

令和2年度

上下水道事業年報

令和2年4月1日～令和3年3月31日



令和3年度 水道週間ポスター展 特選

郡山市立行健第二小学校4年 田代 羽 さんの作品



郡山市上下水道局

令和3年度 水道週間ポスター展（準特選）



準特選 郡山市立緑ヶ丘第一小学校4年 宗像 優奈 さんの作品



準特選 郡山市立行健第二小学校4年 後藤 蕾咲 さんの作品

歴代管理者一覧



水道創設者 今泉 久次郎
(郡山町長)



初代 村越 今朝蔵
(昭和41年10月～昭和46年12月)



第2代 鈴木 辰治
(昭和47年1月～昭和51年12月)



第3代 柳沼 善一郎
(昭和52年6月～昭和56年6月)



第4代 佐藤 喜康
(昭和56年6月～昭和60年6月)



第5代 國分 敏彦
(昭和61年8月～平成5年4月)



第6代 栗崎 宏元
(平成5年7月～平成13年6月)



第7代 渡邊 拓
(平成13年7月～平成20年6月)



第8代 降矢 正一
(平成20年7月～平成26年3月)



第9代 小野 利信
(平成26年4月～平成30年3月)



第10代 村上 一郎
(平成30年4月～令和3年9月)



第11代 野崎 弘志
(令和3年9月～)

目 次

共 通 事 項

1 機構・事務分掌	
(1) 組織機構図 (R3.3.31 現在)	1
(2) 職員現員表 (R3.3.31 現在)	2
(3) 年齢別・勤続年数別職員構成	3
(4) 有資格職員数	3
(5) 事務分掌	4
2 資料	
(1) 郡山市上下水道事業経営審議会	9
(2) 水道水源保全の取り組み	17
(3) 広聴広報活動	17

水 道 事 業

上水道給水区域図

1 事業の沿革	19
2 水道施設の概要	
(1) 浄水場	26
(2) 増圧ポンプ場	29
(3) 耐震性貯水槽	30
(4) 減圧弁	30
(5) 遠方監視施設 (中央監視)	31
3 業務量の推移 (直近 10 か年)	32
4 事業の概要	
(1) 令和 2 年度水道事業の概要	35
(2) 事業の沿革	36
(3) 第 1 次～第 6 次拡張事業の概要	37
(4) 第 7 次拡張事業の概要	38
(5) 第 8 次事業の概要	39

5	取水・浄水	
	(1) 取水量	40
	(2) 薬品	42
	(3) 残留塩素測定結果 (12 か所)	43
	(4) 水質検査結果	44
6	給水	
	(1) 給水量	46
	(2) 電力使用量	50
	(3) 電力使用料金	54
	(4) 有効 (有収・無収) 水量及び無効水量	58
	(5) 配水管等	59
	(6) メーターの設置及び管理	60
	(7) 消火栓の設置数及び修繕基数	60
	(8) 漏水調査 (委託)	61
	(9) その他の漏水調査結果	62
	(10) 修繕	63
	(11) 水道加入金	64
7	業務・料金	
	(1) 検針業務	66
	(2) 徴収業務	67
	(3) 口径別・月別使用水量	70
	(4) 口径別・月別調定額	70
	(5) 口径別使用水量及び調定額の推移	72
8	経営・財務	
	(1) 予算決算対比表	76
	(2) 比較損益計算書	78
	(3) 比較貸借対照表	80
	(4) 機能別費用分析	82
	(5) 水道料金と企業債元利償還金との比較	84
	(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較	85

(7) 企業債明細	86
(8) 固定資産明細	86
(9) 経営財務分析	88
9 資料	
(1) 水道料金	96
(2) 水道加入金	96
(3) 手数料	97
(4) 水道料金の変せん	98
(5) 水道加入金の変せん	102
(6) 郡山市水道事業ガイドライン業務指標 (PI)	103

工業用水道事業

1 沿革	
(1) 年表	108
(2) 業務量の推移	108
2 事業の概要	
(1) 給水状況	109
(2) 財政状況	109
3 業務	
(1) 給水量及び有収水量	110
(2) 取水量、給水量及び電力使用量	111
(3) 施設の概要	112
(4) 使用水量及び調定実績	113
4 財務	
(1) 損益計算書	114
(2) 貸借対照表	115
(3) 固定資産明細書	117

簡易水道事業

1 簡易水道事業の概要	118
-------------	-----

簡易水道事業給水区域図

公共下水道事業

下水道処理区域図

汚水処理人口普及率の推移	120
1 事業の沿革	121
2 下水道施設の概要	
(1) 管理センター・処理場	123
(2) 汚水ポンプ場	123
(3) 雨水ポンプ場	124
3 業務量の推移（直近 10 か年）	125
4 事業の概要	
(1) 令和 2 年度下水道事業の概要	128
(2) 事業の沿革	129
5 汚水処理	
(1) 処理水量	132
(2) 発生汚泥量	133
(3) 放流水質検査結果（湖南浄化センター）	133
6 業務・料金	
(1) 下水道使用料の調定及び収入	134
(2) 受益者負担金の調定及び収入（流域関連公共下水道のみ）	135
(3) 受益者分担金の調定及び収入（特定環境保全公共下水道のみ）	135
7 経営・財務	
(1) 予算決算対比表	136
(2) 比較損益計算書	138
(3) 比較貸借対照表	140
(4) 機能別費用分析	142
(5) 下水道使用料と企業債元利償還金との比較	144
(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較	145
(7) 企業債明細	146

(8) 固定資産明細	146
(9) 経営財務分析	148
8 資料	
(1) 下水道及び農業集落排水施設使用料	154
(2) 受益者負担金	154
(3) 受益者分担金	154
(4) 下水道使用料の変せん	155
(5) 受益者負担金の変せん	156
(6) 受益者分担金の変せん	156

農業集落排水事業

1 施設概要	157
2 業務量の推移（直近 10 か年）	160
3 事業の概要	
(1) 令和 2 年度農業集落排水事業の概要	167
(2) 処理水量	168
(3) 発生汚泥量	169
(4) 放流水質検査結果	170
4 業務・料金	
(1) 農業集落排水施設使用料の調定及び収入	174
(2) 受益者分担金の調定及び収入	174
5 経営・財務	
(1) 予算決算対比表	175
(2) 比較損益計算書	177
(3) 比較貸借対照表	179
(4) 機能別費用分析	181
(5) 農業集落排水施設使用料と企業債元利償還金との比較	183
(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較	183
(7) 企業債明細	183
(8) 固定資産明細	183

(9) 経営財務分析	187
------------------	-----

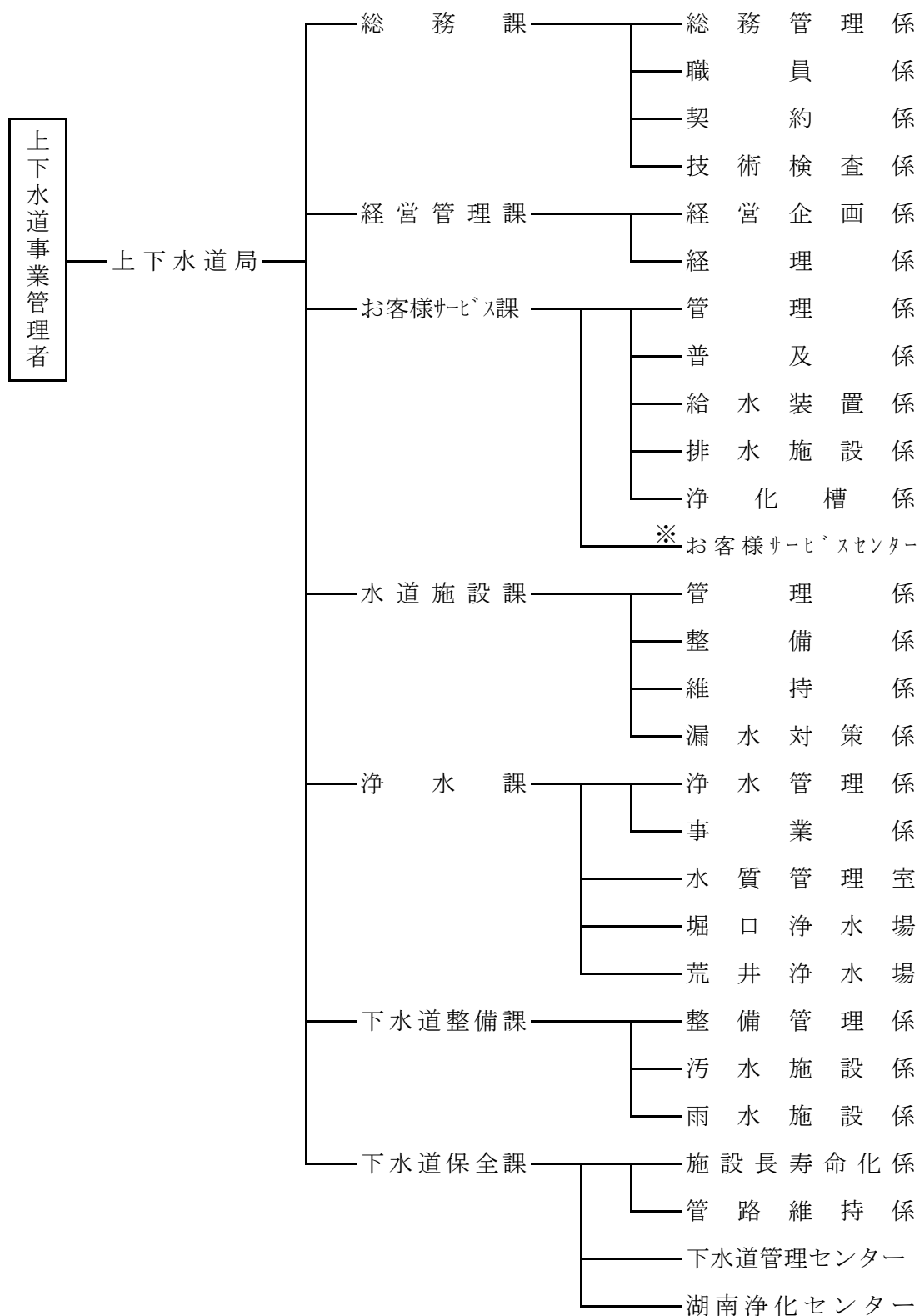
合併処理浄化槽

1 合併処理浄化槽設置補助と維持管理費補助の推移	188
2 市内に設置された合併処理浄化槽の基数	188

共 通 事 項

1 機構・事務分掌等

(1) 組織機構図 (3. 3. 31現在)



※・・・お客様サービスセンターは、料金関係業務の包括委託により第一環境㈱東北支店が実施。

(2) 職員現員表 (3. 3. 31現在)

(単位：人)

職名 所属名	局	次	参	課	堀口	ン下	主	課	場堀	荒井	ン下	室	主	主	係	主	主	技	主	技	計	
	長	長	事	長	浄水場長	下水道管理センター所長	幹	長補佐	浄水場副長	浄水場長	下水道管理センター次長	長	主任主査	主任技査	長	任	査	査	事	師		
局全体	1	2		5	1	1	3	7	1	1			4	12	5	48	19	26	6	7	149	
局	1	2																			3	
総務課	課長																					
	課長補佐							2													2	
	総務管理係												1			2	1			1	5	
	職員係														1	2				1	4	
	契約係															1	3				4	
	技術検査係														1	1						2
計								2				1	1	1	6	4			2		17	
経営管理課	課長			1																	1	
	課長補佐							1													1	
	経営企画係												1		3	1	1				6	
	経理係														1	2	3			1	7	
計				1			1					1	1	5	4	1	1				15	
お客様サービス課	課長																					
	課長補佐							1													1	
	管理係												1		1	3				1	6	
	普及係												1		1	2					4	
	給水装置係													1	3	1				1	6	
	排水施設係													1	3	1	1				6	
	浄化槽係													1		1				1	3	
計							1					3	2	8	8	1	3				26	
水道施設課	課長			1																	1	
	課長補佐							1													1	
	管理係												1		1		1				3	
	整備係													1		4		5		1	11	
	維持係													1		2		2			5	
	漏水対策係													1		2					2	5
	計				1			1					3	1	9		8			3	26	
浄水課	課長			1																	1	
	課長補佐							1													1	
	浄水管理係													1	1	1	1				4	
	事業係													1	2						3	
	水質管理室							1											1		3	
	堀口浄水場									1						3					5	
	荒井浄水場															2		1		1	5	
計				1	1		2		1	1			2	8	1	3			2	22		
下水道整備課	課長			1																	1	
	課長補佐							1													1	
	整備管理係												1		3	1	1				6	
	汚水施設係												1		1		4				6	
	雨水施設係													1	3		3				7	
計				1			1					2	1	7	1	8				21		
下水道保全課	課長			1																	1	
	課長補佐							1													1	
	施設長寿命化係												1		1	1	1				4	
	管路維持係													1	1		2			1	5	
	下水道管理センター						1	1							3		2			1	8	
計				1	1	1	1					1	1	5	1	5			2	19		

※1 再任用職員を除く。 ※2 職を兼務する場合は、上位の職で集計している。

※3 事業別内訳は、水道担当職員78名、工業用水道担当職員1名、下水道担当職員69名、農業集落排水担当職員1名となる。

(3) 年齢別・勤続年数別職員構成

ア 年齢別職員構成

年齢 \ 職種	事務職員	技術職員	計	
			人員 (人)	構成比率 (%)
20 歳 以下	0	0	0	0.0
21 ~ 25	2	0	2	1.4
26 ~ 30	4	4	8	5.4
31 ~ 35	2	12	14	9.4
36 ~ 40	7	10	17	11.4
41 ~ 45	11	13	24	16.1
46 ~ 50	6	21	27	18.1
51 ~ 55	15	23	38	25.5
56 ~ 58	3	7	10	6.7
59 歳 以上	4	5	9	6.0
計	54	95	149	100.0
平均年齢	45歳 8 月	46歳 8 月	46歳4月	—

※再任用職員を除く

イ 勤続年数別職員構成

年数 \ 職種	事務職員	技術職員	計	
			人員 (人)	構成比率 (%)
1 年 未 満	1	2	3	2.0
1 ~ 2	2	2	4	2.7
3 ~ 4	0	1	1	0.7
5 ~ 6	2	8	10	6.7
7 ~ 8	2	6	8	5.4
9 ~ 10	1	4	5	3.3
11 ~ 12	5	2	7	4.7
13 ~ 14	2	0	2	1.3
15 ~ 19	9	8	17	11.4
20 ~ 24	4	25	29	19.5
25 ~ 29	18	24	42	28.2
30 ~ 34	7	11	18	12.1
35 ~ 39	1	2	3	2.0
40 年 以上	0	0	0	0.0
計	54	95	149	100.0
平均勤続年数	23年 8 月	21年 2 月	22年 1 月	—

※再任用職員を除く

(4) 有資格職員数

水道技術管理者	28人
布設工事監督者	25人

(5) 事務分掌

総務課

総務管理係

- (1) 局内事務の連絡調整に関する事。
- (2) 行政組織に関する事。
- (3) 事務管理に関する事。
- (4) 規程等の審査及び原本の整備保存に関する事。
- (5) 公印に関する事。
- (6) 公告式に関する事。
- (7) 文書の收受、発送及び完結文書の保存に関する事。
- (8) 広聴広報に関する事。
- (9) 電子計算組織に関する事。
- (10) 公文書の開示及び個人情報の保護に係る連絡調整に関する事。
- (11) 日本水道協会に関する事。
- (12) 日本下水道協会に関する事。
- (13) 関係団体の連絡調整に関する事。
- (14) 局内におけるセーフコミュニティの推進に関する事。
- (15) 庁舎等の維持管理に課すること。
- (16) 課の庶務に関する事。

職員係

- (1) 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務その他勤務条件に関する事。
- (2) 職員の退職管理に関する事。
- (3) 職員の定数に関する事。
- (4) 職員の研修及び人事評価に関する事。
- (5) 職員の福利厚生に関する事。
- (6) 職員の安全衛生に関する事。
- (7) 職員の公務災害に関する事。
- (8) 職員の労働条件及び労働組合に関する事。
- (9) 職員の表彰に関する事。

契約係

- (1) 工事の請負契約に関する事。
- (2) 物品等の購入、修繕その他契約に関する事。

技術検査係

- (1) 工事及び工事用原材料の検査に関する事。
- (2) 建設技術の向上及び継承に関する事。

経営管理課

経営企画係

- (1) 上下水道等事業の企画に関する事。

- (2) 上下水道等事業の認可申請に関する事。
- (3) 上下水道等事業の計画に関する事。
- (4) 上下水道等の経営に関する事。
- (5) 上下水道等の統計に関する事。
- (6) 局内における連携中枢都市圏の推進に関する事。
- (7) 課の庶務に関する事。

経理係

- (1) 予算及び決算に関する事。
- (2) 財政に関する事。
- (3) 現金、有価証券に関する事。
- (4) 金融機関に関する事。
- (5) 貯蔵品に関する事。
- (6) 資産等の総括管理及び処分に関する事。

お客様サービス課

管理係

- (1) 水道使用に関する届出の受付及び処理に関する事。
- (2) 水道料金に関する事。
- (3) 下水道使用料及び農業集落排水施設使用料に関する事。
- (4) 水道料金等の減免に関する事。
- (5) 課の庶務に関する事。

普及係

- (1) 下水道受益者負担金、下水道受益者分担金、農業集落排水受益者分担金及び特別使用受益者協力金に関する事。
- (2) 水洗便所改造資金融資あっせんに関する事。
- (3) 特定環境保全公共下水道接続補助金に関する事。
- (4) 下水道等の普及促進に関する事。

給水装置係

- (1) 給水装置工事の設計審査に関する事。
- (2) 給水装置工事の施行基準に関する事。
- (3) 給水装置工事の検査に関する事。
- (4) 水道メータの管理に関する事。
- (5) 給水装置台帳の管理に関する事。
- (6) 貯水槽水道の指導等に関する事。
- (7) 指定給水装置工事事業者に関する事。

排水施設係

- (1) 排水設備確認申請に関する事。
- (2) 雨水活用補助金に関する事。
- (3) 流入水質規制に関する事。
- (4) 除害施設及び特定事業場に関する事。

- (5) 下水道工事指定店及び下水道排水設備工事責任技術者に関すること。
- (6) 特別使用に関すること。
- (7) 下水道施設の占用及び物件設置（開発行為に係る同意を含む。）に関すること。
- (8) 公共汚水枿の新設（宅内排水設備に伴うものに限る。）に関すること。

浄化槽係

- (1) 浄化槽に関すること。
- (2) 浄化槽保守点検業者の登録に関すること。

水道施設課

管理係

- (1) 配給水施設台帳の管理に関すること。
- (2) 課の所管に係る水道事業の実施計画に関すること。
- (3) 課の所管に係る用地取得に関すること。
- (4) 課の庶務に関すること。

整備係

- (1) 配水施設（浄水課の所管に属するものを除く。）の更新及び改良の工事に関すること。
- (2) 水道施設の新設（他事業に伴う設計、監督等を含む。）の工事に関すること。

維持係

- (1) 配給水施設（浄水課の所管に属するものを除く。）の維持管理に関すること。
- (2) 配給水施設（浄水課の所管に属するものを除く。）の移設の工事及び修繕に関すること。
- (3) 消火栓の設置及び修繕に関すること。

漏水対策係

- (1) 配給水施設（浄水課の所管に属するものを除く。）における漏水防止、調査、及び修繕に関すること。

浄水課

浄水管理係

- (1) 浄水管理の総括に関すること。
- (2) 簡易水道の衛生管理及び技術の指導に関すること。
- (3) 簡易水道施設の拡張及び改良工事に関すること。
- (4) 簡易水道事業の認可申請の手続きに関すること。
- (5) 工業用水道事業に関すること。
- (6) 課の庶務に関すること。

事業係

- (1) 旧豊田浄水場（関連施設を含む。）の維持管理及び施設撤去に関すること。
- (2) 小水力発電に関すること。
- (3) 浄水施設の保全に関すること。

水質管理室

- (1) 水質の検査及び管理に関すること。
- (2) 水処理技術の調査研究に関すること。

- (3) 水質管理の調整に関する事。
- (4) 水道水の放射能検査に関する事。

堀口浄水場

- (1) 堀口浄水場及び熱海浄水場の取水及び導水施設の維持管理に関する事。
- (2) 堀口浄水場、熱海浄水場及び附属施設（本宮館配水池、河内配水池及び多田野配水池を含む。）の維持管理に関する事。

荒井浄水場

- (1) 荒井浄水場の取水及び導水施設の維持管理に関する事。
- (2) 荒井浄水場及び附属施設（高倉配水池、蒲倉配水池及び東部ニュータウン配水池を含む。）の維持管理に関する事。
- (3) 荒井浄水場等の水質の検査及び管理に関する事。

下水道整備課

整備管理係

- (1) 公共下水道等建設事業の設計に関する事。
- (2) 公共下水道等建設事業の用地取得及び補償に関する事。
- (3) その他公共下水道等建設事業に関する事。
- (4) 課の庶務に関する事。

汚水施設係

- (1) 汚水に係る公共下水道等建設事業の設計及び監督に関する事。
- (2) 汚水に係る公共下水道等建設事業の用地取得及び補償に関する事。
- (3) 私道の公共下水道整備に関する事。
- (4) 供用開始の告示に関する事。

雨水施設係

- (1) 雨水に係る公共下水道等建設事業の設計及び監督に関する事。
- (2) 雨水に係る公共下水道等建設事業の用地取得及び補償に関する事。

下水道保全課

施設長寿命化係

- (1) 施設の長寿命化に関する事。
- (2) 下水道台帳の整備及び管理に関する事。
- (3) 管路施設に係る許可及び協議に関する事。
- (4) 止水板設置等工事費補助金に関する事。
- (5) 課の庶務に関する事。

管路維持係

- (1) 管路施設の維持管理に関する事。
- (2) 管路施設の修繕等の設計及び監督に関する事。
- (3) 災害対応業務に関する事。

下水道管理センター

- (1) 下水道施設の運転及び維持管理に関する事。

- (2) 下水道施設に係る許可及び協議に関すること。
- (3) 下水道施設の修繕等の設計及び監督に関すること。
- (4) 下水道施設の水質及び汚泥に関すること。
- (5) 湖南浄化センター及び湖南地区マンホールポンプ場の運転及び維持管理に関すること。
- (6) 農業集落排水処理施設及び農業集落排水地区マンホールポンプ場の運転及び維持管理に関すること。

湖南浄化センター

湖南浄化センターに関すること。

2 資料

(1) 郡山市上下水道事業経営審議会

郡山市上下水道事業経営審議会は、水道事業、下水道事業及び農業集落排水事業の経営について、市長の諮問に応じ必要な事項を審議するため、条例に基づいて設置された市の附属機関です。

委員は、学識経験者、水道、下水道又は農業集落排水施設の使用者で構成し、任期は委嘱日から2年間です。

ア 委員名簿（五十音順）

◎＝会長、○＝副会長

氏名	役職名
安倍 洋子	郡山市婦人団体協議会副会長
伊藤 江梨	税理士
伊藤 清正	郡山信用金庫常務理事
太田 善雄	一般財団法人太田総合病院副理事長
大波 久夫	郡山地区河川愛護協議会長 株式会社波デザイン代表取締役
川面 顕彦	福島河川国道事務所調査第一課長
○小林 裕子	郡山食品工業団地協同組合理事 株式会社福豆屋代表取締役社長
竹谷 金浩	N T T東日本福島支店郡山営業支店長
玉野井 晃	公益社団法人日本水道協会調査部長
◎中野 和典	日本大学工学部教授
平川 真理子	郡山商工会議所女性会会長
満田 仁一	湖南地域総合振興促進協議会長 (湖南町区長会推薦)
渡辺 亨	公益社団法人日本下水道協会企画調査部長

※任期：令和2年4月10日～令和4年4月9日

イ 令和2年度審議事項

	年月日	審議及び報告事項等
諮問	令和2年 4月21日	・諮問
第1回 (書面)	令和2年 4月22日	・郡山市上下水道事業の概要について ・令和2年度の上下水道事業計画について ・郡山市上下水道ビジョン～郡山市上下水道事業中期計画～について ・水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金等について
第2回	令和2年 7月10日	・水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金について ・下水道事業経営戦略の改訂について
第3回	令和2年 9月18日	・令和元年度の上下水道事業会計決算について ・郡山市上下水道ビジョン第2次実施計画及び財政計画について ・水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金について

第4回	令和2年 10月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回審議会審議事項の補足説明について ・水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金の審議の継続について ・上下水道の主要事業の進捗状況について ・中間答申（案）について
中間 答申	令和2年 10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・中間答申
第5回	令和3年 2月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業経営戦略の改訂について ・水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金について
第6回 (書面)	令和3年 3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・郡山市下水道事業経営戦略の改訂について ・令和3年度の上下水道事業計画について



2 郡上下経第 6 9 号
令和 2 年 4 月 2 1 日

郡山市上下水道事業経営審議会
会 長 中 野 和 典 様

郡山市長 品川 萬里

上下水道事業のあり方について（諮問）

本市の水道事業、下水道事業及び農業集落排水事業の健全な経営を図るため、郡山市上下水道事業経営審議会条例第 1 条の規定に基づき、下記の事項について意見を求めます。

記

1 諮問事項

上下水道事業のあり方について

- ・水道料金及び下水道使用料等の算定について
- ・上下水道局資産の活用について
- ・その他諸課題について

2 諮問理由

上下水道は、安全・安心な水の供給、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減及び生活環境の改善などを担い、快適な暮らしを守る重要な都市施設であり、市民生活や産業活動の向上に重要な役割を果たしております。

本市の水道事業は、明治 45 年に近代水道として豊田浄水場から給水を開始し、平成 30 年度末の上水道普及率は 96.0%に達しており、現在は将来の人口減少による水需要の減少を見据え、拡張から維持管理へと事業を大きく転換し、コスト縮減及び災害に強い水道施設の整備を計画的に進めているところであります。

また、下水道事業は、昭和 33 年より事業を進め、汚水処理においては平成 30 年度末の汚水処理人口普及率は 89.9%に達し、現在は地域特性、効率性、経済性を考慮した整備を進めているところであります。

雨水処理においては、平成 26 年 9 月に策定した「郡山市ゲリラ豪雨対策 9 年プラン」を着実に推進しており、昨年麓山調整池が完成し、一部供用を開始した麓山地区では内水被害が軽減されるなど、気候変動に起因する災害対策として効果を上げているところであります。

今後の上下水道事業には、人口の減少に伴う収益の減少が見込まれる一方、保有する施設の老朽化に伴う更新費用の増加や、遊休施設の活用、頻発する自然災害への対策、さらには影響拡大が懸念される新型コロナウイルス感染症への対応など、環境の変化に迅速に対応できる弾力性のある経営やその基盤強化における持続性の確保などが求められております。

つきましては、上下水道事業の経営について、多角的な視点から御意見をいただきたく、諮問するものであります。



令和2年10月30日

郡山市長 品川 萬里 様

郡山市上下水道事業経営審議会

会長 中野 和典

上下水道事業のあり方について（中間答申）

令和2年4月21日付け2郡上下経第69号で諮問がありましたこのことについて、別紙のとおり中間答申します。

1 上下水道事業のあり方について

本審議会は、上下水道事業のあり方について諮問を受け、本年4月22日から都合4回にわたり審議を行った。会議開催に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面審議やインターネット回線を利用したウェブ会議など、本審議会として新たな手法を取り入れながら、慎重に審議を行ったところである。

郡山市の上下水道事業は、安全・安心な水の安定した供給、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減及び生活環境の改善などを担う重要な役割を果たしているところである。今後は人口減少に伴う収益の減少が見込まれる一方、老朽化施設の増大による更新費用の増加や頻発する自然災害への対策など多大な費用が必要となることから、将来にわたり上下水道事業を持続的かつ安定的に運営していくためには、さらなる経営基盤の強化が求められる。

また、郡山市における新型コロナウイルス感染症の感染は、8月以降、拡大が継続しており、予断を許さない状況であるが、社会経済情勢が不安定な状況においても、市民生活に欠くことのできないライフラインである上下水道のサービスを継続して提供していくことが重要となる。

本審議会では、新型コロナウイルス感染症の影響等を見極めながら、より慎重な審議が求められるところであり、来年度に予定している答申に向けて審議を継続するが、郡山市においては、中間答申の内容を踏まえた上下水道事業の経営に努めることを期待する。

(1) 水道料金及び下水道使用料等の算定について

水道料金については、平成29年度から約3%の引き下げを実施したことにより給水収益が減少したものの、料金部門の包括委託など民間活力の導入や上下水道事業の組織統合による経営の効率化を図ったことにより、令和元年度決算では、約13億6千万円の

当期純利益を確保している。

また、郡山市上下水道ビジョン第2次財政計画によると、令和3年度からの4年間とも同程度の当期純利益が確保される見通しである。

当期純利益は、主に施設の建設改良を行う資本的収支の不足分に充てられるが、令和元年10月に改正水道法が施行され、水道事業の基盤強化が求められる中、今後、施設の老朽化に伴い増加する更新需要を的確に見通し、資産を維持していくために必要な費用を含め、適切な規模の財源確保を行わなければならない。

下水道使用料等については、算定対象となる汚水処理事業において、その性質上、一般会計からの基準外繰入金により賄われている部分があるため、経費回収率は約98%であるが、概ね使用料により汚水処理費が回収されており、今後も同程度での推移が予測されている。

現在、国の「下水道財政の在り方に関する研究会」では、使用料や地方財政措置のあり方等が検討されており、本市の下水道使用料等を算定するに当たり、その成果の報告が待たれるところである。

以上のことから、上下水道事業とも、健全な経営が確保されているが、財源の確保にあたっては、新型コロナウイルス感染症が社会経済活動へ与える影響が懸念される中、安易に使用者に負担を求めるのではなく、徹底した経営の効率化を図り、使用者の負担が増加することのないよう配慮する必要がある。

水道料金及び下水道使用料等の算定については、今年度末で算定期間が終了することから審議を進めてきたが、社会情勢や市民生活に与える影響を十分考慮した料金等のあり方について検討を重ねるため、1年間は現行の料金等とし、引き続き審議することが適当である。

(2) 上下水道局資産の活用について

人口減少に伴い収益の減少が見込まれる中、事業を健全に経営していくため、上下水道局で保有する資産の有効活用を検討する必要がある。旧豊田浄水場跡地については、令和元年度で施設撤去が完了しており、旧豊田貯水池の活用を郡山市で検討しているが、活用方針が確定するまでは、浄水場跡地の一時貸付など暫定的な利用による料金外収入の確保を引き続き検討すること。

また、下水道管理センターについては、遊休施設の解体撤去が計画的に進められているが、解体後の速やかな利活用を図るため、引き続き検討を進めること。

さらに、その他の遊休資産など、上下水道局が保有する資産全般について、有効活用、施設の集約及び処分など最適化を検討し、順次展開を図ること。

(3) その他諸課題について

ア 下水道経営戦略の改訂について

下水道事業においては、徹底した効率化・経営の健全化に取り組むため、平成29年度から計画期間を10年間とした「郡山市下水道経営戦略」を策定している。しかし、計画策定から3年が経過し、使用料予測と実績値の乖離が見られることなどから、昨年度策定した「郡山市上下水道ビジョン」における人口予測を用いた使用料予測に加え、最新の事業計画に基づく事業費の把握、財源の確保の見込みなど反映して投資・財政計画を見直し、経営戦略の改訂を行うこと。

イ 新型コロナウイルス感染症の影響への対応について

新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越えるために、インターネットを利用した各種手続きやキャッシュレス決済の推進、施設維持管理における情報の集約化など、ICT・IoTを活用しながら「新しい生活様式」に対応し、感染リスクの低減を目指すことが望まれる。

上下水道事業においては、当初の予測を超える収益の減少が今年度見込まれており、コロナ禍が長期化すれば、今後の事業計画に影響を及ぼすことが懸念される。上下水道は市民生活及び感染拡大防止のため重要なライフラインであることから、社会情勢を見極めながら、将来の事業環境の悪化や市民負担の増加を招くことのないよう、収入及び支出のバランスを十分に意識し、持続可能な事業運営を行うこと。

また、上下水道利用者に対する支援の一環として、料金等の支払いが困難な利用者からの徴収猶予を実施しているが、現在の社会情勢を鑑み、引き続き適切な対応に努めること。

ウ 内水対策について

台風等による大規模自然災害が頻発する中、郡山市においても、浸水被害が発生しており、その対策には最優先で取り組む必要がある。上下水道局で所管する内水対策については、公共下水道雨水対策整備事業や雨水貯留施設等整備事業（ゲリラ豪雨対策9年プラン）によるハード整備に加え、市民が設置する雨水貯留タンクや建物への浸水を防ぐ止水板に対する補助などのソフト対策を行っているが、今後も国、県、市が連携し浸水対策に取り組むとともに、自助・共助・公助の考え方にに基づき、各種施策をより一層推進すること。

(2) 水道水源保全の取り組み

将来にわたり安全・安心でおいしい水を提供するため、良質な水源・水質を次世代へ継承することは、水道事業の重要な責務であることから水源保全活動に取り組んでいる。

ア 流域協議会への参加

各流域協議会へ加盟し、関係団体と情報の共有など連携を図っている。

名称	加盟年	活動内容の概要
猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会	2008	流域住民等の水環境保全に関する意識高揚を図る等の目的で、イベントや研修会の開催、各種環境美化活動（ヨシ刈り等）への支援等を実施する。
阿武隈川上流渇水情報連絡会	1997	阿武隈川の河川流量が大幅に減り、渇水状態になったときに被害の状況や降雨の見込みなどの情報交換を積極的に行い、渇水被害の拡大を防ぐための対策を講じる。

(3) 広聴広報活動

ア 水道週間

6月1日から6月7日までの水道週間に関連して、「飲み水を 未来につなごう ぼくたちで」をスローガンに、水道事業について理解と関心を深めてもらうため、様々なイベントを開催した。

(ア) 水道週間ポスター展

展示期間	令和2年7月18日～
展示場所	新型コロナウイルス感染拡大防止のため市ウェブサイトで掲載
募集対象	市内の小学4年生
テーマ	私たちの生活に深いかかわりをもつ水道について、自由に発想、表現したポスター
受賞作品	特選 篠原 瑞葵さん（行健第二小学校） 準特選 飯塚 千沙都さん（小原田小学校） 関口 綾さん（芳山小学校） 入選 20点 佳作 20点 学校賞 行健第二小学校 ※総合的に優秀な成績を収めた学校

市内の小学校12校から、380点の応募があった。

イ その他のイベント

(中止)

ウ ウェブサイト

上下水道に関する情報を市ウェブサイトで詳しく紹介した。

(ア) アドレス

郡山市公式ウェブサイト

<https://www.city.koriyama.lg.jp/>

(イ) コンテンツ

- ・上下水道局からのお知らせ・広報
- ・上下水道の手続き
- ・水道のメンテナンス
- ・水質
- ・浄水場
- ・水道に関する Q&A
- ・水道料金、下水道使用料
- ・郡山市指定給水装置工事事業者一覧
- ・上下水道事業、計画

エ 刊行物

「上下水道のしおり」、「郡山の上下水道施設」及び「水道の水ができるまで」を希望者等に適宜配布した。

オ お客様の声ご意見箱

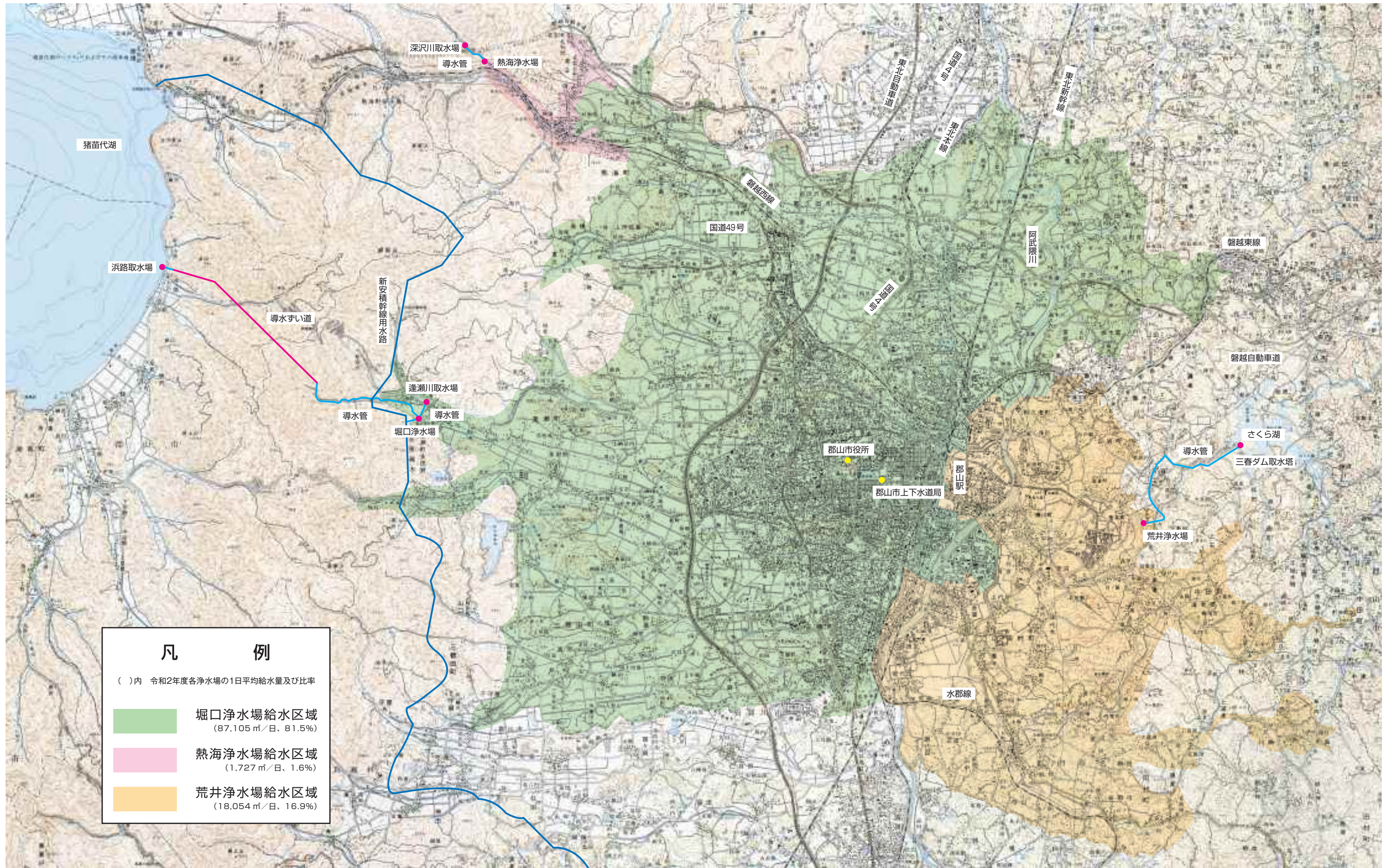
お客様のニーズを的確に把握し、上下水道事業経営に反映させるため、上下水道局庁舎 1 階の執務室入口並びに市ウェブサイト上に「お客様の声ご意見箱」を設置した。

設置場所	投書件数
局 庁 舎	5 件
ウェブサイト	3 件

水 道 事 業

上水道給水区域図

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 3JHf 196)
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



1 事業の沿革

郡山の水道は、江戸時代の享保7年、かんがい用池の皿沼から竹樋を用いて各戸に引水したことに始まり、続いて、高台の井戸を利用した山水道、明治23年には、町の有志により木管を約10kmつないだ多田野水道が完成した。

明治25年に、多田野水道は町に移管されたが、その後、木管の劣化や人口増加に伴う水不足が深刻となり、将来の郡山の発展のため、当時の今泉久次郎町長が近代水道の建設を勇断し、明治45年には安積疏水（明治15年に完成した猪苗代湖からのかんがい用等水路）の分流を水源とした豊田浄水場が、東北で3番目、全国で23番目の近代水道として給水を開始した。

その後、100年のあゆみの中で、産業の発展や人口の増加による水需要の増大に応えるため、昭和54年には猪苗代湖からの直接取水を実現するなど、数次にわたって拡張事業を進めてきた。

水道略年表

西暦	年号	事 項
1722	享保7年	6月 皿沼を改修して皿沼水道を整備する。名主今泉三太郎、小針弥次郎
1768	明和5年	4月 皿沼水道外に東土手より直接竹樋で引水を横田治右衛門等21名が願い出る
1770	〃7年	細沼西から山水道を整備する。阿部、山口、鴨原、横田、境入の諸家から干ばつに付き水道管細沼土手掘り下げを願い出る
1781	天明元年	中井堀出来る。代官中井覚右エ門
1792	寛政4年	7月18日 皿沼水道改修工事始まる
1793	〃5年	5月27日 皿沼水道改修工事完了
1794	〃6年	放し森池（現五十鈴湖）を鳥打ちのために池干を藩で禁ずる
1800	〃12年	9月 皿沼改修工事が行われる
1818	文化15年	2月 大町用水の水井戸再興
1826	文政9年	麓山公園築造にて細沼一部改修
1829	〃12年	長者池出来る（現存せず）1,815坪余
1830	〃13年	11月 小針家山水道改修
1833	天保4年	3月 柏木家山水道出来る
1841	〃12年	阿部家山水道改修
1845	弘化2年	永戸家山水道改修
1846	〃3年	10月 下町伊藤家山水道を下町名主今泉家と半々持ちとする
1847	〃4年	4月 永戸家山水道改修
1848	嘉永元年	10月 高橋家山水道改修
1864	元治元年	9月 阿部、山口、鴨原の諸家用山水道改修
1875	明治8年	9月 高橋家山水道改修
1876	〃9年	6月16日 明治天皇東北行幸、如宝寺の門前清水を御膳水として使う
1881	〃14年	10月5日 明治天皇東北行幸、前の通り門前清水を御膳水とする

1882	明治15年	安積疏水通水 、皿沼の水量を増加する
1886	〃 19年	皿沼水道最後の改修工事、荒池・細沼からも引水する
1887	〃 20年	町内有志が多田野水道を計画
1888	〃 21年	6月 多田野水道使用松材を守山から伐出する
1889	〃 22年	4月 郡山町となる。5月 多田野水道起工。 皿沼水道株券を発行
1890	〃 23年	5月 多田野水道完成。水道条例発布のために水道会社を認めず、町へ寄付申し出る
1892	〃 25年	11月 多田野水道町営となる。多田野水道寄付者に無料給水証を発行する
1897	〃 30年	多田野水道発起人国家褒賞を得る
1901	〃 34年	上水道建設を計画、県から木村技師来る。10月2日 皿沼水道町営を町議会に提出、10月4日 町議会にて町営を議決する
1902	〃 35年	1月 木村案設計成る。2月 菊地案設計成る
1903	〃 36年	3月 皿沼水道郡山町へ移管、8月20日 使用者に町営通知書を出す
1905	〃 38年	6月 今泉久次郎町長神奈川県秦野町水道視察
1906	〃 39年	6月 水道調査費可決、7月 水道調査始まる。12月 本橋案設計成る
1907	〃 40年	2月 改良水道案可決。 3月 布設認可申請。4月 鉄管案を採用
1908	〃 41年	1月 起債認可を申請。2月 下の池（現豊田貯水池）の下に浄水池を新造する
1909	〃 42年	3月 水道委員を設ける。 4月 水道布設の起債及びその償還方法の変更に關する議案が今泉久次郎町長の勇断で可決。10月 水道布設起債申請許可される
1910	〃 43年	3月 勸銀から融資される。5月 臨時水道部設置、8月 地鎮祭、着工
1911	〃 44年	12月 第2期町債申請。疏水路から引水開始
1912	〃 45年	4月1日 豊田浄水場から給水開始。 浄水場完成に伴い皿沼水道 190年の歴史を閉じ、5月 多田野水道を廃止する
1915	大正4年 ）	2月 安積疏水組合へ200円寄付。第1次追設工事（柳内・田中町地内配水管布設及び第5号ろ過池建設）
1917	〃 6年	水道功労者表彰
1918	〃 7年	第2次追設工事（柳内北町・晴門田地区に配水管布設及び第1号ろ過池建設）
1919	〃 8年	第3次追設工事（柳内・東宿地内配水管布設）
1920	〃 9年	第4次追設工事（古館・大堤・柳内・兵庫田・堂前配水管布設）
1921	〃 10年	第5次追設工事（清水台・堤下・坦之越・古館配水管布設）
1922	〃 11年	10月 大滝根川水源案廃案となる。第6次追設工事（堤下・原田地内配水管布設）逢瀬川揚水案町議会で決定
1923	〃 12年	第1次拡張事業計画（臨時水道拡張部を設ける）接合井・逢瀬川ポンプ場・合水井・ろ過池・浄水場・ポンプ場・高架水槽
1924	〃 13年	2月 第1次拡張事業に着手する。 9月 市制を施行する。12月 逢瀬川取水0.5 m³/s 県知事許可
1925	〃 14年	郡山町水道誌発刊

1926	大正15年	3月 第1次拡張事業完成。逢瀬川取水設備に伴う工事完了
1927	昭和2年	浄水場ポンプ1台増設。清水台・赤木・堂前・大重・小原田配水管延長
1928	〃 3年	芳賀小・安積女子高校及び各地へ配水管延長
1929	〃 4年	旧桑野村（開成山）・横塚地区までの配水管延長計画延期となる 湯屋組合料金値上げに反対
1932	〃 7年	安積疏水と水道原水供給の契約を締結する。取水量0.42 m ³ /s
1933	〃 8年	普及率77%に上昇。再び桑野村配水廃案となる
1936	〃 11年	皿沼プール開設に伴い疏水と契約改定
1938	〃 13年	戦争が苛烈になるに伴い施設は老朽化し、機能低下の兆しが見られた 資材不足が甚だしい。非常用水について安積疏水に陳情
1944	〃 19年	
1945	〃 20年	空襲に備え市内井戸水質検査。空襲により水道施設一部破損。終戦
1946	〃 21年	資材不足により水道補修困難となる
1947	〃 22年	戦災復興事業として水道破損修理始める（～昭和24年）
1950	〃 25年	4月 機構改革により水道課新設。第2次拡張事業着手。第9号ろ過池築造送水管拡張。配水管布設2,068m
1951	〃 26年	低区用配水池築造。各地配水管616m布設
1952	〃 27年	8月 水道事業所となる。導水管布設替、低区用ポンプ設置、圧送ポンプ設置
1953	〃 28年	第10号ろ過池築造。南町・北町・桑野外35か所に配水管布設15,952m 地方公営企業法適用、企業会計採用
1954	〃 29年	逢瀬川取水ポンプ増設。長者町・大重等に配水管布設610m
1955	〃 30年	第11号ろ過池築造。特別高区用50馬力ポンプ増設。配水管布設9,081m （布設替688m）。12月 富久山町分水
1956	〃 31年	浄水池築造。茶臼館ほか16か所に配水管布設6,323m
1957	〃 32年	ろ過池改造。取水ポンプ増設。配水管布設11,305m。創設以来の老朽配水管 取替等の改良10か年計画を実施。10月 機構改革、監理・施設・浄水の三課 制を採用。料金改定を実施
1958	〃 33年	4月 水道部となる。配水管布設5,240m（布設替1,350m）。逢瀬川取水設 備工事完成
1959	〃 34年	安積町分水、三穂田村分水承認。配水管布設24,690m
1960	〃 35年	送水ポンプ設置。配水管取替1,010m、送水管布設12,450m
1961	〃 36年	配水管布設2,191m、配水管取替829m。12月 安積町から田村町へ分水
1962	〃 37年	第2次拡張事業完成記念及び50周年記念式典開催。第3次拡張事業着手。 水道新庁舎落成
1963	〃 38年	配水管布設13,121m、導水管布設6,619m
1964	〃 39年	3月 安積町分水量増加承認、3月 喜久田村分水。3月 新産業都市指定受け る。11月 水道局となる

1965	昭和40年	2月 猪苗代湖からの取水について県知事に陳情。 4月 第4次拡張事業着手、着水井・分水井連絡工事布設 228m。 5月 新郡山市誕生。 着水井・接合井・分水井連絡工事布設 325m、配水管布設 11,893m
1966	〃41年	水道事業管理者を設置、村越今朝蔵就任。急速凝集沈でん池・急速ろ過池築造、浄水池築造。配水管布設 12,848m。 4月 分水旧町村（富久山、安積、三穂田、田村、喜久田）上水道に統合。配水管改良工事 5,200m、配水管布設工事 17,992m。料金徴収を委託に切り替える。 8月 第5次拡張事業認可
1967	〃42年	1月 水道料金改定。第5次拡張事業変更計画認可総工費 17億5,830万円。配水管布設 14,151m。堀口浄水場着工
1968	〃43年	熱海水道拡張事業変更認可、給水人口 7,700人。玉川・安子島を区域に入れる。配水管布設 12,133m、布設替 2,451m。 11月 逢瀬川取水地点分割について東北地建許可。 6月 深沢川取水 $0.0348 \text{ m}^3/\text{s}$ 県知事許可
1969	〃44年	水道料金口径別料金体系に変更。配水管布設 4,150m、布設替 1,552m
1970	〃45年	終末処理場（下水道）一部完成。配水管布設 10,596m、布設替 6,481m
1971	〃46年	堀口浄水場完成。 10月 水道創設 60周年記念式典開催、「郡山市水道史」発刊
1972	〃47年	1月 水道事業管理者鈴木辰治就任。 2月 安積疏水が水道原水 $15 \text{ 個}/\text{s}$ （個は体積を表す単位、 $0.42 \text{ m}^3/\text{s}$ ）分離に同意。国営安積疏水農業利水事業と郡山市上水道の共同工事に関する協定書締結
1973	〃48年	2月 猪苗代湖取水 $0.491 \text{ m}^3/\text{s}$（北陸地建）、南川取水 $0.42 \text{ m}^3/\text{s}$（東北地建）許可による単独水利権取得。 第6次拡張事業着手事業費 136億5,592万円。熱海水道拡張事業完成。 6月 浜路取水 $0.89 \text{ m}^3/\text{s}$ 北陸地建許可
1975	〃50年	7月 水道料金改定、改定率 66.9%。 3月 導水ずい道工事着工
1977	〃52年	6月 水道事業管理者柳沼善一郎就任。 11月 導水ずい道貫通総延長 5,304.6m
1978	〃53年	6月 水道料金改定、改定率 19.87%。 6月 導水ずい道竣工
1979	〃54年	5月 導水ずい道通水式挙行 1日 $76,896 \text{ m}^3$ を猪苗代湖から取水開始
1980	〃55年	第7次拡張事業着手事業費 245億7,000万円。 6月 水道料金改定、改定率 17.89%
1981	〃56年	6月 水道事業管理者佐藤喜康就任。 8月 三春町への分水協定締結、分水開始
1982	〃57年	6月 水道料金改定、改定率 28.62%。水道創設 70周年記念事業として水道発祥の地清水池を整備
1983	〃58年	3月 県の斡旋により猪苗代湖からの水利取得について東京電力と合意。 2億6,800万円で調印
1984	〃59年	4月 施設整備事業着手、事業費 33億4,300万円 6月 水道料金改定、改定率 15.07%

1985	昭和60年	5月 豊田浄水場貯水池が近代水道百選に選ばれる。第7次拡張事業変更認可申請事業費 333 億円。施設整備事業費の変更 21 億 7,500 万円
1986	〃 61年	3月 「郡山市水道史」続編発刊。8月 水道事業管理者国分敏彦就任 9月 ふくしまの水 30 選に選ばれる (清水池)
1987	〃 62年	水道発祥の地清水池公園を整備
1988	〃 63年	施設整備事業完成。6月 水道料金改定、改定率 17.78%
1989	平成元年	4月 熱海浄水場無人化運転。7月 水道料金に消費税転嫁。10月 機構改革、総務・経理・料金・配水・浄水・建設の6課制となる。11月 荒井浄水場造成工事着工。庁舎建設事業着手、事業費 13 億 5,000 万円
1990	〃 2年	4月 訪問集金制から納付制となる。6月 水道週間に水道の法律制定 100 周年を記念して親子ハイキングと記念植樹を実施 8月 水道事業管理者国分敏彦再任
1991	〃 3年	4月 集合住宅の水道料金算定の特例を制度化。 10月 水道創設 80 年記念及び水道局庁舎落成記念式典を開催
1992	〃 4年	11月 荒井浄水場建設工事始まる
1993	〃 5年	3月 第7次拡張事業第2次変更認可事業費 547 億円(平成9年度までの事業費 178 億円)。7月 水道事業管理者栗崎宏元就任 10月 郡山市水道事業基本計画策定 (計画期間:平成5年度~平成14年度)
1994	〃 6年	1月 三春ダム取水 0.493 m³/s 東北地建許可。 6月 水道料金改定、改定率 27.51%
1995	〃 7年	1月 阪神・淡路大震災における災害支援 8月 郡山市水道事業経営審議会設置
1996	〃 8年	3月 県中地域水道用水供給企業団設立
1997	〃 9年	3月 県中地域水道用水供給事業認可。7月 水道事業管理者栗崎宏元再任 7月 荒井浄水場給水開始 (運転維持管理業務は民間委託)
1998	〃 10年	4月 荒井浄水場給水開始式典開催、5月 本格給水を開始
1999	〃 11年	4月 水道開閉栓業務を民間委託。5月 三春町への分水終了
2000	〃 12年	11月 豊田浄水場に非常用給水設備を設置
2001	〃 13年	4月 集合住宅の各戸検針・料金徴収を実施。豊田浄水場運転維持管理業務一部民間委託 (排水処理設備) 6月 水道創設 90 周年記念誌発刊。7月 水道事業管理者渡邊拓就任
2002	〃 14年	4月 『郡山市水道事業基本計画ウォータープロジェクトこおりやま 21』策定
2003	〃 15年	3月 郡山市水道局災害対策計画を策定 3月 第7次拡張事業第2期 (平成10年度~平成14年度) 完了。荒井浄水場の施設能力が 42,000 m ³ /日となる

2004	平成16年	10月 郡山市水道局キャラクターデザイン決定 10月 新潟中越地震における災害支援
2005	〃17年	2月 郡山市水道局キャラクターデザイン愛称決定「きららん」 4月 豊田及び熱海浄水場運転維持管理業務全面民間委託 7月 水道事業管理者渡邊拓再任
2007	〃19年	3月 郡山市水道事業中期経営計画を策定
2008	〃20年	3月 第8次事業変更認可、事業費 264 億円 4月 浄水施設統合事業着手 7月 水道事業管理者降矢正一就任
2010	〃22年	3月 『郡山市水道事業基本計画 こおりやまウォータービジョン』策定（計画期間：平成 22 年度～平成 31 年度） 4月 堀口浄水場運転維持管理業務一部民間委託（夜間）
2011	〃23年	1月 豊田浄水場で野鳥の死骸から高病原性鳥インフルエンザウイルス検出 3月 11日 東日本大震災 （東北地方太平洋沖地震 M9.0）37,000 戸断水。4月 1日復旧。3月 東京電力福島第一原子力発電所の事故により、豊田浄水場の水道水から乳児の摂取指標値を超える放射性ヨウ素検出。水道水の放射性物質モニタリング検査を実施*
2012	〃24年	4月 水道創設 100 周年を迎える 7月 水道事業管理者降矢正一再任 8月 水道創設 100 周年記念事業「水と遊ぼうフェスティバル」を開催
2013	〃25年	3月 水道創設 100 周年記念式典を開催 3月 猪苗代湖取水変更。浜路 1.225 m ³ /s、上戸 0.156 m ³ /s 北陸地方整備局許可 3月 浄水施設統合事業の完了により、豊田浄水場を廃止（31日） 4月 1日 堀口浄水場から旧豊田浄水場給水区域へ給水開始（施設能力 122,000 m ³ /日） 10月 日本水道協会平成 25 年度全国会議（公益社団法人日本水道協会主催）及び水道展（一般社団法人日本水道工業団体連合会主催）がビッグパレットふくしまにおいて開催される（23日～25日） 12月 国営新安積土地改良事業によって造成された土地改良財産（新安積幹線用水路）の共有持分付与に関する協定を東北農政局と締結
2014	〃26年	2月 国営新安積土地改良事業によって造成された土地改良財産の共有持分付与の対価金 4 億 8,316 万 7,964 円を東北農政局へ納入 4月 水道事業管理者小野利信就任 4月 料金課の名称をお客様サービス課に変更 7月 緊急時連絡管の布設工事に着手
2015	〃27年	1月 旧豊田浄水場の施設等撤去工事に着手

2017	平成29年	<p>4月 上下水道組織統合により上下水道局発足 総務課、経営管理課、お客様サービス課、水道施設課、浄水課、下水道整備課、下水道保全課の体制となる。</p> <p>4月 お客様サービスセンター開設（料金部門の包括委託実施）</p> <p>4月 水道料金改定、改定率△3%</p>
2018	〃30年	4月 上下水道事業管理者村上一郎就任
2019	〃31年	<p>3月 『郡山市水道事業経営戦略』策定 （計画期間：平成31年度～令和11年度）</p>
2020	令和2年	<p>3月 『郡山市上下水道ビジョン』策定 （計画期間：令和2年度～令和11年度）</p>

※2011（平成23）年4月17日以降、本市水道水から放射性物質は検出されていない。

2 水道施設の概要

(1) 浄水場

堀口浄水場		施設能力 122,000m ³ /日
取水施設	逢瀬川	取水げき、取水ポンプ 6.95m ³ /分×44m×75kW×3台 取水量 19,958m ³ /日
	浜路 (猪苗代湖)	取水塔 正方形鋼製 5m×5m 高さ 18.7m 導水管 SP φ1,500mm L=187m 取水量 105,840m ³ /日
	堀口分水工 (猪苗代湖)	取水口 幅1.86m×高さ0.91m 取水量 13,478m ³ /日
導水施設	専用導水ずい道	2R=2m L=5,304.6m
	導水管	浜路系 SP φ700mm~1,000mm L=3,297.6m 上戸系 DIP φ800mm L=244.7m 逢瀬川系 SP φ600mm L=649.8m
	調圧水槽	内径5m×深18.6m
	減勢槽	4m×4m×深7.15m×2槽
	沈砂池	4m×35.5m×深3.5m×3池
浄水施設	着水井	浜路系 4m×5.4m×深4.5m×2系列、上戸系 2m×7m×深4.5m
	混和池	浜路系 4m×3.6m×深4.5m×2系列、上戸系 2m×2m×深4.5m
	薬品沈でん池	横流式薬品沈でん池 12m×46m×深3m×2池×2系列 傾斜板式(横流)薬品沈でん池 13.5m×24m×深3.8m×2池×1系列 8.8m×33.45m×深3.7m×2池×1系列
	ろ過池	緩速ろ過池 27.5m×40m×3池、31.2m×40m×3池(1池予備) (1,100m ² ×3池+1,248m ² ×2池)×3.5m/日≒20,000m ³ /日 急速ろ過池 4m×8m×16池(2池予備)、3.2m×6.4m×8池 (32m ² ×14池×125m/日)+(20.48m ² ×8池×122m/日)≒76,000m ³ /日 7.5m×3.75m×6池(1池予備) (28.1m ² ×5池×185m/日)≒26,000m ³ /日
	薬注設備	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入装置、液体苛性ソーダ(NaOH)注入装置、 次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置
	消毒設備	塩素混和池、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置
	浄水池	2,000m ³ ×1池、5,000m ³ ×2池 計12,000m ³
	排水処理設備	排水池、排泥池、濃縮槽、加圧脱水機、天日乾燥床
	自家発電設備	6,600V、500kVA(400kW)
	管理棟	事務室、操作室、水質計器室
薬注棟	電気室、薬注室、会議室	
送水施設	送水管 SP φ600mm 8,724m、DIP φ1,000mm 1,627m、DIP φ800mm 2,531m	
配水施設	配水池 本宮館 8,800m ³ ×2池、河内 10,000m ³ ×3池、多田野 10,000m ³ ×1池(2槽式)、 板橋 336m ³ ×1池(2槽式) 計57,936m ³	

熱海浄水場			施設能力	2,800m ³ /日
取水施設	深 沢 川	取水ぜき、沈砂池 1.5m×12.5m×深2.9m×1池 取水量 3,000m ³ /日		
	高濁度処理施設	ろ過装置 φ2,000mm×高4.5m×2基、原水槽 21m ³ 、処理水槽 79m ³ 処理水量 125m ³ /時		
導水施設	導水管	DIP φ250mm L=632m		
浄水施設	着水井	2.5m×5m×深2.5m		
	沈でん池	7.5m×40m×深3.2m×1池		
	緩速ろ過池	10m×18m×4池(1池予備)、180m ² ×3池×5.2m/日≒2,800m ³ /日		
	消毒設備	薬注室、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置		
	浄水池	6m×7.5m×深2.5m×1池 112.5m ³		
	自家発電設備	200V、100kVA(80kW)		
	管理棟	操作室、ポンプ室、電気室		
送水施設	送水ポンプ	1.6m ³ /分×21.2m×11kW×3台(1台予備)		
	送水管	DIP φ300mm L=252m		
配水施設	配水池	500m ³ ×1池、769m ³ ×1池、2,000m ³ ×1池 計3,269m ³		

荒井浄水場		施設能力	42,000m ³ /日	
取水施設	三春ダム (大滝根川)	取水塔 取水量 42,595m ³ /日		
導水施設	導水トンネル内	SUS φ1,000mm L=301m		
	導水管	SP・DIP・SUS φ1,000mm L=4,170m		
浄水施設	沈砂池	5.7m×17.5m×深4m×1池		
	着水井	6.4m×2.2m×深4.2m×1池		
	傾斜板式 薬品沈でん池	急速混和池 3m×3m×深3.77m×2池 フロック形成池 3.7m×12m×深3.7m×3段×2池 傾斜板式沈でん池 12m×21.5m×深4.5m×2池		
	急速ろ過池	中塩素接触槽 6m×12m×深5.53m×2池 ろ過速度 120m/日		
	高度 浄水 処理	オゾン処理設備	オゾン発生装置 1.5kgO ₃ /時 × 2台 オゾン接触槽 6m×12m×深5.6m×2池	
		活性炭吸着池	3.8m×7.3m×8池	
	薬品注入設備	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入装置、次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置 液体苛性ソーダ(NaOH)注入装置		
	消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム(NaClO)注入装置		
	排水処理設備	排水池、濃縮槽、加圧脱水機		
	自家発電設備	6,600V、1,000kVA(800kW)		
	管理本館	事務室、水質試験室、制御管理室、会議室		
	機械棟	ポンプ室、薬注室、電気室、発電機室、検水室、オゾン発生機室		
	脱水機棟	脱水機室、補機室、搬出室、電気室、ポンプ室、監視室、分析室		
	送水施設	送水ポンプ	3.6m ³ /分×74m×75kW×2台 3.19m ³ /分×85m×75kW×3台	
送水管		DIP φ250mm~400mm L=10,007m		
配水施設	配水池	浄水池兼配水池(浄水場内) 8,920m ³ ×2池、東部ニュータウン 3,000m ³ (2槽式) 高倉 3,100m ³ (2槽式)、上石 450m ³ (2槽式)、蒲倉 1,660m ³ (2槽式)、川曲 10m ³ (2槽式)		

(2) 増圧ポンプ場

番号	名称	設備の概要	設置・改造 年月	設定圧力	備考
1	新池下増圧ポンプ場	1 ポンプ 1.00m ³ /min×63m×22.0kW ×3台 2 受水槽 320.00m ³	平成元年3月	0.65MPa	並列交互運転
2	西部第二工業団地 増圧ポンプ場	1 ポンプ 1.20m ³ /min×76m×30.0kW ×3台 2 受水槽 200.00m ³	平成2年3月	0.66MPa	並列交互運転
3	高森増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.28m ³ /min×55m×5.5kW ×2台 2 受水槽 30.00m ³	平成2年3月	0.45MPa	単独交互運転
4	大田第一増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.90m ³ /min×77m×18.5kW ×2台 2 受水槽 70.00m ³	平成5年7月	0.65MPa	単独交互運転
5	大田第二増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.64m ³ /min×77m×15.0kW ×2台 2 受水槽 70.00m ³	平成5年7月	0.65MPa	単独交互運転
6	西田三町目 増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.12m ³ /min×65m×3.7kW ×2台 2 受水槽 24.00m ³	平成9年3月	0.73MPa	単独交互運転
7	長橋工業団地 増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.65m ³ /min×60m×15.0kW ×3台 2 受水槽 220.00m ³	平成10年3月	0.66MPa	並列交互運転
8	三穂田増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.75m ³ /min×57m×15.0kW ×3台 2 受水槽 84.00m ³	平成10年3月	0.62MPa	並列交互運転
9	玉川増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.50m ³ /min×110m×18.5kW ×3台 2 受水槽 250.00m ³	平成11年2月	0.65MPa	並列交互運転
10	山田原増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.42m ³ /min×95m×15.0kW ×2台 2 受水槽 72.00m ³	平成12年3月	0.93MPa	単独交互運転
11	草倉沢増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.22m ³ /min×76m×7.5kW ×2台 2 受水槽なし(堀口浄水場φ600配水管より直結)	平成12年3月	0.60MPa	単独交互運転
12	根木屋増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.62m ³ /min×90m×18.5kW ×2台 2 受水槽 90.00m ³	平成12年3月	0.80MPa	単独交互運転
13	鬼生田増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.20m ³ /min×70m×7.5kW ×2台 2 受水槽 45.00m ³	平成14年8月	0.67MPa	単独交互運転
14	熱海増圧ポンプ場	1 ポンプ 0.23m ³ /min×45m×3.7kW ×2台 2 受水槽 40.00m ³	昭和63年3月	0.40MPa	単独交互運転
15	上石中継ポンプ場	1 ポンプ 1.40m ³ /min×126m×55kW ×2台 2 受水槽 126.00m ³	平成14年4月	水位制御	単独交互運転
16	上道渡ポンプ場	1 ポンプ 0.24m ³ /min×93m×11.0kW ×2台 2 受水槽 12.50m ³	平成19年3月	水位制御	単独交互運転
17	川曲ポンプ場	1 ポンプ 0.07m ³ /min×58m×3.7kW ×2台 2 受水槽 12.50m ³	平成19年3月	水位制御	単独交互運転
18	御館給水ポンプ場	1 ポンプ 0.15m ³ /min×83m×7.5kW ×2台 2 受水槽 6.00m ³	平成20年4月	0.77MPa	並列交互運転
19	板橋中継ポンプ場	1 ポンプ 0.42m ³ /min×96m×15.0kW ×2台 2 受水槽 30.00m ³	平成30年2月	水位制御	単独交互運転
20	板橋配水場 (場内増圧ポンプ場)	1 ポンプ 0.13m ³ /min×43m×3.7kW ×2台 2 受水槽 384.00m ³	平成31年3月	0.35MPa	単独交互運転

(3) 耐震性貯水槽

No.	設置箇所	所在地	容量 m ³	設置年月
1	希望ヶ丘団地駐車場	希望ヶ丘地内	100	平成2年5月
2	芳賀小学校校庭	芳賀二丁目地内	50	平成4年3月
3	四ツ長公園	安積二丁目地内	50	平成5年3月
4	行健小学校職員駐車場	富久山町久保田地内	50	平成6年3月
5	開成山公園西側駐車場	開成一丁目地内	50	平成8年3月
6	西部公園	柏山地内	50	平成8年3月
7	香久池公園	香久池一丁目地内	50	平成9年3月
8	酒蓋公園	鶴見坦二丁目地内	50	平成9年3月
9	西ノ内公園	西ノ内二丁目地内	50	平成10年3月
10	緑ヶ丘ふれあいセンター駐車場	緑ヶ丘東三丁目地内	50	平成10年3月
11	郡山消防署駐車場	堂前地内	50	平成11年2月
12	郡山駅西口駅前広場	駅前二丁目地内	50	平成11年6月
13	荒井中央公園	安積町荒井地内	50	平成11年3月
14	21世紀記念公園	麓山一丁目地内	50	平成13年3月
15	芳山公園	虎丸町地内	50	平成14年3月
計			800	

(4) 減圧弁

番号	名称	口径	減圧弁設定圧 MPa	一次圧 MPa	二次圧 MPa
1	美女池減圧弁	φ 600	0.43	0.60	0.43
2	朝日減圧弁	φ 500	0.58	0.59	0.58
3	清水内減圧弁	φ 400	0.45	0.58	0.45
4	梅沢減圧弁	φ 150	0.65	0.73	0.65
5	八丁目減圧弁	φ 150	0.35	0.46	0.35
6	希望ヶ丘減圧弁	φ 100	0.35	0.49	0.35
7	蛇石山減圧弁	φ 100	0.20	0.42	0.20
8	河内減圧弁	φ 100	0.45	0.75	0.45
9	山田原減圧弁	φ 75	0.40	0.85	0.40
10	多田野減圧弁	φ 50	0.25	0.62	0.25
11	金沢減圧弁	φ 300	0.45	0.86	0.45
12	柿の口減圧弁	φ 250	0.40	0.82	0.40
13	あぶくま台減圧弁	φ 150	0.33	0.74	0.33
14	上石減圧弁	φ 150	0.70	1.15	0.70
15	下枝減圧弁	φ 100	0.45	0.98	0.45
16	川曲減圧弁	φ 50	0.30	0.85	0.30
17	菜根減圧弁	φ 700	0.33	0.52	0.33
18	小川減圧弁	φ 100	0.70	0.75	0.70

(5) 遠方監視施設 (中央監視)

	モニター名	設置場所	適用	水系	口径
増 圧 ポ ン プ 設 備 等	新池下増圧ポンプ場	喜久田町堀之内	水圧・水量・警報	堀口	200
	西部第二工業団地増圧ポンプ場	待池台一丁目	水圧・水量・警報	堀口	300
	高森増圧ポンプ場	熱海町安子島	水圧・水量・警報	堀口	150
	大田第一増圧ポンプ場	西田町木村	水圧・水量・警報	堀口	150
	大田第二増圧ポンプ場	西田町大田	水圧・水量・警報	堀口	100
	西田三丁目増圧ポンプ場	西田町三丁目	水圧・水量・警報	堀口	100
	長橋工業団地増圧ポンプ場	待池台一丁目	水圧・水量・警報	堀口	150
	三穂田増圧ポンプ場	三穂田町山口	水圧・水量・警報	堀口	300
	玉川増圧ポンプ場	熱海町玉川	水圧・水量・警報	堀口	200
	山田原増圧ポンプ場	逢瀬町多田野	水圧・水量・警報	堀口	150
	草倉沢増圧ポンプ場	逢瀬町多田野	水圧・水量・警報	堀口	100
	根木屋増圧ポンプ場	西田町根木屋	水圧・水量・警報	堀口	100
	鬼生田増圧ポンプ場	西田町鬼生田	水圧・水量・警報	堀口	100
	熱海増圧ポンプ場	熱海町高玉	水圧・水量・警報	熱海	100
	上石中継ポンプ場	中田町上石	水位・水量・警報	荒井	200
	上道渡ポンプ場	田村町上道渡	水位・水量・警報	荒井	100
	川曲ポンプ場	田村町川曲	水位・水量・警報	荒井	100
	御館給水ポンプ場	中田町下枝	水圧・水量・警報	荒井	100
	上石配水池	中田町上石	水位・水量・警報	荒井	200
	川曲配水池	田村町川曲	水位・水量・警報	荒井	50
板橋中継ポンプ場	西田町三丁目	水位・水量・警報	荒井	150	
板橋配水場	西田町板橋	水位・水量・警報	荒井	200	

減 圧 設 備	朝日減圧弁	朝日三丁目	水圧・水量・警報	堀口	500
	八丁目減圧弁	日和町八丁目	水圧・水量・警報	堀口	150
	清水内減圧弁	大槻町字清水内	水圧・水量・警報	堀口	400
	美女池減圧弁	大槻町字美女池	水圧・水量・警報	堀口	600
	菜根減圧弁	菜根一丁目	水圧・水量・警報	堀口	700

水 圧 ・ 水 量 設 備	片平モニター	片平町字南前	水圧・水量・警報	堀口	600
	下伊豆島モニター	熱海町下伊豆島	水圧・水量・警報	堀口	200
	菖蒲池モニター	喜久田町菖蒲池	水圧・水量・警報	堀口	400
	元若宮モニター	片平町元若宮	水圧・水量・警報	堀口	200

水 圧 設 備	大町モニター	大町二丁目	水圧・警報	堀口	150
	工業団地モニター	田村町金屋	水圧・警報	堀口	300
	芹沢モニター	西田町芹沢	水圧・警報	堀口	150
	深沢モニター	深沢一丁目	水圧・警報	堀口	100
	牛庭モニター	安積町牛庭四丁目	水圧・警報	堀口	150
	高倉モニター	日和町高倉	水圧・警報	堀口	200
	金屋モニター	田村町金屋	水圧・警報	荒井	200
	向河原モニター	字向河原町	水圧・警報	荒井	300
	久保田モニター	富久山町久保田	水圧・警報	荒井	200

3 業務量の推移（直近10か年）

区分	年度	説明	H23	H24	H25
行政区域内 総人口	(人)	郡山市（行政区域）内の現住人口。外国人も含まれる。	329,402	327,296	328,135
給水区域内 人口	(人)	条例に基づく、一般の需要に応じて給水サービスを行うとした区域（給水区域）内の現住人口。	318,498	316,461	317,272
給水人口	(人)	給水区域内に居住し、上水道により給水を受けている人口。	313,451	311,785	312,895
上水道 普及率	(%)	行政区域内総人口に対する給水人口の割合。	95.2	95.3	95.4
行政区域内 総世帯数	(世帯)	行政区域内総人口に基づく現住世帯数。	131,031	131,976	133,676
給水区域内 世帯数	(世帯)	給水区域内人口に基づく現住世帯数。	128,529	129,456	131,124
給水戸数	(戸)	給水区域内に居住し、上水道により給水を受けている世帯数。	124,697	125,969	127,846
施設能力	(m ³ /日)	1日当たりにつくることができる水量。	198,000	198,000	166,800
年間 総給水量	(m ³)	1年間で給水した水量の合計。有効水量と無効水量の2つに分けられる。	39,164,030	38,475,670	38,371,770
1日 最大 給水量	(m ³)	年間で最も多く給水した1日当たりの水量。	117,010 (7月14日)	116,840 (8月2日)	113,560 (7月9日)
1日 平均 給水量	(m ³)	1日当たりの平均給水量。	107,006	105,413	105,128
1人1日 最大 給水量	(ℓ)	1人当たりの1日最大給水量。	373	375	363
1人1日 平均 給水量	(ℓ)	1人当たりの1日平均給水量。	341	338	336
年間 総有収水量	(m ³)	料金徴収の対象となった水量の1年間の合計。	33,927,750	35,059,070	35,104,205
有収率	(%)	年間総給水量に対する、年間総有収水量の割合。	86.6	91.1	91.5
有効率	(%)	年間総給水量に対する、使用上有効であったと認められる水量の割合。	87.5	92.0	92.3
職員数	(人)	水道事業に従事する職員の人数。損益勘定所屬職員と資本勘定所屬職員がいる。	114	109	102
損益 勘定 所屬 職員	(人)	主として事業一般業務に従事し、給与が予算の収益的支出に計上されている職員。	98	93	89
資本 勘定 所屬 職員	(人)	主として建設改良事業に従事し、給与が予算の資本的支出に計上されている職員。	16	16	13

※行政区域内総人口：郡山市政策開発部ソーシャルメディア推進課発行「郡山市の現住人口（令和3年4月1日現在）」の総人口

※職員数：上下水道事業管理者、工業用水道担当職員、再任用職員を除く

過去最大水量

年間 総給水量	(m ³)	44,708,340（平成12年度）
年間 総有収水量	(m ³)	38,738,532（平成12年度）
1日 最大 給水量	(m ³)	146,540（平成4年7月30日）
1人1日 最大 給水量	(ℓ)	496（平成2年8月2日）

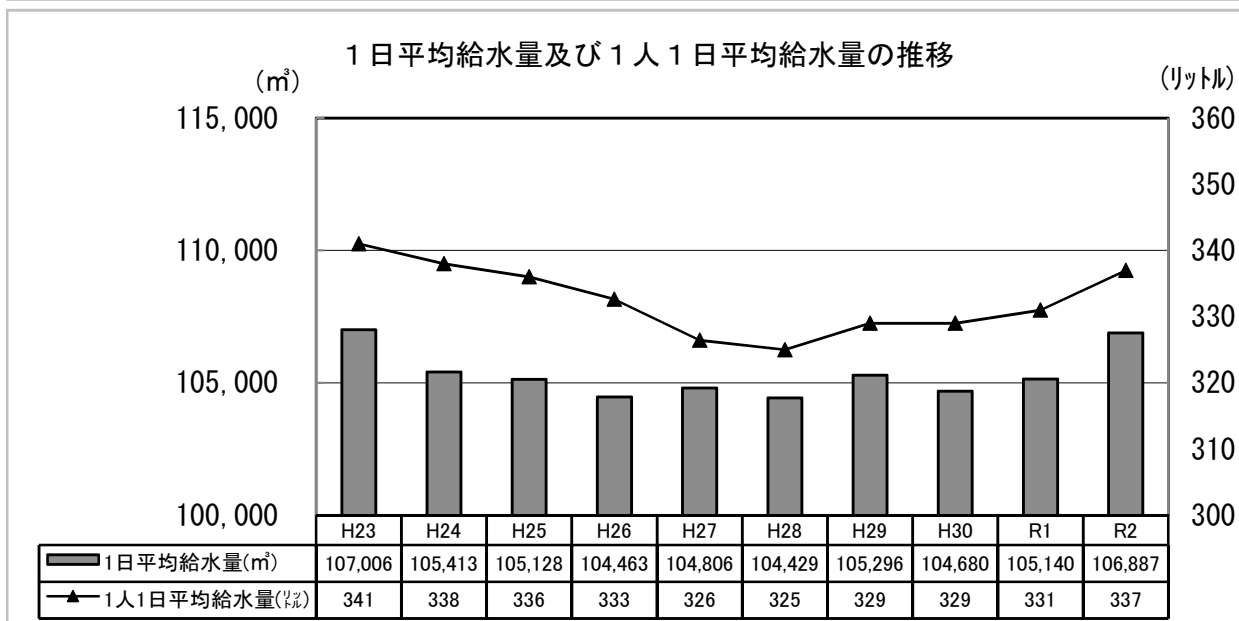
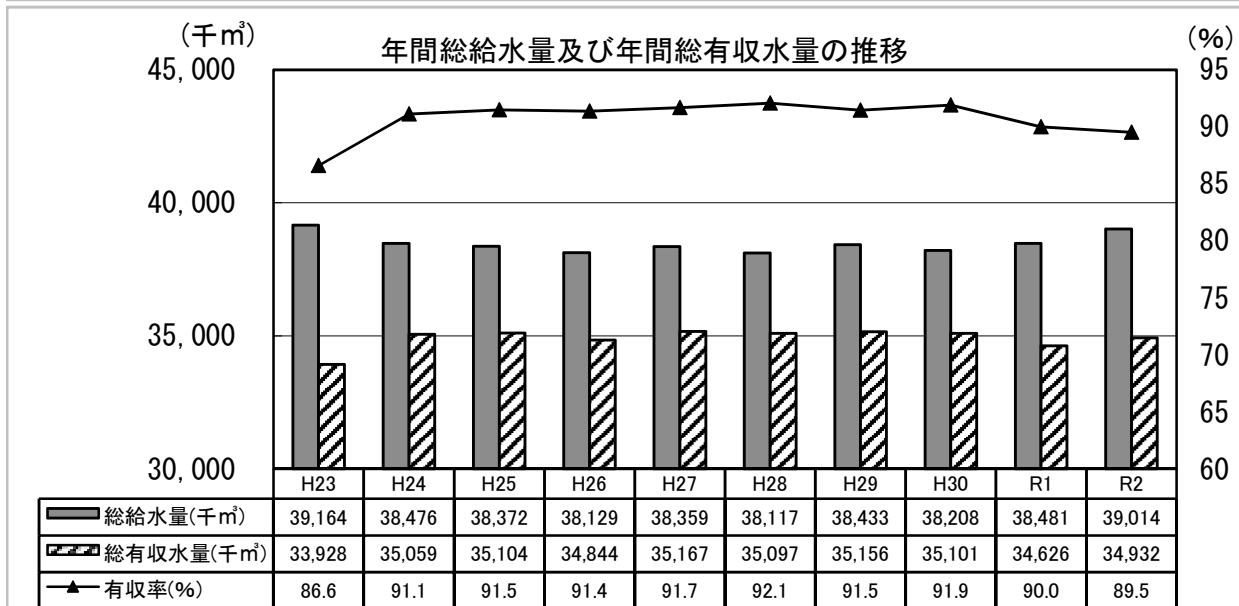
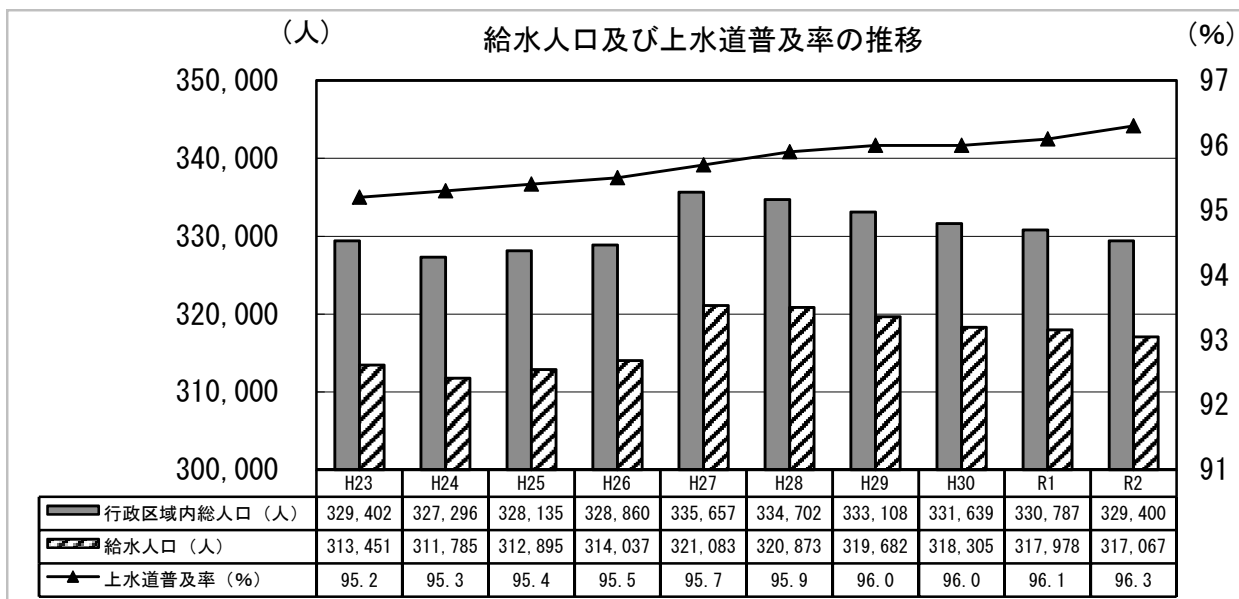
H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
328,860	335,657	334,702	333,108	331,639	330,787	329,400
317,973	324,545	323,622	322,403	321,013	320,221	318,910
314,037	321,083	320,873	319,682	318,305	317,978	317,067
95.5	95.7	95.9	96.0	96.0	96.1	96.3
135,899	138,950	140,376	140,913	141,844	143,204	144,493
133,304	136,297	137,696	138,084	138,858	140,049	141,168
130,124	133,550	135,258	135,871	136,744	138,212	139,604
166,800	166,800	166,800	166,800	166,800	166,800	166,800
38,129,150	38,359,030	38,116,500	38,432,970	38,208,070	38,481,320	39,013,600
115,670 (8月5日)	117,710 (8月4日)	113,180 (7月19日)	119,860 (1月29日)	114,640 (7月18日)	113,630 (8月9日)	124,930 (2月14日)
104,463	104,806	104,429	105,296	104,680	105,140	106,887
368	367	353	375	360	357	394
333	326	325	329	329	331	337
34,843,504	35,167,066	35,097,367	35,156,149	35,100,589	34,626,207	34,931,510
91.4	91.7	92.1	91.5	91.9	90.0	89.5
92.1	92.3	92.8	92.1	92.8	91.2	90.7
100	102	104	82	83	82	82
86	88	91	68	69	68	68
14	14	13	14	14	14	14

令和2年度簡易水道事業

給水人口 3,522人

※簡易水道に関しては、118・119ページをご覧ください。

令和2年度水道普及率(上水道+簡易水道) 97.3%



4 事業の概要

(1) 令和2年度水道事業の概要

ア 給水状況

本年度末における給水人口は、317,067人で前年度末に比べ911人減少し、給水戸数は139,604戸と前年度末に比べ1,392戸増加し、普及率は96.3%となった。

年間総給水量は、39,013,600 m³で前年度に比べ532,280 m³増加し、一日当たり平均給水量も1,747 m³増の106,887 m³となった。

また、年間有収水量は、34,931,510 m³で前年度に比べ305,303 m³増加し、一日当たり平均有収水量も1,096 m³増加の95,703 m³となった。有収率は、前年度に比べ0.5ポイント減少の89.5%となった。

イ 建設改良工事等の状況

施設拡張改良事業については、未給水地区解消事業として西田町丹伊田、高柴外地内の配水管布設工事13,097m及び舗装復旧工事を施工した。また、その他市内各所の配水管布設工事1,410m、日和田町字原町外地内ほか市内各所の配水管更新・改良工事6,646m、消火栓設置工事6基及び荒井浄水場オゾン発生装置更新工事等を施工した。

ウ 財政状況

収益的収入については、小水力発電事業に伴う施設利用料の皆増等により、総収益が7,929,868,937円と前年度に比べ71,097,458円増加した。

収益的支出については、旧豊田浄水場浄水施設撤去工事に係る資産減耗費の皆減等により、総費用が6,126,223,073円と前年度に比べ374,258,347円減少した。

この結果、純利益は1,803,645,864円となり前年度に比べ445,355,805円増加した。

また、資本的収支については、収入が559,247,471円、支出が4,693,188,537円となり、不足する額4,133,941,066円を当年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

(2) 事業の沿革

名称	認可年月日	認可番号	起工年月	竣工年月	給水開始年月	事業費(千円)	目標年次	計 画		
								給水人口(人)	1人1日最大給水量(ℓ/日)	1日最大給水量(m ³)
創設	明治 42.10.2		M42.11	M45.3	M45.4	180		30,000	120	3,600
第1次拡張	大正 12.3.31		T13.2	T15.3	T15.4	642		60,000	250	15,000
第2次拡張	昭和 31.7.31	厚生省県環 第668号	S25.4	S36.3	S29.4	391,039	S40	80,000	380	33,700
第3次拡張	37.1.31	厚生省県環 第31号	37.4	40.3	40.4	315,000	45	115,000	380	47,900
第4次拡張	40.11.10	厚生省県環 第788号	40.4	42.3	42.4	304,500	45	115,000	450	60,000
第5次拡張	41.8.6	厚生省環 第709号	42.4	45.3	45.4	677,000	50	174,000	430	75,000
第5次変更	43.12.28	厚生省環 第840号	42.4	47.3	45.4	1,758,300	50	191,000	400	76,400
第6次拡張	48.9.20	厚生省環 第601号	48.4	55.3	50.7	9,707,157	55	292,000	500	146,000
〃 第1次変更	50.3.31	厚生省環 第361号	48.4	55.3	50.7	12,057,847	55	292,000	500	146,000
〃 第2次変更	53.3.1	厚生省環 第102号	48.4	55.3	50.7	13,655,915	58	297,400	500	148,700
第7次拡張	55.9.6	厚生省環 第437号	S55.4	H2.3	S61.4	24,570,000	H2	360,000	635	229,700
〃 第1次変更	61.5.8	厚生省生衛 第336号	S55.4	H9.3	H1.4	33,300,000	9	331,000	530	177,000
〃 第2次変更	平成 5.3.31	厚生省生衛 第395号	S55.4	H23.3	H7.4	54,700,000	22	373,000	643	240,000
第8次	20.3.11	厚生労働省発健 第0311007号	H20.4.1	H37.3	H25.4	26,400,000	37	334,900	521	174,300

(3) 第1次～第6次拡張事業の概要

大正12年の第1次拡張事業に着手以来、市勢の発展とともに増加する水需要に応えるため、数次にわたる拡張事業を実施してきた。

昭和48年度から第6次拡張事業を進め、猪苗代湖から直接取水する浜路取水塔と堀口浄水場までの導水施設等を施工し、昭和54年度に完成した。

◎ 第1次拡張事業

逢瀬川に水源を確保し、逢瀬川ポンプ場等の建設、豊田浄水場の施設拡張を開始

◎ 第2次拡張事業

産業の復興による水需要の増大に対応するため、豊田浄水場の施設拡張

◎ 第3次拡張事業

良質な水を確保するため、矢地内取水場等を建設

◎ 第4次拡張事業

1市5町7村の大同合併による水需要に対応するため、豊田浄水場の施設を整備拡充

◎ 第5次拡張事業

人口の増加、簡易水道事業の統合等による水需要に対応するため、堀口浄水場を建設

◎ 第6次拡張事業

市民の生活水準の向上等による水需要に対応するため、猪苗代湖を新たな水源として堀口浄水場の整備拡充

【 事業計画の概要 】

項目	工期	事業費	給水人口	1日最大給水量
第1次拡張事業	大正12年度～大正14年度	642千円	60,000人	15,000 m ³
第2次拡張事業	昭和25年度～昭和35年度	391,039千円	80,000人	33,700 m ³
第3次拡張事業	昭和37年度～昭和39年度	315,000千円	115,000人	47,900 m ³
第4次拡張事業	昭和40年度～昭和41年度	304,500千円	115,000人	60,000 m ³
第5次拡張事業	昭和42年度～昭和46年度	1,758,300千円	191,000人	76,400 m ³
第6次拡張事業	昭和48年度～昭和54年度	13,655,915千円	297,400人	148,700 m ³

(4) 第7次拡張事業の概要

この事業は、昭和55年度から計画目標年次を平成22年度とし、阿武隈川治水計画の一環として、国が建設した三春ダムに新たな水源を求め、荒井浄水場の建設をはじめ施設の整備拡充を行った。

ア 計画の目標

計画目標年度(年)	平成22年度	1日最大給水量(m ³)	240,000
行政区域内総人口(人)	389,000	1日平均給水量(m ³)	199,000
給水区域内人口(人)	377,000	1人1日最大給水量(ℓ)	643
給水人口(人)	373,000	1人1日平均給水量(ℓ)	534
上水道普及率(%)	95.9	有収率(%)	88.0

イ 施設別取水量及び施設能力 (単位:m³/日)

施設名	取水量	施設能力
豊田浄水場	59,529	57,200
堀口浄水場	96,854	96,000
熱海浄水場	3,000	2,800
荒井浄水場	42,595	42,000
	計画 87,264	計画 84,000
合計	201,978	198,000
	計画 246,647	計画 240,000

ウ 施設別水源及び取水量 (単位:m³/日)

施設名	水源	取水量
豊田浄水場	一級河川南川〔猪苗代湖〕 (矢地内)	36,288
	逢瀬川第1(桜木)	23,241
堀口浄水場	猪苗代湖(浜路)	76,896
	逢瀬川第2(黒岩原)	19,958
熱海浄水場	深沢川	3,000
荒井浄水場	三春ダム	42,595
		計画 87,264
合計		201,978
		計画 246,647

エ 工期及び事業費

事業年度	事業費
昭和55年度～平成19年度	52,938,288千円

(5) 第8次事業の概要

主要な事業は、豊田浄水場を廃止し、その機能を堀口浄水場へ統合する「浄水施設統合事業」である。浄水施設の統合に併せ、取水地点を南川から猪苗代湖上戸へと変更し、猪苗代湖からの導水路を従来の浜路取水場と二重化して原水水質悪化の回避を図り、安全で安定した給水体制を確保するものである。

また、配水幹線間での相互融通機能の強化や西田地区等の未普及地域を新たに給水区域へ取り組む施設等を整備する。

これらの事業により、自然流下を主体とした配水への転換、動力費削減などの環境面や経営面での効果も期待される。

ア 計画の目標

計画目標年度(年)	平成37年度	1日最大給水量(m ³)	174,300
行政区域内総人口(人)	345,400	1日平均給水量(m ³)	142,600
給水区域内人口(人)	334,900	1人1日最大給水量(ℓ/日)	521
給水人口(人)	334,900	1人1日平均給水量(ℓ/日)	426
上水道普及率(%)	100.0	有収率(%)	93.9

イ 施設別取水量及び施設能力(統合後) (単位：m³/日)

施設名	取水量	施設能力
堀口浄水場	139,276	138,000
熱海浄水場	3,000	2,800
荒井浄水場	42,595	42,000
柳橋浄水場	200	200
合計	185,071	183,000

ウ 施設別水源及び取水量(統合後) (単位：m³/日)

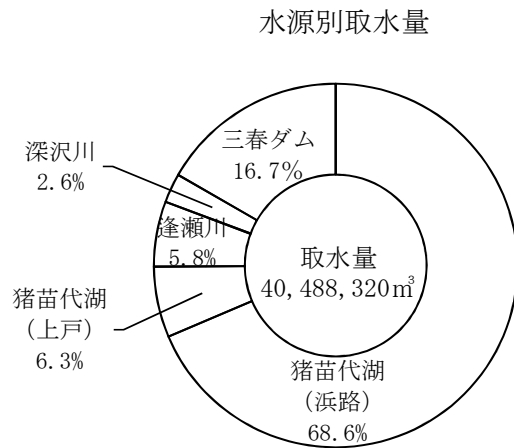
施設名	水源	取水量
堀口浄水場	猪苗代湖(浜路)	119,318 (2つの取水口合わせて)
	猪苗代湖(上戸)	
	逢瀬川(黒岩原)	19,958
熱海浄水場	深沢川	3,000
荒井浄水場	三春ダム	42,595 (開発水量として87,264m ³ /日の権利を有している)
柳橋浄水場	湧水	(200) (湧水のため水利権ではない)
合計		184,871

エ 工期及び事業費

事業年度	事業費
平成20年度～平成36年度 (浄水施設統合事業 平成20年度～平成25年度) ※平成25年度は、新安積幹線用水路に係る共有持分付与の対価金の支払いのみ	26,400,000千円 (浄水施設統合事業 9,784,825千円)

5 取水・浄水

(1) 取水量



※ 猪苗代湖(浜路)・猪苗代湖(上戸)・逢瀬川は堀口浄水場、深沢川は熱海浄水場、三春ダムは荒井浄水場の水源である。

ア 月別取水量

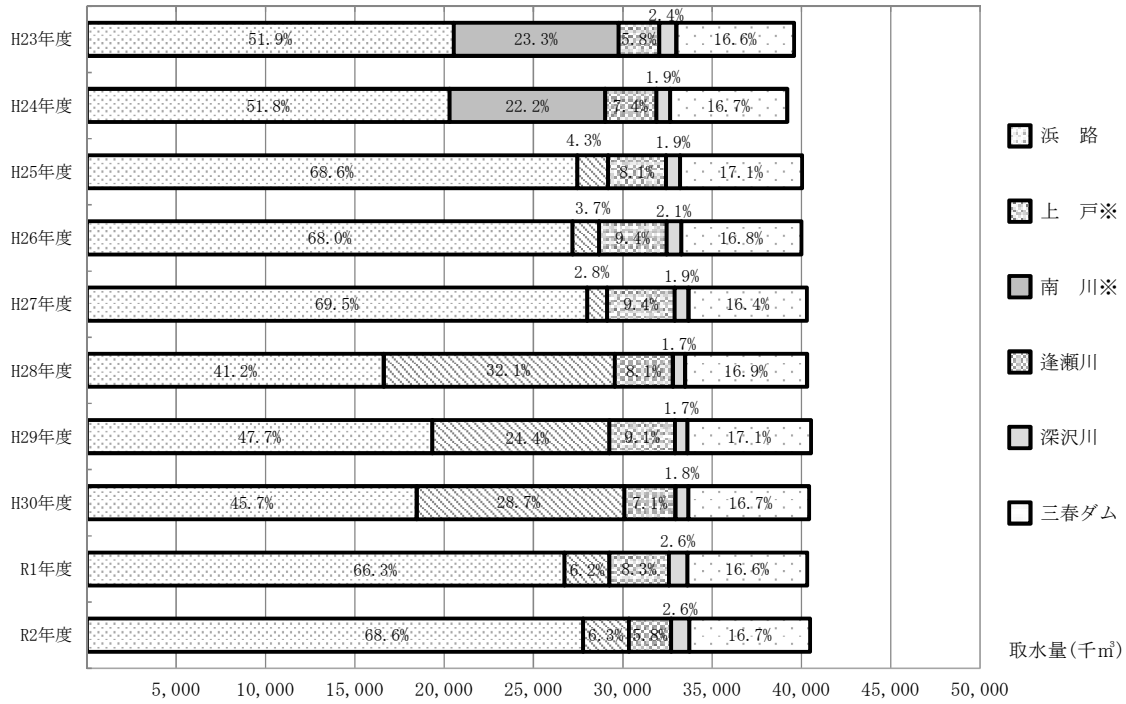
(単位: m³)

月別	猪苗代湖		逢瀬川	深沢川	三春ダム	計	1日平均
	浜路	上戸 ^{※1}					
R2. 4	2,276,710	0	364,710	84,370	543,740	3,269,530	108,984
5	2,255,540	140,330	327,520	89,180	557,160	3,369,730	108,701
6	2,232,670	281,910	201,100	86,860	562,880	3,365,420	112,181
7	2,251,250	292,560	188,240	79,910	569,970	3,381,930	109,095
8	2,342,760	295,530	228,570	87,980	585,560	3,540,400	114,206
9	2,206,580	253,150	231,020	85,000	548,460	3,324,210	110,807
10	2,204,050	287,260	250,430	88,300	564,130	3,394,170	109,489
11	2,232,880	273,920	138,030	86,540	544,060	3,275,430	109,181
12	2,478,720	289,150	15,460	88,940	578,430	3,450,700	111,313
R3. 1	2,383,710	290,700	121,670	89,300	599,950	3,485,330	112,430
2	2,356,730	159,270	52,550	75,260	535,470	3,179,280	113,546
3	2,561,910	0	239,470	87,140	563,670	3,452,190	111,361
計	27,783,510	2,563,780	2,358,770	1,028,780	6,753,480	40,488,320	110,927
構成比率(%)	68.6	6.3	5.8	2.6	16.7	100.0	—
月平均	2,315,293	213,648	196,564	85,732	562,790	3,374,027	—
1日平均	76,119	7,024	6,462	2,819	18,503	110,927	—
1日最大 (月日)	95,450 (2月22日)	9,620 (8月7日)	15,750 (4月3日)	2,970 (12月5日)	20,750 (1月12日)	128,550 (2月14日)	—
R1年度	26,732,430	2,515,530	3,333,420	1,034,900	6,710,900	40,327,180	110,184
H30年度	18,472,950	11,617,350	2,859,780	717,830	6,758,210	40,426,120	110,756

※1 猪苗代湖(上戸)からの取水は、安積疏水管理用発電所の点検のため、令和2年3月から令和2年4月、令和3年3月から令和3年4月まで取水を停止した。

イ 取水量の推移

取水量(年度別)



(単位：m³)

年度別	猪苗代湖			逢瀬川	深沢川	三春ダム	計	1日平均
	浜路	上戸※	南川※					
H23年度	20,530,280	—	9,236,780	2,280,360	957,290	6,584,650	39,589,360	108,168
H24年度	20,305,290	—	8,701,850	2,879,280	754,270	6,555,700	39,196,390	107,387
H25年度	27,460,380	1,719,240	—	3,251,570	775,170	6,834,340	40,040,700	109,701
H26年度	27,186,950	1,487,260	—	3,773,280	822,080	6,730,970	40,000,540	109,591
H27年度	28,008,750	1,122,560	—	3,783,480	763,520	6,624,950	40,303,260	110,118
H28年度	16,627,190	12,922,240	—	3,248,120	684,980	6,824,120	40,306,650	110,429
H29年度	19,341,300	9,907,860	—	3,673,440	695,280	6,911,800	40,529,680	111,040
H30年度	18,472,950	11,617,350	—	2,859,780	717,830	6,758,210	40,426,120	110,756
R1年度	26,732,430	2,515,530	—	3,333,420	1,034,900	6,710,900	40,327,180	110,184
R2年度	27,783,510	2,563,780	—	2,358,770	1,028,780	6,753,480	40,488,320	110,927

※猪苗代湖(南川)からの取水は、平成25年3月31日をもって終了し、猪苗代湖(上戸)からの取水は、平成25年4月1日から開始した。

(2) 薬品

ア 次亜塩素酸ナトリウム使用量

(単位：kg)

浄水場別		堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	合計	
月別						
R2.	4	18,061	325	11,276	29,662	
	5	20,585	346	12,700	33,631	
	6	22,642	401	12,097	35,140	
	7	25,602	547	13,029	39,178	
	8	29,345	505	14,039	43,889	
	9	27,529	461	12,664	40,654	
	10	24,025	380	10,733	35,138	
	11	20,893	385	8,971	30,249	
	12	19,940	353	8,942	29,235	
	R3.	1	18,133	313	8,891	27,337
		2	17,582	276	7,748	25,606
		3	18,311	313	8,981	27,605
計		262,648	4,605	130,071	397,324	
1日平均		720	13	356	1,089	
R1年度		251,454	4,984	121,046	377,484	
H30年度		249,606	4,680	126,990	381,276	

イ その他の薬品使用量

(単位：kg)

品名		ポリ塩化アルミニウム			液体苛性ソーダ	
浄水場別	月別	堀口	荒井	計	堀口	
		浄水場	浄水場			
R2.	4	26,576	26,351	52,927	2,898	
	5	26,937	17,334	44,271	2,678	
	6	27,964	17,843	45,807	2,535	
	7	28,530	24,409	52,939	2,142	
	8	29,696	27,583	57,279	2,142	
	9	27,426	27,726	55,152	1,807	
	10	27,955	23,385	51,340	1,732	
	11	27,935	19,321	47,256	2,306	
	12	31,339	20,490	51,829	3,514	
	R3.	1	31,442	21,842	53,284	3,529
		2	31,981	28,797	60,778	3,410
		3	29,231	24,973	54,204	3,236
計		347,012	280,054	627,066	31,929	
1日平均		951	767	1,718	87	
R1年度		332,257	358,644	690,901	28,554	
H30年度		351,922	356,885	708,807	31,380	

(3) 残留塩素測定結果 (12か所)

浄水場別	堀口浄水場								熱海浄水場	荒井浄水場			
測定地点	小原田四丁目	富田町字向山	虎丸町	安積町笹川	三穂田町八幡	日和田町高倉	熱海町安子ヶ島	西田町高柴	熱海町高玉	緑ヶ丘東四丁目	田村町御代田	田村町谷田川	
月別													
R2.	4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2
	5	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2
	6	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2
	7	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.4	0.2
	8	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.2
	9	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.2
	10	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2
	11	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2
	12	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2
R3.	1	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2
	2	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2
	3	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2
年 平 均		0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2

※値は、毎日測定の月平均値。

(4) 水質検査結果

浄水場		堀口浄水場														
採水場所		猪苗代湖水			猪苗代湖水※			逢瀬川原水※			浄水池水			喜給久田町水		
検査項目/検査値		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温	℃	32.1	-0.1	13.9	32.1	-0.1	14.6	32.1	-0.1	15.6	32.1	-0.1	13.9	31.6	0.8	17.1
水温	℃	25.4	4.0	12.9	25.4	4.0	14.7	25.1	2.8	13.3	25.0	4.4	13.0	25.3	6.1	15.9
1 一般細菌	個/mL	82	0	18	480	2	97	49	4	19	0			0		
2 大腸菌	MPN/100mL	2.0	0	0.3	20	0	2.6	14	0	5.1	不検出			不検出		
3 カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003		
4 水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005		
5 セレン及びその化合物	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
6 鉛及びその化合物	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
7 ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001		
8 六価クロム化合物	mg/L	<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
9 亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004			<0.004			<0.004			<0.004			<0.004		
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.180	0.093	0.140	0.205	0.090	0.156	0.374	0.220	0.313	0.180	0.094	0.140	0.186	0.091	0.142
12 フッ素及びその化合物	mg/L	0.17	0.13	0.15	0.17	0.12	0.14	0.13	<0.08	<0.08	0.17	0.13	0.15	0.17	0.12	0.14
13 ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1		
14 四塩化炭素	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
15 1,4-ジオキササン	mg/L	<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
17 ジクロロメタン	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
18 テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
19 トリクロロエチレン	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
20 ベンゼン	mg/L	<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
21 塩素酸	mg/L	<0.06			<0.06			<0.06			0.08	<0.06	<0.06	0.08	<0.06	<0.06
22 クロロ酢酸	mg/L	<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
23 クロロホルム	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.003	<0.001	0.001	0.004	0.001	0.002
24 ジクロロ酢酸	mg/L	<0.003			<0.003			<0.003			<0.003			0.005	<0.003	<0.003
25 ジブロモクロロメタン	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.004	0.001	0.003	0.004	0.003	0.004
26 臭素酸	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
27 総トリハロメタン	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.009	0.002	0.006	0.013	0.006	0.009
28 トリクロロ酢酸	mg/L	<0.003			<0.003			<0.003			<0.003			<0.003		
29 プロモジクロロメタン	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.003	0.001	0.002	0.005	0.002	0.003
30 プロモホルム	mg/L	<0.001			<0.001			<0.001			0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
31 ホルムアルデヒド	mg/L	<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008		
32 亜鉛及びその化合物	mg/L	0.014	<0.005	<0.005	0.014	<0.005	<0.005	0.009	<0.005	<0.005	<0.005			<0.005		
33 アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	<0.01	0.26	<0.01	0.05	0.03	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01
34 鉄及びその化合物	mg/L	0.04	<0.03	<0.03	0.25	<0.03	0.03	<0.03			<0.03			<0.03		
35 銅及びその化合物	mg/L	<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		
36 ナトリウム及びその化合物	mg/L	8.7	8.0	8.4	10.7	8.1	8.8	8.8	5.7	7.0	9.7	9.2	9.4	9.8	9.1	9.4
37 マグネシウム及びその化合物	mg/L	0.008	<0.001	0.003	0.056	<0.001	0.010	0.002	<0.001	0.001	<0.001			<0.001		
38 塩化物イオン	mg/L	11.7	9.9	10.8	14.9	10.2	11.5	7.7	4.7	6.2	12.4	11.2	11.8	12.4	11.2	11.8
39 カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	40.7	34.9	36.2	41.9	32.4	35.3	45.6	30.3	38.9	36.9	31.9	35.6	37.1	31.8	35.7
40 蒸発残留物	mg/L	87	77	83	108	75	86	87	60	73	90	79	84	88	80	84
41 陰界面活性剤	mg/L	<0.02			<0.02			<0.02			<0.02			<0.02		
42 ジェオスミン	mg/L	0.00001	<0.00001	<0.00001	0.00002	<0.00001	0.00001	0.00001	<0.00001	<0.00001	0.00002	<0.00001	0.00001	0.00002	<0.00001	0.00001
43 2-ホルムアルデヒド	mg/L	<0.00001			<0.00001			<0.00001			<0.00001			<0.00001		
44 非界面活性剤	mg/L	<0.005			<0.005			<0.005						<0.005		
45 フェノール類	mg/L	<0.0005			<0.0005			<0.0005						<0.0005		
46 有機物(TOC)	mg/L	0.6	0.4	0.5	0.7	0.3	0.6	0.9	0.3	0.5	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
47 pH値	—	7.17	6.90	7.04	7.13	6.16	6.94	7.46	7.25	7.33	7.45	7.25	7.36	7.42	7.22	7.31
48 味	—										異常なし			異常なし		
49 臭	気	—	異常感		異常感			異常感			異常なし			異常なし		
50 色度	度	1	<1	<1	4	<1	1	4	1	2	<1			<1		
51 濁度	度	1.1	0.3	0.6	4.5	0.4	1.4	1.7	0.1	0.4	<0.1			<0.1		

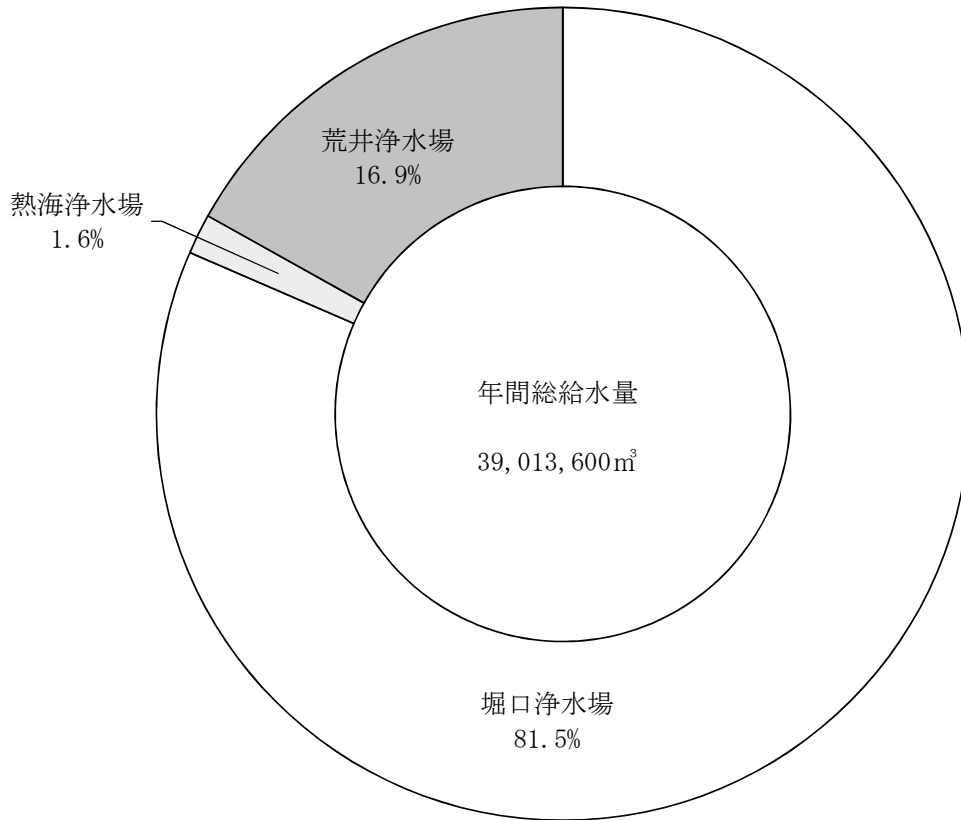
※猪苗代上戸原水及び逢瀬川原水の結果については、取水をしていた期間(上戸原水: 6~2月、逢瀬川原水: 4~11月、1~2月)の検査値。

熱海浄水場									荒井浄水場								
深沢川原水			浄水池水			熱海三丁目 給水栓水			三春ダム原水			浄配水池兼 水			緑ヶ丘東三丁目 給水栓水		
最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
30.9	1.6	14.6	32.0	1.4	15.6	31.3	1.5	16.3	28.4	0.1	12.7	28.4	0.1	12.7	30.7	1.7	16.1
18.3	3.0	10.1	20.1	1.9	10.8	27.1	6.0	15.2	25.7	4.2	13.7	25.7	4.2	13.6	26.0	5.9	15.8
110	2	39	2	0	0	0			1,500	18	370	0			0		
310	0	45	不検出			不検出			5.2	0	0.7	不検出			不検出		
<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003			<0.0003		
<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005			<0.00005		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001			<0.001		
<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
<0.004			<0.004			<0.004			0.012	<0.004	<0.004	<0.004			<0.004		
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
0.262	0.047	0.157	0.267	0.031	0.156	0.254	0.036	0.157	1.08	0.738	0.914	1.09	0.745	0.914	1.08	0.737	0.915
<0.08			<0.08			<0.08			0.11	<0.08	<0.08	0.10	<0.08	<0.08	0.10	<0.08	<0.08
<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1			<0.1		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005			<0.005		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001			<0.0001		
<0.06			0.12	<0.06	0.07	0.12	<0.06	0.06	<0.06			0.25	<0.06	0.10	0.24	<0.06	0.10
<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002			<0.002		
<0.001			0.011	0.005	0.009	0.015	0.006	0.011	<0.001			0.014	0.006	0.010	0.015	0.010	0.012
<0.003			0.006	<0.003	0.004	0.006	0.004	0.005	<0.003			<0.003			0.006	<0.003	0.004
<0.001			0.005	<0.001	0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001			0.004	0.002	0.003	0.006	0.004	0.005
<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001			<0.001		
<0.001			0.037	0.007	0.017	0.019	0.008	0.016	<0.001			0.026	0.012	0.019	0.028	0.021	0.026
<0.003			0.009	<0.003	0.005	0.010	0.005	0.008	<0.003			<0.003			0.003	<0.003	<0.003
<0.001			0.005	0.002	0.003	0.004	0.002	0.003	<0.001			0.008	0.004	0.006	0.011	0.007	0.009
<0.001			0.017	<0.001	0.004	0.004	<0.001	0.001	<0.001			<0.001			<0.001		
<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008			<0.008		
<0.005			<0.005			<0.005			0.006	<0.005	<0.005	<0.005			<0.005		
0.02	<0.01	<0.01	<0.01			<0.01			0.04	<0.01	0.02	0.05	0.01	0.03	0.04	0.01	0.03
0.06	<0.03	<0.03	<0.03			<0.03			0.06	<0.03	<0.03	<0.03			<0.03		
<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01			<0.01		
4.6	3.9	4.3	5.0	4.2	4.7	5.0	4.2	4.7	11.1	7.3	8.9	12.8	9.5	10.7	12.9	9.5	10.7
0.006	<0.001	0.002	<0.001			<0.001			0.007	<0.001	0.003	<0.001			<0.001		
3.7	2.7	3.3	4.1	3.1	3.7	4.5	3.1	3.8	10.5	6.2	8.3	15.8	10.9	13.0	16.4	10.9	13.0
31.9	20.3	24.0	28.0	20.1	23.9	26.8	19.6	23.3	62.2	55.1	58.6	62.2	54.5	58.4	61.9	54.7	58.5
55	38	45	51	37	42	51	35	44	122	90	103	135	91	105	127	86	103
<0.02						<0.02			<0.02						<0.02		
<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001		
<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001			<0.000001		
<0.005						<0.005			<0.005						<0.005		
<0.0005						<0.0005			<0.0005						<0.0005		
1.2	0.3	0.5	0.7	0.3	0.4	0.6	0.3	0.4	2.4	1.6	1.9	1.1	0.7	0.9	1.0	0.7	0.9
7.65	7.33	7.50	異常なし	7.41	7.51	7.62	7.16	7.45	7.77	7.16	7.54	7.65	7.26	7.45	7.68	7.44	7.54
異常感			異常なし			異常なし			異常感			異常なし			異常なし		
9	2	4	<1			<1			14	4	7	<1			<1		
3.0	0.2	0.9	<0.1			<0.1			5.2	0.8	2.5	<0.1			<0.1		

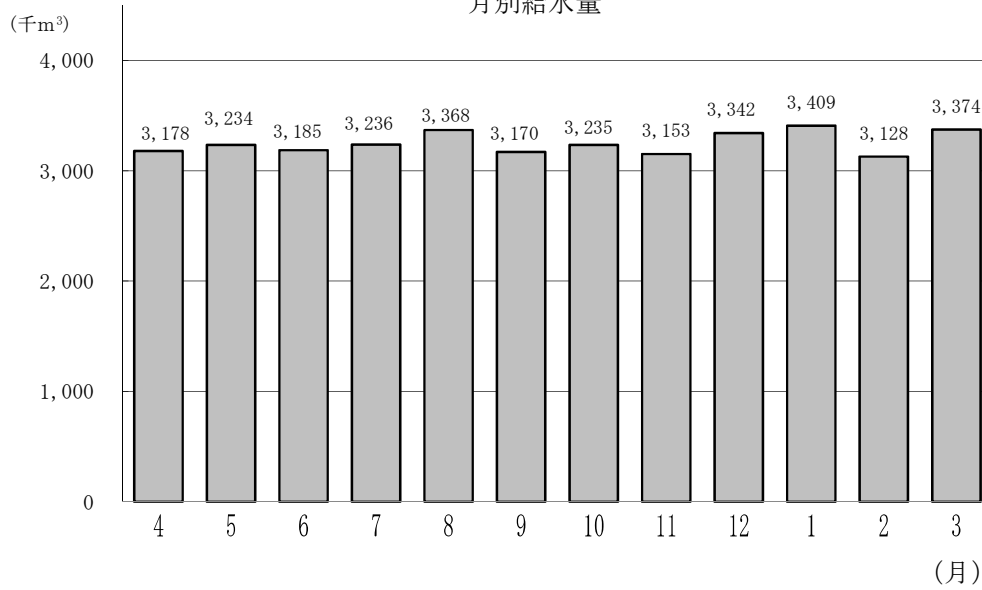
6 給水

(1) 給水量

浄水場別給水量



月別給水量

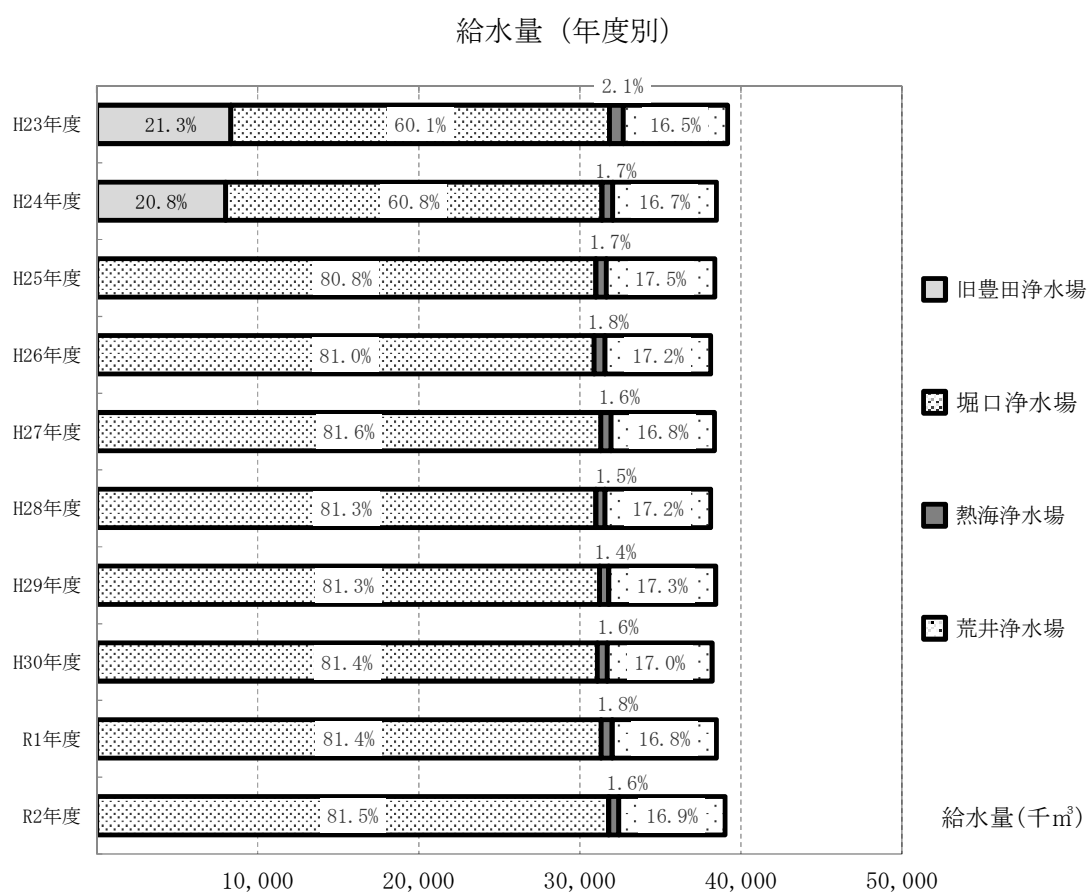


ア 月別給水量

(単位：m³)

浄水場別 月別	堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	計	1日平均	月別最大 給水量	
R2. 4	2,599,750	48,650	529,600	3,178,000	105,933	4月7日	109,910
5	2,639,430	49,420	545,470	3,234,320	104,333	5月2日	109,220
6	2,588,780	54,500	541,850	3,185,130	106,171	6月10日	113,830
7	2,618,050	59,740	557,910	3,235,700	104,377	7月20日	110,190
8	2,738,550	62,860	566,650	3,368,060	108,647	8月20日	113,350
9	2,574,800	55,580	539,810	3,170,190	105,673	9月3日	110,300
10	2,632,540	54,770	547,340	3,234,650	104,344	10月2日	107,630
11	2,566,230	52,480	534,470	3,153,180	105,106	11月17日	108,590
12	2,726,970	53,710	561,810	3,342,490	107,822	12月22日	111,440
R3. 1	2,771,080	49,590	588,590	3,409,260	109,976	1月21日	115,970
2	2,563,350	42,060	523,020	3,128,430	111,730	2月14日	124,930
3	2,773,950	47,110	553,130	3,374,190	108,845	3月4日	113,100
計	31,793,480	630,470	6,589,650	39,013,600	106,887	2月14日(最大)	124,930
構成比率(%)	81.5	1.6	16.9	100.0	—	—	—
月平均	2,649,457	52,539	549,138	3,251,133	—	—	—
1日平均	87,105	1,727	18,054	106,887	—	—	—
1日最大 (月日)	104,230 (2月14日)	2,270 (8月14日)	20,320 (1月21日)	—	—	2月14日(最大)	124,930
R1年度	31,322,910	681,880	6,476,530	38,481,320	105,140	8月9日(最大)	113,630
H30年度	31,086,770	612,820	6,508,480	38,208,070	104,680	7月18日(最大)	114,640

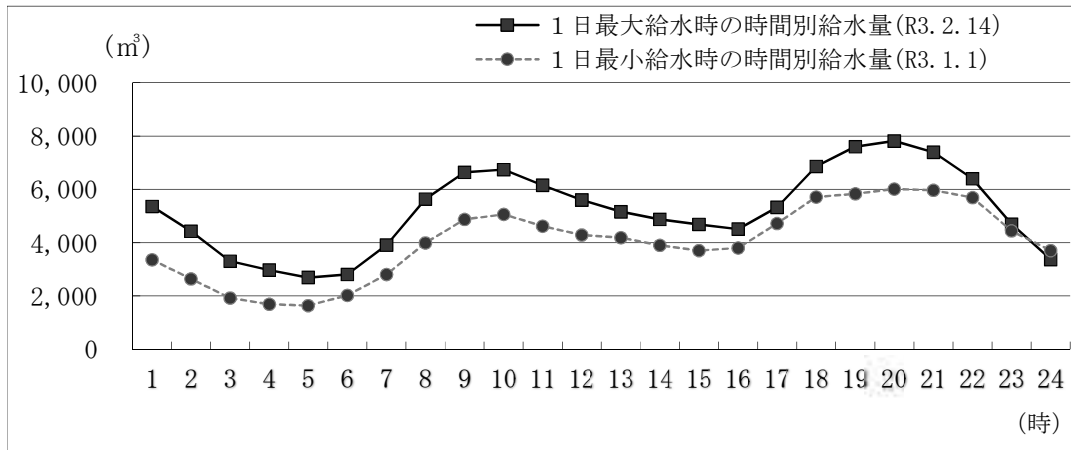
イ 給水量の推移（年度別）



(単位：m³)

浄水場別 年度別	堀口浄水場	熱海浄水場	荒井浄水場	旧豊田浄水場	計	1日平均
H23年度	23,516,550	838,340	6,473,310	8,335,830	39,164,030	107,006
H24年度	23,374,560	655,520	6,436,150	8,009,440	38,475,670	105,413
H25年度	30,989,920	656,290	6,725,560	—	38,371,770	105,128
H26年度	30,883,470	675,400	6,570,280	—	38,129,150	104,463
H27年度	31,305,660	623,430	6,429,940	—	38,359,030	104,806
H28年度	31,004,340	551,990	6,560,170	—	38,116,500	104,429
H29年度	31,237,550	555,650	6,639,770	—	38,432,970	105,296
H30年度	31,086,770	612,820	6,508,480	—	38,208,070	104,680
R1年度	31,322,910	681,880	6,476,530	—	38,481,320	105,140
R2年度	31,793,480	630,470	6,589,650	—	39,013,600	106,887

ウ 時間別給水量



(単位：m³)

区分 時	1日最大給水時の時間別給水量(R3.2.14)				1日最小給水時の時間別給水量(R3.1.1)			
	堀口 浄水場	熱海 浄水場	荒井 浄水場	計	堀口 浄水場	熱海 浄水場	荒井 浄水場	計
1	4,690	42	630	5,362	2,770	67	520	3,357
2	3,850	54	530	4,434	2,110	51	480	2,641
3	2,870	35	400	3,305	1,550	55	320	1,925
4	2,530	46	400	2,976	1,310	49	330	1,689
5	2,280	33	380	2,693	1,310	52	280	1,642
6	2,380	39	390	2,809	1,590	55	380	2,025
7	3,220	58	640	3,918	2,230	71	510	2,811
8	4,680	70	880	5,630	3,250	79	660	3,989
9	5,570	73	1,000	6,643	3,970	102	800	4,872
10	5,630	97	1,010	6,737	4,100	109	850	5,059
11	5,100	70	980	6,150	3,750	78	790	4,618
12	4,630	59	910	5,599	3,500	92	700	4,292
13	4,280	67	810	5,157	3,390	76	720	4,186
14	3,970	69	830	4,869	3,150	75	680	3,905
15	3,830	61	800	4,691	3,030	86	590	3,706
16	3,730	57	720	4,507	3,070	86	650	3,806
17	4,370	66	890	5,326	3,860	89	770	4,719
18	5,640	66	1,150	6,856	4,710	88	910	5,708
19	6,270	79	1,250	7,599	4,820	92	920	5,832
20	6,540	66	1,210	7,816	4,980	93	940	6,013
21	6,180	75	1,140	7,395	4,940	89	940	5,969
22	5,300	72	1,020	6,392	4,690	98	900	5,688
23	3,930	50	720	4,700	3,700	86	660	4,446
24	2,760	47	560	3,367	3,040	67	600	3,707
計	104,230	1,451	19,250	124,931	78,820	1,885	15,900	96,605

(2) 電力使用量

ア 浄水場別使用量

浄水場別 月別	堀口浄水場					熱海浄水場			
	取水場	減勢槽 沈砂池	堀口場内	配水池	計	取水場	高濁度 処理施設	熱海場内	計
R2. 4	399	819	160,340	1,404	162,962	556	397	12,728	13,681
5	397	675	145,030	1,481	147,583	487	505	10,019	11,011
6	331	352	124,280	1,158	126,121	402	257	10,294	10,953
7	331	283	130,840	1,148	132,602	424	746	11,100	12,270
8	331	325	144,490	1,220	146,366	436	1,335	12,765	14,536
9	364	298	133,140	1,169	134,971	485	565	10,564	11,614
10	376	347	134,240	1,324	136,287	463	493	11,027	11,983
11	332	389	119,850	1,188	121,759	435	236	12,804	13,475
12	360	705	121,250	1,318	123,633	538	269	14,129	14,936
R3. 1	454	1,100	168,710	1,655	171,919	750	276	14,991	16,017
2	363	973	126,350	1,388	129,074	596	275	13,149	14,020
3	302	938	165,210	1,398	167,848	617	525	13,270	14,412
計	4,340	7,204	1,673,730	15,851	1,701,125	6,189	5,879	146,840	158,908
月平均	362	600	139,478	1,321	141,760	516	490	12,237	13,242
浄水場別 給水量 1 m ³ 当りの 電力量	0.054					0.252			
R1年度	4,434	7,077	1,803,670	16,383	1,831,564	5,904	5,624	144,897	156,425
H30年度	4,429	6,430	1,687,020	17,224	1,715,103	6,087	5,106	141,203	152,396

(単位：kWh)

荒井浄水場				合 計
取水塔	荒井場内	高 倉 配水池 ほ か	計	
1	148,600	637	149,238	325,881
1	147,890	537	148,428	307,022
1	153,930	517	154,448	291,522
0	163,640	486	164,126	308,998
0	182,080	553	182,633	343,535
1	160,410	463	160,874	307,459
0	140,570	497	141,067	289,337
0	136,700	466	137,166	272,400
0	153,700	535	154,235	292,804
1	161,000	739	161,740	349,676
0	142,960	682	143,642	286,736
1	151,420	683	152,104	334,364
6	1,842,900	6,795	1,849,701	3,709,734
1	153,575	566	154,142	309,145
0.281				0.097
7	1,880,270	6,702	1,886,979	3,874,968
5	1,879,800	6,781	1,886,586	3,754,085

イ 増圧ポンプ場別使用量

施設別 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	新 池 下	西 部 第 二	高 森	大 田 第 一	大 田 第 二	西 田 三 町 目	長 橋 工 業 団 地	三 穂 田	玉 川	山 田 原
R2. 4	15,433	10,991	1,645	5,303	3,633	1,717	7,927	4,366	7,313	3,441
5	13,923	10,153	1,710	4,955	3,394	1,622	8,256	4,896	6,038	3,837
6	14,021	10,175	1,521	4,871	3,391	1,623	7,413	4,015	5,330	3,142
7	11,961	10,601	1,460	4,463	3,136	1,508	7,136	4,171	5,671	3,215
8	12,105	11,234	1,497	4,615	3,139	1,510	7,441	4,462	5,300	3,455
9	12,744	13,001	1,641	4,666	3,215	1,563	8,965	4,451	6,475	3,372
10	11,730	11,454	1,602	5,065	3,512	1,716	8,055	4,951	6,485	3,631
11	11,995	11,235	1,427	4,574	3,094	1,539	7,919	4,179	5,654	2,905
12	12,130	10,896	1,441	4,704	3,131	1,532	7,434	4,440	5,961	3,109
R3. 1	13,771	10,062	1,788	5,649	3,718	1,790	7,212	5,014	7,723	3,544
2	14,060	11,682	1,527	4,536	2,982	1,421	7,586	4,139	5,385	2,920
3	10,971	10,095	1,583	5,005	3,293	1,588	7,848	4,307	5,099	3,022
合計	154,844	131,579	18,842	58,406	39,638	19,129	93,192	53,391	72,434	39,593
月平均	12,904	10,965	1,570	4,867	3,303	1,594	7,766	4,449	6,036	3,299
R1年度	203,445	125,003	19,306	56,413	38,719	19,201	88,538	51,890	129,219	40,445
H30年度	174,805	124,089	20,584	56,402	36,639	21,598	81,680	53,765	117,245	42,571

(単位：kWh)

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
草 倉 沢	根 木 屋	鬼 生 田	熱 海	上 石 中 継	上 道 渡	川 曲	御 館 給 水	板 橋 中 継	板 橋 配 水 場	合 計
1,719	4,127	1,713	1,451	11,351	1,746	1,206	210	3,674	26	88,992
1,874	3,919	1,609	1,575	10,860	1,681	1,175	150	3,450	25	85,102
1,428	3,894	2,309	1,328	11,063	1,657	1,201	684	3,330	24	82,420
1,502	3,643	1,444	1,319	9,950	1,703	736	962	2,902	23	77,506
1,590	3,673	1,546	1,302	10,090	1,814	1,011	508	3,613	22	79,927
1,571	3,797	2,045	1,476	9,995	2,114	1,226	211	3,687	23	86,238
1,703	4,152	2,052	1,275	10,549	2,702	1,250	210	3,751	25	85,870
1,464	3,664	1,797	1,084	11,234	2,797	1,350	202	3,297	23	81,433
1,539	3,681	1,783	1,083	10,826	2,596	1,462	203	3,355	23	81,329
1,849	4,340	2,128	1,341	11,534	2,985	1,539	526	4,037	27	90,577
1,777	3,443	1,666	1,102	12,191	2,446	1,393	673	3,196	21	84,146
1,668	3,835	1,840	1,168	10,182	2,213	1,538	556	4,527	677	81,015
19,684	46,168	21,932	15,504	129,825	26,454	15,087	5,095	42,819	939	1,004,555
1,640	3,847	1,828	1,292	10,819	2,205	1,257	425	3,568	78	83,713
18,285	45,008	23,149	16,050	120,589	23,270	14,578	5,748	23,765	175	1,062,796
19,268	47,572	26,711	16,511	115,042	22,849	17,441	8,462	—	—	1,003,234

(3) 電力使用料金

ア 浄水場別使用料金

浄水場別 月別	堀口浄水場					熱海浄水場			
	取水場	減勢槽 沈砂池	堀口場内	配水池	計	取水場	高濁度 処理施設	熱海場内	計
R2. 4	10	36	3,052	51	3,149	20	56	243	319
5	10	34	2,728	52	2,824	19	57	194	270
6	9	29	2,489	47	2,574	17	54	206	277
7	9	27	2,647	46	2,729	18	62	225	305
8	9	29	2,848	49	2,935	18	73	251	342
9	10	28	2,577	47	2,662	19	59	207	285
10	10	28	2,477	49	2,564	18	57	203	278
11	9	29	2,176	45	2,259	17	53	222	292
12	9	33	2,160	47	2,249	19	53	238	310
R3. 1	10	39	2,795	52	2,896	22	53	244	319
2	9	37	2,240	48	2,334	20	53	221	294
3	8	36	2,804	48	2,896	20	57	227	304
計	112	385	30,993	581	32,071	227	687	2,681	3,595
月平均	9	32	2,583	48	2,673	19	57	223	300
浄水場別 給水量 1 m ³ 当りの 電力料金	1.01円					5.70円			
R1年度	120	392	35,293	611	36,416	230	683	2,860	3,773
H30年度	119	379	33,180	621	34,299	232	669	2,788	3,689

(単位：千円 税込)

荒井浄水場				合計
取水塔	荒井場内	高倉配水池ほか	計	
29	2,830	20	2,879	6,347
29	2,755	19	2,803	5,897
29	2,963	18	3,010	5,861
15	3,176	18	3,209	6,243
15	3,450	19	3,484	6,761
29	3,023	17	3,069	6,016
15	2,555	18	2,588	5,430
15	2,384	17	2,416	4,967
15	2,612	17	2,644	5,203
29	2,653	20	2,702	5,917
15	2,446	19	2,480	5,108
29	2,631	20	2,680	5,880
264	33,478	222	33,964	69,630
22	2,790	19	2,830	5,803
5.15円				2.01円
274	36,670	230	37,174	77,363
246	36,426	230	36,902	74,890

イ 増圧ポンプ場別使用料金

施設別 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	新 池 下	西 部 第 二	高 森	大 田 第 一	大 田 第 二	西 田 三 町 目	長 橋 工 業 団 地	三 穂 田	玉 川	山 田 原
R2. 4	307	231	36	113	81	34	171	112	169	72
5	271	210	37	107	77	33	176	121	148	79
6	284	216	34	106	76	33	162	106	136	67
7	252	225	33	101	74	32	159	108	143	68
8	257	238	35	106	75	32	170	118	141	76
9	263	266	36	105	75	33	192	115	158	73
10	237	229	34	106	77	33	170	121	152	75
11	222	216	30	93	66	29	157	102	132	59
12	219	208	29	94	66	28	148	104	135	61
R3. 1	234	188	34	107	74	32	144	112	160	67
2	246	220	30	91	63	27	149	99	126	58
3	202	195	31	98	69	29	155	103	123	60
合計	2,994	2,642	399	1,227	873	375	1,953	1,321	1,723	815
月平均	250	220	33	102	73	31	163	110	144	68
R1年度	4,040	2,757	434	1,275	912	403	2,002	1,369	2,809	886
H30年度	3,484	2,737	495	1,302	890	471	1,916	1,415	2,623	956

(単位：千円 税込)

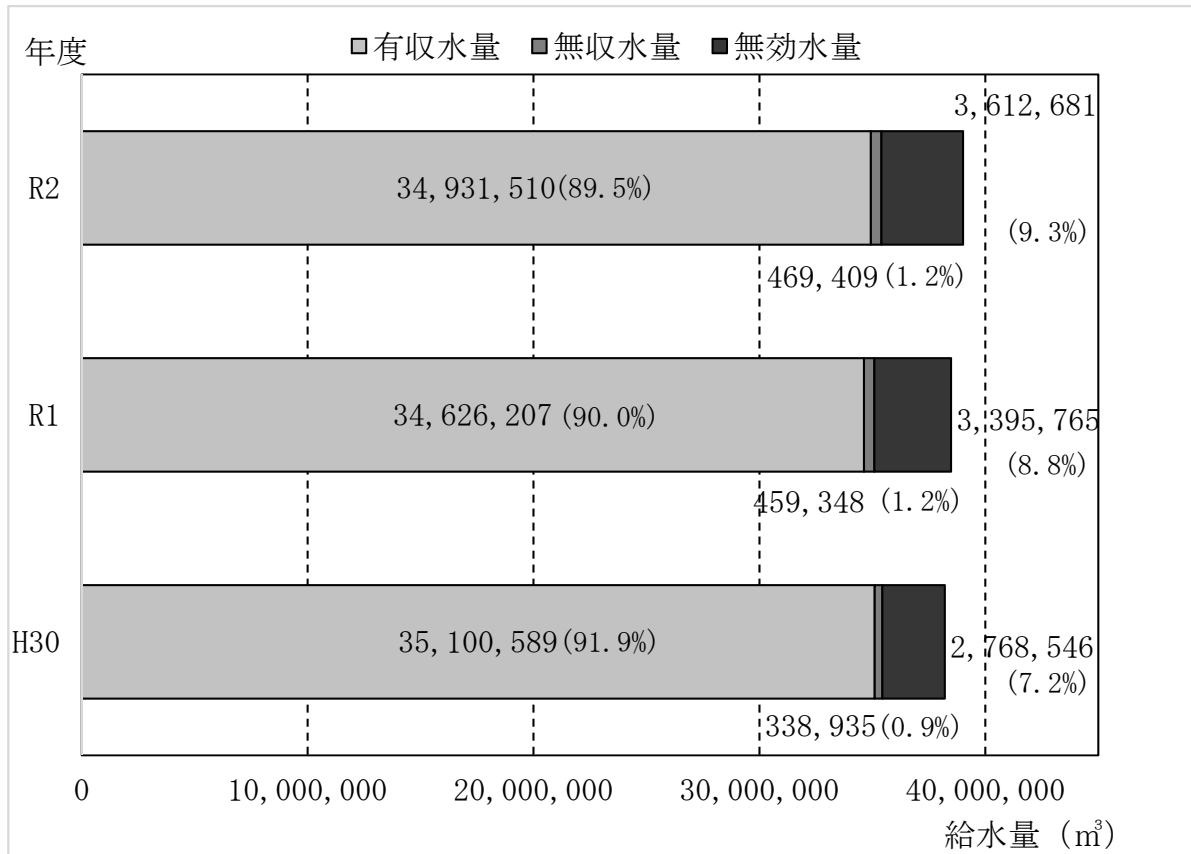
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
草 倉 沢	根 木 屋	鬼 生 田	熱 海	上 石 中 継	上 道 渡	川 曲	御 舘 給 水	板 橋 中 継	板 橋 配 水 場	合 計
39	93	39	30	257	49	31	24	82	7	1,977
42	90	37	32	248	48	30	23	79	7	1,895
34	90	49	28	251	48	31	32	77	7	1,867
36	87	35	28	234	50	23	37	71	7	1,803
39	89	38	29	241	52	28	29	85	7	1,885
38	90	45	31	235	57	32	24	84	7	1,959
39	92	44	27	237	62	30	24	82	7	1,878
33	80	38	22	236	62	31	23	70	7	1,708
33	79	37	22	227	58	32	23	70	7	1,680
37	88	41	25	236	64	33	28	80	7	1,791
36	75	35	22	247	56	31	30	68	7	1,716
35	81	38	23	218	53	33	29	88	17	1,680
441	1,034	476	319	2,867	659	365	326	936	94	21,839
37	86	40	27	239	55	30	27	78	8	1,820
445	1,078	530	349	2,864	646	380	343	623	67	24,212
472	1,159	619	370	2,740	660	455	424		—	23,188

(4) 有効(有収・無収)水量及び無効水量

(単位：m³)

区分 月別	給水量 (A)	有効水量			無効水量 (E)
		有収水量 (B)	無収水量 (C)	計 (D)	
R2. 4	3,178,000	2,659,817	47,114	2,706,931	471,069
5	3,234,320	2,986,587	38,837	3,025,424	208,896
6	3,185,130	2,706,108	47,285	2,753,393	431,737
7	3,235,700	3,046,764	39,189	3,085,953	149,747
8	3,368,060	2,825,598	36,633	2,862,231	505,829
9	3,170,190	3,140,239	36,563	3,176,802	-6,612
10	3,234,650	2,850,198	36,732	2,886,930	347,720
11	3,153,180	3,033,748	34,426	3,068,174	85,006
12	3,342,490	2,782,525	40,259	2,822,784	519,706
R3. 1	3,409,260	3,039,267	47,012	3,086,279	322,981
2	3,128,430	2,876,707	32,935	2,909,642	218,788
3	3,374,190	2,983,952	32,424	3,016,376	357,814
計	39,013,600	34,931,510	469,409	35,400,919	3,612,681
月平均	3,251,133	2,910,959	39,117	2,950,077	301,057
1日平均	106,887	95,703	1,286	96,989	9,898
年間 (%)	—	有収率 = (B)/(A) 89.5	無収率 = (C)/(A) 1.2	有効率 = (D)/(A) 90.7	無効率 = (E)/(A) 9.3
R1年度	38,481,320	34,626,207	459,348	35,085,555	3,395,765
H30年度	38,208,070	35,100,589	338,935	35,439,524	2,768,546

※月別の数値で、無効水量が増減しているのは、検針時期のずれ等の要因が考えられる。



(5) 配水管等

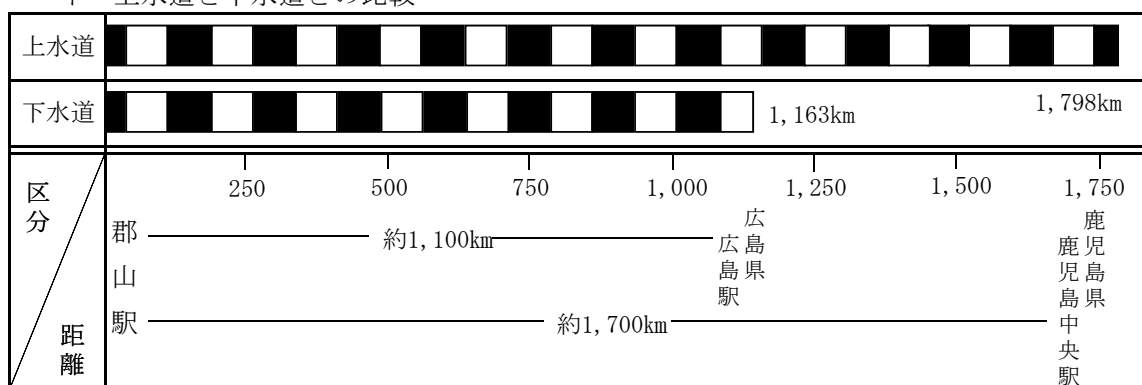
ア 配水管等布設延長

(単位：m)

口径別	R1年度末 総延長	R2年度中の増減				R2年度末 総延長
		布設	受贈	撤去	計	
50 mm以下	342,776	1,386	364	406	1,345	344,120
75	17,866	8	146	7	147	18,013
100	658,521	1,252	345	971	626	659,147
150	355,409	1,223	239	877	585	355,994
200	166,090	517	0	1,487	△ 970	165,121
250	26,370	0	0	0	0	26,370
300	78,668	2,570	0	1,792	779	79,446
350	4,116	4	0	0	4	4,120
400	32,735	550	0	1,048	△ 498	32,237
450	3,735	0	0	0	0	3,735
500	28,526	39	0	29	10	28,536
600	25,398	558	0	0	558	25,956
700	10,619	0	0	0	0	10,619
800	12,988	0	0	0	0	12,988
900	18,351	0	0	0	0	18,351
1,000	12,720	0	0	0	0	12,720
1,200	0	0	0	0	0	0
1,500	168	0	0	0	0	168
2,000 mm以上	51	0	0	0	0	51
計	1,795,107	8,107	1,094	6,615	2,586	1,797,693

※端数処理のため、計、総延長が合わない場合があります。

イ 上水道と下水道との比較



ウ 配水管等種別内訳

種別	铸铁管	ダクタイル铸铁管	鋼管	ポリエチレン管	ステンレス鋼管	塩化ビニル管等	R2年度末総延長
延長 (m)	1,511	1,321,995	55,151	56,669	2,445	359,923	1,797,693
構成比率 (%)	0.1	73.5	3.1	3.2	0.1	20.0	100.0

※端数処理のため、計、総延長が合わない場合があります。

エ 基幹管路の耐震化

種別	铸铁管	ダクタイル铸铁管	鋼管	ポリエチレン管	ステンレス鋼管	塩化ビニル管等	R2年度末延長
延長 (m)	1,511	72,615	40,012	62	305	0	114,504
耐震化延長 (m)	0	30,875	40,012	62	305	0	71,254
耐震化率 (%)		62.2					

※端数処理のため、計、総延長が合わない場合があります。

(6) メーターの設置及び管理

(単位：個)

区分 口径別	前年度までの 設置総数 (a)	当年度設置数		設置計(d) (a+b+c)	当年度撤去 (e)	設置総数(f) (d-e)	検満等取替
		新設(b)	改良(c)				
13mm	135,904	1,041	982	137,927	1,896	136,031	18,533
20	19,812	76	68	19,956	103	19,853	2,108
25	2,645	5	9	2,659	21	2,638	461
40	978	10	8	996	12	984	69
50	261	1	3	265	4	261	14
75	58	0	1	59	0	59	2
100	24	0	0	24	0	24	5
125	1	0	0	1	0	1	0
150	4	0	0	4	0	4	1
200	0	0	0	0	0	0	0
計	159,687	1,133	1,071	161,891	2,036	159,855	21,193
H31年度	158,640	1,390	1,067	161,097	1,410	159,687	27,428
H30年度	156,996	1,750	1,261	160,007	1,367	158,640	25,569

※この他に仮設住宅及び付帯設備分200個設置

(7) 消火栓の設置数及び修繕基数

(単位：基)

区分 年度	新設		撤去		地上式を地下式に改良		受贈		設置総数			修繕基数		
	地上	地下	地上	地下	地上	地下	地上	地下	地上	地下	合計	地上	地下	合計
R2	0	6	0	0	0	0	0	1	23	3,423	3,446	0	2	2
R1	0	6	0	0	0	0	0	2	23	3,416	3,439	0	3	3
H30	0	10	0	0	0	0	0	0	23	3,408	3,431	0	13	13

(8) 漏水調査 (委託)

ア 漏水調査実績

年度	配水管調査延長 (km)	発見件数 (件)	一日当たり推定漏水防止水量 (m ³)
R2	351	100	801
R1	306	79	461
H30	320	101	723

イ 漏水調査結果 (内訳)

(単位: m³/日)

区分 漏水種別	公道部分		宅地内部分				計		構成比率 (%)	
			一 次 側 (メーター前)		二 次 側 (メーター後)		件数	水量	件数	水量
	件数	水量	件数	水量	件数	水量				
配水管	5	275.52					5	275.52	5.00	34.41
給水管	7	196.32	31	302.30	57	26.54	95	525.16	95.00	65.59
止水栓										
分水栓										
メーター パッキン										
仕切弁										
空気弁										
消火栓										
その他										
計	12	471.84	31	302.30	57	26.54	100	800.68	100	100

(9) その他の漏水調査結果

(単位：m³/日)

区分 漏水種別	公道部分		宅地内部分				計		構成比率 (%)	
	件数	水量	一 次 側 (メーター前)		二 次 側 (メーター後)		件数	水量	件数	水量
			件数	水量	件数	水量				
配水管	32	330.24					32	330.24	5.86	27.37
給水管	204	391.68	208	349.44	41	19.68	453	760.80	82.97	63.05
止水栓	7	13.44	4	6.72			11	20.16	2.01	1.67
分水栓	4	4.80					4	4.80	0.73	0.40
メーター パッキン			17	16.32			17	16.32	3.11	1.35
仕切弁	2	16.80					2	16.80	0.37	1.39
空気弁	12	57.60					12	57.60	2.20	4.77
消火栓										
その他	15						15		2.75	
計	276	814.56	229	372.48	41	19.68	546	1,206.72	100	100

(10) 修繕

ア 修繕件数

月別	区分	配水管等	給水管等 (公道部分)	宅地内給水管等	計
R2.	4	0	7	3	10
	5	1	17	2	20
	6	2	12	5	19
	7	4	8	0	12
	8	2	12	3	17
	9	1	19	1	21
	10	2	20	1	23
	11	2	25	1	28
	12	2	17	2	21
R3.	1	4	14	1	19
	2	3	14	1	18
	3	28	53	5	86
	計	51	218	25	294
	月 平 均	4.3	18.2	2.1	24.5
	R1 年 度	36	221	34	291
	H30 年 度	48	247	33	328

イ 配水管等の修繕内容

(単位：件)

亀裂	接合不良	腐食	空気弁不良	仕切弁不良	フランジ劣化	その他	計
7	9	14	12	2	6	1	51

ウ 給水管等（公道部分）及び宅地内給水管等の修繕内容

(単位：件)

亀裂	接合不良	腐食	止水栓不良	メーター パッキン劣化	その他	計
21	67	113	11	17	14	243

(11) 水道加入金

口径別 月別		13 mm		20 mm		25 mm		40 mm	
		個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
R2.	4	115	12,123	9	1,812	1	158		
	5	90	9,303	5	994				
	6	102	10,660	8	1,740			1	1,098
	7	106	10,638	5	994			1	1,129
	8	163	15,622	5	1,204	1	441		
	9	64	8,156	6	1,486			3	2,383
	10	122	12,310	8	1,842			2	2,383
	11	135	14,317	15	2,704	1	441	4	5,386
	12	126	12,989	5	1,205	4	1,659	3	4,237
R3.	1	120	12,258	4	1,130	1	441		
	2	78	7,108	1	282	2	882	2	2,824
	3	139	12,287	11	2,483				
	計	1,360	137,771	82	17,876	10	4,022	16	19,440
H31	年 度	1,515	154,389	78	17,217	16	6,242	14	15,404
H30	年 度	1,705	173,286	73	16,342	16	5,788	20	26,117

(単位：千円)

50 mm		75 mm		100 mm		150 mm		計	
個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
								125	14,093
1	1,723							96	12,020
1	2,164							112	15,662
1	311							113	13,072
								169	17,267
								73	12,025
								132	16,535
								155	22,848
								138	20,090
								125	13,829
								83	11,096
								150	14,770
3	4,198							1,471	183,307
3	5,664	1	3,986					1,627	202,902
2	4,148							1,816	225,681

7 業務・料金

(1) 検針業務

月	別	検 針 件 数	
R2.	4	75,775	
	5	83,995	
	6	75,770	
	7	84,083	
	8	75,799	
	9	84,231	
	10	75,793	
	11	84,236	
	12	75,537	
	R3.	1	84,281
		2	75,592
		3	84,334
計		959,426	
月	平 均	79,952	
R1	年 度	954,130	
H30	年 度	946,961	

(2) 徴収業務

ア 水道料金の調定及び収入

(単位：円 税抜)

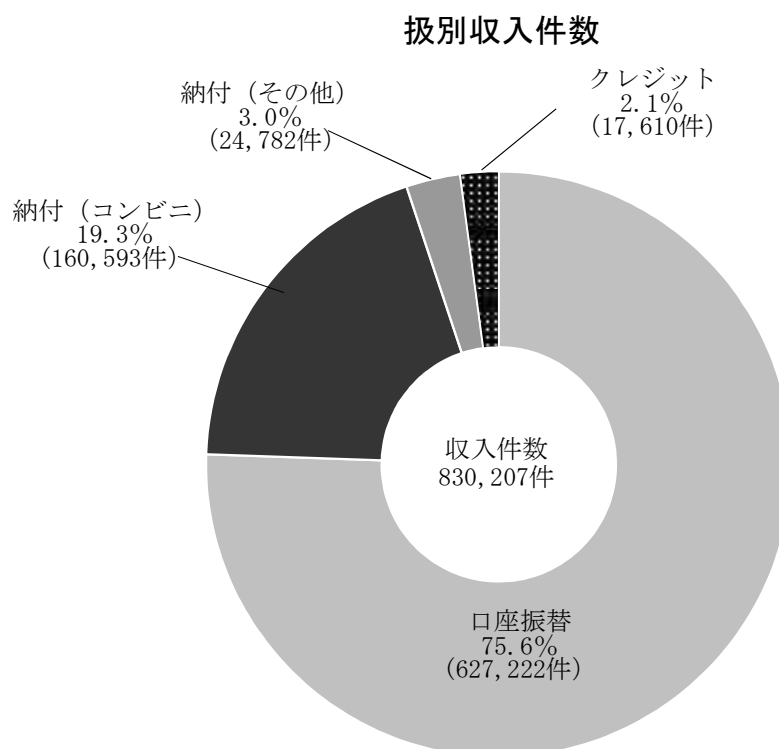
月別	区分	調定		収入		収入率 (%)	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
R2.	4	67,006	548,081,246	48,530	440,953,973	72.4	80.5
	5	76,297	594,095,863	15,728	103,725,588	20.6	17.5
	6	67,175	550,041,259	122,573	1,010,068,482	182.5	183.6
	7	76,207	605,702,760	74,948	592,558,631	98.3	97.8
	8	66,934	576,247,331	66,147	572,280,378	98.8	99.3
	9	76,316	623,078,055	74,258	611,905,264	97.3	98.2
	10	67,109	582,107,681	23,663	161,690,581	35.3	27.8
	11	76,574	606,583,139	118,476	1,021,494,646	154.7	168.4
	12	66,748	568,747,622	70,849	589,132,231	106.1	103.6
R3.	1	76,056	605,757,557	18,498	129,668,782	24.3	21.4
	2	66,695	584,494,044	74,563	603,044,739	111.8	103.2
	3	77,914	600,767,633	121,974	1,033,775,357	156.5	172.1
	計	861,031	7,045,704,190	830,207	6,870,298,652	96.4	97.5
	月平均	71,753	587,142,016	69,184	572,524,888	96.4	97.5
	R1年度	858,601	7,030,361,541	825,165	6,853,219,988	96.1	97.5
	H30年度	850,446	7,117,919,843	819,953	6,942,606,016	96.4	97.5

イ 調定明細

月別	区分	栓件数(件)	使用水量 (m ³)	調定額 (円)
	13mm	1,659,434	22,967,658	4,192,152,812
	20	90,269	3,602,467	829,310,510
	25	24,201	1,779,146	435,407,890
	40	9,393	2,384,693	605,496,924
	50	2,549	1,857,940	430,752,661
	75	647	1,195,388	278,610,714
	100・125	268	970,970	223,560,602
	150	48	125,996	35,350,696
	200	0	0	0
	公衆浴場	12	1,511	109,285
	臨時	5,507	45,741	14,952,096
	計	1,792,328	34,931,510	7,045,704,190
	R1年度	1,785,814	34,626,207	7,030,361,541
	H30年度	1,770,093	35,100,589	7,117,919,843

ウ 扱別収入明細

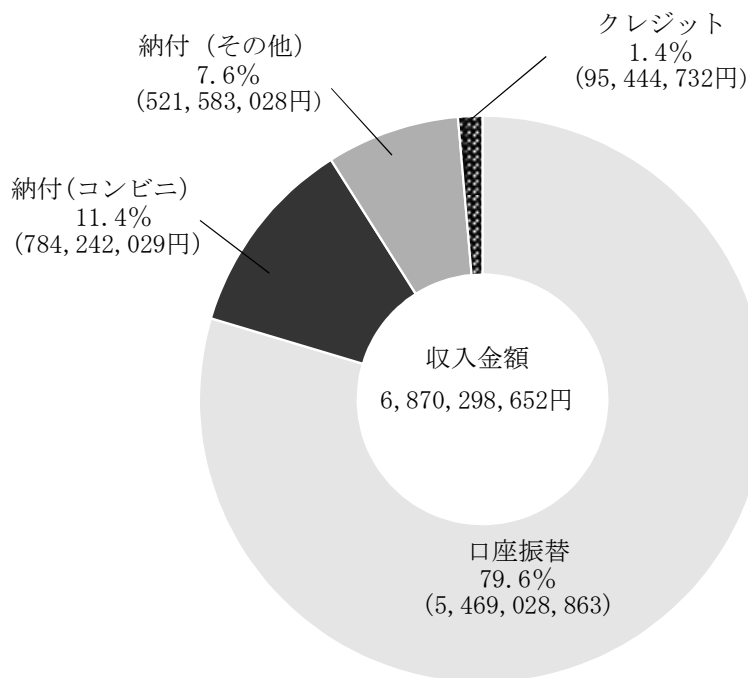
月別	区分	クレジット		納付		コンビニ収納	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
R2.	4	0	0	1,081	25,400,427	227	1,097,180
	5	646	3,471,224	13,837	91,708,016	11,840	53,656,641
	6	1,060	5,775,323	17,466	115,962,453	15,717	75,013,464
	7	1,073	6,015,962	18,249	114,585,396	16,419	79,266,276
	8	1,447	7,804,340	15,179	110,364,904	12,661	62,862,278
	9	1,337	7,240,414	17,623	119,880,456	15,440	75,708,194
	10	1,791	9,679,817	19,321	134,100,994	16,818	83,159,778
	11	1,587	8,683,590	14,727	108,150,829	12,747	62,394,105
	12	2,184	11,461,167	19,019	133,196,838	16,165	79,736,076
R3.	1	1,851	9,965,175	15,009	108,814,775	13,128	65,106,848
	2	2,505	13,422,232	16,621	118,692,694	14,191	69,579,012
	3	2,129	11,925,488	17,243	124,967,275	15,240	76,662,177
	計	17,610	95,444,732	185,375	1,305,825,057	160,593	784,242,029
	月平均	1,468	7,953,728	15,448	108,818,755	13,383	65,353,502
	構成比率 (%)	2.1	1.4	22.3	19.0	19.3	11.4
	R1年度	—	—	186,410	1,330,459,595	159,678	759,239,434
	H30年度	—	—	180,294	1,340,267,835	152,175	733,993,676



(単位：円 税抜)

その他		口座振替		合計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
854	24,303,247	47,449	415,553,546	48,530	440,953,973
1,997	38,051,375	1,245	8,546,348	15,728	103,725,588
1,749	40,948,989	104,047	888,330,706	122,573	1,010,068,482
1,830	35,319,120	55,626	471,957,273	74,948	592,558,631
2,518	47,502,626	49,521	454,111,134	66,147	572,280,378
2,183	44,172,262	55,298	484,784,394	74,258	611,905,264
2,503	50,941,216	2,551	17,909,770	23,663	161,690,581
1,980	45,756,724	102,162	904,660,227	118,476	1,021,494,646
2,854	53,460,762	49,646	444,474,226	70,849	589,132,231
1,881	43,707,927	1,638	10,888,832	18,498	129,668,782
2,430	49,113,682	55,437	470,929,813	74,563	603,044,739
2,003	48,305,098	102,602	896,882,594	121,974	1,033,775,357
24,782	521,583,028	627,222	5,469,028,863	830,207	6,870,298,652
2,065	43,465,252	52,269	455,752,405	69,184	572,524,888
3.0	7.6	75.6	79.6	100.0	100.0
26,732	571,220,161	638,755	5,522,760,393	825,165	6,853,219,988
28,119	606,274,159	639,656	5,602,338,181	819,953	6,942,606,016

扱別収入金額



(3) 口径別・月別使用水量

月別 口径別	4	5	6	7	8	9	10
13mm	1,649,213	2,084,269	1,782,346	2,109,731	1,743,071	2,146,809	1,756,794
20	289,856	294,688	307,062	300,063	307,850	306,981	304,903
25	163,866	129,382	139,835	136,112	160,079	143,691	161,084
40	214,564	169,661	178,705	179,510	224,560	190,951	220,933
50	129,304	155,200	105,400	171,720	136,382	179,697	144,322
75	116,328	64,890	101,480	64,198	136,456	75,243	146,800
100・125	79,478	75,173	78,115	73,953	99,180	79,980	93,412
150	13,999	7,709	11,480	6,923	12,554	10,432	12,732
200	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	203	0	294	0	296	0	255
臨時	1,745	3,160	2,807	4,894	4,443	3,628	8,625
計	2,658,556	2,984,132	2,707,524	3,047,104	2,824,871	3,137,412	2,849,860
R1 年度	2,692,850	2,949,529	2,856,066	2,984,103	2,848,534	3,108,922	2,799,715
H30 年度	2,738,659	2,953,444	2,854,796	3,050,247	2,988,824	3,143,919	2,868,319

(4) 口径別・月別調定額

月別 口径別	4	5	6	7	8	9	10
13mm	305,941,258	378,033,141	326,642,087	381,748,159	320,401,795	387,971,547	322,691,646
20	67,268,521	68,054,081	70,087,085	68,935,522	70,383,665	70,307,241	69,831,671
25	39,908,722	32,076,483	34,968,772	33,457,844	38,995,372	34,990,366	39,358,616
40	54,206,429	43,745,717	46,563,491	46,019,477	56,277,688	48,543,559	55,877,023
50	30,764,406	35,858,600	25,544,195	39,259,460	31,961,629	40,921,178	33,956,224
75	27,197,128	15,410,138	24,007,524	15,264,874	31,392,000	17,537,658	33,811,120
100・125	17,792,308	17,849,024	17,511,530	17,775,184	21,850,920	19,139,210	20,662,712
150	4,058,234	1,979,534	3,539,320	1,817,618	3,760,564	2,540,472	3,797,232
200	0	0	0	0	0	0	0
公衆浴場	16,505	0	19,690	0	19,760	0	18,325
臨時	927,735	1,089,145	1,157,565	1,424,622	1,203,938	1,126,824	2,103,112
計	548,081,246	594,095,863	550,041,259	605,702,760	576,247,331	623,078,055	582,107,681
R1 年度	557,652,843	592,957,598	584,540,787	599,791,543	584,867,612	620,733,944	575,541,524
H30 年度	565,866,100	592,594,782	583,819,522	610,086,755	609,070,615	626,883,087	588,678,549

(単位：m³)

11	12	1	2	3	計	月平均	構成比率 (%)
2,076,088	1,725,139	2,092,902	1,775,911	2,025,385	22,967,658	1,913,972	65.8
295,604	302,096	296,388	308,506	288,470	3,602,467	300,206	10.3
137,490	158,387	138,380	170,773	140,067	1,779,146	148,262	5.1
186,063	221,291	184,943	222,815	190,697	2,384,693	198,724	6.8
183,039	139,770	179,037	149,882	184,187	1,857,940	154,828	5.3
68,668	137,745	63,953	156,835	62,792	1,195,388	99,616	3.4
74,800	83,378	75,146	73,379	84,976	970,970	80,914	2.8
9,266	10,765	9,004	12,885	8,247	125,996	10,500	0.4
0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	261	0	202	0	1,511	126	0.0
4,145	2,850	2,110	3,136	4,198	45,741	3,812	0.1
3,035,163	2,781,682	3,041,863	2,874,324	2,989,019	34,931,510	2,910,959	100.0
2,945,561	2,757,543	2,955,509	2,798,122	2,929,753	34,626,207	2,885,517	
2,960,403	2,837,377	2,975,445	2,852,986	2,876,170	35,100,589	2,925,049	

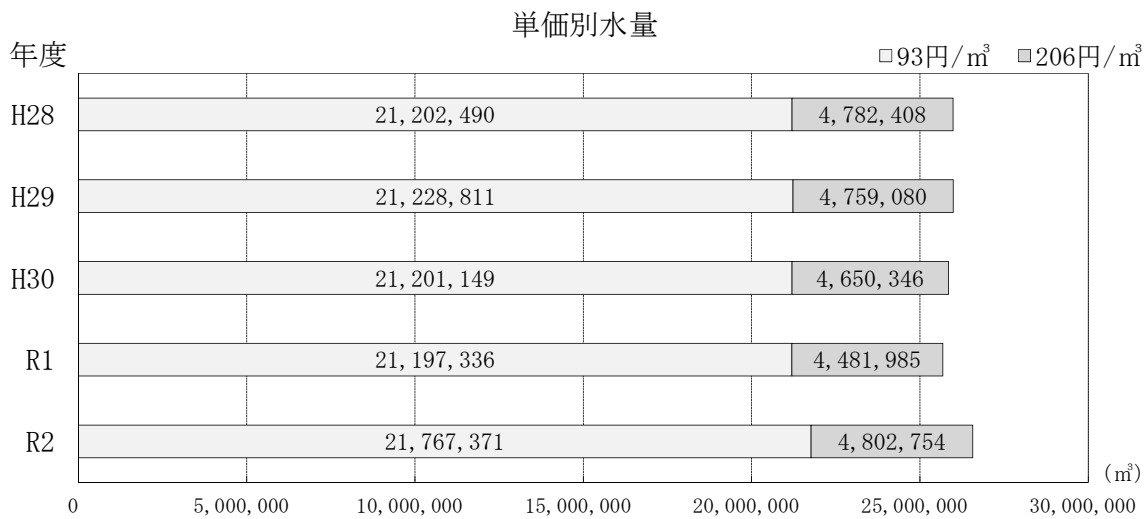
(単位：円 税抜)

11	12	1	2	3	計	月平均	構成比率 (%)
377,535,646	317,157,860	379,170,626	324,664,137	370,194,910	4,192,152,812	349,346,068	59.4
68,546,400	69,401,264	68,588,022	70,295,314	67,611,724	829,310,510	69,109,209	11.8
33,645,090	38,757,577	33,827,728	41,237,717	34,183,603	435,407,890	36,283,991	6.2
47,363,620	55,526,841	47,100,322	55,906,538	48,366,219	605,496,924	50,458,077	8.6
41,667,852	32,958,708	40,841,632	35,068,532	41,950,245	430,752,661	35,896,055	6.1
16,187,728	31,839,390	15,216,212	35,771,930	14,975,012	278,610,714	23,217,560	4.0
17,893,520	18,595,708	17,964,796	16,535,914	19,989,776	223,560,602	18,630,050	3.2
2,300,276	3,392,030	2,246,304	3,828,750	2,090,362	35,350,696	2,945,891	0.5
0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	18,535	0	16,470	0	109,285	9,107	0.0
1,443,007	1,099,709	801,915	1,168,742	1,405,782	14,952,096	1,246,008	0.2
606,583,139	568,747,622	605,757,557	584,494,044	600,767,633	7,045,704,190	587,142,016	100.0
593,275,526	560,874,877	593,222,023	574,093,688	592,809,576	7,030,361,541	585,863,462	
594,466,210	581,506,407	596,663,295	584,287,053	583,997,468	7,117,919,843	593,159,987	

(5) 口径別使用水量及び調定額の推移

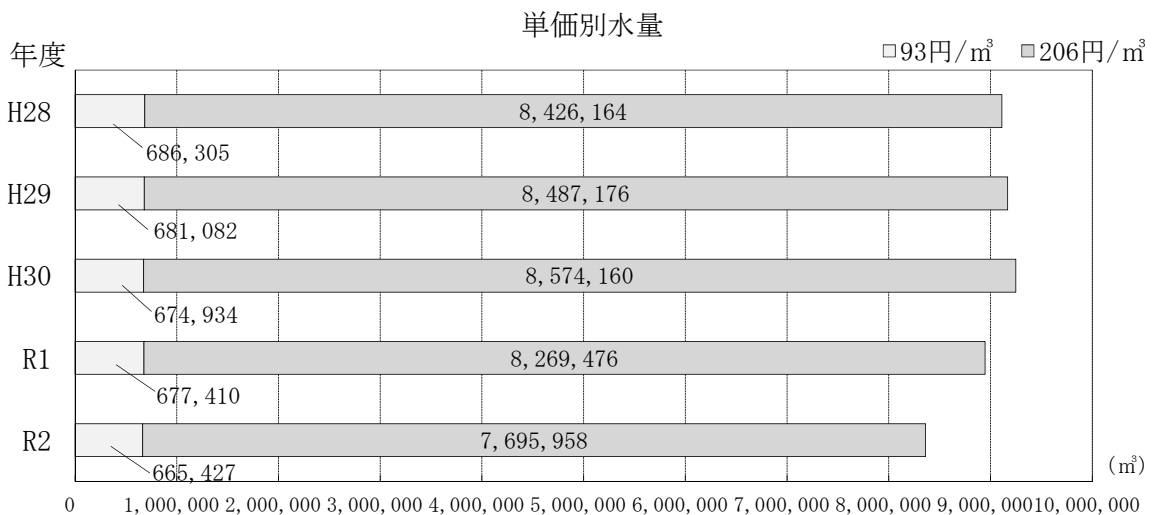
ア 13・20mm口径

年度	調定件数	使用水量		
		20m ³ /月以下 (93円/m ³)	21m ³ /月以上 (206円/m ³)	合計 (m ³)
H28	824,854	21,202,490	4,782,408	25,984,898
H29	828,385	21,228,811	4,759,080	25,987,891
H30	829,873	21,201,149	4,650,346	25,851,495
R1	838,000	21,197,336	4,481,985	25,679,321
R2	840,469	21,767,371	4,802,754	26,570,125



イ 25mm口径以上

年度	調定件数	使用水量		
		20m ³ /月以下 (93円/m ³)	21m ³ /月以上 (206円/m ³)	合計 (m ³)
H28	20,825	686,305	8,426,164	9,112,469
H29	20,759	681,082	8,487,176	9,168,258
H30	20,573	674,934	8,574,160	9,249,094
R1	20,601	677,410	8,269,476	8,946,886
R2	20,562	665,427	7,695,958	8,361,385



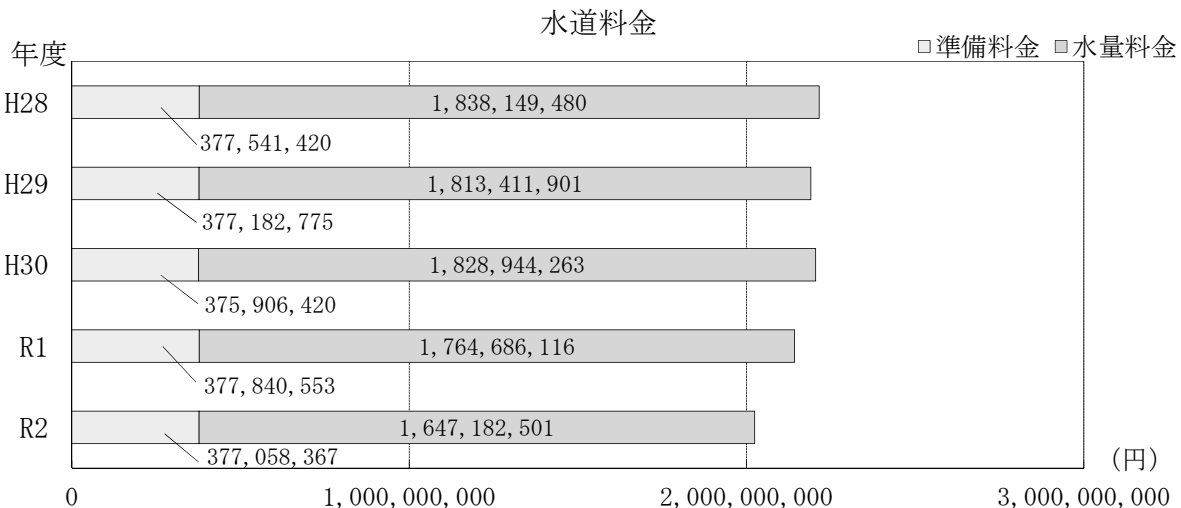
年度	準備料金 (円)	すう勢 比 率	水量料金 (円)	すう勢 比 率	水道料金 (準備料金+水量料金) (円)	すう勢 比 率
H28	1,973,134,105	100.0	3,124,760,532	100.0	5,097,894,637	100.0
H29	1,978,424,175	100.3	2,961,172,383	94.8	4,939,596,558	96.9
H30	1,983,204,084	100.5	2,929,865,076	93.8	4,913,069,160	96.4
R1	1,996,470,274	101.2	2,891,364,598	92.5	4,887,834,872	95.9
R2	2,007,523,000	101.7	3,013,940,322	96.5	5,021,463,322	98.5

※すう勢比率 平成28度を100とする

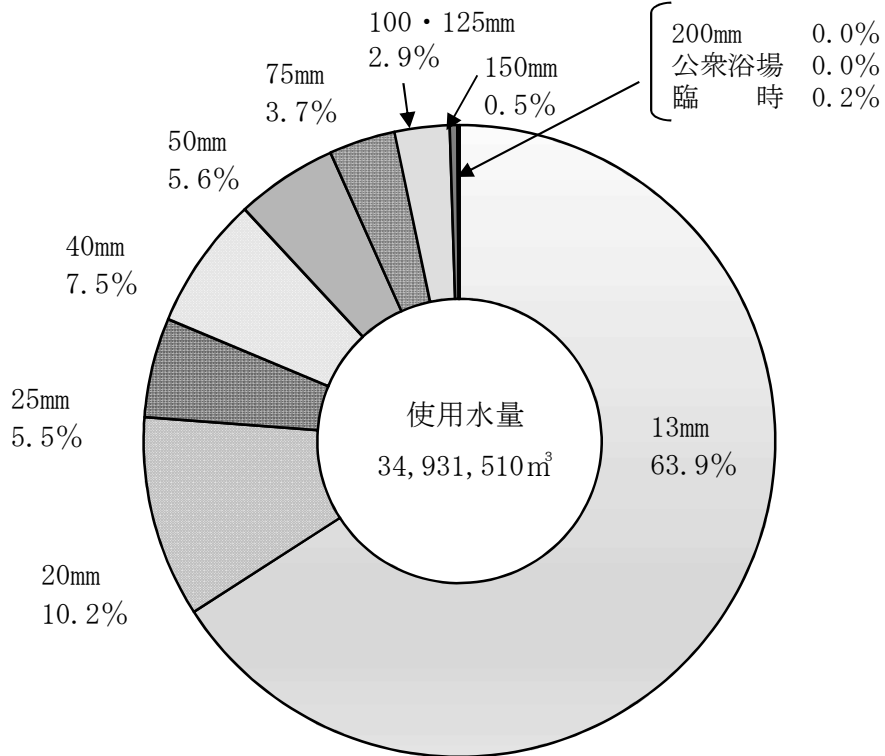


年度	準備料金 (円)	すう勢 比 率	水量料金 (円)	すう勢 比 率	水道料金 (準備料金+水量料金) (円)	すう勢 比 率
H28	377,541,420	100.0	1,838,149,480	100.0	2,215,690,900	100.0
H29	377,182,775	99.9	1,813,411,901	98.7	2,190,594,676	98.9
H30	375,906,420	99.6	1,828,944,263	99.5	2,204,850,683	99.5
R1	377,840,553	100.1	1,764,686,116	96.0	2,142,526,669	96.7
R2	377,058,367	99.9	1,647,182,501	89.6	2,024,240,868	91.4

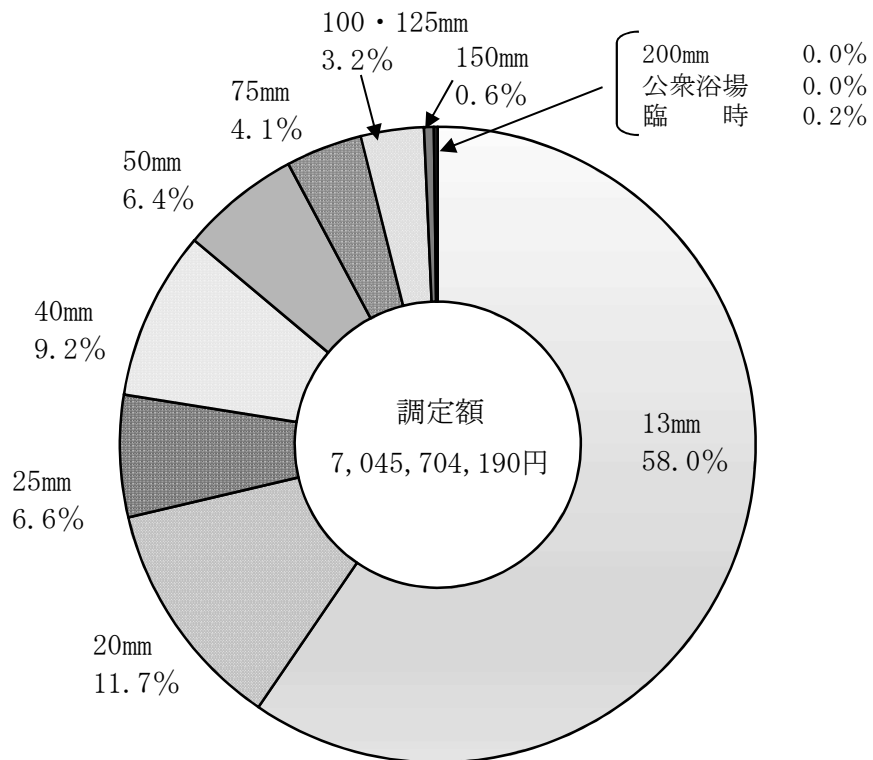
※すう勢比率 平成28年度を100とする

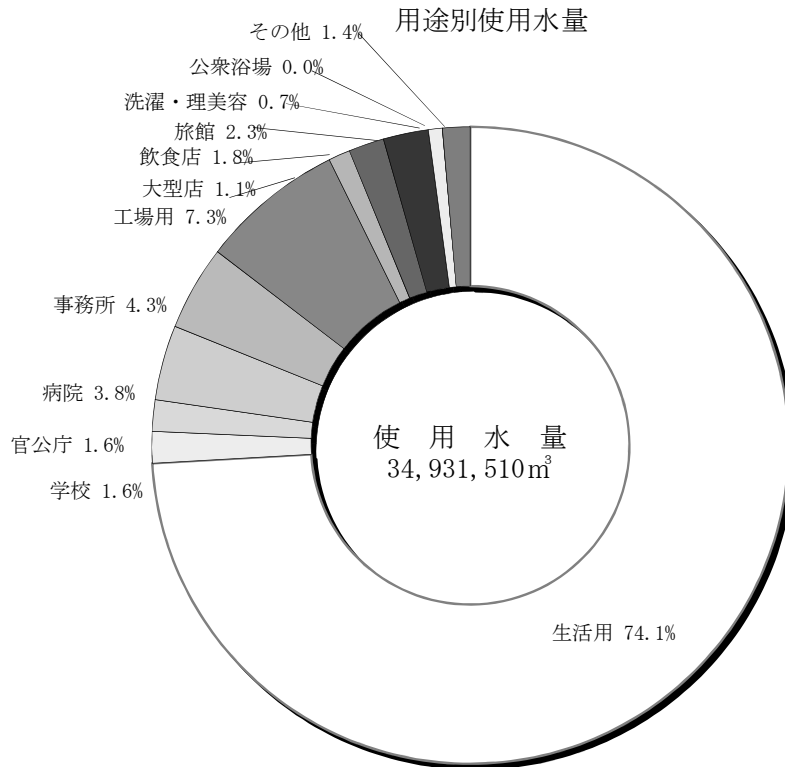


口径別使用水量割合

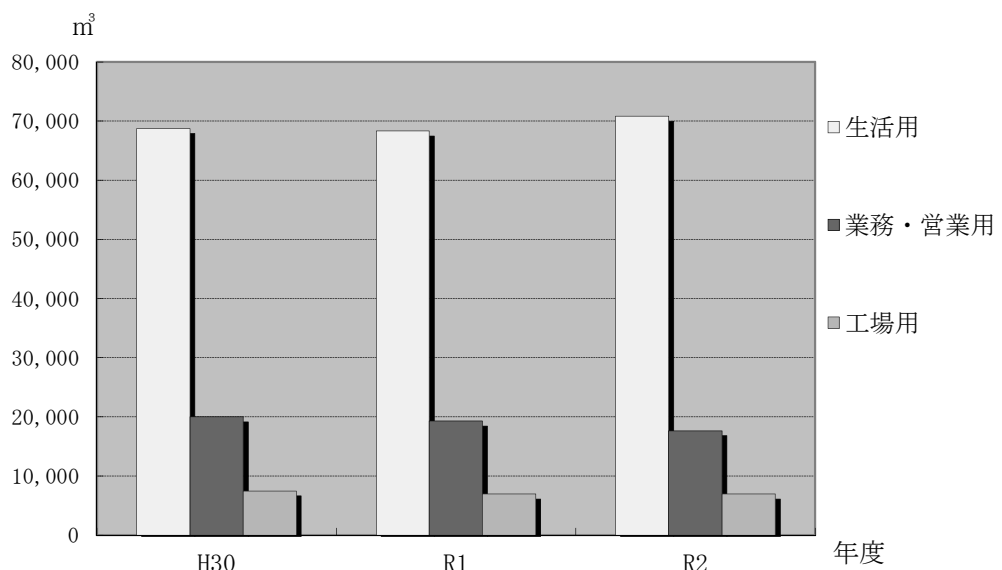


口径別調定額割合





用途別一日平均使用水量の推移



(単位：m³)

年度	H30	R1	R2
生活用	68,720	68,347	70,821
業務・営業用	19,989	19,293	17,651
工場用	7,457	6,967	6,969

※使用水量は有収水量を基にしており、災害等による減免分は含まない。

8 経営・財務

(1) 予算決算対比表

ア 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)	収入率 (%) (B)/(A)
款	項 目	(A)	(B)		
水	道 事 業 収 益	8,651,417,000	8,669,936,021	18,519,021	100.2
	営 業 収 益	7,952,618,000	7,968,022,519	15,404,519	100.2
	給 水 収 益	7,734,332,000	7,749,907,120	15,575,120	100.2
	その他の営業収益	15,458,000	16,013,188	555,188	103.6
	他 会 計 負 担 金	202,828,000	202,102,211	△ 725,789	99.6
	営 業 外 収 益	687,041,000	682,558,107	△ 4,482,893	99.3
	水 道 加 入 金	177,372,000	183,307,300	5,935,300	103.3
	受 取 利 息	2,790,000	2,686,825	△ 103,175	96.3
	簡易水道指導受託収益	63,241,000	58,565,118	△ 4,675,882	92.6
	雑 収 益	30,592,000	31,314,591	722,591	102.4
	他 会 計 負 担 金	5,595,000	4,693,531	△ 901,469	83.9
	長期前受金戻入	401,796,000	398,030,742	△ 3,765,258	99.1
	国 庫 補 助 金	5,655,000	3,960,000	△ 1,695,000	70.0
	特 別 利 益	11,758,000	19,355,395	7,597,395	164.6
	過年度損益修正益	1,000	7,598,074	7,597,074	759,807.4
	その他特別利益	11,757,000	11,757,321	321	100.0

(支出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率 (%) (B)/(A)
款	項 目	(A)	(B)	(A)-(B)	
水	道 事 業 費 用	6,948,249,000	6,546,771,183	401,477,817	94.2
	営 業 費 用	6,393,085,500	6,053,878,806	339,206,694	94.7
	原水及び浄水費	1,447,110,500	1,305,291,815	141,818,685	90.2
	配水及び給水費	1,142,635,000	1,032,331,056	110,303,944	90.3
	業 務 費	418,455,000	405,979,604	12,475,396	97.0
	総 係 費	423,972,000	361,641,910	62,330,090	85.3
	減 価 償 却 費	2,931,809,000	2,926,062,568	5,746,432	99.8
	資 産 減 耗 費	29,104,000	22,571,853	6,532,147	77.6
	営 業 外 費 用	464,703,500	459,398,517	5,304,983	98.9
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	201,861,000	201,231,899	629,101	99.7
	簡易水道指導受託費	63,241,000	58,565,118	4,675,882	92.6
	消費税及び地方消費税	199,601,500	199,601,500	0	100.0
	特 別 損 失	40,460,000	33,493,860	6,966,140	82.8
	固 定 資 産 売 却 損	0	4,772,486	△ 4,772,486	—
	過年度損益修正損	8,088,000	1,366,962	6,721,038	16.9
	その他特別損失	32,372,000	27,354,412	5,017,588	84.5
	予 備 費	50,000,000	0	50,000,000	0.0

イ 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (%)
款	項 目	(A) ※1	(B)	(B)-(A)	(B)/(A)
資	本 的 収 入	861,991,084 (119,994,084)	559,247,471	△ 302,743,613	64.9
	企 業 債	321,000,000	321,000,000	0	100.0
	建設改良費等企業債	321,000,000	321,000,000	0	100.0
	資 金	6,977,000	6,348,000	△ 629,000	91.0
	工事負担金及び寄附金	531,879,084 (119,994,084)	228,347,797	△ 303,531,287	42.9
	固定資産売却代金	2,135,000	3,551,674	1,416,674	166.4

(支出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	次年度への 繰 越 額	不用額	執行率 (%)
款	項 目	(A) ※1	(B)	(C) ※2	(A)-(B)-(C)	(B)/(A)
資	本 的 支 出	6,705,620,200 (1,351,902,200)	4,693,188,537	1,338,617,300	673,814,363	70.0
	建 設 改 良 費	5,626,686,200 (1,351,902,200)	3,614,254,645	1,338,617,300	673,814,255	64.2
	施設拡張改良費	5,565,176,200 (1,351,902,200)	3,580,341,230	1,338,617,300	646,217,670	64.3
	固定資産購入費	61,510,000	33,913,415	0	27,596,585	55.1
	企業債償還金	1,078,934,000	1,078,933,892	0	108	100.0

※1 予算額欄括弧内は、前年度からの繰越額である。予算額は繰越額を含む。

※2 次年度への繰越額について、施設拡張改良費1,338,617,300円のうち、702,617,300円は地方公営企業法第26条の規定による繰越額であり、636,000,000円は継続費の通次繰越額である。

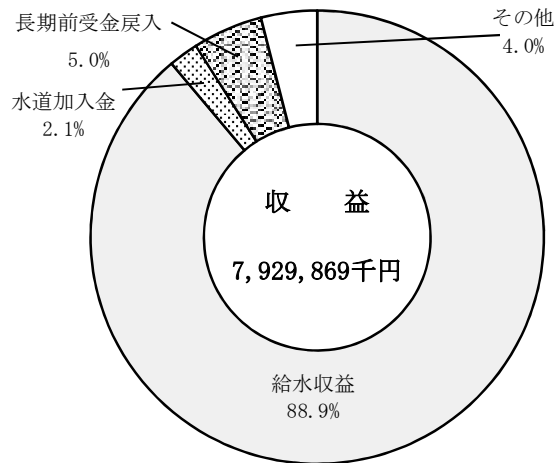
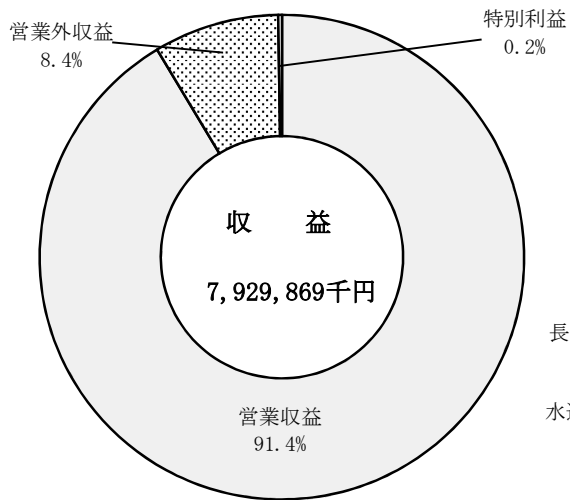
(2) 比較損益計算書

(単位：千円)

科目	H30		R1		R2		すう勢比率	
	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	R1年度(%)	R2年度(%)
営業収益	7,329,643	91.6	7,229,169	92.0	7,246,725	91.4	98.6	98.9
給水収益	7,117,920	89.0	7,030,362	89.5	7,045,704	88.9	98.8	99.0
受託工事収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	15,557	0.2	15,436	0.2	15,941	0.2	99.2	102.5
他会計負担金	196,166	2.4	183,371	2.3	185,080	2.3	93.5	94.3
営業費用	6,316,444	95.0	6,204,770	95.5	5,839,538	95.3	98.2	92.4
原水及び浄水費	1,184,313	17.8	1,218,713	18.8	1,210,702	19.7	102.9	102.2
配水及び給水費	986,627	14.9	993,692	15.3	953,547	15.6	100.7	96.6
受託工事費	—	—	—	—	—	—	—	—
業務費	370,982	5.6	375,622	5.8	373,261	6.1	101.3	100.6
総係費	341,676	5.1	366,422	5.6	353,394	5.8	107.2	103.4
減価償却費	2,952,635	44.4	2,886,814	44.4	2,926,063	47.7	97.8	99.1
資産減耗費	480,211	7.2	363,507	5.6	22,571	0.4	75.7	4.7
営業利益(損失△)	1,013,199	—	1,024,399	—	1,407,187	—	101.1	138.9
営業外収益	653,347	8.2	629,328	8.0	663,790	8.4	96.3	101.6
水道加入金	208,964	2.6	186,360	2.4	166,643	2.1	89.2	79.7
受取利息	5,087	0.1	4,147	0.1	2,687	0.0	81.5	52.8
簡易水道指導受託収益	25,177	0.3	31,105	0.4	58,565	0.7	123.5	232.6
雑収益	2,787	0.0	4,271	0.0	29,212	0.4	153.2	1,048.2
他会計負担金	11,400	0.1	5,758	0.1	4,692	0.1	50.5	41.2
長期前受金戻入	396,174	5.0	393,763	5.0	398,031	5.0	99.4	100.5
国庫補助金	3,758	0.1	3,924	0.0	3,960	0.1	104.4	105.4
営業外費用	293,497	4.4	263,054	4.0	255,729	4.2	89.6	87.1
支払利息及び企業債取扱諸費	269,163	4.0	233,503	3.5	201,232	3.3	86.8	74.8
簡易水道指導受託費	24,309	0.4	29,535	0.5	54,467	0.9	121.5	224.1
雑支出	25	0.0	16	0.0	30	0.0	64.0	120.0
経常利益(損失△)	1,373,049	—	1,390,673	—	1,815,248	—	101.3	132.2
特別利益	15,541	0.2	275	0.0	19,354	0.2	1.8	124.5
固定資産売却益	—	—	—	—	—	—	—	—
過年度損益修正益	689	0.0	275	0.0	7,597	0.1	39.9	1,102.6
その他特別利益	14,852	0.2	0	0.0	11,757	0.1	0.0	79.2
特別損失	35,694	0.6	32,658	0.5	30,956	0.5	91.5	86.7
固定資産売却損	4,473	0.1	3,933	0.1	4,772	0.1	87.9	106.7
過年度損益修正損	4,367	0.1	1,186	0.0	1,251	0.0	27.2	28.6
その他特別損失	26,854	0.4	27,539	0.4	24,933	0.4	102.6	92.8
当年度純利益(損失△)	1,352,896	—	1,358,290	—	1,803,646	—	100.4	133.3

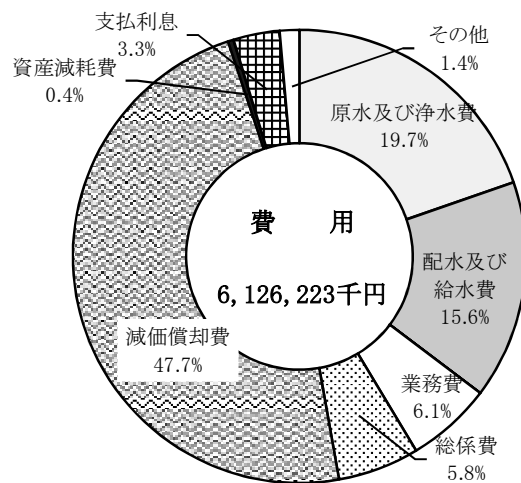
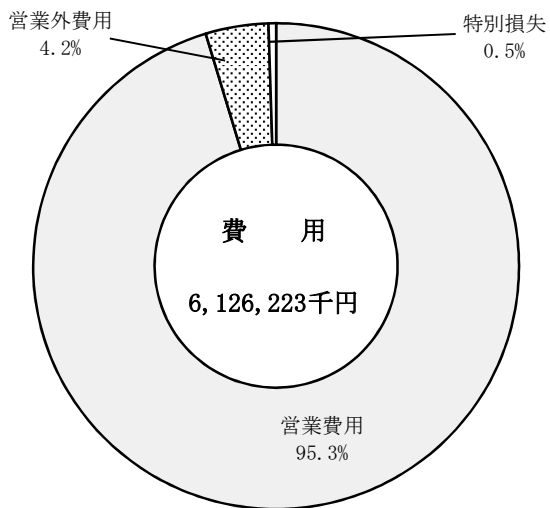
※すう勢比率 平成30年度を100とする。

収 益 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

費 用 構 成



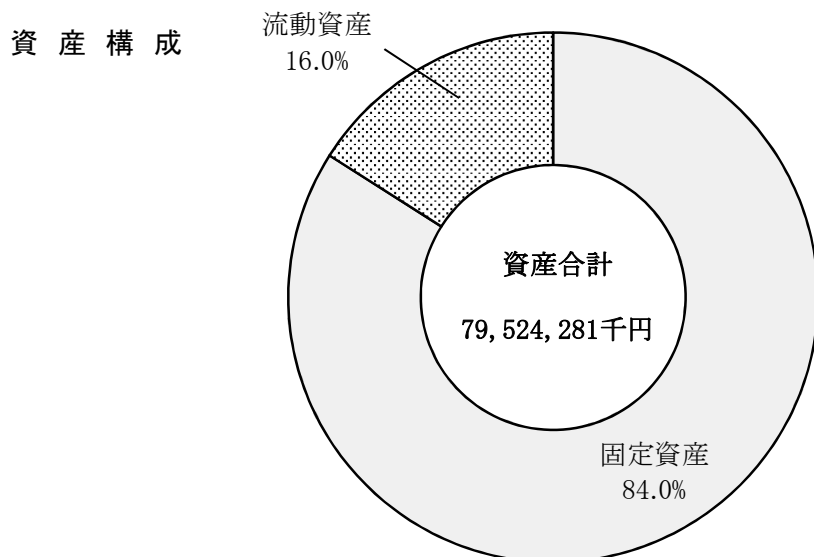
※金額は「比較損益計算書」による。

(3) 比較貸借対照表

(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
土地建物		970,035	1.2	970,035	1.2	970,035	1.2	100.0	100.0
構築物		2,215,985	2.8	2,115,306	2.7	2,064,955	2.6	95.5	93.2
機械及び装置		49,915,549	63.6	51,201,005	65.2	50,946,678	64.1	102.6	102.1
車両運搬具		3,318,073	4.2	3,195,699	4.1	3,016,834	3.8	96.3	90.9
船舶		8,136	0.0	8,001	0.0	8,369	0.0	98.3	102.9
工具器具及び備品		15	0.0	15	0.0	15	0.0	100.0	100.0
建設仮勘定		70,392	0.1	71,477	0.1	64,915	0.1	101.5	92.2
有形固定資産合計		1,808,040	2.3	749,175	1.0	1,872,159	2.3	41.4	103.5
水利権		58,306,225	74.2	58,310,713	74.3	58,943,960	74.1	100.0	101.1
地上権		12,799	0.0	10,666	0.0	8,533	0.0	83.3	66.7
ダム使用权		—	—	72	0.0	57	0.0	—	—
電話加入権		8,339,522	10.6	8,094,242	10.3	7,848,962	9.9	97.1	94.1
無形固定資産合計		3,918	0.0	3,918	0.0	3,918	0.0	100.0	100.0
出資		8,356,239	10.6	8,108,898	10.3	7,861,470	9.9	97.0	94.1
投資合計		2,467	0.0	2,467	0.0	2,467	0.0	100.0	100.0
固定資産合計		2,467	0.0	2,467	0.0	2,467	0.0	100.0	100.0
現金預金		66,664,931	84.8	66,422,078	84.6	66,807,897	84.0	99.6	100.2
未収金		10,998,985	14.0	11,071,362	14.1	11,255,790	14.2	100.7	102.3
貯蔵品		373,437	0.5	466,480	0.6	401,715	0.5	124.9	107.6
短期貸付金		59,611	0.1	51,520	0.1	46,658	0.1	86.4	78.3
前払金		141,000	0.2	142,000	0.2	273,000	0.3	100.7	193.6
その他流動資産		293,890	0.4	350,330	0.4	739,220	0.9	119.2	251.5
流動資産合計		3	0.0	4	0.0	1	0.0	133.3	33.3
資産合計		11,866,926	15.2	12,081,696	15.4	12,716,384	16.0	101.8	107.2
		78,531,857	100	78,503,774	100	79,524,281	100	100.0	101.3

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

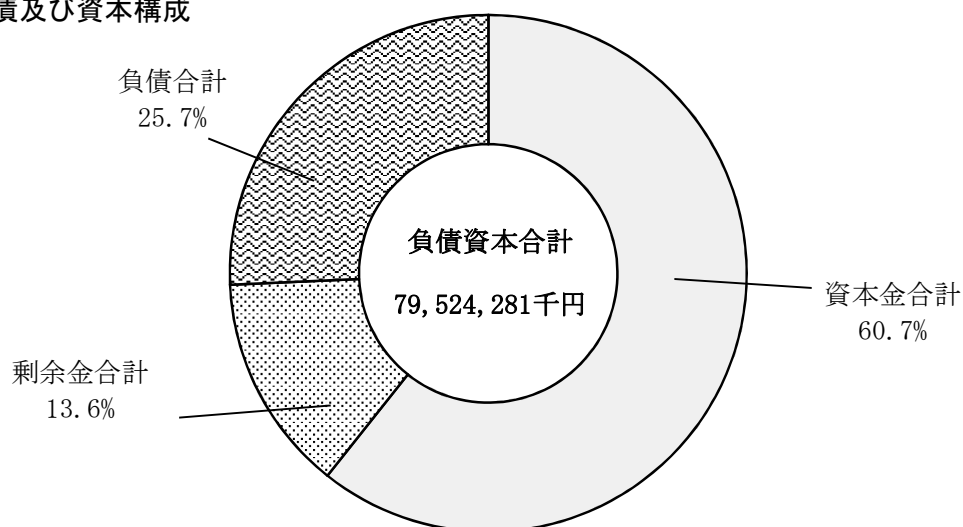


(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
企業債		8,556,637	11.9	7,771,903	9.9	6,977,798	8.8	90.8	81.5
退職給付引当金		722,671	1.0	721,305	0.9	705,062	0.9	99.8	97.6
修繕引当金		1,194,613	1.5	1,194,613	1.5	1,194,613	1.5	100.0	100.0
引当金		1,917,284	2.5	1,915,918	2.4	1,899,675	2.4	99.9	99.1
固定負債合計		10,473,921	14.4	9,687,821	12.3	8,877,473	11.2	92.5	84.8
企業債		1,066,702	1.7	1,078,934	1.4	1,115,105	1.4	101.1	104.5
未払金		1,679,064	1.4	1,153,529	1.5	1,284,771	1.6	68.7	76.5
賞与引当金		61,453	0.1	60,277	0.1	55,616	0.1	98.1	90.5
預り金		7,997	0.0	14,146	0.0	10,959	0.0	176.9	137.0
流動負債合計		2,815,216	3.2	2,306,886	3.0	2,466,451	3.1	81.9	87.6
長期前受金		9,267,169	12.3	9,169,814	11.7	9,031,110	11.4	98.9	97.5
繰延収益合計		9,267,169	12.3	9,169,814	11.7	9,031,110	11.4	98.9	97.5
負債合計		22,556,306	29.9	21,164,521	27.0	20,375,034	25.7	93.8	90.3
固有資本金		345,372	0.4	345,372	0.4	345,372	0.4	100.0	100.0
出資金		11,987,464	15.3	11,992,876	15.3	11,999,224	15.1	100.0	100.1
組入資本金		34,102,479	43.2	35,344,563	45.0	35,976,031	45.2	103.6	105.5
資本金合計		46,435,315	58.9	47,682,811	60.7	48,320,627	60.7	102.7	104.1
受贈財産評価額		181,678	0.3	181,678	0.2	181,678	0.2	100.0	100.0
資本剰余金合計		181,678	0.3	181,678	0.2	181,678	0.2	100.0	100.0
減債積立金		1,957,339	2.5	1,957,339	2.5	1,957,339	2.5	100.0	100.0
建設改良積立金		4,806,240	6.1	5,527,667	7.1	5,626,092	7.1	115.0	117.1
当年度未処分利益剰余金		2,594,979	2.3	1,989,758	2.5	3,063,511	3.8	76.7	118.1
利益剰余金合計		9,358,558	10.9	9,474,764	12.1	10,646,942	13.4	101.2	113.8
剰余金合計		9,540,236	11.2	9,656,442	12.3	10,828,620	13.6	101.2	113.5
資本合計		55,975,551	70.1	57,339,253	73.0	59,149,247	74.3	102.4	105.7
負債資本合計		78,531,857	100	78,503,774	100	79,524,281	100	100.0	101.3

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

負債及び資本構成

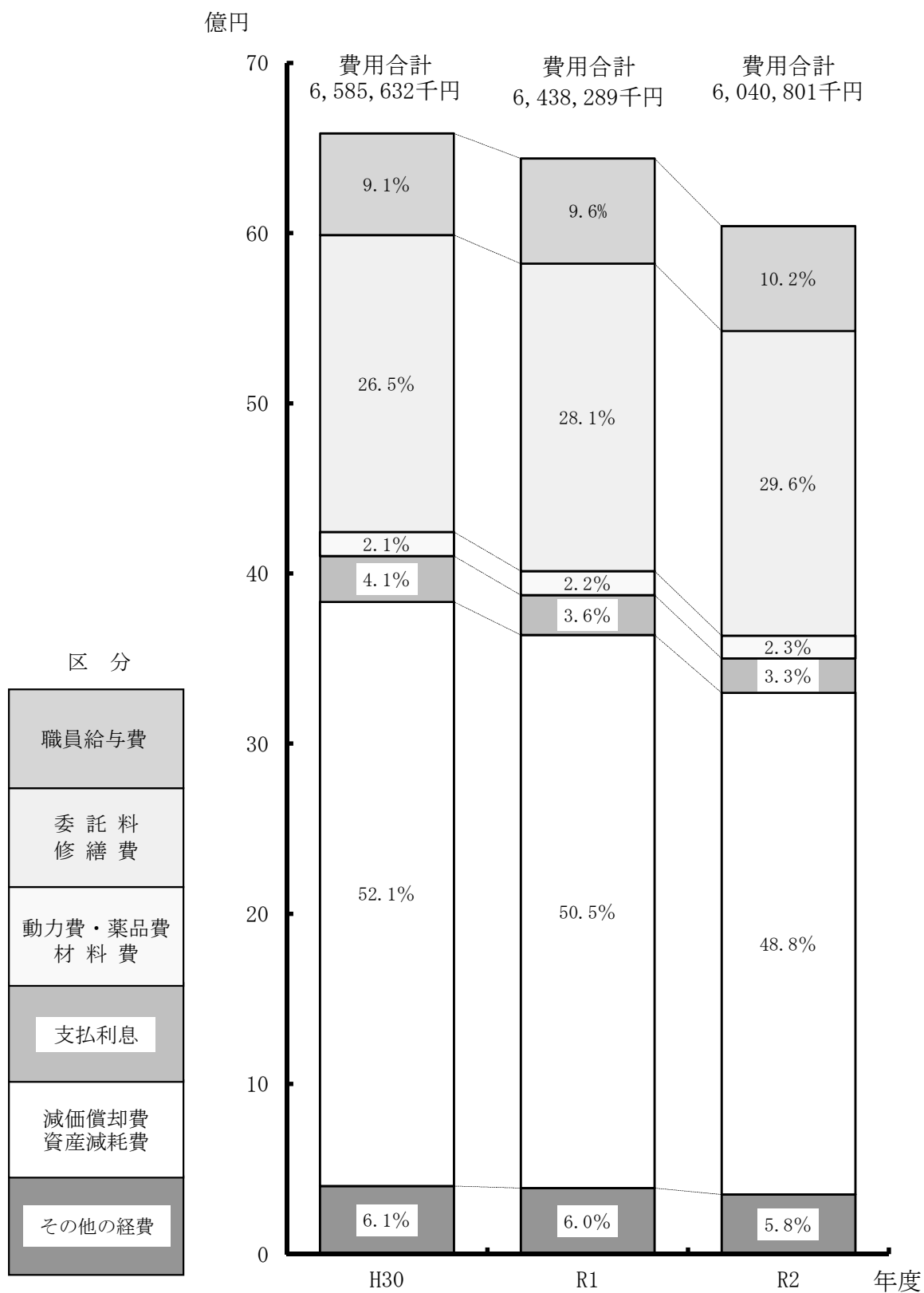


(4) 機能別費用分析

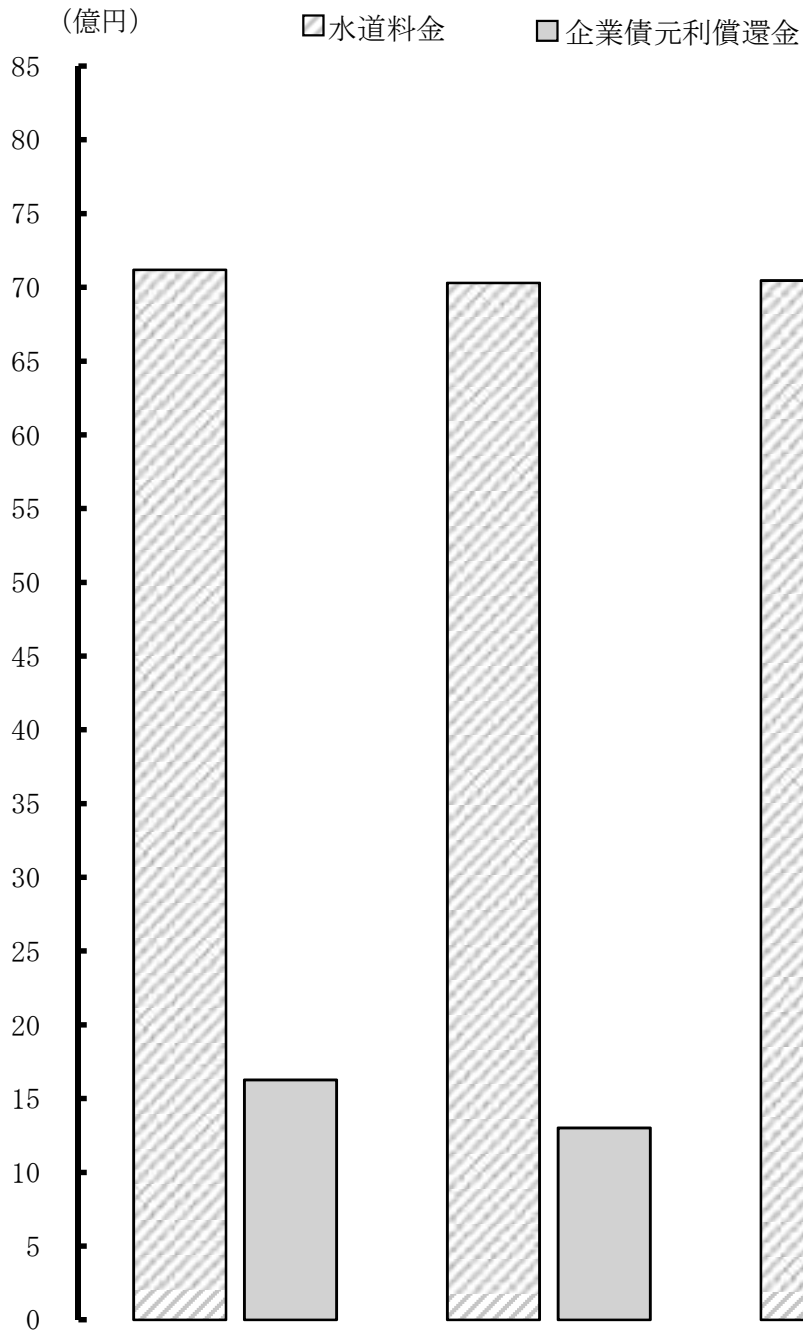
科目	H30		R1		R2		すう勢比率	
	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
報酬	73	0.0 (0.00)	154	0.0 (0.00)	219	0.0 (0.01)	211.0	300.0
給料	296,936	4.5 (8.46)	290,027	4.5 (8.38)	301,035	5.0 (8.62)	97.7	101.4
手当等	198,684	3.0 (5.66)	231,494	3.6 (6.69)	219,445	3.6 (6.28)	116.5	110.4
法定福利費	101,461	1.6 (2.89)	95,994	1.5 (2.77)	95,098	1.6 (2.72)	94.6	93.7
小計	597,154	9.1 (17.01)	617,669	9.6 (17.84)	615,797	10.2 (17.63)	103.4	103.1
委託料	991,347	15.1 (28.24)	997,536	15.5 (28.81)	989,770	16.4 (28.33)	100.6	99.8
修繕費	753,509	11.4 (21.47)	809,558	12.6 (23.38)	800,949	13.2 (22.93)	107.4	106.3
動力費	90,008	1.4 (2.56)	93,245	1.5 (2.69)	83,153	1.4 (2.38)	103.6	92.4
薬品費	28,685	0.4 (0.82)	34,075	0.5 (0.98)	35,796	0.6 (1.02)	118.8	124.8
材料費	22,831	0.3 (0.65)	14,426	0.2 (0.42)	15,317	0.3 (0.44)	63.2	67.1
支払利息	269,163	4.1 (7.67)	233,503	3.6 (6.74)	201,232	3.3 (5.76)	86.8	74.8
減価償却費	2,952,635	44.8 (84.12)	2,886,814	44.8 (83.37)	2,926,063	48.4 (83.77)	97.8	99.1
資産減耗費	480,211	7.3 (13.68)	363,507	5.7 (10.50)	22,571	0.4 (0.65)	75.7	4.7
その他の経費	400,089	6.1 (11.40)	387,956	6.0 (11.20)	350,153	5.8 (10.02)	97.0	87.5
費用合計	6,585,632	100.0 (187.62)	6,438,289	100.0 (185.94)	6,040,801	100.0 (172.93)	97.8	91.7
長期前受金戻入 (注)	△ 396,174	— (△ 11.29)	△ 393,763	— (△ 11.37)	△ 398,031	— (△ 11.39)	99.4	100.5
長期前受金戻入 控除後費用合計	6,189,458	100.0 (176.33)	6,044,526	100.0 (174.57)	5,642,770	100.0 (161.54)	97.7	91.2
有収水量	35,100,589 m ³	給水原価 176.33円	34,626,207 m ³	給水原価 174.57円	34,931,510 m ³	給水原価 161.54円	98.6	99.5
給水収益	7,117,920	供給単価 202.79円	7,030,362	供給単価 203.04円	7,045,704	供給単価 201.70円	98.8	99.0

(受託工事費、簡易水道指導受託費、特別損失、材料売却原価、不用品売却原価)を除く。
 ※すう勢比率 平成30年度を100とする。
 (注)給水原価算出のため、費用合計から長期前受金戻入を除いている。

費用構成比率



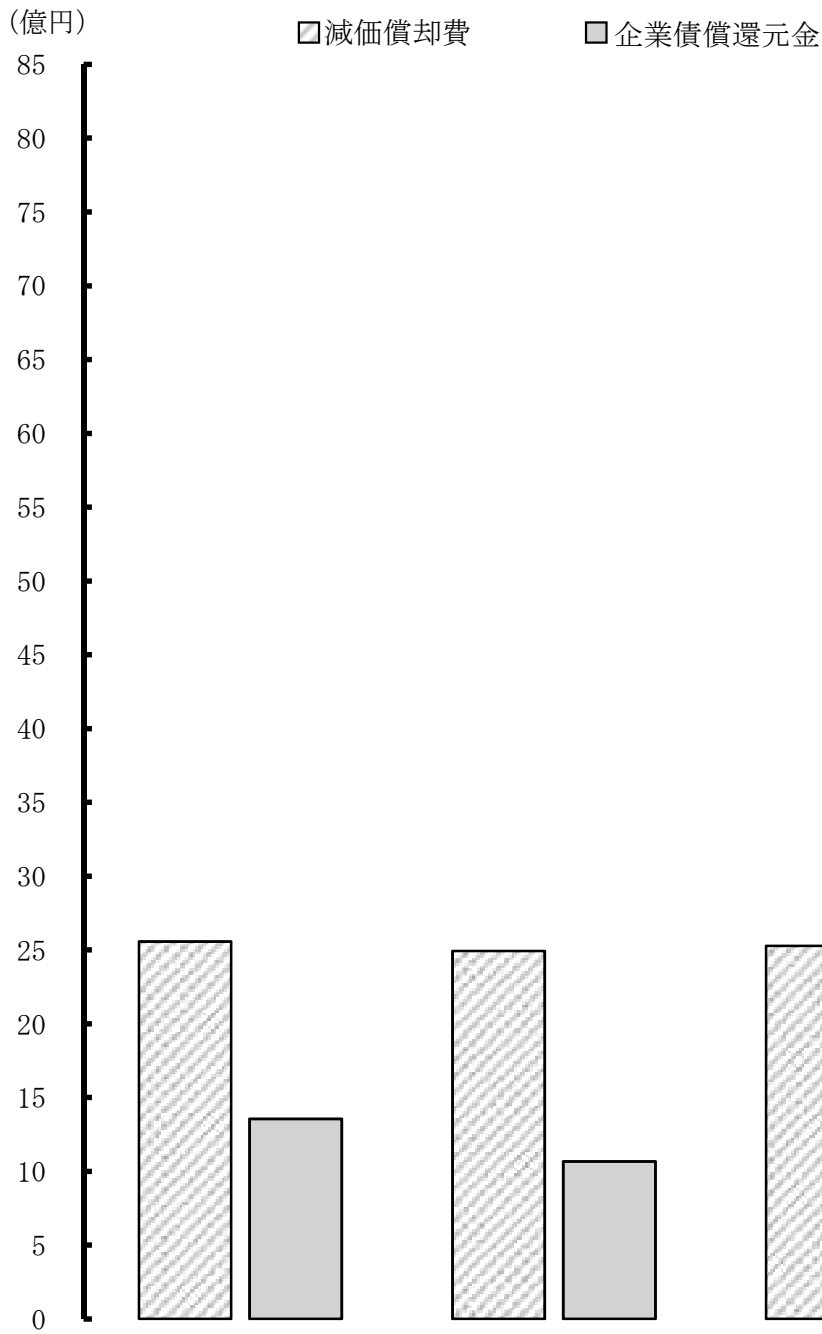
(5) 水道料金と企業債元利償還金との比較



(単位：千円)

区分	年度	H30	R1	R2
水道料金 (A)		7,117,920	7,030,362	7,045,704
企業債元利償還金	企業債償還元金	1,356,038	1,066,702	1,078,934
	企業債利息	269,163	233,503	201,232
	計 (B)	1,625,201	1,300,205	1,280,166
比率 (%) (B)/(A)		22.8	18.5	18.2

(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較



(単位：千円)

区分	年度	H30	R1	R2
(注) 減価償却費 (A)		2, 556, 461	2, 493, 051	2, 528, 032
企業債償還元金 (B)		1, 356, 038	1, 066, 702	1, 078, 934
(A) - (B) の差額		1, 200, 423	1, 426, 349	1, 449, 098
比率 (%) (B)/(A)		53.0	42.8	42.7

(注) 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成30年度は減価償却費2,952,635千円から長期前受金戻入396,174千円を除いている。
 同じく、令和元年度は減価償却費2,886,814千円から長期前受金戻入393,763千円を除いている。
 同じく、令和2年度は減価償却費2,926,063千円から長期前受金戻入398,031千円を除いている。

(7) 企業債明細

借入先	R1年度末残高(A)	R2年度借入高(B)
財務省	7,039,044	321,000
地方公共団体金融機構	1,811,793	0
合計	8,850,837	321,000

(8) 固定資産明細

ア 有形固定資産明細書

資産の種類	R1年度末現在高(A)	R2年度増加額(B)	R2年度減少額(C)
土地	970,035	0	0
建物	5,809,802	50,327	0
構築物	104,340,652	1,946,523	145,195
機械及び装置	14,460,179	197,291	154,845
車両運搬具	72,278	2,160	3,836
船舶	310	0	0
工具器具及び備品	225,911	9,893	9,814
小計	125,879,167	2,206,194	313,690
建設仮勘定	749,175	1,615,515	492,531
合計	126,628,342	3,821,709	806,221

イ 無形固定資産明細書

資産の種類	R2年度当初現在高(A)	R2年度増加額(B)
水利権	10,666	0
地上権	72	0
ダム使用権	8,094,242	0
電話加入権	3,918	0
合計	8,108,898	0

ウ 投資明細書

投資の種類	R2年度当初現在高(A)
出資金	2,467
合計	2,467

(単位：千円)

R2年度償還高(C)	R2年度末残高(A+B-C)	R2年度支払利息
732,182	6,627,862	166,543
346,752	1,465,041	34,689
1,078,934	8,092,903	201,232

(単位：千円)

R2年度末現在高 (A+B-C)	減価償却累計額			R2年度末償却未済高 (A+B-C-F)
	R2年度増加額(D)	R2年度減少額(E)	累計(F=前年度+D-E)	
970,035	0	0	0	970,035
5,860,129	100,678	0	3,795,174	2,064,955
106,141,980	2,200,198	144,543	55,195,302	50,946,678
14,502,625	360,222	138,911	11,485,791	3,016,834
70,602	1,600	3,644	62,233	8,369
310	0	0	295	15
225,990	15,937	9,296	161,075	64,915
127,771,671	2,678,635	296,394	70,699,870	57,071,801
1,872,159	0	0	0	1,872,159
129,643,830	2,678,635	296,394	70,699,870	58,943,960

(単位：千円)

R2年度減少額(C)	R2年度減価償却高(D)	R2年度末現在高(A+B-C-D)
0	2,133	8,533
0	15	57
0	245,280	7,848,962
0	0	3,918
0	247,428	7,861,470

(単位：千円)

R2年度増加額(B)	R2年度減少額(C)	R2年度末現在高(A+B-C)
0	0	2,467
0	0	2,467

(9) 経営財務分析

ア 資産及び資本に関する比率

項目	年度		説明	H23	H24
固定資産構成比率	総資産 A	B / A × 100 %	総資産に対する固定資産の割合を表すものであり、水道事業は施設型企業であることから、一般にこの比率が大きい。	79,214,808	80,463,721
	固定資産 B			70,403,748	72,783,796
固定負債構成比率 (固定負債 = 固定負債 + 借入資本金)	総資本 A	B / A × 100 %	総資本に対する固定負債の割合を表すものであり、水道事業は施設建設のための財源の大部分を企業債によって調達していることから、一般にこの比率が大きい。	79,214,808	80,463,721
	固定負債 B			21,603,274	20,465,722
自己資本構成比率 (注)1 (自己資本 = 自己資本金 + 剰余金)	総資本 A	B / A × 100 %	総資本に対する自己資本の割合を表すものであり、比率が大きいほど健全である。	79,214,808	80,463,721
	自己資本 B			56,328,960	57,371,781
長期資本適合率	固定資産 A	A / (B + C) × 100 %	固定資産がどのような財源で構成されているかを表すものであり、率が100%以下であることが望まれる。	70,403,748	72,783,796
	自己資本 B			56,328,960	57,371,781
	固定負債 C			21,603,274	20,465,722
				90.3	93.5
資本負債比率 (注)2 (負債 = 負債 + 借入資本金)	自己資本 A	B / A × 100 %	自己資本に対する負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど健全である。	56,328,960	57,371,781
	負債 B			22,885,848	23,091,940
固定比率	自己資本 A	B / A × 100 %	自己資本に対する固定資産の割合を表すものであり、比率は小さいほど良好とされているが、水道事業は膨大な設備の取得を企業債に依存しており、一般にこの比率が大きい。	56,328,960	57,371,781
	固定資産 B			70,403,748	72,783,796
流動比率	流動負債 A	B / A × 100 %	流動負債に対する流動資産の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な流動比率は200%以上とされている。	1,282,574	2,626,218
	流動資産 B			8,811,060	7,679,925
酸性試験比率	流動負債 A	B / A × 100 %	流動負債に対する現金預金及び未収金の合計の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な酸性試験比率は100%以上とされている。	1,282,574	2,626,218
	現金預金・未収金 B			7,192,230	7,570,981
現金預金比率	流動負債 A	B / A × 100 %	流動負債に対する現金預金の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	1,282,574	2,626,218
	現金預金 B			6,542,118	7,025,919
固定負債比率	自己資本 A	B / A × 100 %	自己資本に対する固定負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	56,328,960	57,371,781
	固定負債 B			21,603,274	20,465,722
流動負債比率	自己資本 A	B / A × 100 %	自己資本に対する流動負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	56,328,960	57,371,781
	流動負債 B			1,282,574	2,626,218
				2.3	4.6

(注)1 平成26年度からは、自己資本=資本金+剰余金+繰延収益としている。

(注)2 平成26年度からは、負債=負債-繰延収益としている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119	77,807,199	78,531,857	78,503,774	79,524,281
71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399	66,576,237	66,664,931	66,422,078	66,807,897
91.6	89.5	88.1	86.0	85.6	84.9	84.6	84.0
77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119	77,807,199	78,531,857	78,503,774	79,524,281
17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722	11,210,645	10,473,921	9,687,821	8,877,473
22.8	19.1	17.4	15.8	14.4	13.3	12.3	11.2
77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119	77,807,199	78,531,857	78,503,774	79,524,281
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
75.5	76.5	78.9	80.3	82.3	83.1	84.7	85.7
71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399	66,576,237	66,664,931	66,422,078	66,807,897
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722	11,210,645	10,473,921	9,687,821	8,877,473
93.2	93.7	91.5	89.5	88.4	88.0	87.2	86.7
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
19,075,099	18,174,124	16,257,720	15,429,978	13,746,089	13,289,137	11,994,707	11,343,924
32.4	30.8	26.8	24.5	21.5	20.4	18.0	16.6
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
71,346,825	69,116,238	67,787,969	67,363,399	66,576,237	66,664,931	66,422,078	66,807,897
121.3	117.1	111.6	107.1	103.9	102.2	99.9	98.0
1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256	2,535,444	2,815,216	2,306,886	2,466,451
6,547,736	8,068,140	9,195,893	10,950,720	11,230,962	11,866,926	12,081,696	12,716,384
495.1	234.3	320.2	355.3	443.0	421.5	523.7	515.6
1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256	2,535,444	2,815,216	2,306,886	2,466,451
6,133,133	8,025,242	9,111,159	10,849,749	10,721,659	11,372,422	11,537,842	11,657,505
463.8	233.1	317.3	352.0	422.9	404.0	500.1	472.6
1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256	2,535,444	2,815,216	2,306,886	2,466,451
5,783,158	7,675,340	8,732,512	10,490,897	10,226,589	10,998,985	11,071,362	11,255,790
437.3	222.9	304.1	340.4	403.3	390.7	479.9	456.4
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
17,752,636	14,731,236	13,385,972	12,347,722	11,210,645	10,473,921	9,687,821	8,877,473
30.2	25.0	22.0	19.6	17.5	16.1	14.6	13.0
58,819,462	59,010,254	60,726,142	62,884,141	64,061,110	65,242,720	66,509,067	68,180,357
1,322,463	3,442,888	2,871,748	3,082,256	2,535,444	2,815,216	2,306,886	2,466,451
2.2	5.8	4.7	4.9	4.0	4.3	3.5	3.6

イ 回 転 率

項 目		年 度	説 明	H23	H24
総 資 本 回 転 率	営 業 収 益 A		総資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど総資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	7,267,036	7,562,676
	受 託 工 事 収 益 B			4,827	5,259
	総 資 本 (平 均) C			79,280,179	79,839,265
	(A-B) / C年回			0.09	0.09
	回 転 期 間 年			10.92	10.56
自 己 資 本 回 転 率	営 業 収 益 A		自己資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	7,267,036	7,562,676
	受 託 工 事 収 益 B			4,827	5,259
	自 己 資 本 (平 均) C			55,942,767	56,850,371
	(A-B) / C年回			0.13	0.13
	回 転 期 間 年			7.70	7.52
固 定 資 産 回 転 率	営 業 収 益 A		固定資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。	7,267,036	7,562,676
	受 託 工 事 収 益 B			4,827	5,259
	固 定 資 産 (平 均) C			70,858,795	71,593,772
	(A-B) / C年回			0.10	0.11
	回 転 期 間 年			9.76	9.47
流 動 資 産 回 転 率	営 業 収 益 A		流動資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど流動資産が有効に稼働していることを示す。	7,267,036	7,562,676
	受 託 工 事 収 益 B			4,827	5,259
	流 動 資 産 (平 均) C			8,421,384	8,245,493
	(A-B) / C年回			0.86	0.92
	回 転 期 間 月			13.92	13.09
現 金 預 金 回 転 率	支 出 額 A		1年間における支出額を現金預金の平均額で割ったものであり、数値が高いほど現金預金の流動性が高いことを示す。	13,131,798	12,445,887
	現 金 預 金 (平 均) B			6,903,116	6,784,019
	A / B 年回			1.90	1.83
	回 転 期 間 月			6.31	6.54
(注) 未 収 金 回 転 率	営 業 収 益 A		未収金が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示す。	7,267,036	7,562,676
	受 託 工 事 収 益 B			4,827	5,259
	未 収 金 (平 均) C			511,495	597,587
	(A-B) / C年回			14.20	12.65
	回 転 期 間 月			0.84	0.95
貯 蔵 品 回 転 率	貯 蔵 品 払 出 額 A		貯蔵品が1年間に何回転したかを表すものである。	64,955	49,770
	貯 蔵 品 (平 均) B			45,260	45,383
	A / B 年回			1.44	1.10
	回 転 期 間 月			8.36	10.94
減 価 償 却 率	減 価 償 却 費 A		償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すものである。	2,976,637	2,989,700
	期 末 償 却 資 産 B			68,222,745	71,524,667
	A / (A+B) × 100%			4.18	4.01
	償 却 期 間 年			23.92	24.92

(注) 未収金回転率は、貸倒引当金控除前の未収金で算出している。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
79,179,141	77,539,470	77,084,120	77,648,991	78,060,659	78,169,528	78,517,816	79,014,028
0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09
10.43	10.28	10.15	10.23	10.61	10.66	10.86	10.90
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
58,095,622	58,914,858	59,868,198	61,805,142	63,472,626	64,651,916	65,875,894	67,344,712
0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11
7.65	7.81	7.88	8.14	8.63	8.82	9.11	9.29
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
72,065,311	70,231,532	68,452,104	67,575,684	66,969,818	66,620,584	66,543,505	66,614,988
0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
9.50	9.31	9.01	8.90	9.10	9.09	9.20	9.19
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
7,113,831	7,307,939	8,632,017	10,073,307	11,090,841	11,548,944	11,974,311	12,399,040
1.07	1.03	0.88	0.75	0.66	0.63	0.60	0.58
11.25	11.63	13.64	15.93	18.09	18.91	19.88	20.53
13,763,398	10,628,743	11,794,121	11,813,276	9,296,080	10,033,413	10,297,622	10,676,128
6,404,539	6,729,249	8,203,926	9,611,705	10,358,743	10,612,787	11,035,174	11,163,576
2.15	1.58	1.44	1.23	0.90	0.95	0.93	0.96
5.58	7.60	8.35	9.76	13.37	12.69	12.86	12.55
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
447,519	356,491	377,168	380,876	438,575	446,653	433,264	448,155
16.96	21.15	20.14	19.93	16.78	16.41	16.69	16.17
0.71	0.57	0.60	0.60	0.72	0.73	0.72	0.74
33,095	31,222	34,462	34,415	31,835	49,413	49,825	40,944
43,078	42,345	39,590	39,602	45,106	53,455	55,566	49,089
0.77	0.74	0.87	0.87	0.71	0.92	0.90	0.83
15.62	16.28	13.79	13.81	17.00	12.98	13.38	14.39
3,168,170	3,096,941	3,096,667	2,957,665	2,939,484	2,952,635	2,886,814	2,926,063
69,785,358	67,403,923	65,828,260	65,000,091	64,540,095	63,880,471	64,696,483	63,959,318
4.34	4.39	4.49	4.35	4.36	4.42	4.27	4.37
23.03	22.76	22.26	22.98	22.96	22.64	23.41	22.86

ウ 損益に関する比率

項目	年度		説明	H23	H24
総収益対総費用比率	総収益 A		総費用に対する、総収益の割合を示すものであり、比率が100%未満の事業は、収益で費用をまかなえないことになり、健全経営とはいえない。	7,786,585	7,870,261
	総費用 B			7,321,900	7,114,698
	$A / B \times 100\%$			106.3	110.6
営業収益対営業費用比率	営業収益 A		営業費用に対する、営業収益の割合を示すものであり、比率が100%未満の場合には健全経営とはいえない。	7,267,036	7,562,676
	受託工事収益 B			4,827	5,259
	営業費用 C			6,151,311	6,359,354
	受託工事費用 D			5,045	5,255
	$(A-B) / (C-D) \times 100\%$				118.2
利子負担率	支払利息 A		利子負担の程度を表すものであり、比率が小さいほど、低利の借入金を利用していることになる。	624,444	592,325
	(注)1 借入資本金(平均) B			20,066,775	19,070,796
	$A / B \times 100\%$			3.1	3.1
企業債償還元金対減価償却費比率	企業債償還元金 A		減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほど、資金的に余裕があるということになる。	1,601,493	1,590,465
	(注)2 減価償却費 B			2,976,637	2,989,700
	$A / B \times 100\%$			53.8	53.2
企業債償還元金対料金収入比率	企業債償還元金 A		料金収入(給水収益)に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	1,601,493	1,590,465
	料金収入 B			6,995,353	7,285,826
	$A / B \times 100\%$			22.9	21.8
企業債利息対料金収入比率	支払利息 A		料金収入(給水収益)に対する企業債利息の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	624,444	592,325
	料金収入 B			6,995,353	7,285,826
	$A / B \times 100\%$			8.9	8.1
企業債元利償還元金対料金収入比率	企業債元利償還元金 A		料金収入(給水収益)に対する企業債元利償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	2,225,937	2,182,790
	料金収入 B			6,995,353	7,285,826
	$A / B \times 100\%$			31.8	30.0
職員給与対料金収入比率	職員給与 A		料金収入(給水収益)に対する職員給与の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	1,108,946	1,057,942
	料金収入 B			6,995,353	7,285,826
	$A / B \times 100\%$			15.9	14.5
営業利益対営業収益比率	営業利益 A		事業の収益性を表すものであり、比率が高いほどよい。	1,115,725	1,203,322
	営業収益 B			7,267,036	7,562,676
	受託工事収益 C			4,827	5,259
	$A / (B - C) \times 100\%$				15.4
営業利益対総資本比率	営業利益 A		総資本に対する営業利益の割合を表すものであり、比率が高いほどよい。	1,115,725	1,203,322
	総資本 B			79,214,808	80,463,721
	$A / B \times 100\%$			1.4	1.5

(注)1 平成26年度からは、借入資本金(平均)を企業債(固定負債及び流動負債に整理されているもの)の当年度末残高としている。

(注)2 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成26年度からは減価償却費から長期前受金戻入を除いている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
7,841,621	8,265,578	8,424,791	8,808,086	8,054,193	7,998,531	7,858,771	7,929,869
6,745,364	7,889,903	6,539,496	6,651,972	6,721,798	6,645,635	6,500,481	6,126,223
116.3	104.8	128.8	132.4	119.8	120.4	120.9	129.4
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
6,175,602	6,241,618	6,081,377	6,227,229	6,343,050	6,316,444	6,204,770	5,839,538
5,411	1,668	5,126	7,351	0	0	0	0
123.0	120.8	125.0	122.0	116.0	116.0	116.5	124.1
504,250	415,509	378,900	342,107	306,138	269,163	233,503	201,232
17,158,212	14,301,371	12,874,482	11,717,699	10,613,577	9,623,339	8,850,837	8,092,903
2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.6	2.5
3,831,302	1,489,490	1,483,189	1,466,983	1,359,322	1,356,038	1,066,702	1,078,934
3,168,170	2,674,843	2,674,433	2,552,154	2,541,121	2,556,461	2,493,051	2,528,032
120.9	55.7	55.5	57.5	53.5	53.0	42.8	42.7
3,831,302	1,489,490	1,483,189	1,466,983	1,359,322	1,356,038	1,066,702	1,078,934
7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585	7,130,191	7,117,920	7,030,362	7,045,704
52.5	20.5	20.3	20.1	19.1	19.1	15.2	15.3
504,250	415,509	378,900	342,107	306,138	269,163	233,503	201,232
7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585	7,130,191	7,117,920	7,030,362	7,045,704
6.9	5.7	5.2	4.7	4.3	3.8	3.3	2.9
4,335,552	1,904,999	1,862,089	1,809,090	1,665,460	1,625,201	1,300,205	1,280,166
7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585	7,130,191	7,117,920	7,030,362	7,045,704
59.4	26.3	25.4	24.7	23.4	22.8	18.5	18.2
848,655	749,236	776,122	780,324	626,152	597,154	617,669	615,797
7,299,994	7,249,349	7,323,190	7,313,585	7,130,191	7,117,920	7,030,362	7,045,704
11.6	10.3	10.6	10.7	8.8	8.4	8.8	8.7
1,419,425	1,299,726	1,518,573	1,370,347	1,015,225	1,013,199	1,024,399	1,407,187
7,595,027	7,541,344	7,599,950	7,597,576	7,358,275	7,329,643	7,229,169	7,246,725
5,414	1,669	5,130	7,356	664	0	0	0
18.7	17.2	20.0	18.1	13.8	13.8	14.2	19.4
1,419,425	1,299,726	1,518,573	1,370,347	1,015,225	1,013,199	1,024,399	1,407,187
77,894,561	77,184,378	76,983,862	78,314,119	77,807,199	78,531,857	78,503,774	79,524,281
1.8	1.7	2.0	1.7	1.3	1.3	1.3	1.8

工 經 営 指 標

項 目		年 度	説 明	H23	H24
損益勘定所属職員 1人当り給水人口	給水人口(人) A		職員数に対する給水人口の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	313,451	311,785
	職員数(人) B			98	93
	A / B (人)			3,198	3,353
損益勘定所属職員 1人当り給水戸数	給水戸数(戸) A		職員数に対する給水戸数の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	124,697	125,969
	職員数(人) B			98	93
	A / B (戸)			1,272	1,355
損益勘定所属職員 1人当り給水量	総給水量(m ³) A		職員数に対する年間総給水量の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	39,164,030	38,475,670
	職員数(人) B			98	93
	A / B (m ³)			399,633	413,717
損益勘定所属職員 1人当り有収水量	有収水量(m ³) A		職員数に対する年間総有収水量の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	33,927,750	35,059,070
	職員数(人) B			98	93
	A / B (m ³)			346,202	376,979
損益勘定所属職員 1人当り営業収益	営業収益(千円) A		職員数に対する営業収益の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	7,267,036	7,562,676
	職員数(人) B			98	93
	A / B (千円)			74,153	81,319
損益勘定所属職員 1人当り有形固定資産	有形固定資産(千円) A		職員数に対する有形固定資産の割合を表すものであり、職員の労働性をみるものである。	60,312,655	62,940,363
	職員数(人) B			98	93
	A / B (千円)			615,435	676,778
配水管使用効率	総給水量(m ³) A		導・送・配水管の布設延長に対する年間総給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	39,164,030	38,475,670
	導送配水管延長(m) B			1,755,357	1,757,790
	A / B (m ³ /m)			22.3	21.9
固定資産使用効率	総給水量(m ³) A		有形固定資産に対する年間総給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	39,164,030	38,475,670
	有形固定資産(千円) B			60,312,655	62,940,363
	(A/B)×10 (m ³ /万円)			6.5	6.1
固定資産利用率	有収水量(m ³) A		有形固定資産に対する年間総有収水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	33,927,750	35,059,070
	有形固定資産(千円) B			60,312,655	62,940,363
	(A/B)×10 (m ³ /万円)			5.6	5.6
供給単価	給水収益(千円) A		有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけ収益を得ているかを表すものである。	6,995,353	7,285,826
	有収水量(m ³) B			33,927,750	35,059,070
	(A/B)×1,000 (円/m ³)			206.18	207.82
(注) 給水原価	費用合計(千円) A		有収水量1m ³ 当たりについて、どれだけ費用がかかっているかを表すものである。	6,788,110	6,946,450
	有収水量(m ³) B			33,927,750	35,059,070
	(A/B)×1,000 (円/m ³)			200.08	198.14
負荷率	一日平均給水量(m ³) A		一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	107,006	105,413
	一日最大給水量(m ³) B			117,010	116,840
	(A/B)×100 (%)			91.5	90.2
施設利用率	一日平均給水量(m ³) A		一日給水能力に対する一日平均給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	107,006	105,413
	一日給水能力(m ³) B			198,000	198,000
	(A/B)×100 (%)			54.0	53.2
最大稼働率	一日最大給水量(m ³) A		一日給水能力に対する一日最大給水量の割合を表すものであり、比率が大きいほど効率的とされている。	117,010	116,840
	一日給水能力(m ³) B			198,000	198,000
	(A/B)×100 (%)			59.1	59.0

(注)給水原価算出のため、平成26年度からは費用合計から長期前受金戻入を除いている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
312,895 89 3,516	314,037 86 3,652	321,083 88 3,649	320,873 90 3,565	319,682 68 4,701	318,305 69 4,613	317,978 68 4,676	317,067 82 3,867
127,846 89 1,436	130,124 86 1,513	133,550 88 1,518	135,258 90 1,503	135,871 68 1,998	136,744 69 1,982	138,212 68 2,033	139,604 82 1,702
38,371,770 89 431,143	38,129,150 86 443,362	38,359,030 88 435,898	38,116,500 90 423,517	38,432,970 68 565,191	38,208,070 69 553,740	38,481,320 68 565,902	39,013,600 82 475,776
35,104,205 89 394,429	34,843,504 86 405,157	35,167,066 88 399,626	35,097,367 90 389,971	35,156,149 68 517,002	35,100,589 69 508,704	34,626,207 68 509,209	34,931,510 82 425,994
7,595,027 89 85,337	7,541,344 86 87,690	7,599,950 88 86,363	7,597,576 90 84,418	7,358,275 68 108,210	7,329,643 69 106,227	7,229,169 68 106,311	7,246,725 82 88,375
61,751,052 89 693,832	59,767,879 86 694,975	58,687,023 88 666,898	58,509,867 90 650,110	57,970,118 68 852,502	58,306,225 69 845,018	58,310,713 68 857,510	58,943,960 82 718,829
38,371,770 1,758,899 21.8	38,129,150 1,761,982 21.6	38,359,030 1,767,906 21.7	38,116,500 1,781,140 21.4	38,432,970 1,784,553 21.5	38,208,070 1,784,410 21.4	38,481,320 1,795,107 21.4	39,013,600 1,797,693 21.7
38,371,770 61,751,052 6.2	38,129,150 59,767,879 6.4	38,359,030 58,687,023 6.5	38,116,500 58,509,867 6.5	38,432,970 57,970,118 6.6	38,208,070 58,306,225 6.6	38,481,320 58,310,713 6.6	39,013,600 58,943,960 6.6
35,104,205 61,751,052 5.7	34,843,504 59,767,879 5.8	35,167,066 58,687,023 6.0	35,097,367 58,509,867 6.0	35,156,149 57,970,118 6.1	35,100,589 58,306,225 6.0	34,626,207 58,310,713 5.9	34,931,510 58,943,960 5.9
7,299,994 35,104,205 207.95	7,249,349 34,843,504 208.05	7,323,190 35,167,066 208.24	7,313,585 35,097,367 208.38	7,130,191 35,156,149 202.81	7,117,920 35,100,589 202.79	7,030,362 34,626,207 203.04	7,045,704 34,931,510 201.70
6,674,632 35,104,205 190.14	6,233,405 34,843,504 178.90	6,065,127 35,167,066 172.47	6,193,695 35,097,367 176.47	6,250,847 35,156,149 177.80	6,189,458 35,100,589 176.33	6,044,526 34,626,207 174.57	5,642,770 34,931,510 161.54
105,128 113,560 92.6	104,463 115,670 90.3	104,806 117,710 89.0	104,429 113,180 92.3	105,296 119,860 87.9	104,680 114,640 91.3	105,140 113,630 92.5	106,887 124,930 85.6
105,128 166,800 63.0	104,463 166,800 62.6	104,806 166,800 62.8	104,429 166,800 62.6	105,296 166,800 63.1	104,680 166,800 62.8	105,140 166,800 63.0	106,887 166,800 64.1
113,560 166,800 68.1	115,670 166,800 69.3	117,710 166,800 70.6	113,180 166,800 67.9	119,860 166,800 71.9	114,640 166,800 68.7	113,630 166,800 68.1	124,930 166,800 74.9

9 資料

(1) 水道料金

水道料金は、下表の準備料金と水量料金の合計額（1円未満の端数は切り捨て）

(1か月当たり 消費税等を含む)

口 径	準備料金	水 量 料 金
13 ミリメートル	1,166円	1立方メートルから20立方メートルまで
20 ミリメートル	3,157円	1立方メートルにつき 102.3円
25 ミリメートル	5,170円	20立方メートルを超えるもの
40 ミリメートル	15,840円	1立方メートルにつき 226.6円
50 ミリメートル	23,430円	
75 ミリメートル	58,520円	公衆浴場用
100 ミリメートル	} 100,100円	1立方メートルから200立方メートルまで
125 ミリメートル		1立方メートルにつき 38.5円
150 ミリメートル	217,800円	200立方メートルを超えるもの
200 ミリメートル	309,100円	1立方メートルにつき 49.5円

(2) 水道加入金

水道加入金は、水道を新設したり、今までの給水管の口径を大きくする場合に納めるもので、次のア、イの額

ア 新設する場合は、口径により下表の金額

イ 給水管の口径を増径する場合は、新口径と旧口径との差額

(消費税等を含む)

口 径	金 額
13 ミリメートル	104,500円
20 ミリメートル	282,700円
25 ミリメートル	441,100円
40 ミリメートル	1,412,400円
50 ミリメートル	2,164,800円
75 ミリメートル	5,398,800円
100 ミリメートル	} 9,174,000円
125 ミリメートル	
150 ミリメートル	20,037,600円
200 ミリメートル	管理者が別に定める額

(3) 手数料

ア 設計審査手数料

(1件につき 非課税)

工 事 費		金 額
100,000円未満		800円
100,000円以上	200,000円未満	1,100円
200,000円以上	500,000円未満	1,400円
500,000円以上	1,000,000円未満	1,700円
1,000,000円以上	1,500,000円未満	2,000円
1,500,000円以上	2,000,000円未満	2,300円
2,000,000円以上	5,000,000円未満	2,800円
5,000,000円以上	10,000,000円未満	3,400円
10,000,000円以上		工事費の0.1% (100円未満の端数切り捨て)

イ 工事検査手数料

(1件につき 非課税)

工 事 費		金 額
100,000円未満		2,100円
100,000円以上	200,000円未満	2,800円
200,000円以上	500,000円未満	3,600円
500,000円以上	1,000,000円未満	4,300円
1,000,000円以上	1,500,000円未満	5,000円
1,500,000円以上	2,000,000円未満	5,700円
2,000,000円以上	5,000,000円未満	7,200円
5,000,000円以上	10,000,000円未満	8,600円
10,000,000円以上		工事費の0.15% (100円未満の端数切り捨て)

ウ 各種証明手数料

(非課税)

1件につき	250円
-------	------

エ 指定給水装置工事事業者指定手数料

(非課税)

1件につき	10,000円
-------	---------

オ 指定給水装置工事事業者更新手数料

(非課税)

1件につき	10,000円
-------	---------

(4) 水道料金の変せん

(1か月の料金)

種別	用途別	年次		明治45年			大正9年			昭和10年			昭和21年					
		区分		一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	一基本	基本	超過			
		か	月	水量	料金	料金	か	月	水量	料金	料金	か	月	水量	料金	料金		
専給用水放	1戸16人以上			1円25銭			1円20銭	5人毎に20銭				1㎡につき				1㎡につき		
	1戸15人以下			1円00銭			1円00銭											
	1戸10人以下			75銭			80銭											
	1戸5人以下			50銭			60銭											
計量栓給水料	家事用			100石	1円00銭	1石につき6厘	50石	300石まで1石当たり1銭5厘	㎡	9	75銭	60㎡ 8銭3厘	㎡	10	円	6	銭	60
	営業用							500石まで1石当たり1銭3厘	9	75銭	100㎡ 5銭6厘	20	12	60				
	団体用							1,000石まで1石当たり8厘	18	2円		20	12	60				
	工業用							10,000石まで1石当たり5厘	18	2円	平均 5銭5厘	20	12	60				
	学校用							10,000石まで1石当たり3厘				20	12	60				
	湯屋用	600石			600石	2円25銭	1石毎3厘	150	6円	3銭5厘	100	50	50					
	臨時用							18	2円	平均 5銭5厘	20	15	60					
鑑賞用	1石	2銭5厘		1石	4銭		1	2円20銭		1	2							
共給用水栓料	共用栓			20銭			50銭			75銭		10	3	30				
	牛馬 (1頭につき)			10銭			20銭			30銭		3	1					

種別	用途別	年次		昭和25年			昭和28年			昭和32年			昭和40年			昭和42年			
		区分		一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	一基本	基本	超過	
		か	月	水量	料金	料金	か	月	水量	料金	料金	か	月	水量	料金	料金	か	月	水量
専給用水放	1戸16人以上			1㎡につき			1㎡につき				1㎡につき				1㎡につき			1㎡につき	
	1戸15人以下																		
	1戸10人以下																		
	1戸5人以下																		
計量栓給水料	家事用	㎡	円	円	㎡	円	円	㎡	円	円	一種	円	円	8㎡	160円	円			
	営業用	20	200	13	10	150	18	10	180	22									
	団体用	20	200	10	20	240	14	20	280	17	二種 10	200	27	10	200	30㎡まで26円 31㎡以上27円			
	工業用	100	700	10	100	1,000	13	200	2,600	13	300	6,000	21	大口用 1,000	20,000	24			
	学校用	20	140	7	20	240	11	20	280	14									
	湯屋用	100	500	6	200	1,300	9	200	1,500	12	200	2,400	18	200	4,000	20			
	臨時用	20	200	13	1	20	20	1	25	25									
鑑賞用	1	30	30	10	800	80	10	800	80										
共給用水栓料	共用栓	10	45	4	10	75	10	10	90	12	10	140	18	8 10	160 200	24			
	牛馬 (1頭につき)	3	30						60										

(1石=0.18m³)

(1か月の料金)

昭和44年(10月) (口径別体系)			昭和50年(7月) (口径別体系)			昭和53年(6月) (口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	110	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 25円	13	320	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 28円	13	330	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 35円
16			20	860		20	900	
20			290	25		1,400	25	
25	480	10 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 38円	40	4,300	11 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 48円	40	4,500	11 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 60円
40	1,490	ただし、公衆浴 場営業に水道を使用 する場合の準備 料金は、1か月に つき使用水量200 m ³ まで4,500円、水量 料金は1 m ³ につき 20円	50	6,400	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 64円	50	6,700	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 80円
50	2,200		75	15,900	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 22円	75	16,600	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 25円
75	5,530		100	27,000		100	28,300	
100	9,390		125		125	125		
150		20,520	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 26円	150	58,900	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 26円	150	61,700
200	29,310		200	84,000		200	88,000	

昭和55年(6月) (口径別体系)			昭和57年(6月) (口径別体系)			昭和59年(6月) (口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	370	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 40円	13	480	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 50円	13	670	1 m ³ から10 m ³ まで 1 m ³ につき 50円
20	990		20	1,290		20	1,800	
25	1,620		25	2,160		25	2,900	
40	4,970	11 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 70円	40	6,400	11 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 90円	40	9,000	11 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 95円
50	7,360	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 97円	50	9,500	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 125円	50	13,300	20 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 140円
75	18,400	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 25円	75	23,900	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円	75	33,400	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円
100	31,300		100	40,700		100	56,600	
125			125			125		
150	68,400		200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 30円	150		89,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	
200	98,200		200	127,100		200	175,500	

(1か月の料金)

昭和63年(6月)(口径別体系)			平成元年(8月)(口径別体系)			平成6年(6月)(口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	870		13	870		13	1,060	
20	2,340	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 80円	20	2,340	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 80円	20	2,870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 100円
25	3,800	20 m ³ を超えるもの	25	3,800	20 m ³ を超えるもの	25	4,700	20 m ³ を超えるもの
40	11,700	1 m ³ につき 160円	40	11,700	1 m ³ につき 160円	40	14,400	1 m ³ につき 210円
50	17,500		50	17,500		50	21,300	
75	43,500		75	43,500		75	53,200	
100	74,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	74,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円
125			125			125		
150	161,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	161,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	198,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円
200	220,000		200	220,000		200	281,000	
			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に103/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に103/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)		

平成9年(6月)(口径別体系)			平成26年(6月)(口径別体系)			平成29年(4月)(口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金	口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	1,060		13	1,060		13	1,060	
20	2,870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 100円	20	2,870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 100円	20	2,870	1 m ³ から20 m ³ まで 1 m ³ につき 93円
25	4,700	20 m ³ を超えるもの	25	4,700	20 m ³ を超えるもの	25	4,700	20 m ³ を超えるもの
40	14,400	1 m ³ につき 210円	40	14,400	1 m ³ につき 210円	40	14,400	1 m ³ につき 206円
50	21,300		50	21,300		50	21,300	
75	53,200		75	53,200		75	53,200	
100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円	100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200 m ³ まで 1 m ³ につき 35円
125			125			125		
150	198,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	198,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円	150	198,000	200 m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円
200	281,000		200	281,000		200	281,000	
水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に105/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に108/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)			水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に108/100を乗じた額 (1円未満の端数は切り捨て)		

(1か月の料金)

令和元年(10月) (口径別体系)		
口径 (mm)	準備料金 (円)	水量料金
13	1,060	
20	2,870	1 m ³ から20m ³ まで 1 m ³ につき 93円
25	4,700	20m ³ を超えるもの
40	14,400	1 m ³ につき 206円
50	21,300	
75	53,200	
100	91,000	【公衆浴場用】 1 m ³ から200m ³ まで 1 m ³ につき 35円
125		
150	198,000	200m ³ を超えるもの 1 m ³ につき 45円
200	281,000	

水道料金は、上表の準備料金と水量料金の合計に110/100を乗じた額
(1円未満の端数は切り捨て)

(5) 水道加入金の変せん

(単位：円)

適用年月 口径	昭和50年7月	昭和53年6月	昭和55年6月	平成元年8月
13mm	60,000	79,000	95,000	95,000
20	160,000	214,000	257,000	257,000
25	250,000	334,000	401,000	401,000
40	800,000	1,070,000	1,284,000	1,284,000
50	1,230,000	1,640,000	1,968,000	1,968,000
75	3,070,000	4,090,000	4,908,000	4,908,000
100・125	5,220,000	6,950,000	8,340,000	8,340,000
150	11,410,000	15,180,000	18,216,000	18,216,000
200以上	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額

水道加入金は、上表の額に103/100を乗じた額

適用年月 口径	平成9年4月	平成26年4月	令和元年10月
13mm	95,000	95,000	95,000
20	257,000	257,000	257,000
25	401,000	401,000	401,000
40	1,284,000	1,284,000	1,284,000
50	1,968,000	1,968,000	1,968,000
75	4,908,000	4,908,000	4,908,000
100・125	8,340,000	8,340,000	8,340,000
150	18,216,000	18,216,000	18,216,000
200以上	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額	管理者が別に定める額

水道加入金は、上表の額に105/100を乗じた額

水道加入金は、上表の額に108/100を乗じた額

水道加入金は、上表の額に110/100を乗じた額

(6) 郡山市水道事業ガイドライン業務指標 (PI)

水道事業ガイドライン業務指標 (PI) は、水道事業者が自らの事業活動を定量化して評価しやすくすることにより、目標や施策の決定、説明責任の遂行等に用いることを目的として、(公社)日本水道協会が平成17年1月に制定した規格である。平成28年度に内容が改正され、「安全で良質な水」「安定した水の供給」「健全な事業経営」を目標に、119項目の業務指標を設定している。

令和元年度の指標値は次のとおりである。

なお、改正後の規格を令和元年度から適用したため、一部業務指標で経年指標値を空欄としている。

[PI計算ツールVer. 6.3 (公財)水道技術センター)を利用]

業務評価基準	
↑	高いほどよい
↓	低いほどよい
—	他の評価と合わせて評価する

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値					業務評価基準	
						H28	H29	H30	R1	R2		
安全で良質な水	運営管理	水質管理	1	A101	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数				0.30	0.33	—
			2	A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値) × 100				10.0	20.0	↓
			3	A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	Σ(給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				20.0	22.0	↓
			4	A104	有機物(TOC)濃度水質基準比率	Σ(給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				20.0	23.3	↓
			5	A105	重金属濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該重金属濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				0.00	0.0	↓
			6	A106	無機物質濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				25.0	15.0	↓
			7	A107	有機化学物質濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				0.0	0.0	↓
			8	A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	Σ(給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数) / 水質基準値 × 100				0.0	10.0	↓
			9	A109	農薬濃度水質管理目標比	(水質基準不適合回数/全検査回数) × 100				0.000	0.000	↓
	施設管理	施設管理	10	A201	原水水質監視度	原水水質監視項目数	76	76	76	76	77	↑
			11	A202	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	(給水栓水質検査(毎日)採水箇所数/現在給水面積) × 100	2.9	2.9	2.9	4.2	4.2	↑
			12	A203	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量 / 配水池有効容量) × 100	30.0	30.0	0.0	0.0	0.5	↑
			13	A204	直結給水率	(直結給水件数/給水件数) × 100	87.2	88.3	88.4	88.9	89.5	—
			14	A205	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数) × 100	12.4	27.9	27.3	27.2	27.3	↑
			事故災害	事故災害	15	A301	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数	0	0	0	0
	16	A302			粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量) × 100				0.1	0.2	↓
	安定した水の供給	運営管理	施設管理	17	A401	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数) × 100	6.8	6.5	3.8	3.5	3.2
18				B101	自己保有水源率	(自己保有水源水量/全水源水量) × 100	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	↑
19				B102	取水量1m ³ 当たり水源保全投資額	水源保全に投資した費用/年間取水量	0.03	0.03	0.02	0.00	0.00	↑
20				B103	地下水率	(地下水揚水量 / 年間取水量) × 100	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—
			21	B104	施設利用率	(一日平均配水量/施設能力) × 100	62.6	63.1	62.8	63.0	64.1	↑

業務評価基準
 ↑ 高いほどよい
 ↓ 低いほどよい
 - 他の評価と合わせて評価する

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値					業務評価基準	
						H28	H29	H30	R1	R2		
安定した水の供給	施設管理	22	B105	最大稼働率	$(\text{一日最大配水量}/\text{施設能力}) \times 100$	67.9	71.9	68.7	68.1	74.9	↑	
		23	B106	負荷率	$(\text{一日平均配水量}/\text{一日最大配水量}) \times 100$	92.3	87.8	91.3	92.5	85.6	↑	
		24	B107	配水管延長密度	配水管延長/現在給水面積	4.7	4.7	4.7	6.3	6.3	↑	
		25	B108	管路点検率	$(\text{点検した管路延長}/\text{管路延長}) \times 100$	16.6	15.7	17.9	17.0	19.5	↑	
		26	B109	バルブ点検率	$(\text{点検したバルブ数}/\text{バルブ設置数}) \times 100$				2.1	2.8	↑	
		27	B110	漏水率	$(\text{年間漏水量}/\text{年間配水量}) \times 100$	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	↓	
		28	B111	有効率	$(\text{年間有効水量}/\text{年間配水量}) \times 100$	92.8	92.1	92.8	91.2	90.7	↑	
		29	B112	有収率	$(\text{年間有収水量}/\text{年間配水量}) \times 100$	92.1	91.5	91.9	90.0	89.5	↑	
		30	B113	配水池貯留能力	配水池有効容量/一日平均配水量	0.96	0.95	0.95	0.94	0.82	↑	
		31	B114	給水人口一人当たり配水量	$(\text{一日平均配水量}/\text{現在給水人口}) \times 1,000$	325	329	329	331	337	-	
		32	B115	給水制限日数	年間給水制限日数	0	0	0	0	0	↓	
		33	B116	給水普及率	$(\text{現在給水人口}/\text{給水区域内人口}) \times 100$	99.2	99.2	99.2	99.3	99.4	↑	
		34	B117	設備点検実施率	$(\text{点検機器数}/\text{機械・電気・計装機器の合計数}) \times 100$				41.4	50.5	↑	
		事故災害対策	35	B201	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	↓
	36		B202	事故時断水人口率	$(\text{事故時断水人口}/\text{現在給水人口}) \times 100$	81.3	81.3	81.4	81.4	81.7	↓	
	37		B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	$(\text{配水池有効容量} \times 1/2 + \text{緊急貯水槽容量}) \times 1,000 / \text{現在給水人口}$	157	157	158	158	140	↑	
	38		B204	管路の事故割合	管路の事故件数/(管路延長/100)	2.4	2.9	2.7	2.0	2.8	↓	
	39		B205	基幹管路の事故割合	$(\text{幹線管路の事故件数}/\text{幹線管路延長}) \times 100$	7.2	5.6	4.1	1.8	0.9	↓	
	40		B206	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数/(鉄製管路延長/100)	2.4	2.3	2.2	2.0	2.7	↓	
	41		B207	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数/(非鉄製管路延長/100)	2.2	4.7	4.5	1.9	3.4	↓	
	42		B208	給水管の事故割合	給水管の事故件数/(給水管数/1,000)	2.3	1.8	2.0	2.0	2.0	↓	
	43		B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	$\Sigma(\text{断水・濁水時間} \times \text{断水・濁水区域給水人口}) / \text{現在給水人口}$	0.00	0.03	0.02	0.02	0.06	↓	
	44		B210	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数	1	1	1	1	0	↑	
	45		B211	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長	1.9	1.9	2.0	1.9	1.9	↑	
	環境対策		46	B301	配水量1m3 当たり電力消費量	電力使用量の合計/年間配水量(kWh/m3)	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	↓
			47	B302	配水量1m3 当たり消費エネルギー	エネルギー消費量/年間配水量(MJ/m3)	0.52	0.52	0.50	0.53	0.51	↓

業務評価基準
 ↑ 高いほどよい
 ↓ 低いほどよい
 - 他の評価と合わせて評価する

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値					業務評価基準		
						H28	H29	H30	R1	R2			
安定した水の供給	運営管理	環境対策	48	B303	配水量1m3 当たり二酸化炭素 (CO ₂) 排出量	$[\text{二酸化炭素 (CO}_2\text{) 排出量} / \text{年間配水量}] \times 10^6$	79	77	72	75	73	↓	
			49	B304	再生可能エネルギー利用率	$(\text{再生可能エネルギー設備の電力使用量} / \text{全施設の電力使用量}) \times 100$	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	↑	
			50	B305	浄水発生土の有効利用率	$(\text{有効利用土量} / \text{浄水発生土量}) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	↑	
			51	B306	建設副産物のリサイクル率	$(\text{リサイクルされた建設副産物量} / \text{建設副産物発生量}) \times 100$	18.1	93.6	98.0	41.9	18.3	↑	
	施設更新	施設管理	52	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	$[(\text{ダクタイル鋳鉄管延長} + \text{鋼管延長}) / \text{管路延長}] \times 100$	77.3	77.2	77.2	76.8	76.8	↑	
			53	B402	管路の新設率	$(\text{新設管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$	0.64	0.29	0.10	0.90	0.21	↑	
		施設更新	54	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	$(\text{法定耐用年数を超過している浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	↓	
			55	B502	法定耐用年数超過設備率	$(\text{法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備などの合計数} / \text{機械・電気・計装設備などの合計数}) \times 100$	66.7	66.7	74.1	70.4	49.1	↓	
			56	B503	法定耐用年数超過管路率	$(\text{法定耐用年数を超過している管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$	16.3	18.4	22.2	27.4	29.5	↓	
			57	B504	管路の更新率	$(\text{更新された管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$	0.38	0.40	0.50	0.49	0.31	↑	
			58	B505	管路の更生率	$(\text{更生された管路延長} / \text{管路延長}) \times 100$	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	-	
			施設整備	事故災害対策	59	B601	系統間の原水融通率	$(\text{原水融通能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		60			B602	浄水施設の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	40.8	40.8	40.8	40.8	40.8	↑
		61			B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	$[(\text{沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力} + \text{ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力}) / \text{全浄水施設能力}] \times 100$				40.8	40.8	↑
		62			B603	ポンプ所の耐震化率	$(\text{耐震対策の施されたポンプ所能力} / \text{耐震化対象ポンプ所能力}) \times 100$				54.0	54.0	↑
		63			B604	配水池の耐震化率	$(\text{耐震対策の施された配水池有効容量} / \text{配水池等有効容量}) \times 100$	41.0	41.0	41.0	67.4	76.2	↑
		64			B605	管路の耐震管率	$(\text{耐震管延長} / \text{管路延長}) \times 100$	14.0	14.5	14.8	15.5	16.0	↑
		65			B606	基幹管路の耐震管率	$(\text{基幹管路のうち耐震管延長} / \text{基幹管路延長}) \times 100$	64.1	64.7	64.0	62.0	62.2	↑
		66			B606-2	基幹管路の耐震適合率	$(\text{基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長} / \text{基幹管路延長}) \times 100$	68.0	68.5	67.8	66.2	66.4	↑
		67			B607	重要給水施設配水管路の耐震管率	$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震管延長} / \text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$	47.2	47.2	47.2	47.2	48.9	↑
68	B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率			$(\text{重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長} / \text{重要給水施設配水管路延長}) \times 100$	84.1	84.1	84.1	84.1	84.9	↑		
69	B608	停電時配水量確保率			$(\text{全施設停電時に確保できる配水能力} / \text{一日平均配水量}) \times 100$				212.1	83.8	↑		
70	B609	薬品備蓄日数			(平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量/塩素剤一日平均使用量)のうち、小さい方の値				39.2	49.1	↑		

業務評価基準
 ↑ 高いほどよい
 ↓ 低いほどよい
 - 他の評価と合わせて評価する

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値					業務評価基準	
						H28	H29	H30	R1	R2		
安定した水の供給	施設整備	事故災害対策	71	B610	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量				1	1	↓
			72	B611	応急給水施設密度	応急給水施設数/(現在給水面積/100)	6.4	6.4	6.4	8.8	6.3	↑
			73	B612	給水車保有度	給水車数/(現在給水人口/1,000)	0.0093	0.0094	0.0000	0.0090	0.0095	↑
			74	B613	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)	0.056	0.059	0.100	0.060	0.060	↑
健全な事業経営	財務	健全経営	75	C101	営業収支比率	$[(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費)] \times 100$	122.0	116.0	116.0	116.5	124.1	↑
			76	C102	経常収支比率	$[(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)] \times 100$	126.1	120.6	120.8	121.5	129.8	↑
			77	C103	総収支比率	$(総収益/総費用) \times 100$	132.4	119.8	120.4	120.9	129.4	↑
			78	C104	累積欠損金比率	$[累積欠損金/(営業収益-受託工事収益)] \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	↓
			79	C105	繰入金比率 (収益的収入分)	$(損益勘定繰入金/収益的収入) \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	↓
			80	C106	繰入金比率 (資本的収入分)	$(資本勘定繰入金/資本的収入計) \times 100$	25.3	20.9	17.7	0.9	1.1	↓
			81	C107	職員一人当たり給水収益	給水収益/損益勘定所属職員数	81,262	104,856	103,158	103,388	85,923	↑
			82	C108	給水収益に対する職員給与費の割合	$(職員給与費/給水収益) \times 100$	11.1	9.0	8.7	9.1	8.7	↓
			83	C109	給水収益に対する企業債利息の割合	$(企業債利息/給水収益) \times 100$	4.7	4.3	3.8	3.3	2.9	↓
			84	C110	給水収益に対する減価償却費の割合	$(減価償却費/給水収益) \times 100$	40.4	41.2	41.5	41.1	41.5	↓
			85	C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	$(建設改良のための企業債償還元金/給水収益) \times 100$	20.1	19.1	19.1	15.2	15.3	↓
			86	C112	給水収益に対する企業債残高の割合	$(企業債残高/給水収益) \times 100$	160.2	148.9	135.2	125.9	114.9	↓
			87	C113	料金回収率	$(供給単価/給水原価) \times 100$	118.1	114.1	115.0	116.3	124.9	↑
			88	C114	供給単価	給水収益/年間有収水量	208.4	202.8	202.8	203.0	201.7	○
			89	C115	給水原価	$[(経常費用-(受託工事費+材料及び不要品売却原価+附帯事業費+長期前受金戻入)] / 年間有収水量$	176.5	177.8	176.3	174.6	161.5	↓
			90	C116	1か月10 m ³ 当たり家庭用料金	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	2,224	2,149	2,149	2,189	2,189	↓
			91	C117	1か月20 m ³ 当たり家庭用料金	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	3,304	3,154	3,154	3,212	3,212	↓
			92	C118	流動比率	$(流動資産/流動負債) \times 100$	355.3	443.0	421.5	523.7	515.6	↑
93	C119	自己資本構成比率	$[(資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)/負債+資本合計] \times 100$	80.3	82.3	83.1	84.7	85.7	↑			
94	C120	固定比率	$[固定資産/(資本金+剰余金+評価差額+繰延収益)] \times 100$	107.1	103.9	102.2	99.9	98.0	↓			
95	C121	企業債償還元金対減価償却費比率	$[建設改良のための企業債償還元金/(当年度減価償却費-長期前受金戻入)] \times 100$	57.5	53.5	53.0	42.8	42.7	↓			

業務評価基準
 ↑ 高いほどよい
 ↓ 低いほどよい
 - 他の評価と合わせて評価する

目標	分類	整理番号	指標コード	業務指標名	定義(式)	指標値					業務評価基準	
						H28	H29	H30	R1	R2		
健全な事業経営	財務	健全経営	96	C122	固定資産回転率	(営業収益－受託工事収益)/[(期首固定資産＋期末固定資産)/2]	0.11	0.11	0.10	0.11	0.11	↑
			97	C123	固定資産使用効率	年間配水量/有形固定資産	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	↑
			98	C124	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	389,000	517,000	508,000	509,000	426,000	↑
			99	C125	料金請求誤り割合	誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)	0.01	0.01	0.00	0.02	0.01	↓
			100	C126	料金収納率	(料金納入額/ 調停額) × 100	97.5	97.4	97.5	97.4	97.5	↑
			101	C127	給水停止割合	給水停止件数 / (給水件数/1,000)	11.4	21.0	19.3	11.2	6.3	↓
	組織・人材	人材育成	102	C201	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	1.17	1.35	1.30	1.07	1.06	↑
			103	C202	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	7.7	6.6	6.4	6.2	1.2	↑
			104	C203	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	12.0	12.9	11.9	10.7	9.5	↑
			105	C204	技術職員率	(技術職員数 / 全職員数) × 100	54.8	62.2	62.7	61.0	61.5	-
			106	C205	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	8.3	9.4	7.9	8.6	9.5	↑
			107	C206	国際協力派遣者数	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)	0	0	0	0	0	↑
			108	C207	国際協力受入者数	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)	0	0	0	0	0	↑
			業務委託	109	C301	検針委託率	(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	110	C302		浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	
	お客様とのコミュニケーション	情報提供	111	C401	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数 / 給水件数	1.7	1.7	1.6	1.6	0.1	↑
			112	C402	インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数				32	31	↑
			113	C403	水道施設見学者割合	見学者数 / (現在給水人口/1,000)	9.5	9.2	9.3	8.3	0.0	↑
		意見収集	114	C501	モニタ割合	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)	0.000	0.000	0.000	0.000	1.135	↑
115			C502	アンケート情報収集割合	アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)	2.05	2.00	1.10	0.86	1.02	↑	
116			C503	直接飲用率	(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	81.5	81.8	85.5	94.1	72.0	↑	
117			C504	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	1.57	0.77	0.80	0.98	0.78	↓	
118	C505	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	0.04	0.05	0.00	0.04	0.01	↓			
119	C506	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	0.086	0.000	0.007	0.010	0.050	↓			

工業用水道事業

1 沿革

(1) 年表

西暦	年号	事項
1991	平成3年	3月13日 郡山市工業用水道事業届出
		4月9日 郡山市工業用水道事業の施設基準適合通知
1992	" 4年	7月16日 工業用水道料金設定承認申請
		9月9日 工業用水道料金設定の承認
		9月28日 供給規定設定届出
		9月28日 給水開始届出
		10月1日 一部給水開始
2001	" 13年	3月15日 郡山市工業用水道事業変更届出及び変更承認申請
		4月24日 郡山市工業用水道事業変更の施設基準適合通知
		4月24日 郡山市工業用水道事業変更の承認

(2) 業務量の推移

項目	年度	R1年度	R2年度
	契約給水事業所数 (社)	12	12
年間総給水量 (m ³)	500,169	517,707	
月平均給水量 (m ³ /月)	41,681	43,142	
一日平均給水量 (m ³ /日)	1,367	1,418	
契約水量 (m ³ /日)	2,910	2,910	
年間有収水量 (m ³)	計量分	497,726	515,459
	料金算定分	1,089,057	1,097,736
有収率 (%)	99.5	99.6	

2 事業の概要

(1) 給水状況

本年度末における給水事業所数は、12社と前年度と同数となり、一日当たり契約水量も2,910m³と前年度と同量となった。

年間総給水量は、517,707m³で前年度に比べ17,538m³増加し、一日当たり平均給水量も51m³増加の1,418m³となった。

また、年間有収水量は、515,459m³で前年度に比べ17,733m³増加し、有収率は前年度に比べ0.1ポイント増加し99.6%であった。

(2) 財政状況

収益的収入については、給水収益の増加により、総収益が60,988,436円と前年度に比べ1,548,544円増加した。

収益的支出については、修繕費の減少等により、総費用が52,840,426円と前年度に比べ5,298,315円減少した。

この結果、純利益は8,148,010円となった。

また、資本的収支については、支出額1,743,072円を減債積立金等で補てんした。

3 業務

(1) 給水量及び有収水量

(単位：m³)

月別	区分	給水量	有収水量	
			料金算定分	計量分
R2	4	38,874	89,603	36,384
	5	43,520	91,021	43,529
	6	50,183	92,297	52,591
	7	49,217	95,745	48,946
	8	45,693	94,067	45,292
	9	47,394	92,681	47,179
	10	43,187	92,380	42,391
	11	40,107	89,823	41,176
	12	39,655	91,812	34,796
R3	1	40,241	91,592	41,539
	2	35,929	83,651	36,299
	3	43,707	93,064	45,337
	計	517,707	1,097,736	515,459
	月平均	43,142	91,478	42,955
	R1年度	500,169	1,089,057	497,726
	H30年度	502,224	1,144,912	498,604

(2) 取水量、給水量及び電力使用量

月別	区分	取水量 (m ³)	給水量 (m ³)	電力使用量 (kWh)		
				高圧電力A	低圧電力	従量電灯B
R2	4	39,850	38,874	20,049	6,123	148
	5	44,612	43,520	18,061	6,003	157
	6	51,443	50,183	21,343	6,974	143
	7	50,452	49,217	21,284	7,295	141
	8	46,840	45,693	21,721	6,771	146
	9	48,584	47,394	21,424	7,274	172
	10	44,271	43,187	20,127	7,157	154
	11	41,114	40,107	19,910	6,527	144
	12	40,650	39,655	19,578	5,828	138
R3	1	41,251	40,241	19,427	5,682	155
	2	36,831	35,929	22,376	6,272	132
	3	44,804	43,707	18,645	6,093	146
	計	530,702	517,707	243,945	77,999	1,776
	月平均	44,225	43,142	20,329	6,500	148
	1日平均	1,454	1,418	668	214	5
	R1年度	512,723	500,169	241,177	74,444	1,788
	H30年度	514,831	502,224	241,236	75,554	1,791

(3) 施設の概要

施設の名称	所在地	施設の内容	工事期間
西部工業用水道 浄水場	郡山市 待池台二丁目33番地	敷地面積 7,836m ² 水源種別 地下水 浄水方式 凝集沈でろ過方式 浄水能力 5,100m ³	H3.6.29 } H4.9.25
No.1 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目78番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.2 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目52番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.23m ³ /min×68m×5.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.3 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目41番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.4 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目33番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.34m ³ /min×90m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.5 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目67番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.6m ³ /min×94m×15.0kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.6 取水ポンプ	郡山市 待池台二丁目20番地	井戸 φ200mm×200m 取水ポンプ 水中モーターポンプ 0.32m ³ /min×80m×7.5kW	H3.7.3 } H4.9.25
No.7 取水ポンプ	郡山市 待池台一丁目9番地	井戸 3.0m×4.4m×5.75m 取水ポンプ 2台 片吸込渦巻ポンプ 2台 1.74m ³ /min×25.3m×15.0kW	H13.10.16 } H14.2.28
配水池	郡山市 待池台二丁目53番地	敷地面積 6,410.1m ² 容量 1,200m ³ 構造 PC造	H3.7.13 } H4.9.25

(4) 使用水量及び調定実績

区分 月別	契約水量 (m ³)		使用水量 (m ³)	超過水量 (m ³)	件数 (件)	調定額 (円)	消費税 相当額 (円)
	日	月				合計額 (円)	
R2. 4	2,910	87,300	36,384	2,303	12	4,166,270	416,627
						4,582,897	
5	2,910	90,210	43,529	811	12	4,162,940	416,294
						4,579,234	
6	2,910	87,300	52,591	4,997	12	4,408,730	440,873
						4,849,603	
7	2,910	90,210	48,946	5,535	12	4,588,100	458,810
						5,046,910	
8	2,910	90,210	45,292	3,857	12	4,437,080	443,708
						4,880,788	
9	2,910	87,300	47,179	5,381	12	4,443,290	444,329
						4,887,619	
10	2,910	90,210	42,391	2,170	12	4,285,250	428,525
						4,713,775	
11	2,910	87,300	41,176	2,523	12	4,186,070	418,607
						4,604,677	
12	2,910	90,210	34,796	1,602	12	4,234,130	423,413
						4,657,543	
R3. 1	2,910	90,210	41,539	1,382	12	4,214,330	421,433
						4,635,763	
2	2,910	81,480	36,299	2,171	12	3,892,490	389,249
						4,281,739	
3	2,910	90,210	45,337	2,854	12	4,346,810	434,681
						4,781,491	
計		1,062,150	515,459	35,586	144	51,365,490	5,136,549
						56,502,039	

4 財務

(1) 損益計算書

	円	円	円
1 工水営業収益			
(1) 給水収益	<u>51,365,490</u>	51,365,490	
2 工水営業費用			
(1) 原水及び浄配水費	31,386,956		
(2) 総係費	10,076,018		
(3) 減価償却費	11,075,662		
(4) 資産減耗費	<u>248,000</u>	<u>52,786,636</u>	
営業利益			△ 1,421,146
3 工水営業外収益			
(1) 受取利息	12,488		
(2) 雑収益	22,045		
(3) 長期前受金戻入	<u>9,588,413</u>	9,622,946	
4 工水営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>53,300</u>	<u>53,300</u>	<u>9,569,646</u>
経常利益			8,148,500
5 工水特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>490</u>	<u>490</u>	<u>△ 490</u>
当年度純利益			8,148,010
その他未処分利益剰余金変動額			<u>1,609,312</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>9,757,322</u></u>

(2) 貸借対照表

資 産 の 部				
	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		292,229,800		
ロ 建 物	173,481,714			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 146,290,870</u>	27,190,844		
ハ 構 築 物	860,662,019			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 627,068,761</u>	233,593,258		
ニ 機 械 及 び 装 置	888,457,789			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 841,786,603</u>	46,671,186		
ホ 車 両 運 搬 具	1,317,000			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,251,150</u>	65,850		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	340,000			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 323,000</u>	17,000		
有形固定資産合計			599,767,938	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		936,800		
ロ その他無形固定資産		<u>1,284,000</u>		
無形固定資産合計			<u>2,220,800</u>	
固定資産合計				601,988,738
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			70,726,343	
(2) 未 収 金			<u>4,783,012</u>	
流動資産合計				<u>75,509,355</u>
資 産 合 計				<u>677,498,093</u>

負債の部				
3 固定負債	円	円	円	円
(1) 引当金				
イ 退職給付引当金		<u>6,318,083</u>		
引当金合計			<u>6,318,083</u>	
固定負債合計				6,318,083
4 流動負債				
(1) 未払金			7,971,604	
(2) 引当金				
イ 賞与引当金		<u>805,947</u>		
引当金合計			805,947	
(3) 預り金			<u>34,680</u>	
流動負債合計				8,812,231
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			1,779,837,901	
収益化累計額			<u>△ 1,515,609,632</u>	
繰延収益合計				<u>264,228,269</u>
負債合計				<u>279,358,583</u>
資本の部				
6 資本金				
(1) 資本金				
イ 組入資本金		<u>81,405,166</u>		
資本金合計			<u>81,405,166</u>	
資本金合計				81,405,166
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		<u>292,229,800</u>		
資本剰余金合計			292,229,800	
(2) 利益剰余金				
イ 利益積立金		14,747,222		
ロ 当年度未処分利益剰余金		<u>9,757,322</u>		
利益剰余金合計			<u>24,504,544</u>	
剰余金合計				<u>316,734,344</u>
資本合計				<u>398,139,510</u>
負債資本合計				<u>677,498,093</u>

(3) 固定資産明細書

ア 有形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高
					当年度 増加額	当年度 減少額	累 計	
土地	292,229,800	0	0	292,229,800	0	0	0	292,229,800
建物	173,481,714	0	0	173,481,714	747,312	0	146,290,870	27,190,844
構築物	860,662,019	0	0	860,662,019	9,729,401	0	627,068,761	233,593,258
機械及び装置	888,832,189	121,600	496,000	888,457,789	598,949	248,000	841,786,603	46,671,186
車両運搬具	1,317,000	0	0	1,317,000	0	0	1,251,150	65,850
工具器具及び備品	340,000	0	0	340,000	0	0	323,000	17,000
合計	2,216,862,722	121,600	496,000	2,216,488,322	11,075,662	248,000	1,616,720,384	599,767,938

イ 無形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高
電話加入権	936,800	0	0	0	936,800
その他無形固定資産	1,284,000	0	0	0	1,284,000
合計	2,220,800	0	0	0	2,220,800

簡 易 水 道 事 業

1 簡易水道事業の概要

区分	地区	湖 南	
	施設名	東部地区	西部地区
	面積 (km ²)	141.72	
行政	戸数 (戸)	806	526
	人口 (人)	1,885	1,260
	計画給水人口 (人)	3,370	2,100
給水区域	戸数 (戸)	776	524
	人口 (人)	1,845	1,257
	給水戸数 (戸)	771	524
	給水人口 (人)	1,831	1,257
	水道普及率 (%)	99.2	100.0
	年間取水量 (m ³)	271,506	136,185
	年間給水量 (m ³)	260,466	136,748
1日	最大給水量 (m ³)	958	564
	平均給水量 (m ³)	714	375
1人1日	最大給水量 (ℓ)	523	449
	平均給水量 (ℓ)	390	298
	有収水量 (m ³)	172,809	122,132
	有収率 (%)	66.3	89.3
	水源種別	深井戸	浅井戸
	浄水設備	-	-
	配水方法	自然流下	自然流下
	認可年月日	H1.3.24	H8.2.16
	竣工年月日	H6.2.21	H11.2.21
	水道料金 (10 m ³)	1,030	1,030
	年間料金 (千円)	-	-
配水管 総延 長 (m)	25mm	-	-
	40mm	-	-
	50mm	3,271.09	2,867.83
	75mm	6,062.23	4,722.49
	100mm	5,558.13	8,356.46
	125mm	-	23.98
	150mm	7,662.91	9,131.58
	200mm	6,736.59	2,667.87
	250mm	2,351.99	20.00
	300mm	414.64	2,800.03
	400mm	45.60	0.00
	計	32,103.18	30,590.24
	技術管理者 (人)	1	
	担当職員数 (人)	(専 3)	
	施設能力 (m ³ /日)	1,517	1,330

令和3年3月31日現在

湖南地区	中 田	熱 海	合 計
	柳 橋	中 山	
141.72	55.01	49.50	246.23
1,332	1,448	2,306	5,086
3,145	4,235	5,264	12,644
5,470	550	380	6,400
1,300	167	80	1,547
3,102	497	210	3,809
1,295	124	69	1,488
3,088	273	161	3,522
99.5	54.9	76.7	92.5
407,691	63,697	12,349	483,737
397,214	38,704	12,230	448,148
-	162	53	1,737
-	106	34	-
-	593	329	-
-	388	211	-
294,941	29,509	12,092	336,542
74.3	76.2	98.9	75.1
-	湧水	深井戸	-
-	-	-	-
-	自然流下	ポンプ加圧式	-
-	S36.7.9	H4.3.30	-
-	S36.12.30	H6.6.1	-
-	750	1,030	-
33,595	2,110	1,277	36,982
-	-	-	-
-	120.00	-	120.00
6,138.92	1,781.00	53.90	7,973.82
10,784.72	188.00	286.02	11,258.74
13,914.59	3,208.00	711.96	17,834.55
23.98	-	269.30	293.28
16,794.49	-	-	16,794.49
9,404.46	-	-	9,404.46
2,371.99	-	-	2,371.99
3,214.67	-	-	3,214.67
45.60	-	-	45.60
62,693.42	5,297.00	1,321.18	69,311.60
-	1	1	-
-	(兼 1)	(兼 1)	-
-	200	114	3,161

簡易水道事業給水区域図

猪苗代湖

湖南簡易水道事業

東部地区

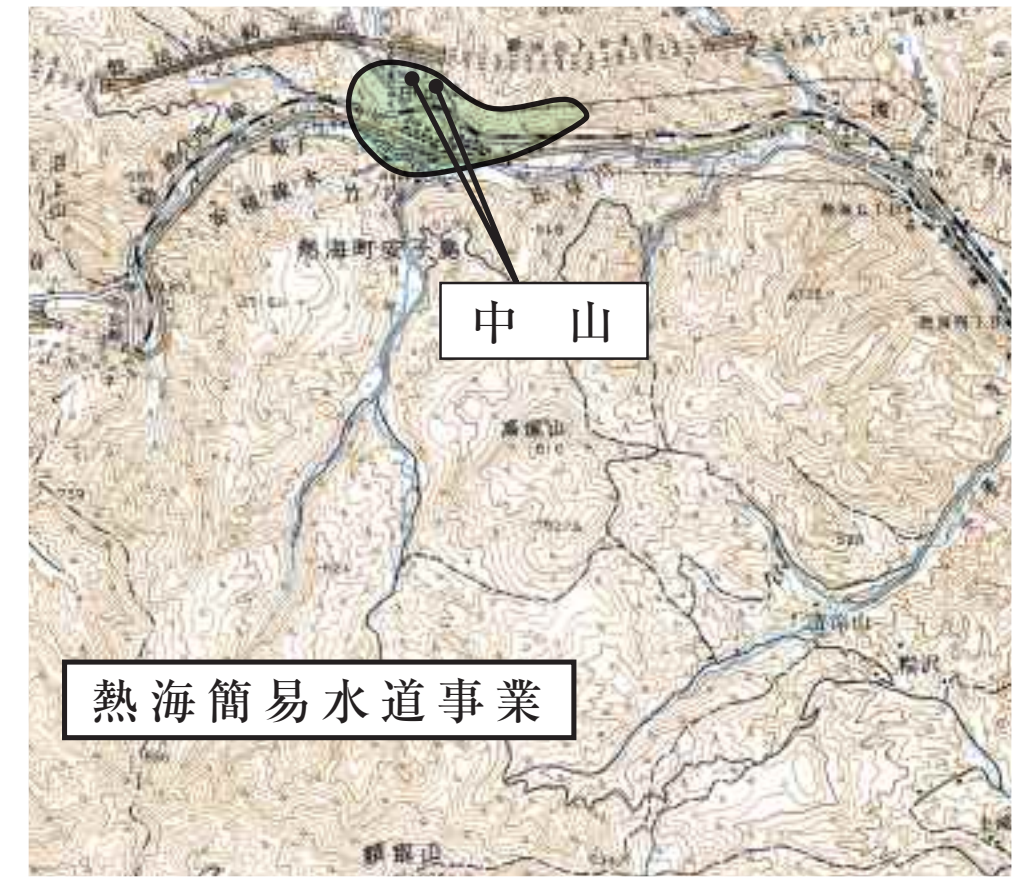
西部地区

熱海簡易水道事業

中山

中田簡易水道事業

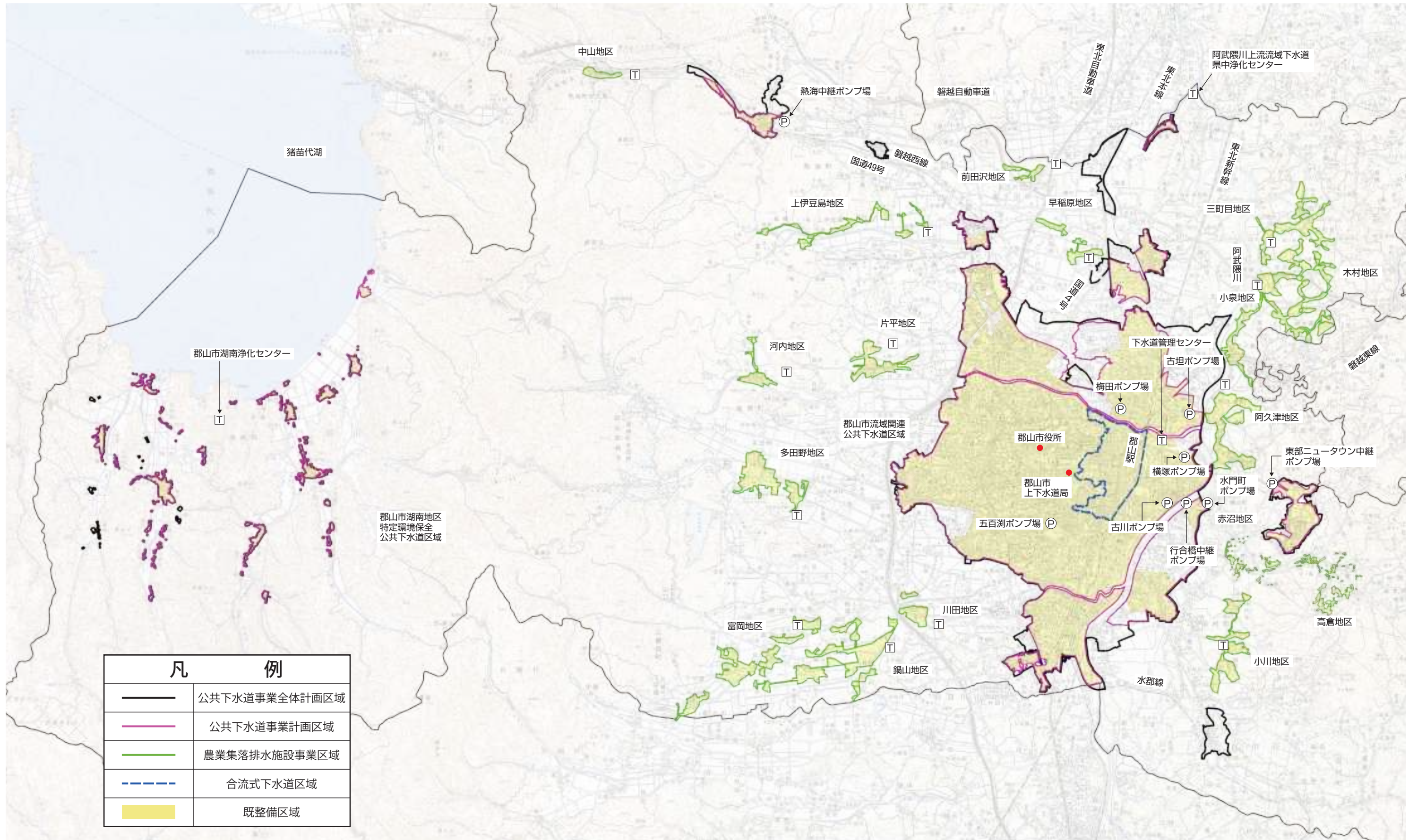
柳橋



公共下水道事業

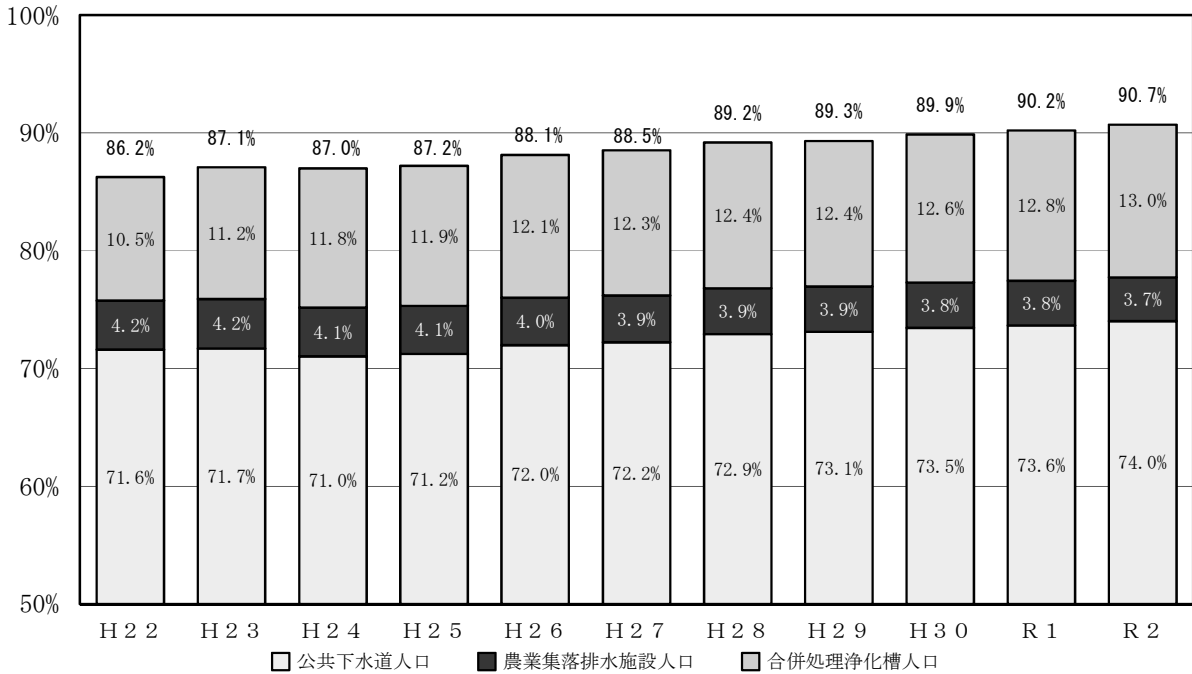
下水道処理区域図

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 3JHf 196)
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



汚水処理人口普及率の推移

汚水処理人口普及率の推移



年度末	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
公共下水道人口 (人) ※1	238,908	233,248	230,773	231,997	234,873	236,242	237,781	237,183	237,161	237,082	237,202
	71.6%	71.7%	71.0%	71.2%	72.0%	72.2%	72.9%	73.1%	73.5%	73.6%	74.0%
農業集落排水施設人口 (人)	13,909	13,693	13,459	13,242	13,106	12,900	12,719	12,504	12,384	12,192	11,909
	4.2%	4.2%	4.1%	4.1%	4.0%	3.9%	3.9%	3.9%	3.8%	3.8%	3.7%
合併処理浄化槽人口 (人)	34,992	36,355	38,424	38,723	39,561	40,313	40,321	40,067	40,575	41,159	41,538
	10.5%	11.2%	11.8%	11.9%	12.1%	12.3%	12.4%	12.4%	12.6%	12.8%	13.0%
計 (人)	287,809	283,296	282,656	283,962	287,540	289,455	290,821	289,754	290,120	290,433	290,649
行政人口 (人)	333,694	325,296	324,905	325,654	326,275	326,987	326,088	324,423	322,860	321,905	320,406
汚水処理人口普及率 (%) ※2	86.2%	87.1%	87.0%	87.2%	88.1%	88.5%	89.2%	89.3%	89.9%	90.2%	90.7%

※1 公共下水道の普及率には、湖南特定環境保全公共下水道を含む。

※2 端数処理の関係で、それぞれの普及率の合計と汚水処理人口普及率が合わない場合があります。

1 事業の沿革

下水道略年表

西暦	年号	事 項
1958	昭和33年	3月 郡山都市計画下水道事業決定 5月 郡山市公共下水道事業計画の認可、郡山都市計画下水道事業計画の認可
1970	〃45年	4月 郡山市終末処理場で簡易処理開始
1973	〃48年	4月 郡山市終末処理場で高級処理開始
1977	〃52年	4月 梅田ポンプ場供用開始 7月 郡山市流域関連公共下水道事業計画の認可
1983	〃58年	3月 郡山市浄化センターコンポスト化施設供用開始
1988	〃63年	10月 阿武隈川上流流域下水道県中浄化センター供用開始
1989	平成元年	3月 行合橋中継ポンプ場供用開始
1990	〃2年	4月 水門町ポンプ場供用開始 8月 熱海処理区（フレックスプラン）の事業認可
1992	〃4年	4月 熱海浄化センター供用開始
1993	〃5年	2月 湖南特定環境保全公共下水道事業の認可
1994	〃6年	4月 古川ポンプ場供用開始
1995	〃7年	3月 せせらぎこみち新規採択
1996	〃8年	4月 東部ニュータウン中継ポンプ場供用開始
1997	〃9年	4月 雨水流出抑制施設整備促進事業新規採択
1998	〃10年	3月 せせらぎこみち（若葉町・西ノ内間）完成 9月 せせらぎこみち、第7回（平成10年度）建設大臣賞「いきいき下水道賞」受賞
2000	〃12年	4月 熱海浄化センターを停止し、阿武隈川上流流域下水道熱海線へ接続 7月 せせらぎこみち、平成12年度「手づくり郷土賞」受賞 8月 横塚ポンプ場供用開始 9月 せせらぎこみち、平成12年度「蘇る水100選」受賞
2001	〃13年	4月 農業集落排水事業を農林部から下水道部へ移管
2002	〃14年	3月 せせらぎこみち（台新・開成間）完成 7月 郡山市湖南浄化センター供用開始 11月 せせらぎこみち、平成14年度「土木学会選奨土木遺産」受賞
2003	〃15年	4月 浄化槽設置整備事業を環境衛生部から下水道部へ移管
2005	〃17年	6月 地域再生計画（汚水処理施設整備交付金）に「郡山市全市域クリーンアップ構想」の認定

2005	平成17年	8月	古垣ポンプ場供用開始
2007	〃19年	2月	分流区域を阿武隈川上流流域下水道（県中処理区）へ接続
2008	〃20年	3月	合流区域を阿武隈川上流流域下水道（県中処理区）へ切替 それにより、郡山市浄化センターの汚水処理機能を停止
		4月	郡山市浄化センターを郡山市下水道管理センターへ施設名変更
		4月	下水道事業及び農業集落排水事業の財務規定等に地方公営企業法を適用し、公営企業会計へ移行
		8月	五百淵ポンプ場供用開始
2010	〃22年	3月	中山地区の完成をもって農業集落排水事業を完了
		3月	『郡山市下水道中期ビジョン』策定
2013	〃25年	5月	『郡山市浸水ハザードマップ』発行
2014	〃26年	9月	100mm/h 安心プランへ「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン」を登録
2015	〃27年	4月	郡山市浸水被害軽減総合計画策定
		5月	郡山市3次元浸水ハザードマップをwebで公開
2016	〃28年	8月	マンホールカード発行
2017	〃29年	3月	『郡山市下水道事業経営戦略』策定 (計画期間：平成29年度～令和8年度)
		4月	上下水道組織統合により上下水道局発足
		4月	古川ポンプ場でポンプ増設工事が完了し供用開始
2019	令和元年	3月	麓山調整池完成
2020	令和2年	3月	『郡山市上下水道ビジョン』策定 (計画期間：令和2年度～令和11年度)
		6月	『郡山市内水ハザードマップ(ゲリラ豪雨)』発行
		9月	国土交通大臣賞「(第13回)循環のみち下水道賞 広報・教育部門」受賞

2 下水道施設の概要

(1) 管理センター・処理場

処理区名	郡山処理区／県中処理区	湖南処理区	
排除面積	533.0ha (合流区域：312.1ha、分流区域：220.9ha)	全体計画：180.0ha 事業計画：174.5ha	
排除方式	—	分流式	
処理施設	名 称	下水道管理センター	湖南浄化センター
	所 在 地	横塚三丁目1番1号	湖南町舟津字中ノ沢5493番地
	事 業 内 容	流域下水道への中継施設	終末処理場
	敷 地 面 積	34,077.18m ²	14,900m ²
	施 設 履 歴	着 工：昭和41年4月 簡易処理開始：昭和45年4月 高級処理開始：昭和48年4月 分流区域流域接続：平成19年2月 合流区域流域接続：平成20年3月	着 工：平成10年3月 供 用 開 始：平成14年7月
	処 理 方 式	—	好気性ろ床を用いた 循環式硝化脱窒法 (同時凝集)
	処 理 能 力	中 継：41,000m ³ /日 (雨天時) 簡易処理：224,640m ³ /日 直接放流：432,000m ³ /日	1,910m ³ /日
	放 流 先	一級河川逢瀬川 ※雨天時	農業用水路～猪苗代湖
マンホールポンプ数	119か所	30か所	
管路延長	合流管：84,401m 污水管：979,819m 雨水管：51,506m	58,582m	

(2) 汚水ポンプ場

	行合橋中継ポンプ場	東部ニュータウン 中継ポンプ場	熱海中継ポンプ場			
所在地	水門町74-1	緑ヶ丘西四丁目18-1	熱海町玉川字対面原20-4			
敷地面積	2,333m ²	636m ²	1,888m ²			
集水面積	747.6ha	49.8ha	96.6ha			
ポンプ施設	全 体 計 画	φ300×3台 (うち1台予備)	全 体 計 画	φ200×2台 (うち1台予備)	全 体 計 画	φ150×3台 (うち1台予備)
	既 設	φ300×3台 (うち1台予備)	既 設	φ200×2台 (うち1台予備)	既 設	φ150×3台 (うち1台予備)
供用開始年月	平成元年3月	平成8年4月	平成4年4月 熱海浄化センター 平成12年4月 流域幹線接続			
放 流 先	4-13号污水幹線	4-20号污水幹線	阿武隈川上流流域下水道 熱海幹線			
備 考	揚水量×台数 8.3m ³ /分×2=16.6m ³ /分	揚水量×台数 2.2m ³ /分×1=2.2m ³ /分	揚水量×台数 2.1m ³ /分×2=4.2m ³ /分			

(3) 雨水ポンプ場

	梅田ポンプ場		水門町ポンプ場		古川ポンプ場	
所在地	富久山町久保田 字梅田158-2		水門町248-12		字古川9-4	
敷地面積	1,474m ²		2,149m ²		4,916m ²	
排水区面積	31.3ha		27.6ha		212.3ha	
排水能力	全体計画	270m ³ /分 (φ800×90m ³ /分×3台)	全体計画	304m ³ /分 (φ1000×152m ³ /分×2台)	全体計画	1,360m ³ /分 (φ1500×272m ³ /分×5台)
	既設	270m ³ /分 (φ800×90m ³ /分×3台)	既設	304m ³ /分 (φ1000×152m ³ /分×2台)	既設	1,360m ³ /分 (φ1500×272m ³ /分×5台)
建設費	全体計画	840百万円	全体計画	910百万円	全体計画	4,350百万円
	既設	840百万円	既設	910百万円	既設	4,350百万円
供用開始年	昭和52年4月(1台)		平成2年4月(1台)		平成6年4月(2台)	
増設年月	昭和62年9月(1台) 平成17年3月(1台)		平成13年3月(1台)		平成7年4月(1台) 平成29年4月(2台)	
放流先	逢瀬川		谷田川		阿武隈川	

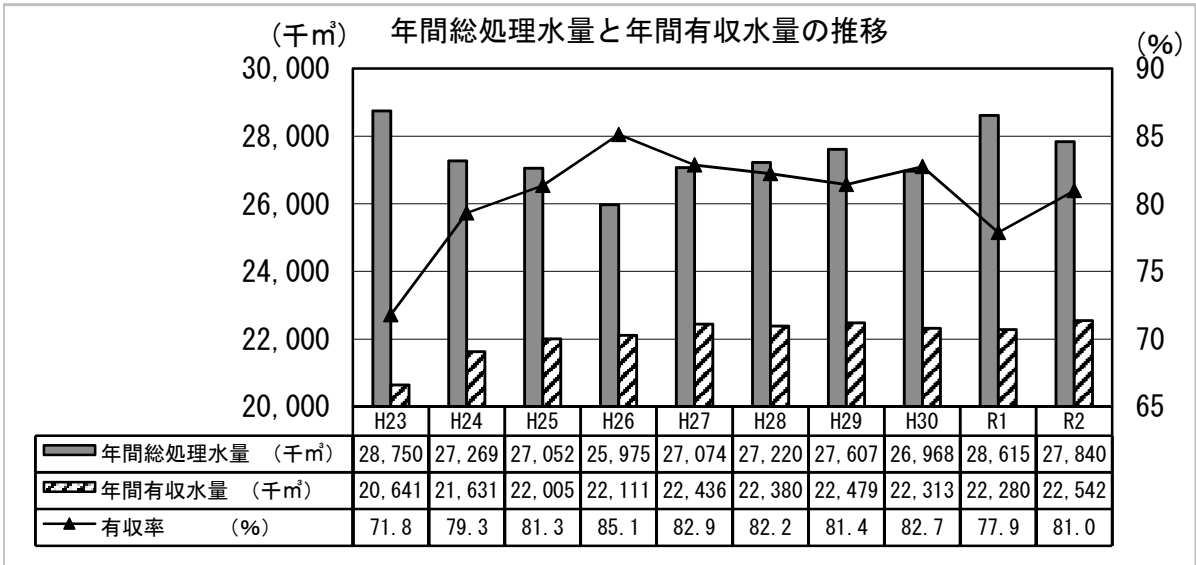
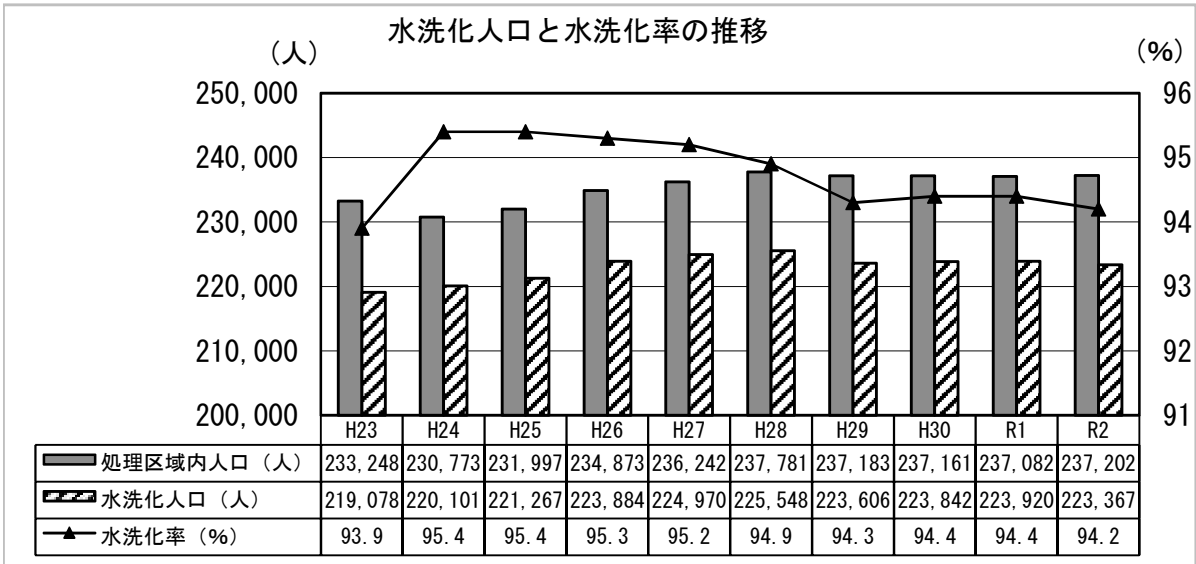
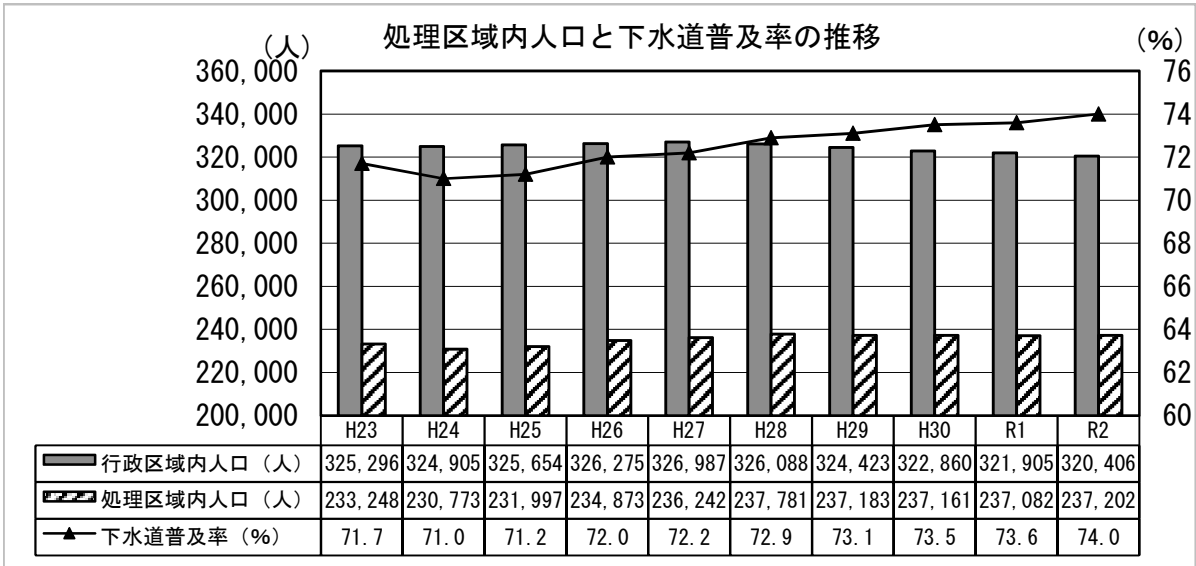
	横塚ポンプ場		古垣ポンプ場		五百淵ポンプ場	
所在地	横塚二丁目252		富久山町久保田 字古垣128-1		字山崎227	
敷地面積	9,345m ²		4,747m ²		887m ²	
排水区面積	180.0ha		71.0ha		86.6ha	
排水能力	全体計画	1,228m ³ /分 (φ1500×307m ³ /分×4台)	全体計画	810m ³ /分 (φ1500×270m ³ /分×3台)	全体計画	240m ³ /分 (φ900×120m ³ /分×2台)
	既設	614m ³ /分 (φ1500×307m ³ /分×2台)	既設	540m ³ /分 (φ1500×270m ³ /分×2台)	既設	240m ³ /分 (φ900×120m ³ /分×2台)
建設費	全体計画	5,000百万円	全体計画	3,400百万円	全体計画	480百万円
	既設	2,400百万円	既設	1,980百万円	既設	480百万円
供用開始年	平成12年8月(1台)		平成17年8月(2台)		平成20年8月(2台)	
増設年月	平成13年9月(1台)		—		—	
放流先	逢瀬川		阿武隈川		五百淵池	

※プール(小学校:25m×11m×1.1m=300m³、中学校:25m×11m×1.4m=380m³)
 ※建設費は固定資産台帳より見直し(H25~)

3 業務量の推移（直近10か年）

区分		年度	説明	H23	H24	H25
行政区域内人口（人）			郡山市（行政区域）内の住民基本台帳人口。	325,296	324,905	325,654
行政区域内世帯数（世帯）			行政区域内人口に基づく世帯数。	129,804	131,919	133,614
処理区域面積（ha）			公共下水道が使用可能である区域の面積。	4,508.9	4,516.9	4,545.1
処理区域内人口（人）			公共下水道が使用可能である区域に住んでいる人口。	233,248	230,773	231,997
普及率（人口）（％）			行政区域内人口に対する処理区域内人口。	71.7	71.0	71.2
処理区域内世帯数（世帯）			処理区域内人口に基づく世帯数。	97,088	97,508	99,168
普及率（世帯）（％）			行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	74.8	73.9	74.2
水洗化人口（人）			処理区域内人口のうち、公共下水道に接続している人口。	219,078	220,101	221,267
水洗化率（人口）（％）			処理区域内人口に対する水洗化人口。	93.9	95.4	95.4
水洗化世帯数（世帯）			処理区域内世帯数のうち、公共下水道に接続している世帯数。	86,854	88,900	90,705
水洗化率（世帯）（％）			処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	89.5	91.2	91.5
年間総処理水量（m ³ ）			污水处理場で処理した全汚水量。	28,750,100	27,268,841	27,052,171
年間有収水量（m ³ ）			下水道使用料徴収の対象となる水量。	20,641,095	21,630,604	22,005,085
有収率（％）			年間総処理水量に対する年間有収水量。	71.8	79.3	81.3
流域関連 公共下水道	処理区域面積（ha）		公共下水道が使用可能である区域の面積。	4,377.6	4,384.6	4,400.6
	処理区域内人口（人）		公共下水道が使用可能である区域に住んでいる人口。	230,352	227,940	228,932
	普及率（人口）（％）		行政区域内人口に対する処理区域内人口。	70.8	70.2	70.3
	処理区域内世帯数（世帯）		処理区域内人口に基づく世帯数。	96,091	96,521	98,070
	普及率（世帯）（％）		行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	74.0	73.2	73.4
	水洗化人口（人）		処理区域内人口のうち、公共下水道に接続している人口。	217,629	218,596	219,754
	水洗化率（人口）（％）		処理区域内人口に対する水洗化人口。	94.5	95.9	96.0
	水洗化世帯数（世帯）		処理区域内世帯数のうち、公共下水道に接続している世帯数。	86,358	88,379	90,164
	水洗化率（世帯）（％）		処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	89.9	91.6	91.9
	年間総処理水量（m ³ ）		污水处理場で処理した全汚水量。	28,602,698	27,117,890	26,902,499
	年間有収水量（m ³ ）		下水道使用料徴収の対象となる水量。	20,516,474	21,490,031	21,868,209
有収率（％）		年間総処理水量に対する年間有収水量。	71.7	79.2	81.3	
特定環境 保全公共下水道	処理区域面積（ha）		公共下水道が使用可能である区域の面積。	131.3	132.3	144.5
	処理区域内人口（人）		公共下水道が使用可能である区域に住んでいる人口。	2,896	2,833	3,065
	普及率（人口）（％）		行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.9	0.9	0.9
	処理区域内世帯数（世帯）		処理区域内人口に基づく世帯数。	997	987	1,098
	普及率（世帯）（％）		行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.8	0.7	0.8
	水洗化人口（人）		処理区域内人口のうち、公共下水道に接続している人口。	1,449	1,505	1,513
	水洗化率（人口）（％）		処理区域内人口に対する水洗化人口。	50.0	53.1	49.4
	水洗化世帯数（世帯）		処理区域内世帯数のうち、公共下水道に接続している世帯数。	496	521	541
	水洗化率（世帯）（％）		処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	49.7	52.8	49.3
	年間総処理水量（m ³ ）		污水处理場で処理した全汚水量。	147,402	150,951	149,672
	年間有収水量（m ³ ）		下水道使用料徴収の対象となる水量。	124,621	140,573	136,876
有収率（％）		年間総処理水量に対する年間有収水量。	84.5	93.1	91.5	

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
326, 275	326, 987	326, 088	324, 423	322, 860	321, 905	320, 406
135, 828	137, 922	139, 161	139, 698	140, 629	141, 989	143, 278
4, 560. 1	4, 574. 6	4, 604. 5	4, 723. 0	4, 751. 9	4, 768. 8	4, 807. 8
234, 873	236, 242	237, 781	237, 183	237, 161	237, 082	237, 202
72. 0	72. 2	72. 9	73. 1	73. 5	73. 6	74. 0
101, 769	103, 652	105, 321	105, 879	106, 811	107, 910	109, 171
74. 9	75. 2	75. 7	75. 8	76. 0	76. 0	76. 2
223, 884	224, 970	225, 548	223, 606	223, 842	223, 920	223, 367
95. 3	95. 2	94. 9	94. 3	94. 4	94. 4	94. 2
94, 060	95, 686	96, 738	96, 983	97, 094	98, 133	98, 977
92. 4	92. 3	91. 9	91. 6	90. 9	90. 9	90. 7
25, 974, 588	27, 073, 844	27, 220, 460	27, 606, 842	26, 968, 091	28, 614, 557	27, 839, 506
22, 110, 514	22, 436, 261	22, 380, 149	22, 478, 554	22, 312, 850	22, 279, 885	22, 542, 494
85. 1	82. 9	82. 2	81. 4	82. 7	77. 9	81. 0
4, 415. 6	4, 430. 1	4, 459. 9	4, 576. 9	4, 604. 8	4, 616. 8	4, 652. 3
231, 887	233, 344	234, 987	234, 429	234, 496	234, 425	234, 612
71. 1	71. 4	72. 1	72. 3	72. 6	72. 8	73. 2
100, 676	102, 570	104, 250	104, 805	105, 754	106, 824	108, 086
74. 1	74. 4	74. 9	75. 0	75. 2	75. 2	75. 4
222, 318	223, 475	224, 045	222, 063	222, 272	222, 377	221, 842
95. 9	95. 8	95. 3	94. 7	94. 8	94. 9	94. 6
93, 488	95, 128	96, 162	96, 386	96, 477	97, 506	98, 341
92. 9	92. 7	92. 2	92. 0	91. 2	91. 3	91. 0
25, 819, 546	26, 920, 683	27, 067, 621	27, 447, 405	26, 813, 649	28, 455, 388	27, 681, 238
21, 967, 110	22, 288, 235	22, 228, 673	22, 324, 749	22, 153, 389	22, 126, 234	22, 387, 689
85. 1	82. 8	82. 1	81. 3	82. 6	77. 8	80. 9
144. 5	144. 5	144. 6	146. 1	147. 1	152. 0	155. 5
2, 986	2, 898	2, 794	2, 754	2, 665	2, 657	2, 590
0. 9	0. 9	0. 9	0. 8	0. 8	0. 8	0. 8
1, 093	1, 082	1, 071	1, 074	1, 057	1, 086	1, 085
0. 8	0. 8	0. 8	0. 8	0. 8	0. 8	0. 8
1, 566	1, 495	1, 503	1, 543	1, 570	1, 543	1, 525
52. 4	51. 6	53. 8	56. 0	58. 9	58. 1	58. 9
572	558	576	597	617	627	636
52. 3	51. 6	53. 8	55. 6	58. 4	57. 7	58. 6
155, 042	153, 161	152, 839	159, 437	154, 442	159, 169	158, 268
143, 404	148, 026	151, 476	153, 805	159, 461	153, 651	154, 805
92. 5	96. 6	99. 1	96. 5	103. 2	96. 5	97. 8



4 事業の概要

(1) 令和2年度下水道事業の概要

ア 排水処理の状況

本年度末における処理区域内人口は、237,202人で前年度末に比べ120人増加し、普及率は74.0%となった。また、水洗化人口は、223,367人で前年度末に比べ553人減少し、水洗化率は94.2%となった。

年間総処理水量は、27,839,506^mで前年度に比べ775,051^m減少し、一日当たり平均処理水量も1,909^m減少の76,273^mとなった。

また、年間有収水量は、22,542,494^mで前年度に比べ262,609^m増加し、有収率は3.1ポイント増加の81.0%となった。

イ 建設改良工事等の状況

汚水処理施設整備事業については、面的整備として喜久田町堀之内字向原外地内、喜久田町堀之内萱畑外地内及び八山田六丁目外地内の汚水管布設工事7,220m、私道内公共下水道整備として富田町字上西田外地内の汚水管布設工事259mを施工した。

特定環境保全公共下水道整備事業については、湖南町福良字中浜地内の汚水管布設工事467mを施工した。

雨水対策整備事業については、幹線整備として長者二丁目外地内の119号雨水幹線公共下水道築造工事732m、桑野四丁目外地内の112号雨水幹線公共下水道築造工事179m及び久留米三丁目地内の168号雨水幹線流入管公共下水道築造工事55mを施工した。

雨水貯留施設等整備事業については、字大河原外地内の133号雨水幹線公共下水道築造工事313m、麓山一丁目外地内の麓山導水管築造工事130m及び向河原町外地内の3号幹線放流管築造工事101mを施工した。

ウ 財政状況

収益的収入については、特別利益の過年度損益修正益の増加等により、総収益が8,519,751,278円と前年度に比べ71,223,014円増加した。

収益的支出については、流域下水道維持管理負担金の減少等により、総費用が8,303,686,485円と前年度に比べ46,081,128円減少した。

この結果、純利益は216,064,793円となり前年度に比べ117,304,142円増加した。

また、資本的収支については、収入が8,103,648,305円（繰越建設費を除く。）、支出が14,039,274,609円となり、不足する額5,935,626,304円を当年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

(2) 事業の沿革

※昭和33年3月郡山都市計画下水道事業決定により事業着手

事業	年度	下水道法上の認可	都市計画法上の認可	認可変更の理由	事業認可面積 (ha)
単 独 公 共 下 水 道 事 業	S33.5	郡山市公共下水道事業計画認可	郡山都市計画下水道事業計画認可	認可取得	123
	S41.5	郡山市公共下水道事業計画変更認可	郡山都市計画下水道事業計画変更認可	終末処理場追加	312
	S45.10	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	終末処理場構造変更	312
	S47.7	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	区域変更	756
	S48.2	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	区域変更/処理場増設	1,780
	S52.7	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	単独処理区と流域処理区に分割	454
	S57.6	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	東部(合流)地区排除方式の変更 汚泥コンポスト化施設の追加	454
	S62.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	区域変更	563
	H4.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	汚泥コンポスト化施設の増設	563
	H10.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (平成18年3月31日)	563
	H19.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (平成23年3月31日)	563
	H22.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (平成25年3月31日)	563
	H23.3	郡山市公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (平成27年3月31日)	563
	H27.3	郡山市公共下水道事業計画変更	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (平成32年3月31日)	563
	H27.7	郡山市公共下水道事業計画変更	県中都市計画下水道事業計画変更認可	雨水貯留施設の追加	563
	H30.11	郡山市公共下水道事業計画変更	—	改正下水道法に基づく計画書様式の追加 (点検箇所等)	563
	R2.3	郡山市公共下水道事業計画変更	県中都市計画下水道事業計画変更認可	事業計画期間の延長 (令和7年3月31日)	563
	流域 関連 公共 下水道 事業	S52.7	郡山市流域関連公共下水道事業計画認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	認可取得 単独公共下水道から流域関連公共下水道へ
S57.6		郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	主要幹線位置の変更	2,162
S59.10		郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画下水道事業計画変更認可	区域変更 (東部ニュータウン)	2,594
S62.3		郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更 (東部ニュータウン) 区画整理区域の面積変更	2,514
H2.9		郡山市公共下水道事業計画 (熱海処理区)認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	認可取得	40

※「事業認可面積(ha)」欄の()表記は都市計画法事業認可の面積。
下水道法事業計画区域に含まれている農業集落排水赤沼地区19.0haおよび農業集落排水高倉地区39.1haの計58.1haは、都市計画区域外に位置し、都市計画決定を受けていないため、都市計画事業認可区域には含まない。

事業	年度	下水道法上の認可	都市計画法上の認可	認可変更の理由	事業認可面積 (ha)
流域 関連 公共 下水道 水道 事業	H3.3	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更	2,514
	H6.6	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更	3,267
	H8.9	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更	3,825
	H8.10	郡山市公共下水道事業計画(熱海処理区)変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	処理施設フロー変更	40
	H13.3	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	事業計画期間延長 (平成18年3月31日)	3,825
	H13.11	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更 熱海処理区を 県中処理区へ編入	3,865
	H17.8	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更 事業計画期間延長 (平成23年3月31日) 郡山処理区を 県中処理区へ編入	5,421 (5,363)
	H20.4	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	—	主要幹線位置の変更	5,421 (5,363)
	H23.3	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更認可	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	事業計画期間延長 (平成27年3月31日) 区域変更	5,501 (5,443)
	H27.3	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	事業計画期間延長 (平成32年3月31日)	5,501 (5,443)
	H27.7	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	雨水貯留施設の追加	5,501 (5,443)
	H30.11	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更	—	改正下水道法に基づく 計画書様式の追加(点検 箇所等) 主要幹線位置の変更	5,501 (5,443)
	R1.5	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	区域変更	5,615.3 (5,557.2)
R2.3	郡山市流域関連公共下水道事業計画変更	県中都市計画郡山下水道事業 郡山市流域関連 公共下水道事業計画変更認可	事業計画期間延長 (令和7年3月31日)	5,615.3 (5,557.2)	
湖南 地区 公共 下水道 事業	H5.2	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画認可	—	認可取得	90
	H9.5	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更認可	—	処理方法変更	90
	H16.3	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更認可	—	区域変更 事業計画期間延長 (平成18年3月31日)	180
	H17.2	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更認可	—	処理方法変更 事業計画期間延長 (平成23年3月31日)	180

※「事業認可面積(ha)」欄の()表記は都市計画法事業認可の面積。
下水道法事業計画区域に含まれている農業集落排水赤沼地区19.0haおよび農業集落排水高倉地区39.1haの計
58.1haは、都市計画区域外に位置し、都市計画決定を受けていないため、都市計画事業認可区域には含まない。

事業	年度	下水道法上の認可	都市計画法上の認可	認可変更の理由	事業認可面積 (ha)
湖南地区特定環境保全 公共下水道事業	H18.2	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更認可	—	主要幹線位置の変更	180
	H23.8	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更認可	—	事業計画期間延長 (平成28年3月31日)	180
	H27.2	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更	—	事業計画期間延長 (平成31年3月31日) 区域変更	174.5
	H30.11	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更	—	改正下水道法に基づく 計画書様式の追加(点検 箇所等)	174.5
	R1.5	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更	—	事業計画期間延長 (令和2年3月31日)	174.5
	R2.3	郡山市湖南特定環境保全 公共下水道事業計画変更	—	事業計画期間延長 (令和7年3月31日)	174.5

※「事業認可面積 (ha)」欄の () 表記は都市計画法事業認可の面積。
下水道法事業計画区域に含まれている農業集落排水赤沼地区19.0haおよび農業集落排水高倉地区39.1haの計
58.1haは、都市計画区域外に位置し、都市計画決定を受けていないため、都市計画事業認可区域には含まない。

5 汚水処理

(1) 処理水量

ア 下水道管理センター

(単位：m³)

月別	送水量 (県中浄化センターへ)	簡易処理	雨水処理	計
R2. 4	485,790	43,320	450	529,560
5	480,960	26,870	300	508,130
6	507,520	9,830	0	517,350
7	791,550	199,340	3,150	994,040
8	556,440	2,910	0	559,350
9	515,440	7,040	0	522,480
10	517,050	21,940	0	538,990
11	425,380	0	0	425,380
12	433,960	0	0	433,960
R3. 1	417,550	0	0	417,550
2	402,900	16,000	0	418,900
3	517,030	44,550	0	561,580
計	6,051,570	371,800	3,900	6,427,270
R1 年度	5,712,730	541,830	464,100	6,718,660
H30 年度	5,386,300	179,440	11,250	5,576,990

※令和2年2, 3月の数値は、流量計不具合のため欠測

イ 湖南浄化センター

(単位：m³)

月別	総原水流入量	放流流量
R2. 4	13,671	12,966
5	13,543	12,892
6	12,766	12,471
7	16,211	15,578
8	15,690	14,887
9	13,792	13,062
10	13,226	12,525
11	12,145	11,718
12	12,867	12,324
R3. 1	13,981	13,352
2	13,464	13,045
3	13,647	13,448
計	165,003	158,268
R1 年度	165,878	159,169
H30 年度	161,077	154,442

※原水流入量は、逆洗排水量（脱窒素槽ひも状ろ材洗浄時の中間排水）も加算された数値

(2) 発生汚泥量

(単位：t)

月別	下水道管理センター					湖南浄化センター
	沈砂量	スクリーンかす量			総量	脱水汚泥搬出量
		沈砂池	ポンプ場			
R2.	4	0.00	0.00	0.00	0.00	7.79
	5	0.00	0.00	0.00	0.00	7.82
	6	0.00	0.00	0.00	0.00	7.79
	7	0.00	0.00	0.00	0.00	11.65
	8	0.00	0.00	0.00	0.00	7.77
	9	0.00	0.00	0.00	0.00	11.66
	10	0.00	0.00	0.00	0.00	3.90
	11	0.00	0.00	0.00	0.00	7.81
	12	0.00	0.00	0.00	0.00	7.83
R3.	1	0.00	0.00	0.00	0.00	7.86
	2	8.35	0.40	0.64	1.04	7.88
	3	0.00	0.00	0.00	0.00	7.88
計		8.35	0.40	0.64	1.04	97.64
R1 年度		0.00	0.34	2.06	2.40	101.53
H30 年度		35.04	0.18	0.76	0.94	104.51

※R1 下水道管理センター沈砂量 0tについては、沈砂池設備被災により搬出できなかったため

(3) 水質試験結果 (湖南浄化センター)

採水年月日	水温 (℃)	pH	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)	n-ヘキサ (mg/l)	放流水		アンモニア 性窒素 (mg/l)	亜硝酸 性窒素 (mg/l)	硝酸性 窒素 (mg/l)	T-P (mg/l)	リン酸 態 リン (mg/l)
							大腸菌 群数 (個/l)	T-N (mg/l)					
R2.4.8	11.4	6.8	1.2	7.8	4	<0.5	0	6.2	0.8	<0.2	5.3	0.2	0.2
R2.4.15	11.8	6.7	1.4	7.7	4	<0.5	1	5.9					0.2
R2.5.13	14.3	6.7	2.3	8.1	5	<0.5	0	7.0	0.5	<0.2	5.6	0.3	0.3
R2.5.20	14.9	6.7	3.0	7.7	4	<0.5	4	7.2					0.3
R2.6.3	16.0	6.7	0.8	7.4	4	<0.5	0	6.7	0.4	<0.2	6.7	0.3	0.3
R2.6.17	17.9	6.8	1.1	7.7	4	<0.5	0	5.9					0.3
R2.7.10	19.0	6.8	0.9	6.4	3	<0.5	0	5.8	0.2	<0.2	4.9	0.2	0.2
R2.7.15	19.0	6.9	1.6	6.6	4	<0.5	6	7.1					0.2
R2.8.12	20.7	6.9	1.0	6.3	3	<0.5	0	5.5	0.3	<0.2	4.8	0.2	0.3
R2.8.19	21.2	6.8	0.8	5.7	2	<0.5	0	7.0					0.2
R2.9.2	22.2	6.8	0.7	6.4	3	<0.5	10	6.7	0.2	0.2	6.1	0.2	0.3
R2.9.9	22.3	7.0	0.8	5.5	2	<0.5	0	6.2					0.3
R2.10.7	20.3	7.1	<0.5	6.2	2	<0.5	3	6.3	0.2	<0.2	4.8	0.3	0.3
R2.10.14	19.9	6.8	<0.5	6.0	2	<0.5	0	6.8					0.3
R1.10.25									0.1	<0.2	5.0		0.2
R2.11.4	17.5	6.7	<0.5	6.0	3	<0.5	0	9.9	0.4	<0.2	6.4	0.2	0.2
R2.11.11	16.0	6.8	0.5	6.8	3	<0.5	4	8.6					0.3
R2.12.9	14.4	6.8	<0.5	6.9	3	<0.5	0	8.2	0.5	<0.2	5.3	0.3	0.3
R2.12.16	13.5	6.8	1.3	7.3	4	<0.5	2	6.2					0.2
R3.1.7	11.5	6.6	0.9	5.4	3	<0.5	0	7.3	0.5	<0.2	6.3	0.2	0.2
R3.1.20	10.2	6.6	<0.5	6.4	4	<0.5	0	5.9					0.2
R3.2.3	10.0	6.7	0.8	7.0	3	<0.5	0	7.0	0.4	<0.2	5.2	0.2	0.2
R3.2.16	10.0	6.6	1.5	7.2	4	<0.5	0	5.6					0.2
R3.3.3	9.4	6.6	0.9	7.4	4	<0.5	0	6.2	0.5	<0.1	5.2	0.2	0.2
R3.3.10	10.2	6.7	0.9	7.5	5	<0.5	0	6.8					0.2
平均	15.6	6.8	1.0	6.8	3	<0.5	1	6.8	0.4	0.2	5.5	0.2	0.2
最大	22.3	7.1	3.0	8.1	5	<0.5	10	9.9	0.8	0.2	6.7	0.3	0.3
最小	9.4	6.6	<0.5	5.4	2	<0.5	0	5.5	0.1	<0.2	4.8	0.2	0.2
R1平均	15.7	6.6	1.1	6.9	4	<0.5	0	6.9	0.5	0.4	5.5	0.2	0.2
排水基準	5.8~ 8.6		15 ^{※1} (日間平均)		20 ^{※1} (日間平均)	10 ^{※1}	3,000 (日間平均)	20 ^{※3}		100 ^{※2}		1 ^{※3}	

※1 福島県における上乗せ条例「大気汚染防止法に基づく排出基準及び水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める条例」を適用

※2 アンモニア性窒素×0.4、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※3 福島県における上乗せ条例「福島県猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の水環境の保全に関する条例」適用(平成19年4月1日より)

6 業務・料金

(1) 下水道使用料の調定及び収入

ア 流域関連公共下水道

(単位：円 税抜)

月別	区分	調定		収入		収入率 (%)		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	
R2	4	49,675	338,488,629	35,023	267,079,410	70.5	78.9	
	5	50,290	290,866,220	12,039	63,919,184	23.9	22.0	
	6	49,800	327,333,082	84,369	539,982,205	169.4	165.0	
	7	50,249	297,322,136	51,039	298,583,977	101.6	100.4	
	8	49,641	350,046,399	47,511	339,433,017	95.7	97.0	
	9	50,403	310,442,467	50,620	310,294,483	100.4	100.0	
	10	49,799	351,300,807	16,389	94,189,206	32.9	26.8	
	11	50,569	301,004,532	82,924	556,861,347	164.0	185.0	
	12	49,577	346,997,796	50,579	349,061,176	102.0	100.6	
	R3	1	50,426	302,045,013	14,195	75,761,716	28.2	25.1
		2	49,634	349,921,336	49,868	309,787,457	100.5	88.5
		3	51,860	301,475,781	85,400	560,976,375	164.7	186.1
計		601,923	3,867,244,198	579,956	3,765,929,553	96.4	97.4	
月平均		50,160	322,270,350	48,330	313,827,463	96.4	97.4	
R1年度		597,299	3,891,550,602	573,622	3,790,887,753	96.0	97.4	
H30年度		587,412	3,917,907,719	566,187	3,818,923,848	96.4	97.5	

イ 特定環境保全公共下水道

(単位：円 税抜)

月別	区分	調定		収入		収入率 (%)		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	
R2	4	3	4,157	0	0	0.0	0.0	
	5	679	4,742,922	0	0	0.0	0.0	
	6	0	0	86	508,252	—	—	
	7	687	4,624,227	612	4,680,311	89.1	101.2	
	8	0	0	599	3,467,302	—	—	
	9	701	4,669,613	63	515,479	9.0	11.0	
	10	1	1,188	0	0	0.0	0.0	
	11	709	4,235,408	665	4,662,621	93.8	110.1	
	12	0	0	705	4,165,138	—	—	
	R3	1	696	3,946,305	0	0	0.0	0.0
		2	0	0	50	360,508	—	—
		3	680	3,965,816	695	4,000,382	102.2	100.9
計		4,156	26,189,636	3,475	22,359,993	83.6	85.4	
月平均		346	2,182,470	290	1,863,333	83.8	85.4	
R1年度		4,092	26,158,769	3,422	22,381,738	83.6	85.6	
H30年度		3,994	27,138,490	3,344	23,260,712	83.7	85.7	

ウ 公共下水道 合計

(単位：円 税抜)

月別	区分	調定		収入		収入率 (%)		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	
R 2	4	49,678	338,492,786	35,023	267,079,410	70.5	78.9	
	5	50,969	295,609,142	12,039	63,919,184	23.6	21.6	
	6	49,800	327,333,082	84,455	540,490,457	169.6	165.1	
	7	50,936	301,946,363	51,651	303,264,288	101.4	100.4	
	8	49,641	350,046,399	48,110	342,900,319	96.9	98.0	
	9	51,104	315,112,080	50,683	310,809,962	99.2	98.6	
	10	49,800	351,301,995	16,389	94,189,206	32.9	26.8	
	11	51,278	305,239,940	83,589	561,523,968	163.0	184.0	
	12	49,577	346,997,796	51,284	353,226,314	103.4	101.8	
	R 3	1	51,122	305,991,318	14,195	75,761,716	27.8	24.8
		2	49,634	349,921,336	49,918	310,147,965	100.6	88.6
		3	52,540	305,441,597	86,095	564,976,757	163.9	185.0
計		606,079	3,893,433,834	583,431	3,788,289,546	96.3	97.3	
月平均		50,507	324,452,820	48,619	315,690,796	96.3	97.3	
R 1 年度		601,391	3,917,709,371	577,044	3,813,269,491	96.0	97.3	
H30年度		591,406	3,945,046,209	569,531	3,842,184,560	96.3	97.4	

(2) 受益者負担金の調定及び収入 (流域関連公共下水道のみ)

(単位：円)

年度	区分	調定		収入		収入率 (%)	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
R 2 年度		1,432	121,183,160	1,351	119,422,840	94.3	98.5
R 1 年度		2,824	111,834,700	2,756	110,731,920	97.6	99.0
H30年度		2,976	224,887,840	2,906	223,335,250	97.6	99.3

(3) 受益者分担金の調定及び収入 (特定環境保全公共下水道のみ)

(単位：円)

年度	区分	調定		収入		収入率 (%)	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
R 2 年度		45	2,525,800	44	2,508,500	97.8	99.3
R 1 年度		41	1,159,100	41	1,159,100	100.0	100.0
H30年度		139	2,992,900	131	2,773,500	94.2	92.7

7 経営・財務

(1) 予算決算対比表

ア 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円 税込)

科目		予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)	収入率 (%) (B)/(A)
款項	目	(A)	(B)		
下	水道事業収益	9,205,358,000	9,204,200,305	△ 1,157,695	100.0
	営業収益	5,567,095,000	5,611,071,495	43,976,495	100.8
	下水道使用料	4,363,118,000	4,282,469,740	△ 80,648,260	98.2
	他会計負担金	1,197,875,000	1,322,702,749	124,827,749	110.4
	その他の営業収益	6,102,000	5,899,006	△ 202,994	96.7
	営業外収益	3,391,795,000	3,346,481,201	△ 45,313,799	98.7
	他会計負担金	2,028,378,000	1,787,418,341	△ 240,959,659	88.1
	他会計補助金	79,149,000	66,028,574	△ 13,120,426	83.4
	受取利息及び配当金	0	8,892	8,892	—
	雑収益	8,402,000	10,143,635	1,741,635	120.7
	消費税及び地方消費税還付金	0	273,574,399	273,574,399	—
	長期前受金戻入	1,275,866,000	1,209,307,360	△ 66,558,640	94.8
特	別利益	246,468,000	246,647,609	179,609	100.1
	過年度損益修正益	235,758,000	235,919,728	161,728	100.1
	その他特別利益	10,710,000	10,727,881	17,881	100.2

(支出)

(単位：円 税込)

科目		予算額	決算額	次年度への 繰越額	不用額	執行率 (%)
款項	目	(A) ※1	(B)	(C) ※2	(A)-(B)-(C)	(B)/(A)
下	水道事業費用	9,147,558,000 (7,150,000)	8,544,927,924	93,012,700	509,617,376	93.4
	営業費用	7,999,633,000 (7,150,000)	7,540,467,266	93,012,700	366,153,034	94.3
	管渠費	281,766,000	265,210,318	0	16,555,682	94.1
	ポンプ場費	178,572,000	164,549,286	0	14,022,714	92.1
	処理場費(郡山)	132,600,000	125,863,116	0	6,736,884	94.9
	処理場費(湖南)	100,518,000	93,036,526	0	7,481,474	92.6
	普及費	4,083,000	2,376,352	0	1,706,648	58.2
	業務費	183,559,000	182,276,826	0	1,282,174	99.3
	総係費	93,359,000 (7,150,000)	73,124,244	0	20,234,756	78.3
	流域下水道管理費	2,080,798,000	2,010,750,676	0	70,047,324	96.6
	給与費	316,805,000	308,312,328	0	8,492,672	97.3
	減価償却費	4,366,099,000	4,197,173,802	0	168,925,198	96.1
	資産減耗費	261,474,000	117,793,792	93,012,700	50,667,508	45.0
	営業外費用	1,141,199,000	1,003,548,942	0	137,650,058	87.9
	支払利息及び 企業債取扱諸費	1,015,777,000	1,003,548,942	0	12,228,058	98.8
	消費税及び地方消費税	125,422,000	0	0	125,422,000	0.0
特	別損失	6,726,000	911,716	0	5,814,284	13.6
	過年度損益修正損	6,725,000	911,716	0	5,813,284	13.6
	その他特別損失	1,000	0	0	1,000	0.0

※1 予算額欄括弧内は、前年度からの繰越額である。予算額は繰越額を含む。

※2 次年度への繰越額について、資産減耗費93,012,700円は地方公営企業法第26条の規定による繰越額である。

イ 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円 税込)

科 目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (%)
款 項 目	(A) ※1	(B)	(B)-(A)	(B)/(A)
下水道事業資本的収入	10,851,944,197 (2,514,398,197)	8,435,777,088	△ 2,416,167,109	77.7
企 業 債	5,011,500,000 (1,216,700,000)	3,934,100,000	△ 1,077,400,000	78.5
建設改良費等企業債	4,353,100,000 (1,102,000,000)	3,329,000,000	△ 1,024,100,000	76.5
その他の企業債	543,700,000	543,700,000	0	100.0
災害復旧債	114,700,000 (114,700,000)	61,400,000	△ 53,300,000	53.5
他会計出資金	2,011,622,000	1,713,871,784	△ 297,750,216	85.2
負担金及び分担金	125,221,727 (12,553,727)	143,902,470	18,680,743	114.9
下水道受益者負担金	111,315,000	121,183,160	9,868,160	108.9
下水道受益者分担金	1,352,000	2,525,800	1,173,800	186.8
工事負担金	12,554,727 (12,553,727)	20,193,510	7,638,783	160.8
補 助 金	3,703,600,470 (1,285,144,470)	2,640,243,370	△ 1,063,357,100	71.3
国庫補助金	3,456,128,470 (1,055,290,470)	2,489,266,370	△ 966,862,100	72.0
県補助金	17,618,000	17,618,000	0	100.0
災害復旧費国庫補助金	229,854,000 (229,854,000)	133,359,000	△ 96,495,000	58.0
その他資本的収入	0	3,659,464	3,659,464	-

(支 出)

(単位：円 税込)

科 目	予 算 額	決 算 額	次年度への 繰越額	不用額	執行率 (%)
款 項 目	(A) ※1	(B)	(C) ※2	(A)-(B)-(C)	(B)/(A)
下水道事業資本的支出	16,530,203,064 (4,896,936,064)	14,039,274,609	2,386,006,883	104,921,572	84.9
建 設 改 良 費	11,223,262,064 (4,896,936,064)	8,732,833,623	2,386,006,883	104,421,558	77.8
公共下水道建設費	10,365,202,064 (4,552,326,064)	8,064,120,311	2,282,256,283	18,825,470	77.8
流域下水道建設費	55,445,000	55,444,329	0	671	100.0
特定環境保全 公共下水道建設費	85,012,000	81,516,348	0	3,495,652	95.9
受益者負担金及び 分担金徴収経費	3,546,000	3,323,999	0	222,001	93.7
固定資産購入費	48,512,000	31,711,570	16,800,000	430	65.4
給 与 費	320,935,000	312,336,166	0	8,598,834	97.3
災害復旧費	344,610,000 (344,610,000)	184,380,900	86,950,600	73,278,500	53.5
企業債償還金	5,306,441,000	5,306,440,986	0	14	100.0
その他資本的支出	500,000	0	0	500,000	0.0

※1 予算額欄括弧内は、前年度からの繰越額である。予算額は繰越額を含む。

※2 次年度への繰越額について、公共下水道建設費2,282,256,283円のうち、1,977,225,383円は地方公営企業法第26条の規定による繰越額であり、305,030,900円は継続費の過次繰越額である。

また、固定資産購入費16,800,000円及び災害復旧費86,950,600円は地方公営企業法第26条の規定による繰越額である。

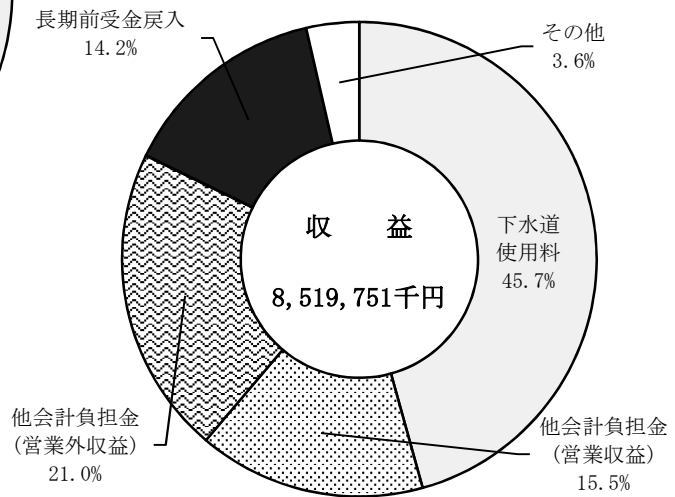
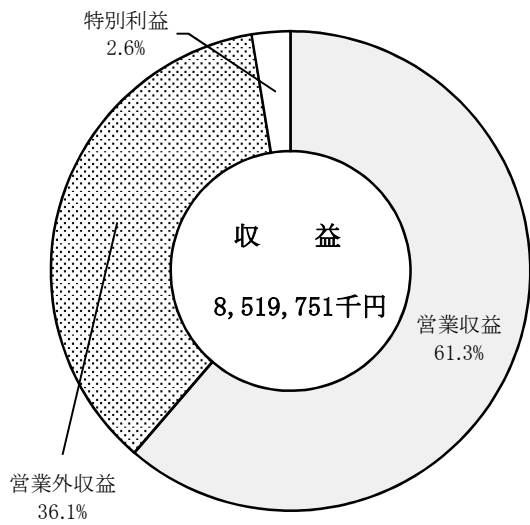
(2) 比較損益計算書

(単位：千円)

科目	H30		R1		R2		すう勢比率	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
営業収益	5,153,190	62.0	5,067,360	59.9	5,221,660	61.3	98.3	101.3
下水道使用料	3,945,047	47.5	3,914,469	46.3	3,893,433	45.7	99.2	98.7
他会計負担金	1,204,387	14.5	1,149,184	13.6	1,322,703	15.5	95.4	109.8
その他の営業収益	3,756	0.0	3,707	0.0	5,524	0.1	98.7	147.1
営業費用	6,885,096	84.9	7,185,195	86.1	7,268,136	87.5	104.4	105.6
管渠費	169,466	2.1	181,774	2.2	241,224	2.9	107.3	142.3
ポンプ場費	147,984	1.8	147,270	1.8	149,616	1.8	99.5	101.1
処理場費(郡山)	118,454	1.5	118,246	1.4	114,456	1.4	99.8	96.6
処理場費(湖南)	85,948	1.1	85,122	1.0	84,589	1.0	99.0	98.4
普及費	1,282	0.0	1,096	0.0	2,327	0.0	85.5	181.5
業務費	177,317	2.2	175,273	2.1	165,706	2.0	98.8	93.5
総係費	71,722	0.9	81,577	1.0	67,972	0.8	113.7	94.8
流域下水道管理費	1,609,714	19.8	1,851,205	22.2	1,827,955	22.0	115.0	113.6
給与費	268,411	3.3	243,337	2.9	308,043	3.7	90.7	114.8
減価償却費	4,226,928	52.1	4,224,834	50.6	4,197,174	50.6	100.0	99.3
資産減耗費	7,870	0.1	75,461	0.9	109,074	1.3	958.8	1,385.9
営業利益(損失△)	△ 1,731,906	-	△ 2,117,835	-	△ 2,046,476	-	122.3	118.2
営業外収益	2,976,776	35.8	3,261,033	38.7	3,072,889	36.1	109.5	103.2
他会計負担金	1,654,934	19.9	1,931,519	22.9	1,787,417	21.0	116.7	108.0
他会計補助金	63,795	0.8	66,271	0.8	66,029	0.8	103.9	103.5
受取利息及び配当金	17	0.0	18	0.0	9	0.0	105.9	52.9
雑収益	9,530	0.1	14,238	0.2	10,127	0.1	149.4	106.3
長期前受金戻入 災害復旧費 国庫補助金	1,248,500 0 0	15.0 0.0 0.0	1,241,403 7,584 0	14.7 0.1 0.0	1,209,307 0 0	14.2 0.0 0.0	99.4 0.0 0.0	96.9 0.0 0.0
営業外費用	1,228,003	15.1	1,139,053	13.6	1,034,717	12.5	92.8	84.3
支払利息及び企業債取 諸費	1,208,359	14.9	1,105,744	13.2	1,003,549	12.1	91.5	83.1
雑支出	19,644	0.2	33,309	0.4	31,168	0.4	169.6	158.7
経常利益(損失△)	16,867	-	4,145	-	△ 8,304	-	24.6	△ 49.2
特別利益	180,717	2.2	120,135	1.4	225,202	2.6	66.5	124.6
過年度損益修正益	133,673	1.6	120,135	1.4	214,474	2.5	89.9	160.4
その他特別利益	47,044	0.6	0	0.0	10,728	0.1	0.0	22.8
特別損失	3,105	0.0	25,519	0.3	833	0.0	821.9	26.8
過年度損益修正損	3,105	0.0	370	0.0	833	0.0	11.9	26.8
その他特別損失	0	0.0	25,149	0.3	0	0.0	0.0	0.0
当年度純利益(損失△)	194,479	-	98,761	-	216,065	-	50.8	111.1

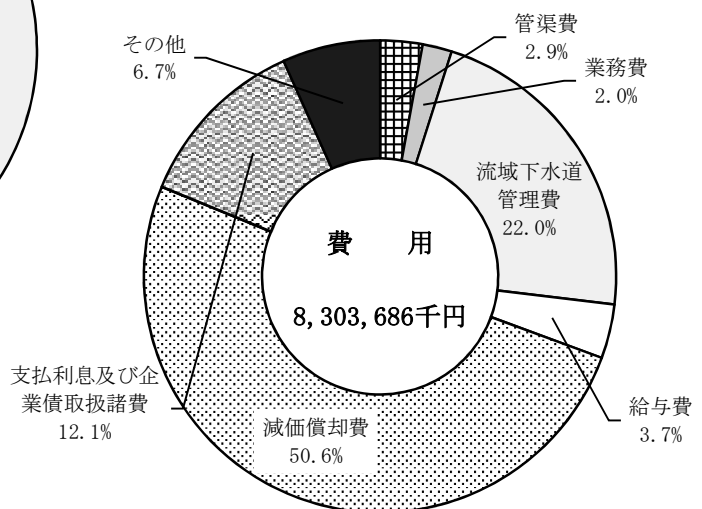
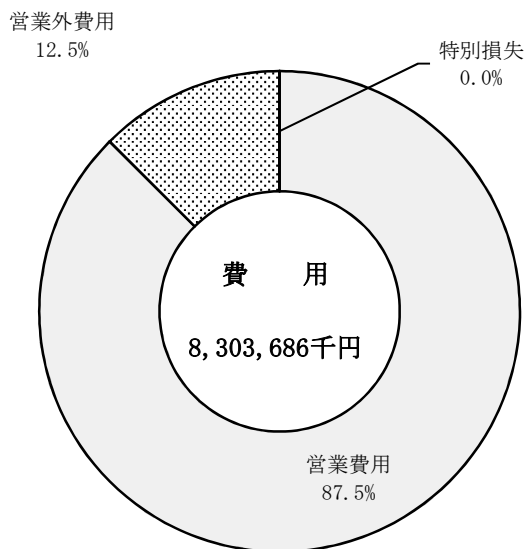
※すう勢比率 平成30年度を100とする。

収 益 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

費 用 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

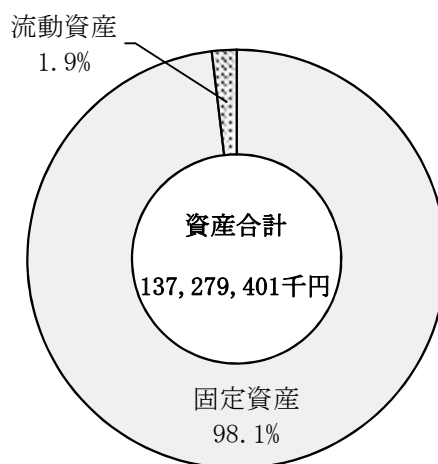
(3) 比較貸借対照表

(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	R1年度(%)	R2年度(%)
土地		3,689,687	2.8	3,689,687	2.7	3,689,687	2.7	100.0	100.0
建築物		1,603,463	1.2	1,561,286	1.2	1,496,587	1.1	97.4	93.3
構築物		112,223,143	84.0	112,297,733	83.6	113,945,564	83.0	100.1	101.5
機械及び装置		5,622,618	4.2	5,140,807	3.8	4,877,177	3.5	91.4	86.7
車両及び運搬具		549	0.0	2,455	0.0	2,247	0.0	447.2	409.3
工具器具及び備品		5,359	0.0	6,236	0.0	5,930	0.0	116.4	110.7
建設仮勘定		223,913	0.2	2,048,790	1.5	4,886,250	3.6	915.0	2,182.2
有形固定資産合計		123,368,732	92.4	124,746,994	92.8	128,903,442	93.9	101.1	104.5
施設利用権		6,186,878	4.6	6,010,348	4.5	5,813,312	4.2	97.1	94.0
無形固定資産合計		6,186,878	4.6	6,010,348	4.5	5,813,312	4.2	97.1	94.0
出資金		8,384	0.0	8,384	0.0	8,384	0.0	100.0	100.0
投資その他の資産合計		8,384	0.0	8,384	0.0	8,384	0.0	100.0	100.0
固定資産合計		129,563,994	97.0	130,765,726	97.3	134,725,138	98.1	100.9	104.0
現金預金		1,513,685	1.1	146,343	0.1	694,597	0.5	9.7	45.9
未収金		1,214,329	0.9	1,227,861	0.9	1,598,979	1.2	101.1	131.7
貯蔵品		0	0.0	3,691	0.0	3,447	0.0	0.0	0.0
前払金		1,371,760	1.0	2,265,640	1.7	257,240	0.2	165.2	18.8
その他流動資産		2	0.0	2	0.0	0	0.0	100.0	0.0
流動資産合計		4,099,776	3.0	3,643,537	2.7	2,554,263	1.9	88.9	62.3
資産合計		133,663,770	100.0	134,409,263	100.0	137,279,401	100.0	100.6	102.7

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

資産構成

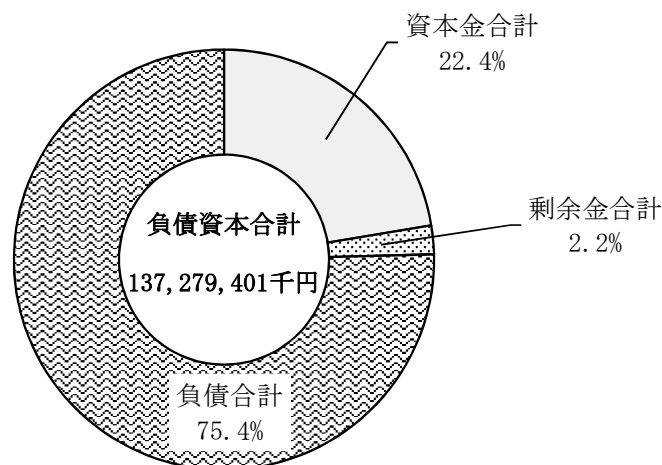


(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	R1年度(%)	R2年度(%)
建設改良費等企業債		54,119,343	40.5	53,114,185	39.5	52,059,147	37.9	98.1	96.2
その他の企業債		4,084,650	3.1	3,759,067	2.8	3,565,126	2.6	92.0	87.3
企業債		58,203,993	43.6	56,873,252	42.3	55,624,273	40.5	97.7	95.6
固定負債合計		58,203,993	43.6	56,873,252	42.3	55,624,273	40.5	97.7	95.6
建設改良費等企業債		4,192,715	3.1	4,314,958	3.2	4,445,438	3.2	102.9	106.0
その他の企業債		1,348,053	1.0	991,483	0.8	878,141	0.7	73.5	65.1
企業債		5,540,768	4.1	5,306,441	4.0	5,323,579	3.9	95.8	96.1
未払金		2,280,942	1.7	1,048,751	0.8	1,757,019	1.3	46.0	77.0
賞与引当金		46,746	0.0	48,056	0.0	47,978	0.0	102.8	102.6
預り金		2,480	0.0	8,676	0.0	3,816	0.0	349.8	153.9
流動負債合計		7,870,936	5.8	6,411,924	4.8	7,132,392	5.2	81.5	90.6
長期前受金		37,783,041	28.3	39,264,067	29.2	40,732,779	29.7	103.9	107.8
繰延収益合計		37,783,041	28.3	39,264,067	29.2	40,732,779	29.7	103.9	107.8
負債合計		103,857,970	77.7	102,549,243	76.3	103,489,444	75.4	98.7	99.6
固有資本金		10,742,540	8.0	10,745,295	8.0	10,745,295	7.8	100.0	100.0
他会計出資金		16,019,079	12.0	17,971,783	13.4	19,685,655	14.4	112.2	122.9
組入資本金		0	0.0	52,706	0.1	247,186	0.2	0.0	0.0
資本金合計		26,761,619	20.0	28,769,784	21.5	30,678,136	22.4	107.5	114.6
国庫補助金		1,121,736	0.9	1,121,736	0.8	1,121,736	0.8	100.0	100.0
県補助金		21,676	0.0	21,676	0.0	21,676	0.0	100.0	100.0
受益者負担金及び分担金		1,251,382	0.9	1,251,382	0.9	1,251,382	0.9	100.0	100.0
工事負担金		28,857	0.0	28,857	0.0	28,857	0.0	100.0	100.0
受贈財産評価額		370,438	0.3	370,438	0.3	370,438	0.3	100.0	100.0
その他資本剰余金		2,907	0.0	2,907	0.0	2,907	0.0	100.0	100.0
資本剰余金合計		2,796,996	2.1	2,796,996	2.0	2,796,996	2.0	100.0	100.0
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)		247,185	0.2	293,240	0.2	314,825	0.2	118.6	127.4
利益剰余金合計		247,185	0.2	293,240	0.2	314,825	0.2	118.6	127.4
剰余金合計		3,044,181	2.3	3,090,236	2.2	3,111,821	2.2	101.5	102.2
資本合計		29,805,800	22.3	31,860,020	23.7	33,789,957	24.6	106.9	113.4
負債資本合計		133,663,770	100.0	134,409,263	100.0	137,279,401	100.0	100.6	102.7

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

負債及び資本構成



(4) 機能別費用分析

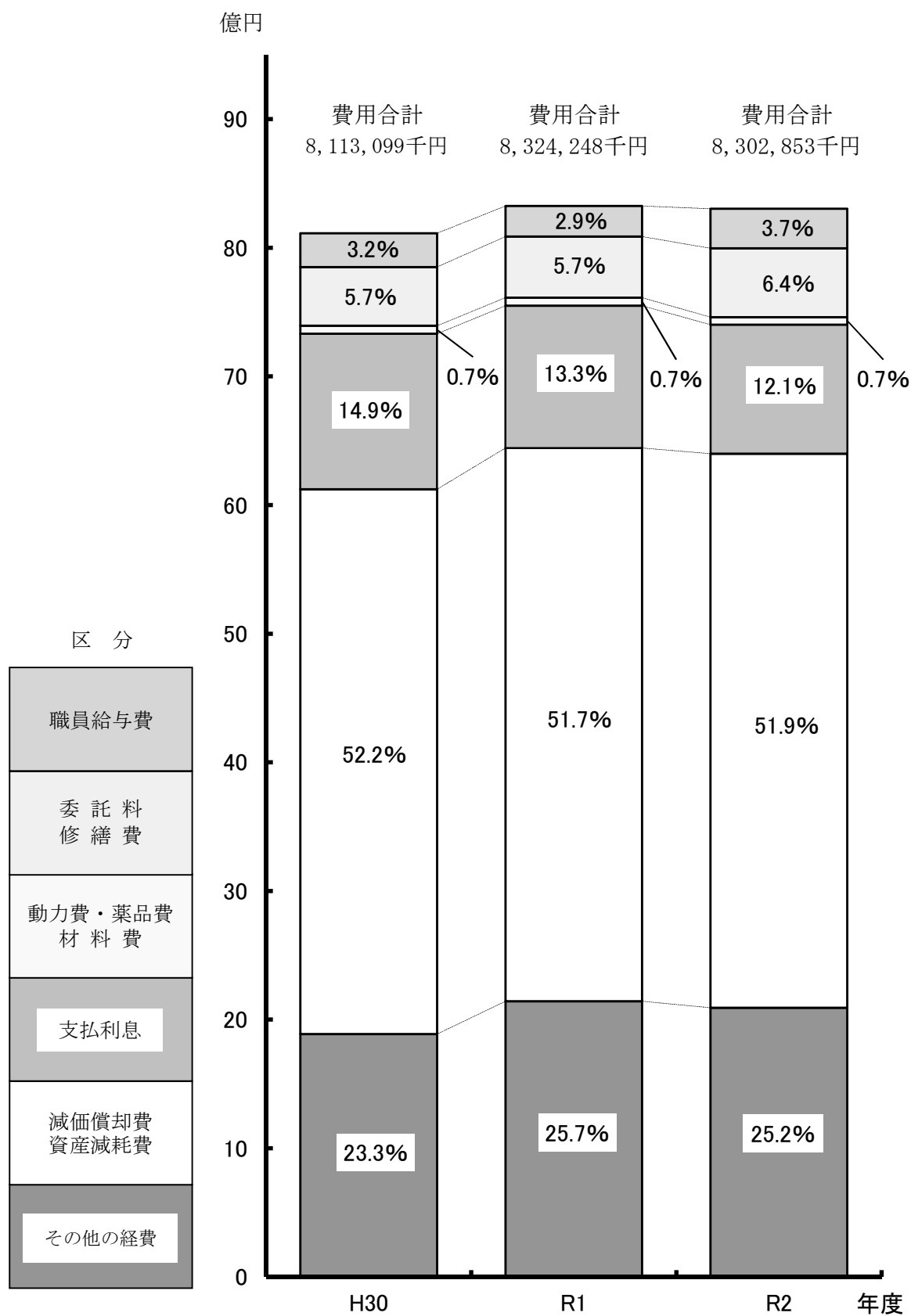
科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
報酬		146	0.0 (0.01)	138	0.0 (0.00)	235	0.0 (0.01)	94.5	161.0
給料		127,950	1.6 (5.73)	123,350	1.5 (5.54)	150,980	1.8 (6.70)	96.4	118.0
手当等		91,173	1.1 (4.09)	72,133	0.9 (3.24)	109,001	1.3 (4.84)	79.1	119.6
法定福利費		43,497	0.5 (1.95)	41,820	0.5 (1.88)	48,062	0.6 (2.13)	96.1	110.5
小計		262,766	3.2 (11.78)	237,441	2.9 (10.66)	308,278	3.7 (13.68)	90.4	117.3
委託料		336,317	4.2 (15.07)	360,340	4.3 (16.17)	377,451	4.5 (16.74)	107.1	112.2
修繕費		120,589	1.5 (5.40)	114,681	1.4 (5.15)	156,114	1.9 (6.93)	95.1	129.5
動力費		56,556	0.7 (2.54)	58,641	0.7 (2.63)	54,211	0.7 (2.40)	103.7	95.9
薬品費		3,104	0.0 (0.14)	3,125	0.0 (0.14)	3,320	0.0 (0.15)	100.7	107.0
材料費		2,994	0.0 (0.13)	918	0.0 (0.04)	984	0.0 (0.04)	30.7	32.9
支払利息		1,208,359	14.9 (54.16)	1,105,744	13.3 (49.63)	1,003,549	12.1 (44.52)	91.5	83.1
減価償却費		4,226,928	52.1 (189.44)	4,224,834	50.8 (189.62)	4,197,174	50.6 (186.19)	100.0	99.3
資産減耗費		7,870	0.1 (0.35)	75,461	0.9 (3.39)	109,074	1.3 (4.84)	958.8	1,385.9
その他の経費		1,887,616	23.3 (84.60)	2,143,063	25.7 (96.19)	2,092,698	25.2 (92.83)	113.5	110.9
費用合計		8,113,099	100.0 (363.61)	8,324,248	100.0 (373.62)	8,302,853	100.0 (368.32)	102.6	102.3
長期前受金戻入 (注)	△	1,248,500	— (△ 55.95)	1,241,403	— (△ 55.72)	1,209,307	— (△ 53.65)	99.4	96.9
長期前受金戻入 控除後費用合計		6,864,599	100.0 (307.66)	7,082,845	100.0 (317.90)	7,093,546	100.0 (314.67)	103.2	103.3
有収水量		22,312,850 m ³	汚水処理 原 価 178.82円	22,279,885 m ³	汚水処理 原 価 177.70円	22,542,494 m ³	汚水処理 原 価 174.68円	99.9	101.0
下水道使用料		3,945,047	使用料 単 価 176.81円	3,914,469	使用料 単 価 175.70円	3,893,433	使用料 単 価 172.72円	99.2	98.7

(特別損失)を除く。

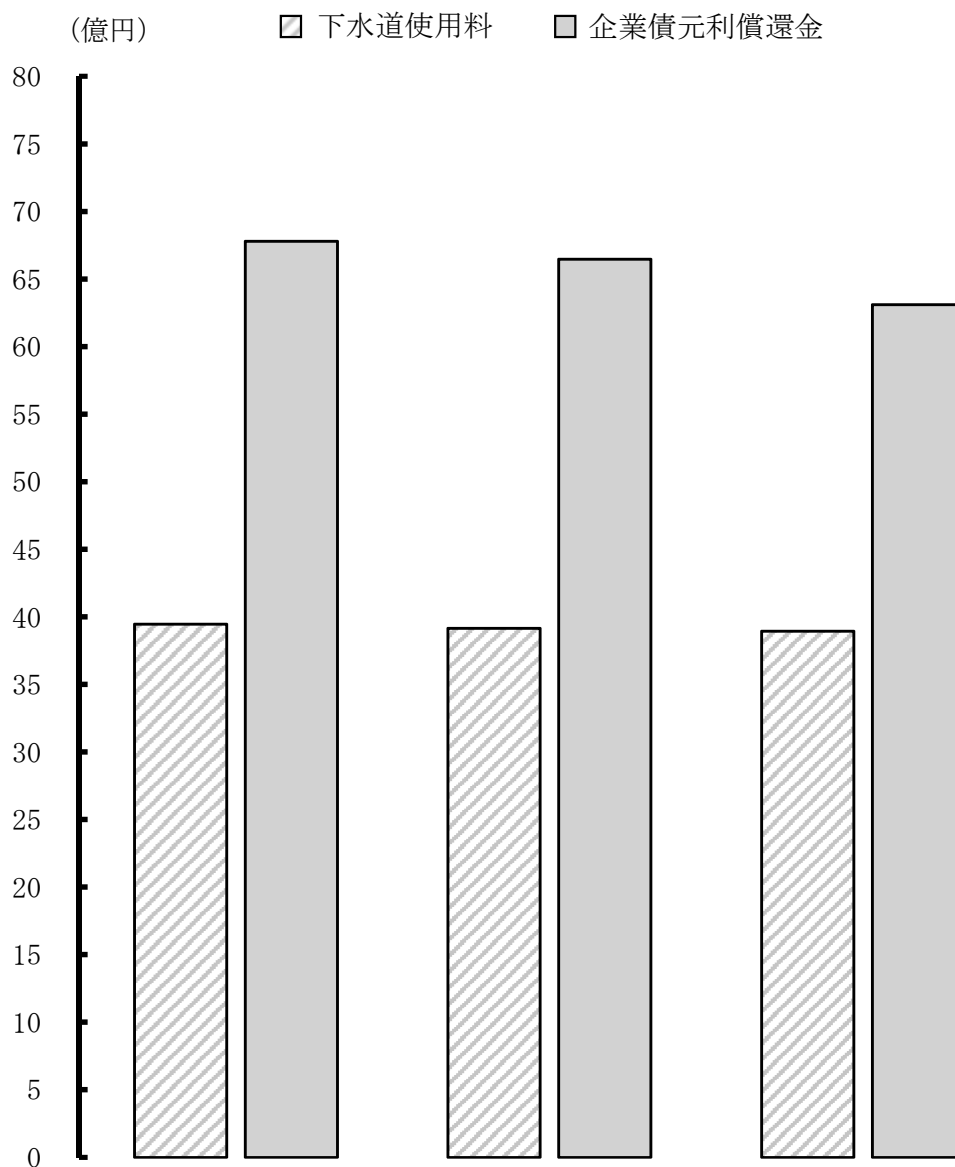
※すう勢比率 平成30年度を100とする。

(注)汚水処理原価算出のため、費用合計から長期前受金戻入を除いている。

費用構成比率



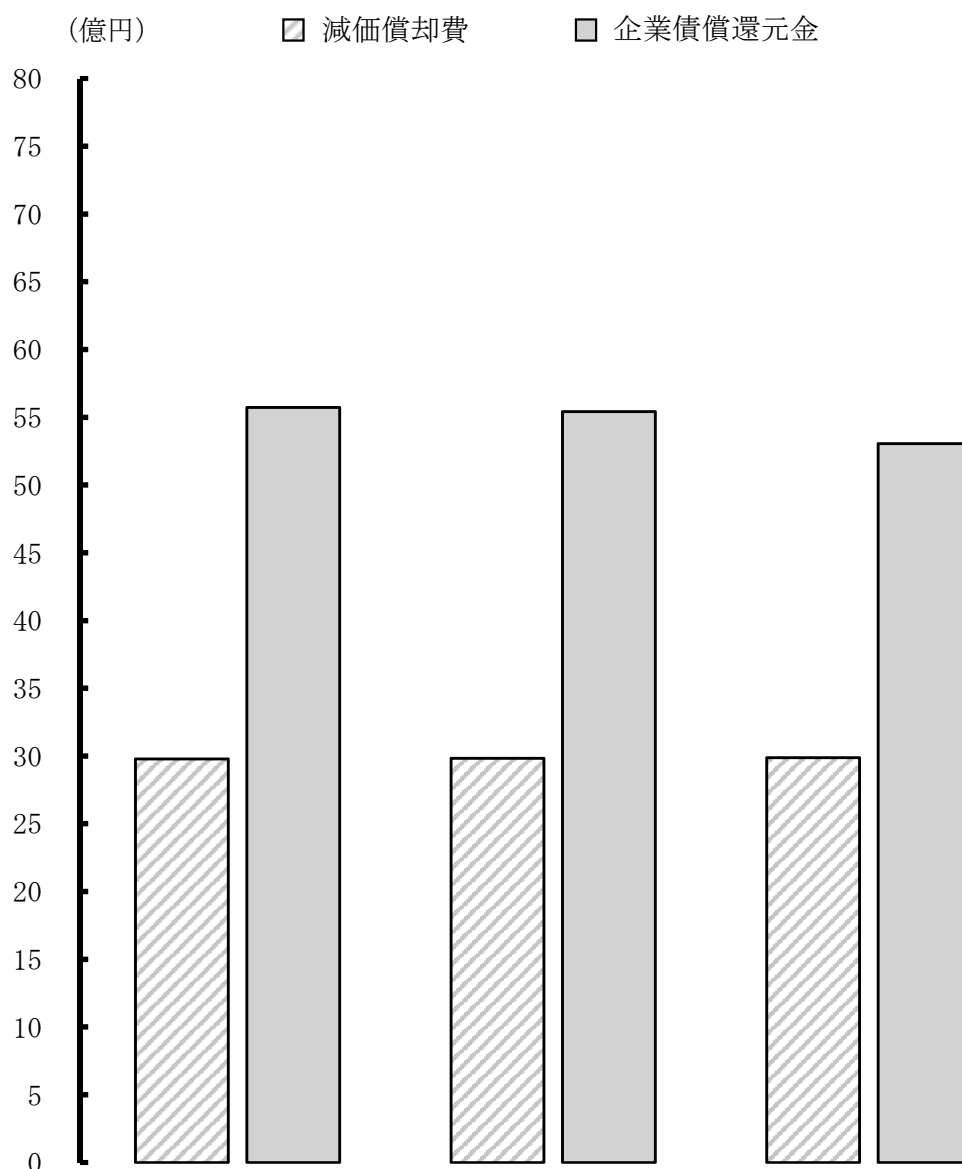
(5) 下水道使用料と企業債元利償還金との比較



(単位：千円)

区分	年度	H30	R1	R2
下水道使用料 (A)		3,945,047	3,914,469	3,893,433
企業債元利償還金	企業債償還元金	5,571,616	5,540,768	5,306,441
	企業債利息	1,208,359	1,105,744	1,003,549
	計 (B)	6,779,975	6,646,512	6,309,990
比率 (%) (B)/(A)		171.9	169.8	162.1

(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較



(単位：千円)

区分 \ 年度	H30	R1	R2
(注) 減価償却費 (A)	2,978,428	2,983,431	2,987,867
企業債償還元金 (B)	5,571,616	5,540,768	5,306,441
(A) - (B) の差額	△ 2,593,188	△ 2,557,337	△ 2,318,574
比率 (%) (B)/(A)	187.1	185.7	177.6

(注) 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成30年度は減価償却費4,226,928千円から長期前受金戻入1,248,500千円を除いている。

同じく、令和元年度は減価償却費4,224,834千円から長期前受金戻入1,241,403千円を除いている。

同じく、令和2年度は減価償却費4,197,174千円から長期前受金戻入1,209,307千円を除いている。

(7) 企業債明細

借 入 先	R1 年度末残高 (A)	R2 年度借入高 (B)
財 務 省	28,435,123	3,238,800
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	15,362,759	0
地方公共団体金融機構	13,479,302	0
株式会社東邦銀行	1,430,502	0
株式会社大東銀行	700,141	0
株式会社荘内銀行	277,690	0
福島県商工信用組合	1,458,113	684,200
郡山信用金庫	1,018,043	0
福島さくら農業協同組合	0	151,600
公共財団法人福島県下水道公社	18,020	0
合 計	62,179,693	4,074,600

(8) 固定資産明細

ア 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	R2年度当初現在高(A)	R2年度増加額(B)	R2年度減少額(C)
土 地	3,689,687	0	0
建 物	2,394,421	3,633	0
構 築 物	150,154,767	5,071,888	14,583
機 械 及 び 装 置	13,116,508	244,408	35,330
車 両 及 び 運 搬 具	10,497	102	114
工 具 器 具 及 び 備 品	15,769	1,329	0
小 計	169,381,649	5,321,360	50,027
建設仮勘定	2,048,790	3,734,702	897,242
合 計	171,430,439	9,056,062	947,269

イ 無形固定資産明細書

資 産 の 種 類	R2年度当初現在高(A)	R2年度増加額(B)
施 設 利 用 権	6,010,348	47,077
合 計	6,010,348	47,077

ウ 投資明細書

資 産 の 種 類	R2 年 度 当 初 現 在 高 (A)
出 資 金	8,384
合 計	8,384

(単位：千円)

R2年度償還高(C)	R2年度末残高(A+B-C)	R2年度支払利息
1,305,947	30,367,976	393,172
1,684,884	13,677,875	348,671
1,493,755	11,985,547	254,547
281,126	1,149,376	2,386
179,813	520,328	1,367
92,378	185,312	509
89,518	2,052,795	1,536
169,550	848,493	1,361
0	151,600	0
9,470	8,550	0
5,306,441	60,947,852	1,003,549

(単位：千円)

R2年度末現在高 (A+B-C)	減 価 償 却 累 計 額			R2年度末償却未済高 (A+B-C-F)
	R2年度増加額(D)	R2年度減少額(E)	累計(F=前年度+D-E)	
3,689,687	0	0	0	3,689,687
2,398,054	68,332	0	901,467	1,496,587
155,212,072	3,413,661	4,187	41,266,508	113,945,564
13,325,586	496,565	23,857	8,448,409	4,877,177
10,485	304	108	8,238	2,247
17,098	1,635	0	11,168	5,930
174,652,982	3,980,497	28,152	50,635,790	124,017,192
4,886,250	0	0	0	4,886,250
179,539,232	3,980,497	28,152	50,635,790	128,903,442

(単位：千円)

R2年度減少額(C)	R2年度減価償却高(D)	R2年度末現在高(A+B-C-D)
0	244,113	5,813,312
0	244,113	5,813,312

(単位：千円)

R2年度増加額(B)	R2年度減少額(C)	R2年度末現在高(A+B-C)
0	0	8,384
0	0	8,384

(9) 経営財務分析

ア 資産及び資本に関する比率

項目		年度	説明	H23	H24
固定資産構成比率	総資産 A		総資産に対する固定資産の割合を表すものであり、下水道事業は施設型企業であることから、一般にこの比率が大きい。	147,444,161	145,498,128
	固定資産 B			144,273,579	143,149,556
	$B / A \times 100 \%$			97.8	98.4
固定負債構成比率 (固定負債 = 固定負債 + 借入資本金)	総資本 A		総資本に対する固定負債の割合を表すものであり、下水道事業は施設建設のための財源の大部分を企業債によって調達していることから、一般にこの比率が大きい。	147,444,161	145,498,128
	固定負債 B			85,864,463	82,749,799
	$B / A \times 100 \%$			58.2	56.9
自己資本構成比率 (注1) (自己資本 = 自己資本金 + 剰余金)	総資本 A		総資本に対する自己資本の割合を表すものであり、比率が大きいほど健全である。	147,444,161	145,498,128
	自己資本 B			58,594,285	60,735,482
	$B / A \times 100 \%$			39.7	41.7
長期資本適合率	固定資産 A		固定資産がどのような財源で構成されているかを表すものであり、率が100%以下であることが望まれる。	144,273,579	143,149,556
	自己資本 B			58,594,285	60,735,482
	固定負債 C			85,864,463	82,749,799
	$A / (B + C) \times 100 \%$			99.9	99.8
資本負債比率 (注2) (負債 = 負債 + 借入資本金)	自己資本 A		自己資本に対する負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど健全である。	58,594,285	60,735,482
	負債 B			88,849,876	84,762,646
	$B / A \times 100 \%$			151.6	139.6
固定比率	自己資本 A		自己資本に対する固定資産の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされているが、下水道事業は膨大な設備の取得を企業債に依存しており、一般にこの比率が大きい。	58,594,285	60,735,482
	固定資産 B			144,273,579	143,149,556
	$B / A \times 100 \%$			246.2	235.7
流動比率	流動負債 A		流動負債に対する流動資産の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な流動比率は200%以上とされている。	2,985,413	2,012,847
	流動資産 B			3,170,582	2,348,572
	$B / A \times 100 \%$			106.2	116.7
酸性試験比率	流動負債 A		流動負債に対する現金預金及び未収金の合計の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な酸性試験比率は100%以上とされている。	2,985,413	2,012,847
	現金預金・未収金 B			3,023,632	2,064,382
	$B / A \times 100 \%$			101.3	102.6
現金預金比率	流動負債 A		流動負債に対する現金預金の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	2,985,413	2,012,847
	現金預金 B			1,734,500	1,469,147
	$B / A \times 100 \%$			58.1	73.0
固定負債比率	自己資本 A		自己資本に対する固定負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	58,594,285	60,735,482
	固定負債 B			85,864,463	82,749,799
	$B / A \times 100 \%$			146.5	136.2
流動負債比率	自己資本 A		自己資本に対する流動負債の割合を表すものであり、比率が小さいほど良好とされている。	58,594,285	60,735,482
	流動負債 B			2,985,413	2,012,847
	$B / A \times 100 \%$			5.1	3.3

(注)1 平成26年度からは、自己資本=資本金+剰余金+繰延収益としている。

(注)2 平成26年度からは、負債=負債-繰延収益としている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
145,002,763	136,669,329	134,282,608	134,336,948	133,208,858	133,663,770	134,409,263	137,279,401
143,326,903	135,014,212	133,059,069	132,385,752	130,457,511	129,563,994	130,765,726	134,725,138
98.8	98.8	99.1	98.5	97.9	96.9	97.3	98.1
145,002,763	136,669,329	134,282,608	134,336,948	133,208,858	133,663,770	134,409,263	137,279,401
79,886,725	71,327,537	67,576,174	64,280,477	60,731,761	58,203,993	56,873,252	55,624,273
55.1	52.2	50.3	47.9	45.6	43.5	42.3	40.5
145,002,763	136,669,329	134,282,608	134,336,948	133,208,858	133,663,770	134,409,263	137,279,401
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
43.8	42.6	44.7	46.4	48.5	50.6	52.9	54.3
143,326,903	135,014,212	133,059,069	132,385,752	130,457,511	129,563,994	130,765,726	134,725,138
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
79,886,725	71,327,537	67,576,174	64,280,477	60,731,761	58,203,993	56,873,252	55,624,273
99.9	104.2	104.3	104.5	104.1	103.0	102.2	103.5
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
81,451,693	78,444,838	74,305,019	71,992,339	68,598,534	66,074,929	63,285,176	62,756,665
128.2	134.7	123.9	115.5	106.2	97.8	89.0	84.2
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
143,326,903	135,014,212	133,059,069	132,385,752	130,457,511	129,563,994	130,765,726	134,725,138
225.5	231.9	221.8	212.3	201.9	191.7	183.9	180.8
1,564,968	7,117,301	6,728,845	7,711,862	7,866,773	7,870,936	6,411,924	7,132,392
1,675,860	1,655,117	1,223,539	1,951,196	2,751,347	4,099,776	3,643,537	2,554,263
107.1	23.3	18.2	25.3	35.0	52.1	56.8	35.8
1,564,968	7,117,301	6,728,845	7,711,862	7,866,773	7,870,936	6,411,924	7,132,392
1,667,620	1,655,117	1,034,267	1,915,306	2,404,445	2,728,014	1,374,204	2,293,576
106.6	23.3	15.4	24.8	30.6	34.7	21.4	32.2
1,564,968	7,117,301	6,728,845	7,711,862	7,866,773	7,870,936	6,411,924	7,132,392
1,058,176	851,629	519,903	1,440,780	676,537	1,513,685	146,343	694,597
67.6	12.0	7.7	18.7	8.6	19.2	2.3	9.7
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
79,886,725	71,327,537	67,576,174	64,280,477	60,731,761	58,203,993	56,873,252	55,624,273
125.7	122.5	112.7	103.1	94.0	86.1	80.0	74.6
63,551,070	58,224,491	59,977,589	62,344,609	64,610,324	67,588,841	71,124,087	74,522,736
1,564,968	7,117,301	6,728,845	7,711,862	7,866,773	7,870,936	6,411,924	7,132,392
2.5	12.2	11.2	12.4	12.2	11.6	9.0	9.6

イ 回 転 率

項目		年度	説明	H23	H24
総資本回転率	営業収益 A		総資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど総資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	総資本(平均) C			146,274,195	146,471,145
	(A-B) / C年回転期間年			0.03	0.03
				29.80	28.70
自己資本回転率	営業収益 A		自己資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	自己資本(平均) C			57,203,337	59,664,884
	(A-B) / C年回転期間年			0.09	0.09
				11.65	11.69
固定資産回転率	営業収益 A		固定資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	固定資産(平均) C			143,824,924	143,711,568
	(A-B) / C年回転期間年			0.03	0.04
				29.30	28.16
流動資産回転率	営業収益 A		流動資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど流動資産が有効に稼働していることを示す。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	流動資産(平均) C			2,449,272	2,759,577
	(A-B) / C年回転期間月			2.00	1.85
				5.99	6.49
現金預金回転率	支出額 A		1年間における支出額を現金預金の平均額で割ったものであり、数値が高いほど現金預金の流動性が高いことを示す。	16,880,067	16,967,281
	現金預金(平均) B			872,894	1,601,824
	A / B年回転期間月			19.34	10.59
				0.62	1.13
(注) 未収金回転率	営業収益 A		未収金が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示す。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	未収金(平均) C			1,265,463	942,184
	(A-B) / C年回転期間月			3.88	5.42
				3.09	2.22
貯蔵品回転率	貯蔵品払出額 A		貯蔵品が1年間に何回転したかを表すものである。	0	0
	貯蔵品(平均) B			0	0
	A / B年回転期間月			-	-
				-	-
減価償却率	減価償却費 A		償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すものである。	2,881,085	2,894,613
	期末償却資産 B			139,285,448	138,747,078
	A / (A+B) × 100%			2.03	2.04
	償却期間年			49.34	48.93

(注) 未収金回転率は、貸倒引当金控除前の未収金で算出している。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
5,123,918 0	5,142,253 0	5,181,224 0	5,169,285 0	5,197,108 0	5,153,189 0	5,067,359 0	5,221,660 0
145,250,446 0.04	140,836,046 0.04	135,475,969 0.04	134,309,778 0.04	133,772,903 0.04	133,436,314 0.04	134,036,517 0.04	135,844,332 0.04
28.35	27.39	26.15	25.98	25.74	25.89	26.45	26.02
5,123,918 0	5,142,253 0	5,181,224 0	5,169,285 0	5,197,108 0	5,153,189 0	5,067,359 0	5,221,660 0
62,143,276 0.08	60,887,781 0.08	59,101,040 0.09	61,161,099 0.08	63,477,467 0.08	66,099,583 0.08	69,356,464 0.07	72,823,412 0.07
12.13	11.84	11.41	11.83	12.21	12.83	13.69	13.95
5,123,918 0	5,142,253 0	5,181,224 0	5,169,285 0	5,197,108 0	5,153,189 0	5,067,359 0	5,221,660 0
143,238,230 0.04	139,170,558 0.04	134,036,641 0.04	132,722,411 0.04	131,421,632 0.04	130,010,753 0.04	130,164,860 0.04	132,745,432 0.04
27.95	27.06	25.87	25.68	25.29	25.23	25.69	25.42
5,123,918 0	5,142,253 0	5,181,224 0	5,169,285 0	5,197,108 0	5,153,189 0	5,067,359 0	5,221,660 0
2,012,216 2.55	1,665,489 3.09	1,439,328 3.60	1,587,368 3.26	2,351,272 2.21	3,425,562 1.50	3,871,657 1.31	3,098,900 1.69
4.71	3.89	3.33	3.68	5.43	7.98	9.17	7.12
19,568,881 1,263,662 15.49	17,610,061 954,903 18.44	17,493,738 685,766 25.51	17,091,216 980,342 17.43	12,664,630 1,058,659 11.96	15,625,271 1,095,111 14.27	19,136,227 830,014 23.06	17,093,436 420,470 40.65
0.77	0.65	0.47	0.69	1.00	0.84	0.52	0.30
5,123,918 0	5,142,253 0	5,181,224 0	5,169,285 0	5,197,108 0	5,153,189 0	5,067,359 0	5,221,660 0
602,340 8.51	715,110 7.19	687,141 7.54	540,658 9.56	1,156,207 4.49	1,522,195 3.39	1,270,265 3.99	1,458,331 3.58
1.41	1.67	1.59	1.26	2.67	3.54	3.01	3.35
0	0	0	0	0	0	606	864
0	0	0	0	0	0	3,224	3,569
-	-	-	-	-	-	0.19	0.24
-	-	-	-	-	-	63.83	49.57
2,902,319 138,739,391 2.05	4,203,302 130,265,501 3.13	4,189,819 128,456,551 3.16	4,123,724 128,591,265 3.11	4,201,771 126,759,440 3.21	4,226,928 125,642,010 3.25	4,224,833 125,018,865 3.27	4,197,174 126,140,816 3.22
48.80	31.99	31.66	32.18	31.17	30.72	30.59	31.05

ウ 損益に関する比率

項目		年度	説明	H23	H24
総資本利益率	経常損益 A		事業の経常的な収益力を総合的に表すものであり、指標が高いほど、総合的な収益性が高いことになる。	△ 220,699	△ 550,996
	総資本 B			147,444,161	145,498,128
	$A / B \times 100 \%$			△ 0.1	△ 0.4
総収益対総費用比率	総収益 A		総費用に対する、総収益の割合を示すものであり、比率が100%未満の事業は、収益で費用をまかなえないことになり、健全経営とはいえない。	7,677,139	7,327,419
	総費用 B			7,677,139	7,327,419
	$A / B \times 100 \%$			100.0	100.0
経常収益対経常費用比率	経常収益 A		経常費用（＝営業費用＋営業外費用）が経常収益（＝営業収益＋営業外収益）によって、どの程度賄われているかを表すもので、比率が100%未満である場合、経常損失が生じていることを意味する。	7450698	6751722
	経常費用 B			7671397	7302718
	$A / B \times 100 \%$			97.1	92.5
営業収益対営業費用比率	営業収益 A		営業費用に対する、営業収益の割合を表すものであり、比率が100%未満の場合には健全経営とはいえない。	4,908,828	5,104,212
	受託工事収益 B			0	0
	営業費用 C			5,648,986	5,376,047
	受託工事費 D			0	0
	$(A-B)/(C-D) \times 100 \%$			86.9	94.9
利子負担率	支払利息 A		利子負担の程度を表すものであり、比率が小さいほど、低利の借入金を利用していることになる。	1,997,293	1,910,814
	借入資本金(平均) B			87,022,853	84,307,131
	$A / B \times 100 \%$			2.3	2.3
企業債償還元金対減価償却費比率	企業債償還元金 A (注)		減価償却費に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほど、資金的に余裕があるということになる。	4,727,679	4,826,164
	減価償却費 B			2,881,085	2,894,613
	$A / B \times 100 \%$			164.1	166.7
企業債償還元金対料金収入比率	企業債償還元金 A		料金収入(使用料収入)に対する企業債償還元金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	4,727,679	4,826,164
	料金収入 B			3,648,772	3,833,410
	$A / B \times 100 \%$			129.6	125.9
企業債利息対料金収入比率	企業債利息 A		料金収入(使用料収入)に対する企業債利息の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	1,997,293	1,910,814
	料金収入 B			3,648,772	3,833,410
	$A / B \times 100 \%$			54.7	49.8
企業債元利償還金対料金収入比率	企業債元利償還金 A		料金収入(使用料収入)に対する企業債元利償還金の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	6,724,972	6,736,978
	料金収入 B			3,648,772	3,833,410
	$A / B \times 100 \%$			184.3	175.7
職員給与費対料金収入比率	職員給与費 A		料金収入(使用料収入)に対する職員給与費の割合を表すものであり、比率が小さいほどよい。	268,345	268,189
	料金収入 B			3,648,772	3,833,410
	$A / B \times 100 \%$			7.4	7.0

(注) 平成26年度からは減価償却費から長期前受金戻入を除いている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
△ 595, 167	△ 513, 255	△ 336, 331	12, 693	12, 832	16, 867	4, 145	△ 8, 304
145, 002, 763	136, 669, 329	134, 282, 608	134, 336, 948	133, 208, 858	133, 663, 770	134, 409, 263	137, 279, 401
△ 0. 4	△ 0. 4	△ 0. 3	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
7, 170, 668	8, 338, 823	8, 322, 315	8, 372, 599	8, 620, 548	8, 310, 683	8, 448, 528	8, 519, 751
7, 170, 668	8, 338, 823	8, 322, 315	8, 379, 999	8, 560, 441	8, 116, 203	8, 349, 768	8, 303, 686
100. 0	100. 0	100. 0	99. 9	100. 7	102. 4	101. 2	102. 6
6567462	7776992	7956712	8124200	8420424	8129965	8328393	8294549
7162629	8290247	8293043	8111507	8407592	8113098	8324248	8302853
91. 7	93. 8	95. 9	100. 2	100. 2	100. 2	100. 0	99. 9
5, 123, 918	5, 142, 253	5, 181, 224	5, 169, 285	5, 197, 108	5, 153, 189	5, 067, 359	5, 221, 660
0	0	0	0	0	0	0	0
5, 380, 474	6, 633, 493	6, 731, 880	6, 663, 263	7, 065, 792	6, 885, 096	7, 185, 195	7, 268, 136
0	0	0	0	0	0	0	0
95. 2	77. 5	77. 0	77. 6	73. 6	74. 8	70. 5	71. 8
1, 770, 683	1, 639, 146	1, 543, 450	1, 427, 066	1, 319, 817	1, 208, 359	1, 105, 744	1, 003, 549
81, 318, 262	78, 349, 420	75, 017, 076	71, 664, 754	68, 205, 424	65, 024, 069	62, 962, 227	61, 563, 773
2. 2	2. 1	2. 1	2. 0	1. 9	1. 9	1. 8	1. 6
6, 981, 475	5, 295, 309	5, 484, 579	5, 645, 967	5, 826, 993	5, 571, 616	5, 540, 768	5, 306, 441
2, 902, 319	2, 972, 067	2, 949, 816	2, 919, 182	2, 955, 621	2, 978, 428	2, 983, 430	2, 987, 867
240. 5	178. 2	185. 9	193. 4	197. 1	187. 1	185. 7	177. 6
6, 981, 475	5, 295, 309	5, 484, 579	5, 645, 967	5, 826, 993	5, 571, 616	5, 540, 768	5, 306, 441
3, 889, 065	3, 900, 942	3, 948, 451	3, 964, 449	3, 979, 283	3, 945, 046	3, 914, 469	3, 893, 433
179. 5	135. 7	138. 9	142. 4	146. 4	141. 2	141. 5	136. 3
1, 770, 683	1, 639, 146	1, 543, 450	1, 427, 066	1, 319, 817	1, 208, 359	1, 105, 744	1, 003, 549
3, 889, 065	3, 900, 942	3, 948, 451	3, 964, 449	3, 979, 283	3, 945, 046	3, 914, 469	3, 893, 433
45. 5	42. 0	39. 1	36. 0	33. 2	30. 6	28. 2	25. 8
8, 752, 158	6, 934, 455	7, 028, 029	7, 073, 033	7, 146, 810	6, 779, 975	6, 646, 512	6, 309, 990
3, 889, 065	3, 900, 942	3, 948, 451	3, 964, 449	3, 979, 283	3, 945, 046	3, 914, 469	3, 893, 433
225. 0	177. 8	178. 0	178. 4	179. 6	171. 9	169. 8	162. 1
254, 336	255, 170	265, 043	269, 798	263, 952	268, 411	243, 337	308, 043
3, 889, 065	3, 900, 942	3, 948, 451	3, 964, 449	3, 979, 283	3, 945, 046	3, 914, 469	3, 893, 433
6. 5	6. 5	6. 7	6. 8	6. 6	6. 8	6. 2	7. 9

8 資料

(1) 下水道及び農業集落排水施設使用料

使用料の額は、毎使用月において使用者が排除した汚水の量に応じ、次の表に定めるところにより算定した額

(1か月当たり 消費税を含む)

汚水の種類	基本使用料	超過使用料	
		汚水量	1立方メートルにつき
一般汚水	10立方メートルまで 1,306円	11立方メートルから 20立方メートルまで	176円
		21立方メートルから 50立方メートルまで	203円
		51立方メートルから 100立方メートルまで	230円
		101立方メートルから 200立方メートルまで	263円
		201立方メートルから 500立方メートルまで	291円
		501立方メートル以上	318円
公衆浴場汚水	10立方メートルまで 946円	501立方メートル以上	66円
備考			
(1) 公衆浴場汚水 公衆浴場入浴料金の統制額の指定等に関する省令（昭和32年厚生省令第38号）の規定により統制額の指定を受けた公衆浴場から排除される汚水			
(2) 一般汚水 前号以外の汚水			

(2) 受益者負担金

受益者が負担する負担金の額は、公共下水道の整備区域内の土地の面積に1平方メートル当たり496円を乗じて得た額

(3) 受益者分担金

受益者分担金の額は、湖南地区特定環境保全公共下水道の整備区域内、及び中山地区農業集落排水施設の整備区域内の1宅地(下水を流す建物の敷地)あたり173,000円

(4) 下水道使用料の变せん

(1カ月の料金)

種類	昭和45年4月 (水道料金比例制)
使用料	水道料金の30%

(1カ月の料金)

種類		適用年月	昭和62年5月 (従量使用料制)	昭和63年5月 (従量使用料制)	平成元年5月 (従量使用料制)	平成4年6月 (従量使用料制)
一般汚水	基本使用料 10m ³ まで		436円	550円	600円	800円
	超過使用料					
	11m ³ から20m ³ まで		1m ³ につき52円	1m ³ につき65円	1m ³ につき80円	1m ³ につき107円
	21m ³ から50m ³ まで		1m ³ につき60円	1m ³ につき75円	1m ³ につき95円	1m ³ につき122円
	51m ³ から100m ³ まで		1m ³ につき68円	1m ³ につき85円	1m ³ につき110円	1m ³ につき142円
	101m ³ から200m ³ まで		1m ³ につき76円	1m ³ につき95円	1m ³ につき125円	1m ³ につき167円
	201m ³ から500m ³ まで		1m ³ につき84円	1m ³ につき105円	1m ³ につき140円	1m ³ につき182円
501m ³ 以上		1m ³ につき92円	1m ³ につき115円	1m ³ につき160円	1m ³ につき197円	
公衆浴場	基本使用料 10m ³ まで		397円	500円	500円	650円
	超過使用料 11m ³ 以上		1m ³ につき24円	1m ³ につき30円	1m ³ につき35円	1m ³ につき45円
備 考						使用料の額は、算定した額に100分の103を乗じて得た額とする。(1円未満の端数は切り捨て)

(1カ月の料金)

種類		適用年月	平成7年6月 (従量使用料制)	平成11年12月 (従量使用料制)	平成17年6月 (従量使用料制)	平成26年6月 (従量使用料制)
一般汚水	基本使用料 10m ³ まで		900円	1,040円	1,250円	1,283円
	超過使用料					
	11m ³ から20m ³ まで		1m ³ につき125円	1m ³ につき145円	1m ³ につき168円	1m ³ につき173円
	21m ³ から50m ³ まで		1m ³ につき145円	1m ³ につき170円	1m ³ につき194円	1m ³ につき200円
	51m ³ から100m ³ まで		1m ³ につき170円	1m ³ につき195円	1m ³ につき220円	1m ³ につき226円
	101m ³ から200m ³ まで		1m ³ につき195円	1m ³ につき225円	1m ³ につき252円	1m ³ につき259円
	201m ³ から500m ³ まで		1m ³ につき220円	1m ³ につき250円	1m ³ につき278円	1m ³ につき286円
501m ³ 以上		1m ³ につき245円	1m ³ につき275円	1m ³ につき304円	1m ³ につき313円	
公衆浴場	基本使用料 10m ³ まで		750円	860円	903円	929円
	超過使用料 11m ³ 以上		1m ³ につき55円	1m ³ につき60円	1m ³ につき63円	1m ³ につき65円
備 考			使用料の額は、算定した額に100分の103を乗じて得た額とする。(1円未満の端数は切り捨て)	使用料の額は、算定した額に100分の105を乗じて得た額とする。(1円未満の端数は切り捨て)	税込み	税込み

(1カ月の料金)

種類		適用年月	令和元年10月 (従量使用料制)
一般汚水	基本使用料 10m ³ まで		1,306円
	超過使用料		
	11m ³ から20m ³ まで		1m ³ につき176円
	21m ³ から50m ³ まで		1m ³ につき203円
	51m ³ から100m ³ まで		1m ³ につき230円
	101m ³ から200m ³ まで		1m ³ につき263円
	201m ³ から500m ³ まで		1m ³ につき291円
501m ³ 以上		1m ³ につき318円	
公衆浴場	基本使用料 10m ³ まで		946円
	超過使用料 11m ³ 以上		1m ³ につき66円
備 考			税込み

(5) 受益者負担金の変せん

都市計画法第75条に則り、(末端管渠整備費/整備面積×負担率(1/3~1/5))で算出された金額

年度	単位負担額	負担率
昭和45年	96円/m ²	1 / 3
昭和53年	150円/m ²	1 / 3
平成元年	376円/m ²	1 / 3
平成4年	450円/m ²	1 / 4
平成7年	496円/m ²	1 / 5

(6) 受益者分担金の変せん

地方自治法第224条に則り算出された金額

年度	分担金
平成14年	173,000円/宅地

農業集落排水事業

1 施設概要

地区名		赤沼地区	片平地区	三町目地区	
処理施設	名称	—	片平地区農業集落排水処理施設	三町目地区農業集落排水処理施設	
	位置	—	片平町字観音前75	西田町三町目字前館5	
	事業内容	—	汚水処理	汚水処理	
	敷地面積	—	2,222㎡	1,894㎡	
	着工	昭和63年	平成4年	平成6年	
	供用開始	平成4年4月	平成6年9月	平成7年7月	
	排除面積	30ha	76ha	44ha	
	施設形式	—	JARUS-Ⅲ型	JARUS-Ⅲ型	
	処理方式	—	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	
	排除方式	県中流域下水道へ接続	分流式	分流式	
	処理能力	日平均汚水量	—	470㎡/日	297㎡/日
		時間最大汚水量	—	56.6㎡/時	35.8㎡/時
	放流先	—	農業用排水路 ～馬場川を経て阿武隈川へ	堤川～阿武隈川	
マンホールポンプ数		4か所	3か所	11か所	
管路延長		8,253m	7,836m	12,757m	

地区名		川田地区	多田野地区	早稲原地区	
処理施設	名称	川田地区農業集落排水処理施設	多田野地区農業集落排水処理施設	早稲原地区農業集落排水処理施設	
	位置	三穂田町川田三丁目136	逢瀬町多田野字上中丸10-2	日和田町字古館184-3	
	事業内容	汚水処理	汚水処理	汚水処理	
	敷地面積	1,762㎡	1,652㎡	1,170㎡	
	着工	平成7年	平成8年	平成8年	
	供用開始	平成9年7月	平成9年10月	平成11年4月	
	排除面積	95ha	73ha	35ha	
	施設形式	JARUS-Ⅲ型	JARUS-Ⅺ型	JARUS-Ⅲ型	
	処理方式	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	浮遊生物法 (回分式活性汚泥方式)	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	
	排除方式	分流式	分流式	分流式	
	処理能力	日平均汚水量	246㎡/日	489㎡/日	179㎡/日
		時間最大汚水量	29.6㎡/時	58.9㎡/時	21.5㎡/時
	放流先	農業用排水路 ～笹原川を経て阿武隈川へ	農業用排水路 ～西ノ川～笹原川	農業用排水路 ～藤田川を経て阿武隈川へ	
マンホールポンプ数		2か所	5か所	5か所	
管路延長		6,860m	13,489m	5,293m	

地区名		阿久津地区	上伊豆島地区	河内地区	
処理施設	名称	阿久津地区農業集落排水処理施設	上伊豆島地区農業集落排水処理施設	河内地区農業集落排水処理施設	
	位置	阿久津町字八幡下2	熱海町下伊豆島字町谷田110-2	逢瀬町河内字中谷地152-1	
	事業内容	汚水処理	汚水処理	汚水処理	
	敷地面積	1,752㎡	1,100㎡	1,023㎡	
	着工	平成10年	平成9年	平成10年	
	供用開始	平成14年11月	平成15年11月	平成14年11月	
	計画区域	90ha	109ha	45ha	
	施設形式	JARUS-XI型	JARUS-III型	JARUS-III型	
	処理方式	浮遊生物法 (回分式活性汚泥方式)	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	
	排除方式	分流式	分流式	分流式	
	処理能力	日平均汚水量	692㎡/日	284㎡/日	262㎡/日
		時間最大汚水量	83.2㎡/時	34.2㎡/時	31.6㎡/時
	放流先	阿久津川 ～阿武隈川	農業用排水路 ～藤田川を経て 阿武隈川へ	農業用排水路 ～逢瀬川を経て 阿武隈川へ	
マンホールポンプ数		10か所	11か所	3か所	
管路延長		15,949m	13,927m	6,298m	
地区名		前田沢地区	木村地区	高倉地区	
処理施設	名称	前田沢地区農業集落排水処理施設	木村・小泉地区農業集落排水処理施設	—	
	位置	喜久田町前田沢一丁目99	西田町芹沢字下田85	—	
	事業内容	汚水処理	汚水処理	—	
	敷地面積	872㎡	2,638㎡	—	
	着工	平成14年9月	平成11年	平成12年	
	供用開始	平成17年4月	平成16年4月	平成18年4月	
	計画区域	19ha	109ha	155ha	
	施設形式	JARUS-I型	JARUS-XI型	—	
	処理方式	生物膜法 (嫌気性濾床および接触ばっ気を組み合わせた方式)	浮遊生物法 (回分式活性汚泥方式)	—	
	排除方式	分流式	分流式	県中流域下水道 ～接続	
	処理能力	日平均汚水量	73㎡/日	484㎡/日	—
		時間最大汚水量	8.8㎡/時	58.2㎡/時	—
	放流先	五百川 ～阿武隈川	落合川 ～阿武隈川	—	
マンホールポンプ数		1か所	20か所	11か所	
管路延長		3,214m	21,684m	10,930m	

富岡地区	小泉地区	鍋山地区	小川地区
富岡地区農業集落排水処理施設	※木村地区と共有	鍋山地区農業集落排水処理施設	小川地区農業集落排水処理施設
三穂田町富岡 字鹿ノ崎4-1	※木村地区と共有	三穂田町川田 字川南102-2	田村町小川 字下田94-1
汚水処理	※木村地区と共有	汚水処理	汚水処理
1,966m ²	※木村地区と共有	1,693m ²	1,854m ²
平成9年	平成10年	平成12年	平成10年
平成16年4月	平成16年4月	平成17年4月	平成16年4月
204ha	54ha	272ha	102ha
JARUS-XI型	※木村地区と共有	JARUS-III型	JARUS-III型
浮遊生物法 (回分式活性汚泥方式)	※木村地区と共有	生物膜法 (嫌気性濾床および 接触ばっ気を組み 合わせた方式)	生物膜法 (嫌気性濾床および 接触ばっ気を組み 合わせた方式)
分流式	※木村地区と共有	分流式	分流式
538m ³ /日	※木村地区と共有	262m ³ /日	206m ³ /日
64.7m ³ /時	※木村地区と共有	31.6m ³ /時	24.7m ³ /時
川底川 ～笹原川 ～阿武隈川	※木村地区と共有	鶴巻川 ～笹原川 ～阿武隈川	農業用水路 ～前川 ～谷田川
18か所	12か所	9か所	13か所
17,086m	7,579m	18,553m	10,066m

中山地区	合計
中山地区農業集落排水処理施設	17地区
熱海町中山 字太田138-7	—
汚水処理	—
1,200m ²	—
平成20年7月	—
平成22年4月	—
9.5ha	1,522ha
JARUS-FM型	—
浮遊生物法 (膜分離活性汚泥方式)	—
分流式	—
62.1m ³ /日	—
7.48m ³ /時	—
五百川 ～阿武隈川	—
3か所	141か所
2,059m	181,830m

2 業務量の推移（直近10か年）

		説明	H23	H24
行政区域内人口（人）		郡山市（行政区域）内の住民基本台帳人口。	325,296	324,905
行政区域内世帯数（世帯）		行政区域内人口に基づく世帯数。	129,804	131,919
処理区域内人口（人）		農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	13,693	13,459
普及率（人口）（％）		行政区域内人口に対する処理区域内人口。	4.2	4.1
処理区域内世帯数（世帯）		処理区域内人口に基づく世帯数。	4,336	4,358
普及率（世帯）（％）		行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	3.3	3.3
水洗化人口（人）		処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	9,429	9,398
水洗化率（人口）（％）		処理区域内人口に対する水洗化人口。	68.9	69.8
水洗化世帯数（世帯）		処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	3,001	3,062
水洗化率（世帯）（％）		処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	69.2	70.3
赤沼地区	処理区域内人口（人）	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	541	535
	普及率（人口）（％）	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数（世帯）	処理区域内人口に基づく世帯数。	188	186
	普及率（世帯）（％）	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.1	0.1
	水洗化人口（人）	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	505	497
	水洗化率（人口）（％）	処理区域内人口に対する水洗化人口。	93.3	92.9
	水洗化世帯数（世帯）	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	177	173
	水洗化率（世帯）（％）	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	94.1	93.0
片平地区	処理区域内人口（人）	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	1,194	1,183
	普及率（人口）（％）	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.4	0.4
	処理区域内世帯数（世帯）	処理区域内人口に基づく世帯数。	362	366
	普及率（世帯）（％）	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.3	0.3
	水洗化人口（人）	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	1,055	1,037
	水洗化率（人口）（％）	処理区域内人口に対する水洗化人口。	88.4	87.7
	水洗化世帯数（世帯）	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	319	322
	水洗化率（世帯）（％）	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	88.1	88.0
三町目地区	処理区域内人口（人）	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	924	904
	普及率（人口）（％）	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.3	0.3
	処理区域内世帯数（世帯）	処理区域内人口に基づく世帯数。	299	300
	普及率（世帯）（％）	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口（人）	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	756	764
	水洗化率（人口）（％）	処理区域内人口に対する水洗化人口。	81.8	84.5
	水洗化世帯数（世帯）	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	246	255
	水洗化率（世帯）（％）	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	82.3	85.0
川田地区	処理区域内人口（人）	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	715	701
	普及率（人口）（％）	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数（世帯）	処理区域内人口に基づく世帯数。	206	206
	普及率（世帯）（％）	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口（人）	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	629	628
	水洗化率（人口）（％）	処理区域内人口に対する水洗化人口。	88.0	89.6
	水洗化世帯数（世帯）	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	180	181
	水洗化率（世帯）（％）	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	87.4	87.9
多田野地区	処理区域内人口（人）	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	1,323	1,298
	普及率（人口）（％）	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.4	0.4
	処理区域内世帯数（世帯）	処理区域内人口に基づく世帯数。	402	407
	普及率（世帯）（％）	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.3	0.3
	水洗化人口（人）	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	1,046	1,036
	水洗化率（人口）（％）	処理区域内人口に対する水洗化人口。	79.1	79.8
	水洗化世帯数（世帯）	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	319	326
	水洗化率（世帯）（％）	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	79.4	80.1

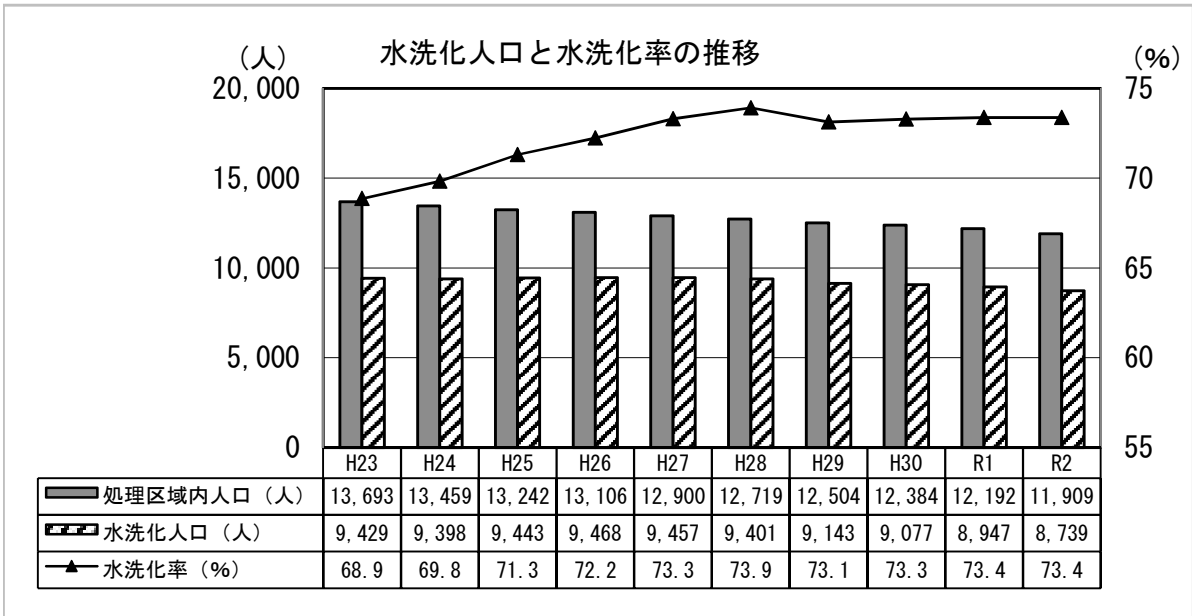
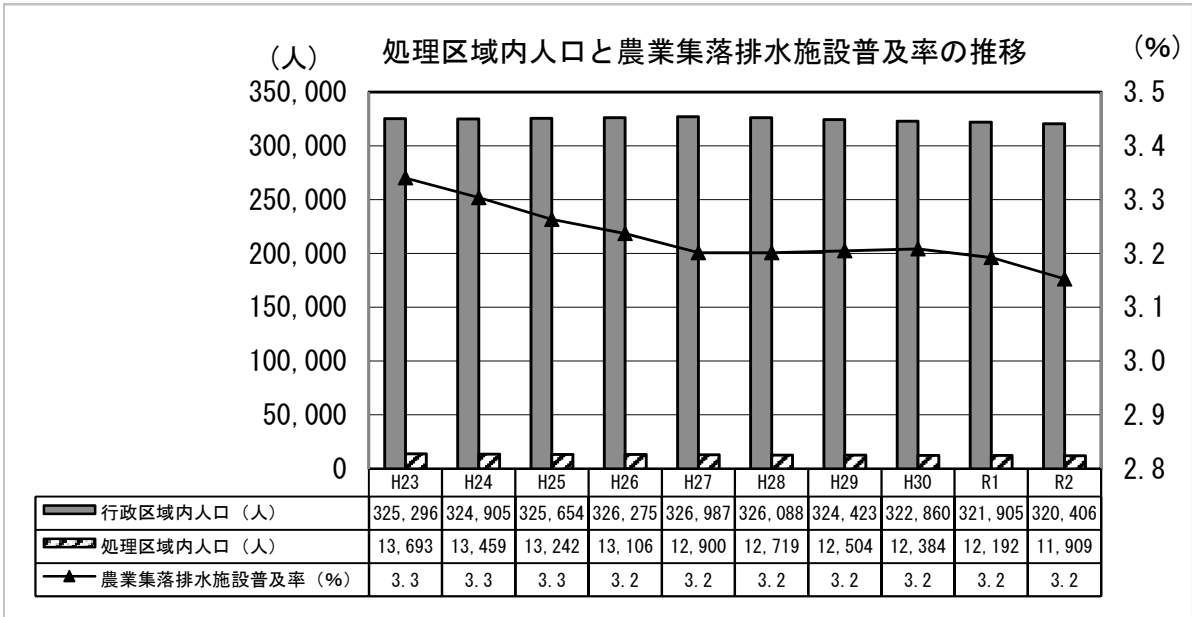
H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
325,654	326,275	326,987	326,088	324,423	322,860	321,905	320,406
133,614	135,828	137,922	139,161	139,698	140,629	141,989	143,278
13,242	13,106	12,900	12,719	12,504	12,384	12,192	11,909
4.1	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7
4,360	4,397	4,415	4,455	4,477	4,512	4,533	4,517
3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
9,443	9,468	9,457	9,401	9,143	9,077	8,947	8,739
71.3	72.2	73.3	73.9	73.1	73.3	73.4	73.4
3,121	3,185	3,247	3,306	3,284	3,265	3,281	3,269
71.6	72.4	73.5	74.2	73.4	72.4	72.4	72.4
520	526	514	508	499	503	494	507
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
186	196	195	201	203	207	205	201
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
483	490	481	471	458	492	483	496
92.9	93.2	93.6	92.7	91.8	97.8	97.8	97.8
174	184	184	188	187	203	201	194
93.5	93.9	94.4	93.5	92.1	98.1	98.0	96.5
1,167	1,154	1,161	1,139	1,120	1,147	1,146	1,163
0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4
364	371	376	381	383	394	404	409
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
1,023	1,016	1,027	1,005	977	1,027	1,027	1,044
87.7	88.0	88.5	88.2	87.2	89.5	89.6	89.8
317	324	331	335	333	348	356	357
87.1	87.3	88.0	87.9	86.9	88.3	88.1	87.3
902	904	883	883	868	843	828	766
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
306	317	320	330	332	330	328	308
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
762	755	742	726	706	640	626	597
84.5	83.5	84.0	82.2	81.3	75.9	75.6	77.9
260	266	269	273	271	246	245	240
85.0	83.9	84.1	82.7	81.6	74.5	74.7	77.9
679	669	669	658	647	628	598	596
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
201	204	204	207	208	210	203	209
0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
618	626	623	604	587	575	548	546
91.0	93.6	93.1	91.8	90.7	91.6	91.6	91.6
182	188	187	189	188	187	181	183
90.5	92.2	91.7	91.3	90.4	89.0	89.2	87.6
1,267	1,252	1,235	1,187	1,167	1,118	1,094	1,067
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
409	416	422	418	420	410	416	418
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
1,043	1,044	1,052	1,016	988	886	868	841
82.3	83.4	85.2	85.6	84.7	79.2	79.3	78.8
339	348	360	356	354	321	333	335
82.9	83.7	85.3	85.2	84.3	78.3	80.0	80.1

		説明	H23	H24
早稲原地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	541	536
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	159	162
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.1	0.1
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	393	392
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	72.6	73.1
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	117	121
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	73.6	74.7
阿久津地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	1,938	1,904
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.6	0.6
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	682	684
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.5	0.5
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	1,380	1,365
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	71.2	71.7
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	489	495
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	71.7	72.4
上伊豆島地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	889	864
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.3	0.3
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	287	282
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	609	588
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	68.5	68.1
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	195	195
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	67.9	69.1
河内地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	549	546
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	187	185
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.1	0.1
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	379	395
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	69.0	72.3
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	124	127
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	66.3	68.6
富岡地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	1,292	1,268
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.4	0.4
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	392	395
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.3	0.3
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	681	713
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	52.7	56.2
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	206	220
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	52.6	55.7
小泉地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	612	608
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	205	207
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	423	423
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	69.1	69.6
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	140	140
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	68.3	67.6

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
530	524	523	522	513	506	494	483
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
161	161	161	169	170	169	168	168
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
394	400	407	408	397	428	437	427
74.3	76.3	77.8	78.2	77.4	84.6	88.5	88.4
121	123	125	132	131	145	149	149
75.2	76.4	77.6	78.1	77.1	85.8	88.7	88.7
1,920	1,897	1,873	1,862	1,831	1,885	1,872	1,866
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
696	691	699	704	707	730	736	749
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
1,408	1,407	1,409	1,424	1,385	1,451	1,441	1,435
73.3	74.2	75.2	76.5	75.6	77.0	77.0	76.9
516	517	532	544	540	555	541	550
74.1	74.8	76.1	77.3	76.4	76.0	73.5	73.4
841	837	807	790	777	761	728	696
0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
280	283	284	285	286	277	276	275
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
587	587	571	560	545	534	506	474
69.8	70.1	70.8	70.9	70.1	70.2	69.5	68.1
195	198	200	201	200	191	191	193
69.6	70.0	70.4	70.5	69.9	69.0	69.2	70.2
541	519	512	505	496	473	464	452
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
183	178	182	180	181	179	179	179
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
399	390	382	378	368	341	346	337
73.8	75.1	74.6	74.9	74.2	72.1	74.6	74.6
129	128	132	128	127	124	128	128
70.5	71.9	72.5	71.1	70.2	69.3	71.5	71.5
1,234	1,234	1,208	1,176	1,156	1,110	1,084	1,064
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
398	401	397	396	398	395	390	389
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
696	717	728	730	710	702	677	657
56.4	58.1	60.3	62.1	61.4	63.2	62.5	61.7
223	234	242	245	243	243	243	247
56.0	58.4	61.0	61.9	61.1	61.5	62.3	63.5
581	561	543	540	531	522	509	487
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
206	203	202	207	208	206	204	194
0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
420	408	399	402	391	347	340	318
72.3	72.7	73.5	74.4	73.6	66.5	66.8	65.3
148	146	146	153	152	135	133	128
71.8	71.9	72.3	73.9	73.1	65.5	65.2	66.0

		説明	H23	H24
鍋山地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	741	724
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	206	212
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	253	246
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	34.1	34.0
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	68	78
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	33.0	36.8
小川地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	626	611
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	188	190
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.1	0.1
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	452	452
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	72.2	74.0
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	135	142
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	71.8	74.7
前田沢地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	197	195
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.1	0.1
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	50	52
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.04	0.04
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	124	120
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	62.9	61.5
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	32	32
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	64.0	61.5
木村地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	790	780
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	245	248
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	369	359
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	46.7	46.0
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	120	119
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	49.0	48.0
高倉地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	628	612
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.2	0.2
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	205	204
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.2	0.2
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	246	264
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	39.2	43.1
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	83	90
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	40.5	44.1
中山地区	処理区域内人口 (人)	農業集落排水施設が使用可能である区域に住んでいる人口。	193	190
	普及率 (人口) (%)	行政区域内人口に対する処理区域内人口。	0.1	0.1
	処理区域内世帯数 (世帯)	処理区域内人口に基づく世帯数。	73	72
	普及率 (世帯) (%)	行政区域内世帯数に対する処理区域内世帯数。	0.1	0.1
	水洗化人口 (人)	処理区域内人口のうち、農業集落排水施設に接続している人口。	129	119
	水洗化率 (人口) (%)	処理区域内人口に対する水洗化人口。	66.8	62.6
	水洗化世帯数 (世帯)	処理区域内世帯数のうち、農業集落排水施設に接続している世帯数。	51	46
	水洗化率 (世帯) (%)	処理区域内世帯数に対する水洗化世帯数。	69.9	63.9

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
714	696	672	667	656	631	632	614
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
212	209	208	208	209	209	213	213
0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1
281	299	304	316	307	314	314	296
39.4	43.0	45.2	47.4	46.8	49.8	49.7	48.2
81	87	91	97	96	101	103	99
38.2	41.6	43.8	46.6	45.9	48.3	48.4	46.5
607	604	582	579	569	565	554	534
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
188	189	189	190	191	195	196	195
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
451	445	425	430	418	413	416	397
74.3	73.7	73.0	74.3	73.5	73.1	75.1	74.3
142	141	141	143	142	140	145	142
75.5	74.6	74.6	75.3	74.3	71.8	74.0	72.8
187	188	184	183	180	172	172	165
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
50	51	50	55	55	54	54	52
0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
123	125	133	133	129	123	123	122
65.8	66.5	72.3	72.7	71.7	71.5	71.5	73.9
33	34	36	39	39	37	38	38
66.0	66.7	72.0	70.9	70.9	68.5	70.4	73.1
762	763	776	781	768	809	831	811
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3
244	251	253	254	255	275	288	288
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
356	360	378	404	393	441	444	427
46.7	47.2	48.7	51.7	51.2	54.5	53.4	52.7
118	122	126	136	135	152	154	150
48.4	48.6	49.8	53.5	52.9	55.3	53.5	52.1
604	593	578	563	553	543	530	484
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
204	204	202	202	203	206	208	205
0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
266	269	269	267	260	219	209	191
44.0	45.4	46.5	47.4	47.0	40.3	39.4	39.5
91	94	94	96	95	80	82	79
44.6	46.1	46.5	47.5	46.8	38.8	39.4	38.5
186	185	180	176	173	168	162	154
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
72	72	71	68	68	66	65	65
0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
133	130	127	127	124	144	142	134
71.5	70.3	70.6	72.2	71.7	85.7	87.7	87.0
52	51	51	51	51	57	58	57
72.2	70.8	71.8	75.0	75.0	86.4	89.2	87.7



3 事業の概要

(1) 令和2年度農業集落排水事業の概要

ア 排水処理の状況

本年度末における処理区域内人口は、11,909人で前年度末に比べ283人減少し、普及率は3.7%となった。また、水洗化人口は、8,739人で前年度末に比べ208人減少し、水洗化率は73.4%となった。

年間有収水量は、801,525 m^3 で前年度に比べ12,421 m^3 増加した。

なお、年間総処理水量は、令和元年東日本台風（台風19号）により処理場施設が浸水し、復旧本工事が繰越したことによる影響で一部データが欠測となっている。

イ 建設改良工事等の状況

本管改良事業については、農業集落排水事業下水道管改築工事を施工した。

また、令和元年東日本台風（台風19号）に伴う災害復旧事業については、木村・小泉地区ほか2地区の災害復旧工事が完了した。

ウ 財政状況

収益的収入については、営業外収益中の災害復旧費国庫補助金の増加等により、総収益が683,373,695円と前年度に比べ6,977,418円増加した。

収益的支出については、令和元年東日本台風（台風第19号）に伴う災害復旧費の増加等により、総費用が698,086,095円と前年度に比べ36,402,218円増加した。

この結果、純利益は△14,712,400円となり前年度に比べ29,424,800円減少した。

また、資本的収支については、収入が282,106,779円、支出が665,586,453円となり、不足する額383,479,674円を当年度分損益勘定留保資金等249,875,074円で補てんし、また、133,604,600円を一時借入金で措置した。

(2) 処理水量 (流入量)

(単位: m³)

	片地農業集落排水処理施設	平区農業集落排水処理施設	三町目地区農業集落排水処理施設	川地農業集落排水処理施設	田区農業集落排水処理施設	多田地区農業集落排水処理施設	野区農業集落排水処理施設	早稲原地区農業集落排水処理施設	阿久津地区農業集落排水処理施設	津区農業集落排水処理施設	河地農業集落排水処理施設	内区農業集落排水処理施設	上伊豆島地区農業集落排水処理施設
R2.	4	8,496.2	* -	4,160.7	7,491.6	2,780.5	* -	2,262.2	3,566.9				
	5	8,331.2	-	4,253.0	7,624.1	2,830.5	-	2,564.3	3,601.9				
	6	8,041.4	-	4,257.3	7,537.3	2,702.3	-	2,717.6	3,356.8				
	7	10,572.0	-	4,853.9	9,087.5	3,213.2	-	3,349.4	4,160.7				
	8	8,865.4	-	4,341.1	8,324.6	2,969.6	-	3,174.0	3,817.8				
	9	8,210.2	-	4,215.6	7,724.5	2,660.0	-	2,948.4	3,502.6				
	10	8,003.9	-	4,267.1	7,568.8	2,775.4	-	2,917.1	3,503.6				
	11	7,354.2	-	3,945.8	7,005.5	2,657.1	6,081.0	2,894.1	3,249.4				
	12	7,634.3	-	4,053.3	7,175.4	2,736.6	10,129.6	3,167.5	3,386.6				
R3.	1	7,696.4	-	4,061.0	7,068.3	2,758.6	10,272.3	3,094.5	3,446.2				
	2	7,616.2	-	3,786.6	6,593.3	2,460.9	9,202.2	2,908.3	3,226.8				
	3	8,397.8	-	4,235.1	7,402.9	2,801.4	10,327.9	3,118.7	3,474.4				
合計		99,219.2	0.0	50,430.5	90,603.8	33,346.1	46,013.0	35,116.1	42,293.7				
R1		99,054.7	48,365.5	51,303.8	92,432.9	35,131.3	63,033.2	35,415.6	42,250.7				
H30		93,618.3	94,537.8	51,115.8	91,399.9	32,720.6	117,112.3	38,123.4	41,653.7				
H29		98,045.5	99,427.2	52,702.2	94,163.9	35,054.2	115,898.9	39,946.1	44,077.4				
H28		96,979.8	101,706.5	52,659.0	94,872.8	35,822.0	113,885.2	39,050.5	44,016.7				

(単位: m³)

	富地農業集落排水処理施設	岡区農業集落排水処理施設	木村・小泉地区農業集落排水処理施設	小地区農業集落排水処理施設	川地区農業集落排水処理施設	鍋地区農業集落排水処理施設	山地区農業集落排水処理施設	前田地区農業集落排水処理施設	沢地区農業集落排水処理施設	中地区農業集落排水処理施設	山地区農業集落排水処理施設	計
R2.	4	4,789.4	* -	2,948.3	2,587.0	912.9	859.1	40,854.8				
	5	4,945.4	-	3,057.8	2,791.7	949.2	900.6	41,849.7				
	6	4,771.2	-	2,874.4	2,727.2	911.4	892.4	40,789.3				
	7	5,581.5	-	3,196.4	3,336.6	1,035.5	955.8	49,342.5				
	8	5,140.0	-	3,194.4	3,016.1	1,010.3	1,018.0	44,871.3				
	9	4,836.3	-	2,969.7	2,711.3	904.0	921.7	41,604.3				
	10	4,725.3	-	3,032.3	2,725.1	895.3	906.6	41,320.5				
	11	4,422.6	-	2,846.4	2,545.0	825.6	852.2	44,678.9				
	12	4,549.0	4,942.6	2,968.8	2,640.3	867.3	876.8	55,128.1				
R3.	1	4,681.9	5,457.4	2,962.5	2,600.7	878.0	992.0	55,969.8				
	2	4,389.2	4,876.2	2,664.0	2,422.1	832.4	847.5	51,825.7				
	3	4,773.7	5,435.1	3,005.7	2,822.7	914.6	891.1	57,601.1				
合計		57,605.5	20,711.3	35,720.7	32,925.8	10,936.5	10,913.8	565,836.0				
R1		56,196.9	39,535.1	35,903.9	32,423.4	10,186.7	10,742.7	651,976.4				
H30		56,981.8	63,389.3	35,123.3	29,158.6	10,256.3	10,903.0	672,800.0				
H29		60,539.0	63,993.4	35,935.7	29,420.2	10,474.9	11,532.8	772,177.8				
H28		60,214.8	62,916.3	35,108.0	28,476.5	10,196.5	11,550.8	787,778.3				

- * 三町目地区農業集落排水処理施設において令和元年東日本台風(台風第19号)により測定機器が水没して故障し、その後積算装置が経年劣化により故障したため、令和元年10月13日以降の処理水量(流入量)が測定不能となっている。
- * 阿久津地区農業集落排水処理施設において令和元年東日本台風(台風第19号)により測定機器が水没して故障し、令和元年10月13日以降の処理水量(流入量)が測定不能であったが、機器改修が完了し、令和2年11月から測定が可能となった。
- * 木村・小泉地区農業集落排水処理施設において令和元年東日本台風(台風第19号)により測定機器が水没して故障し、令和元年10月13日以降の処理水量(流入量)が測定不能であったが、機器改修が完了し、令和2年12月から測定が可能となった。

(3) 発生汚泥量 (汚泥引抜量)

(単位: t)

	片地農業排水処理施設	平区農業集落排水施設	三町目農業集落排水施設	川地農業集落排水施設	田区農業集落排水施設	多田野早地農業集落排水施設	稲原阿久津河地農業集落排水施設	内上伊豆島農業集落排水施設
R2. 4		72	0	0	36	18	144	0
5		36	36	36	36	18	0	36
6		36	0	0	36	18	0	0
7		36	0	36	36	18	0	72
8		36	36	0	36	18	144	36
9		36	36	36	72	18	36	0
10		72	36	0	36	18	72	0
11		36	0	0	36	0	216	0
12		36	36	36	36	18	0	0
R3. 1		36	0	0	36	0	0	0
2		36	0	36	36	18	72	0
3		36	36	0	72	0	108	36
合計		504	216	180	504	162	792	108
R1		396	144	216	504	180	504	216
H30		432	180	252	504	234	756	216
H29		432	252	252	504	234	576	180
H28		432	252	252	504	216	648	144

(単位: t)

	富地農業排水処理施設	岡区農業集落排水施設	木村・小泉農業集落排水施設	小地農業集落排水施設	川地農業集落排水施設	鍋地農業集落排水施設	山前田地農業集落排水施設	沢中地農業集落排水施設	山計
R2. 4		0	144	0	0	0	0	414	
5		36	36	36	0	0	18	360	
6		0	0	0	0	18	0	144	
7		36	0	0	0	0	0	234	
8		0	72	36	0	0	18	432	
9		36	36	0	0	0	0	306	
10		0	108	0	0	0	18	396	
11		36	72	0	0	18	0	414	
12		0	0	36	0	0	0	198	
R3. 1		36	0	0	0	0	0	108	
2		36	36	36	0	0	0	306	
3		36	0	0	36	0	36	396	
合計		252	504	144	36	36	90	3,708	
R1		324	180	144	36	36	72	3,096	
H30		288	252	126	72	36	108	3,600	
H29		252	288	144	72	54	72	3,600	
H28		324	324	108	72	18	54	3,438	

(4) 放流水質試験結果

片平地区							三町目地区						
採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)	採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)
R2.4.9	15.2	73	7.3	1.2	1	0	R2.4.10	15.4	52	7.2	<0.5	3	0
								15.3	38	7.0	2.2	7	30
5.7	17.5	77	7.2	6.2	1	0	5.8	17.5	30	7.2	2.7	10	0
								17.8	60	7.1	1.4	5	0
6.11	21.5	86	7.2	<0.5	<1	0	6.12	21.8	57	7.2	5.9	5	0
								21.7	56	7.1	3.6	7	0
7.9	22.2	>100	7.2	<0.5	<1	0	7.10	22.7	47	7.0	9.4	9	0
								23.0	58	7.0	<0.5	8	0
8.6	24.5	>100	7.1	1.8	<1	0	8.7	24.8	83	7.1	2.5	4	0
								24.8	69	7.1	1.8	7	0
9.10	26.4	>100	7.2	<0.5	<1	0	9.11	26.7	91	7.1	<0.5	4	0
								27.0	53	7.0	1.6	9	0
10.8	23.0	>100	7.2	<0.5	1	0	10.9	23.1	44	7.0	1.7	8	0
								23.2	31	6.9	2.9	14	1
11.12	19.5	88	7.3	0.8	1	0	11.13	20.0	55	7.0	1.3	5	0
								20.0	28	7.0	3.6	14	0
12.10	17.0	>100	7.1	<0.5	<1	0	12.11	18.0	67	7.0	1.3	5	0
								17.9	67	6.9	3	6	0
R3.1.7	14.3	72	7.3	4.5	<1	0	R3.1.8	14.4	63	7.1	13.0	5	1
								14.9	61	7.1	11.0	4	0
2.4	12.8	67	7.2	4.3	3	0	2.5	13.9	71	7.1	11.0	3	0
								13.8	31	7.1	11.0	9	0
3.4	13.5	87	7.3	4.7	2	0	3.5	14.3	78	7.1	5.0	3	0
								14.5	36	7.1	10	9	0
平均	19.0	88	7.2	2.1	1	0	平均	19.4	55	7.1	4.4	7	1
最大	26.4	>100	7.3	6	3	0	最大	27.0	91	7.2	13	14	30
最小	12.8	67	7.1	<0.5	<1	0	最小	13.8	28	6.9	<0.5	3	0
R01平均	19.0	91	7.1	2.5	2	0	R01平均	19.5	46	6.9	6.8	9	0
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

※上段は1系統、下段は2系統を示す。

川田地区							多田野地区						
採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)	採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)
R2.4.9	15.1	87	7.2	14	2	0	R2.4.9	15.0	67	6.6	4.1	3	15
5.7	17.3	75	7.2	11	2	0	5.7	17.0	72	6.7	1.8	2	0
6.11	22.1	84	7.1	7.9	2	0	6.11	20.5	80	6.7	<0.5	<1	0
7.9	24.6	>100	7.1	8.7	2	0	7.9	21.7	79	6.8	2.4	<1	3
8.5	24.6	6	7.1	13	3	0	8.6	23.0	>100	6.5	<0.5	<1	0
9.10	26.5	90	6.8	11	2	0	9.10	25.5	>100	6.7	<0.5	<1	0
10.8	22.7	94	7.1	18	3	0	10.8	22.5	>100	6.7	1.7	<1	0
11.12	20.0	83	7.0	16	4	0	11.12	18.9	>100	6.6	2.0	1	0
12.10	16.3	68	6.8	12	5	0	12.10	17.4	>100	6.4	0.9	1	0
R3.1.7	14.3	79	7.1	19	3	0	R3.1.7	15.5	>100	6.5	1.0	<1	1
2.4	13.1	40	6.9	21	7	0	2.4	12.7	>100	6.5	0.7	1	0
3.4	13.3	89	7.2	9.1	2	0	3.4	13.6	>100	6.6	1.4	<1	0
平均	19.0	79	7.1	13	3	0	平均	18.6	92	6.6	1.4	1	2
最大	26.5	>100	7.2	21	7	0	最大	25.5	>100	6.8	4.1	3	15
最小	13.1	40	6.8	7.9	2	0	最小	12.7	67	6.4	<0.5	<1	0
R01平均	19.0	82	7.2	10.4	3	0	R01平均	18.8	100	6.6	0.8	1	1
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

早稲原地区							阿久津地区 (※)						
採水年月日	水温 (°C)	透視度 (cm)	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)	採水年月日	水温 (°C)	透視度 (cm)	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)
R2. 4. 10	13.9	82	7.2	4	3	0	R2. 4. 10	15.0	7	7.0	41.0	30	390
5. 8	17.6	86	7.3	9.6	1	0	5. 8	18.4	7	6.5	110.0	34	1
6. 12	21.6	>100	7.2	14.0	<1	0	6. 12	22.7	9	6.8	61.0	56	0
7. 10	23.2	>100	7.2	5	<1	0	7. 10	24.1	10	6.9	30.0	22	0
8. 7	25.1	>100	7.1	1.4	<1	0	8. 7	26.0	76	6.9	2.5	1	0
9. 11	26.9	71	7.2	3.3	3	0	9. 11	27.9	30	6.9	10.0	6	0
10. 9	23.4	94	7.2	3.3	2	0	10. 9	24.3	66	6.9	3.3	2	0
11. 13	19.6	>100	6.9	15.0	3	0	11. 13	20.0	>100	7.1	3	2	0
12. 11	17.9	>100	6.9	9.3	2	0	12. 11	17.1	51	7.1	5	5	0
R3. 1. 8	15.1	38	7.2	16.0	3	0	R3. 1. 8	15.0	21	7.2	17	13	280
2. 5	13.0	81	7.4	13.0	1	0	2. 5	12.7	42	7.1	12	4	0
3. 5	13.8	>100	7.2	8	<1	0	3. 5	14.4	54	7.1	11	3	0
平均	19.3	88	7.2	8.5	2	0	平均	19.8	39	7.0	25.5	15	56
最大	26.9	>100	7.4	16	3	0	最大	27.9	>100	7.2	110	56	390
最小	13.0	38	6.9	1.4	<1	0	最小	12.7	7	6.5	2.5	1	0
R01平均	18.9	93	7.0	9.4	3	0	R01平均	20.1	62	6.9	32.8	16	1
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

(※) 令和元年東日本台風(台風第19号)により施設が被災し、復旧工事が完了した令和2年12月までは暫定的な処理を行った。

河内地区							上伊豆島地区						
採水年月日	水温 (°C)	透視度 (cm)	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)	採水年月日	水温 (°C)	透視度 (cm)	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数 (個/ml)
R2. 4. 9	14.0	>100	7.2	0.9	2	0	R2. 4. 9	12.9	>100	7.3	3.4	2	0
	14.1	86	7.2	1.3	2	0		13.2	87	7.2	1.7	<1	0
5. 7	15.1	>100	7.0	8.6	<1	0	5. 7	15.9	>100	7.3	<0.5	<1	1
	15.7	>100	7.2	6.9	2	0		16.1	73	7.3	1.8	4	0
6. 11	20.6	>100	6.8	<0.5	<1	0	6. 11	20.9	>100	7.2	<0.5	1	1
	21.0	>100	7.1	<0.5	<1	0		21.1	72	7.2	<0.5	4	0
7. 9	22.5	>100	7.2	4.1	<1	0	7. 9	22.0	80	7.3	0.6	2	0
	22.6	>100	7.0	6.9	<1	250		22.0	>100	7.2	<0.5	1	0
8. 6	24.1	>100	6.8	<0.5	<1	0	8. 6	24.1	97	7.0	<0.5	2	0
	24.3	>100	6.8	<0.5	<1	0		24.0	>100	7.1	<0.5	2	0
9. 10	26.0	>100	6.9	<0.5	<1	1	9. 10	25.6	>100	7.1	1.8	<1	0
	26.0	>100	6.8	<0.5	<1	71		25.9	>100	7.3	1.0	<1	0
10. 8	22.5	>100	6.9	<0.5	<1	0	10. 8	22.5	>100	6.9	<0.5	<1	0
	22.5	>100	7.1	<0.5	<1	0		22.3	>100	7.0	<0.5	<1	0
11. 12	18.5	>100	6.8	<0.5	<1	0	11. 12	17.5	>100	7.1	<0.5	<1	0
	18.1	>100	6.8	<0.5	<1	33		17.8	>100	7.2	<0.5	2	0
12. 10	17.5	>100	6.5	<0.5	<1	0	12. 10	15.4	>100	6.7	<0.5	<1	0
	17.4	>100	6.6	<0.5	2	0		15.3	>100	7.0	<0.5	<1	0
R3. 1. 7	14.2	>100	7.0	8.0	1	0	R3. 1. 7	12.6	>100	7.0	1.1	<1	0
	14.2	>100	6.9	<0.5	<1	0		13.0	>100	7.1	2.2	<1	0
2. 4	13.5	>100	6.9	<0.5	1	0	2. 4	10.7	88	6.9	6.9	3	0
	14.1	>100	6.7	1.3	<1	0		11.5	>100	7.0	1.3	<1	0
3. 4	13.4	>100	6.8	1.0	<1	9	3. 4	10.7	>100	7.1	1.9	3	0
	13.5	>100	6.9	<0.5	<1	0		11.2	75	7.3	4.8	4	0
平均	18.6	99	6.9	1.8	1	15	平均	17.7	95	7.1	1.3	2	0
最大	26.0	>100	7.2	8.6	2	250	最大	25.9	>100	7.3	6.9	4	1
最小	13.4	86	6.5	<0.5	<1	0	最小	10.7	72	6.7	<0.5	<1	0
R01平均	18.6	100	6.8	1.1	1	1	R01平均	17.9	92	6.9	1.6	2	0
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

※上段は1系統、下段は2系統を示す。

※上段は1系統、下段は2系統を示す。

富岡地区							木村・小泉地区 (※)						
採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)	採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)
R2.4.10	14.6	>100	6.4	1.9	1	2	R2.4.10	14.0	27	7.0	<0.5	6	0
5.7	17.0	>100	6.8	2.1	2	0	5.8	17.4	19	7.0	5.9	17	0
6.11	21.2	>100	6.8	0.7	<1	0	6.12	22.3	10	7.0	80	30	12
7.9	22.7	>100	6.8	1.3	<1	0	7.10	23.6	11	6.9	14	24	0
8.6	24.3	38	6.5	8.6	5	0	8.7	24.9	15	6.9	29	13	0
9.10	26.2	>100	6.5	1.9	<1	0	9.11	27.6	43	7.1	7.8	3	0
10.8	23.0	>100	7.0	2.4	<1	0	10.9	22.6	47	6.5	3.6	3	13
11.12	20.0	>100	6.4	2.2	1	0	11.13	18.4	30	6.9	4.4	8	8
12.10	15.0	84	6.3	3.4	2	0	12.11	15.6	27	6.9	6.1	5	0
R3.1.7	13.5	84	0.5	4.4	3	0	R3.1.8	12.1	22	7.0	19	11	1
1.2	12.0	37	6.3	5.9	11	2	2.5	10.6	42	7.0	4.4	5	0
1.3	12.1	24	6.7	16	6	0	3.5	11.9	51	6.9	5.0	5	0
平均	18.5	90	6.6	2.2	2	0	平均	18.4	29	6.9	15.0	11	3
最大	26.2	>100	7.0	16.0	11	2	最大	27.6	51	7.1	80.0	30	13
最小	12.0	24	6.3	0.7	<1	0	最小	10.6	10	6.5	<0.5	3	0
R01平均	18.9	96	6.5	1.3	1	1	R01平均	18.0	50	6.8	39.0	13	775
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

(※) 令和元年東日本台風(台風第19号)により施設が被災し、復旧工事が完了した令和2年12月までは暫定的な処理を行った。

小川地区							鍋山地区						
採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)	採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)
R2.4.10	15.4	>100	7.3	4	<1	5	R2.4.9	14.1	37	7.2	2.8	3	0
5.8	19.0	53	7.4	18.0	5	0	5.7	16.0	48	7.2	10.0	4	0
6.12	24.4	>100	7.3	9	3	1	6.11	20.7	82	6.1	9.0	3	0
7.10	24.8	83	6.6	8	5	0	7.9	21.0	97	7.0	6.9	2	0
8.7	26.2	>100	7.4	5	<1	0	8.6	23.0	86	7.1	9.1	2	0
9.11	28.6	>100	7.2	12	1	0	9.10	25.0	84	7.0	9.2	3	0
10.9	23.8	>100	7.2	16	2	0	10.8	22.5	>100	6.8	5.9	2	0
11.13	19.6	>100	7.3	10	4	0	11.12	18.6	>100	6.2	8.7	3	0
12.11	16.8	>100	7.1	12.0	1	0	12.10	16.6	51	6.9	14.0	5	0
R3.1.8	13.1	71	7.5	7.2	6	190	R3.1.7	14.7	>100	7.2	7	2	160
2.5	11.5	>100	7.3	11.0	2	1	2.4	12.9	>100	6.8	6.0	1	0
3.5	13.2	>100	7.4	10.0	<1	0	3.4	12.4	60	7.0	11.0	2	0
平均	19.7	92	7.3	10	3	16	平均	18.1	79	6.9	8.3	3	13
最大	28.6	>100	7.5	18	6	190	最大	25.0	>100	7.2	14	5	160
最小	11.5	53	6.6	3.5	<1	0	最小	12.4	37	6.1	2.8	1	0
R01平均	19.8	96	7.1	11.9	2	25	R01平均	17.9	77	6.9	8.3	3	0
排水基準			5.8~8.6			3,000	排水基準			5.8~8.6			3,000

前田沢地区							中山地区						
採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)	採水年月日	水温(°C)	透視度(cm)	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/ml)
R2. 4. 10	12. 8	83	7. 4	5	1	9	R2. 4. 10	12. 8	>100	7. 1	1. 4	<1	1
5. 8	16. 5	>100	7. 1	4	<1	0	5. 8	15. 5	>100	7. 1	<0. 5	<1	0
6. 12	21. 1	86	6. 8	8	2	0	6. 12	21. 0	>100	7. 1	<0. 5	<1	0
7. 10	22. 4	>100	7. 1	3. 8	<1	0	7. 10	22. 7	>100	6. 6	<0. 5	<1	1
8. 7	24. 4	>100	7. 1	20	2	0	8. 7	24. 0	>100	6. 9	3. 2	<1	0
9. 11	26. 5	91	7. 3	11. 0	<1	0	9. 11	25. 4	>100	7. 2	2. 6	<1	0
10. 9	21. 5	69	7. 2	0. 9	6	0	10. 9	21. 2	>100	7. 1	0. 5	<1	0
11. 13	17. 0	>100	7. 2	8. 6	1	0	11. 13	17. 0	>100	6. 9	1. 9	<1	0
12. 11	14. 9	>100	7. 1	9. 6	2	0	12. 11	14. 4	>100	6. 9	0. 6	<1	0
R3. 1. 8	10. 8	>100	7. 4	9	2	0	R3. 1. 8	11. 1	>100	7. 2	4. 4	<1	0
2. 5	9. 8	37	7. 4	18. 0	3	0	2. 5	9. 9	>100	7. 0	1. 0	<1	0
3. 5	10. 9	55	7. 4	12	<1	0	3. 5	10. 6	>100	6. 6	1. 1	<1	3
平均	17. 4	85	7. 2	9. 1	2	1	平均	17. 1	100	7. 0	1. 5	1	0
最大	26. 5	>100	7. 4	20	6	9	最大	25. 4	>100	7. 2	4. 4	<1	3
最小	9. 8	37	6. 8	0. 9	<1	0	最小	9. 9	>100	6. 6	<0. 5	<1	0
R01平均	17. 2	95	7. 2	7. 4	1	8	R01平均	16. 9	100	7. 0	0. 9	1	1
排水基準			5. 8~8. 6			3, 000	排水基準			5. 8~8. 6			3, 000

4 業務・料金

(1) 農業集落排水施設使用料の調定及び収入

(単位：円)

区分 月別	計						
	調定		収入		収入率 (%)		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
R 2	4	1,727	10,409,650	1,522	9,109,791	88.1	87.5
	5	1,488	9,304,045	160	1,009,557	10.8	10.9
	6	1,732	11,618,982	3,021	19,658,753	174.4	169.2
	7	1,486	10,219,867	1,484	10,243,911	99.9	100.2
	8	1,744	11,650,041	1,710	11,348,875	98.1	97.4
	9	1,485	10,834,069	1,472	10,789,436	99.1	99.6
	10	1,741	11,728,593	260	1,612,865	14.9	13.8
	11	1,486	9,940,915	2,954	20,058,803	198.8	201.8
	12	1,735	11,213,468	1,755	11,444,507	101.2	102.1
R 3	1	1,487	9,727,105	194	1,138,266	13.0	11.7
	2	1,733	11,970,047	1,462	9,603,149	84.4	80.2
	3	1,497	9,248,582	2,986	19,804,152	199.5	214.1
計		19,341	127,865,364	18,980	125,822,065	98.1	98.4
月平均		1,612	10,655,447	1,582	10,485,172	98.1	98.4
R 1 年度		19,215	126,245,268	18,871	124,227,100	98.2	98.4
H30年度		19,034	128,323,634	18,697	126,486,294	98.2	98.6

(2) 受益者分担金の調定及び収入

(単位：円)

区分 月別	調定		収入		収入率 (%)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R 2 年度	0	0	0	0	—	—
R 1 年度	0	0	0	0	—	—
H30年度	0	0	0	0	—	—

5 経営・財務

(1) 予算決算対比表

ア 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)	収入率 (%) (B)/(A)
款 項	目	(A)	(B)		
農業集落排水事業	収益	733,100,000	713,811,051	△ 19,288,949	97.4
営 業	収 益	137,015,000	140,642,110	3,627,110	102.6
	農業集落排水施設使用料	137,015,000	140,642,110	3,627,110	102.6
営 業 外	収 益	596,084,000	573,168,941	△ 22,915,059	96.2
	他 会 計 負 担 金	302,432,000	293,354,893	△ 9,077,107	97.0
	他 会 計 補 助 金	61,053,000	48,666,866	△ 12,386,134	79.7
	受取利息及び配当金	0	307	307	—
	雑 収 益	13,000	17,135	4,135	131.8
	消費税及び地方消費税 還 付 金	201,000	17,660,610	17,459,610	8,786.4
	長期前受金戻入	173,536,000	172,215,185	△ 1,320,815	99.2
	災害復旧費国庫補助金	58,849,000	41,253,945	△ 17,595,055	70.1
特 別	利 益	1,000	0	△ 1,000	0.0
	過年度損益修正益	1,000	0	△ 1,000	0.0

(支 出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	不用額 (B) - (A)	執行率 (%) (B)/(A)
款 項	目	(A)	(B)		
農業集落排水事業	費用	746,986,400	710,539,832	36,446,568	95.1
営 業	費 用	592,268,000	580,683,675	11,584,325	98.0
	管 渠 費	11,599,000	6,134,716	5,464,284	52.9
	処 理 場 費	171,406,000	168,735,789	2,670,211	98.4
	普 及 費	372,000	2,809	369,191	0.8
	業 務 費	6,689,000	6,150,007	538,993	91.9
	総 係 費	4,394,000	4,286,451	107,549	97.6
	給 与 費	8,845,000	7,510,463	1,334,537	84.9
	減 価 償 却 費	388,942,000	376,962,858	11,979,142	96.9
	資 産 減 耗 費	21,000	10,900,582	△ 10,879,582	51907.5
営 業 外	費 用	80,952,000	79,764,086	1,187,914	98.5
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	80,952,000	79,729,486	1,222,514	98.5
	雑 支 出	0	34,600	△ 34,600	—
特 別	損 失	73,766,400	50,092,071	23,674,329	67.9
	過年度損益修正損	205,000	16,056	188,944	7.8
	その他特別損失	73,561,400	50,076,015	23,485,385	68.1

イ 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (%)
款 項	目	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)/(A)
	農業集落排水事業資本的収入	587,802,200	282,106,779	△ 305,695,421	48.0
	企 業 債	120,100,000	46,800,000	△ 73,300,000	39.0
	建設改良費等企業債	89,500,000	19,400,000	△ 70,100,000	21.7
	災 害 復 旧 債	30,600,000	27,400,000	△ 3,200,000	89.5
	他 会 計 出 資 金	177,103,000	152,852,379	△ 24,250,621	86.3
	補 助 金	234,327,000	82,454,400	△ 151,872,600	35.2
	国 庫 補 助 金	107,650,000	41,750,000	△ 65,900,000	38.8
	県 補 助 金	3,954,000	0	△ 3,954,000	0.0
	災害復旧費国庫補助金	122,723,000	40,704,400	△ 82,018,600	33.2
	そ の 他 資 本 的 収 入	56,272,200	0	△ 56,272,200	0.0

(支 出)

(単位：円 税込)

科 目		予 算 額	決 算 額	不用額	執行率 (%)
款 項	目	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)/(A)
	農業集落排水事業資本的支出	821,281,700	665,586,453	155,695,247	81.0
	建 設 改 良 費	435,816,700	280,121,800	155,694,900	64.3
	農業集落排水事業建設費	226,141,000	78,332,300	147,808,700	34.6
	災 害 復 旧 費	209,675,700	201,789,500	7,886,200	96.2
	企 業 債 償 還 金	385,465,000	385,464,653	347	100.0

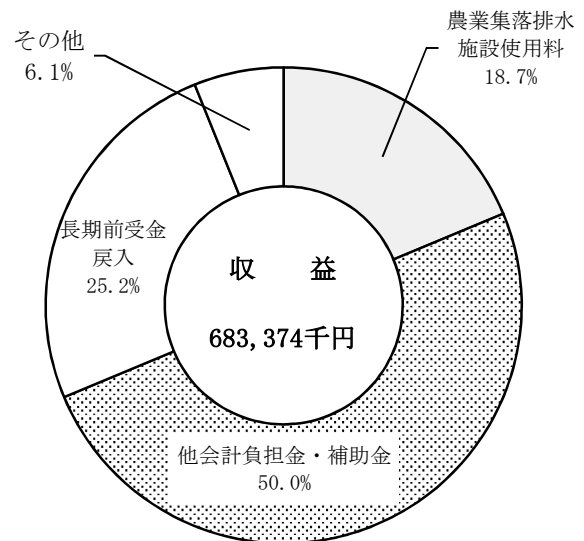
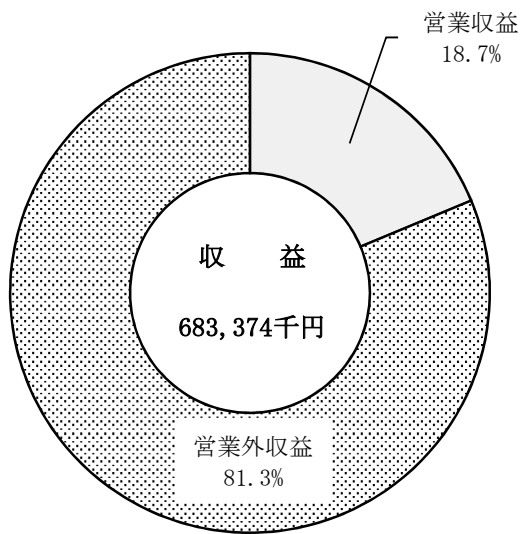
(2) 比較損益計算書

(単位：千円)

科目	H30		R1		R2		すう勢比率	
	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	R1年度(%)	R2年度(%)
営業収益	128,324	18.8	126,245	18.7	127,865	18.7	98.4	99.6
農業集落排水施設使用料	128,324	18.8	126,245	18.7	127,865	18.7	98.4	99.6
営業費用	578,656	85.5	562,922	85.0	563,897	80.8	97.3	97.4
管渠費	8,746	1.3	8,309	1.3	5,589	0.8	95.0	63.9
処理場費	150,243	22.2	140,605	21.2	153,426	22.0	93.6	102.1
普及費	112	0.0	133	0.0	3	0.0	118.8	2.7
業務費	5,734	0.9	5,239	0.8	5,607	0.8	91.4	97.8
総係費	3,713	0.6	3,683	0.6	3,904	0.5	99.2	105.1
給与費	7,083	1.0	6,934	1.0	7,505	1.1	97.9	106.0
減価償却費	402,933	59.5	391,352	59.1	376,963	54.0	97.1	93.6
資産減耗費	92	0.0	6,667	1.0	10,900	1.6	7,246.7	11,847.8
営業利益(損失△)	△ 450,332	—	△ 436,677	—	△ 436,032	—	97.0	96.8
営業外収益	553,401	80.9	550,151	80.9	555,509	81.3	99.4	100.4
他会計負担金	318,242	46.5	308,174	45.5	293,355	42.9	96.8	92.2
他会計補助金	54,617	8.0	61,616	9.1	48,667	7.1	112.8	89.1
受取利息及び配当金	2	0.0	2	0.0	1	0.0	100.0	50.0
雑収益	29	0.0	42	0.0	17	0.0	144.8	58.6
長期前受金戻入	180,511	26.4	177,894	26.3	172,215	25.2	98.6	95.4
災害復旧費国庫補助金	—	—	2,423	—	41,254	6.1	—	—
営業外費用	98,313	14.5	91,124	13.8	88,651	12.7	92.7	90.2
支払利息及び企業債取扱諸費	94,805	14.0	87,299	13.2	79,729	11.4	92.1	84.1
雑支出	3,508	0.5	3,825	0.6	8,922	1.3	109.0	254.3
経常利益(損失△)	4,756	—	22,350	—	30,826	—	469.9	648.1
特別利益	1,996	0.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
過年度損益修正益	1	—	—	—	—	—	—	—
その他特別利益	1,995	0.3	—	—	—	—	—	—
特別損失	71	0.0	7,638	0.0	45,538	6.5	10,757.7	64,138.0
固定資産売却損	—	—	—	—	—	—	—	—
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—
過年度損益修正損	71	0.0	2	0.0	15	0.0	2.8	21.1
その他特別損失	—	—	7,636	—	45,523	6.5	—	—
当年度純利益(損失△)	6,681	—	14,712	—	△ 14,712	—	220.2	△ 220.2

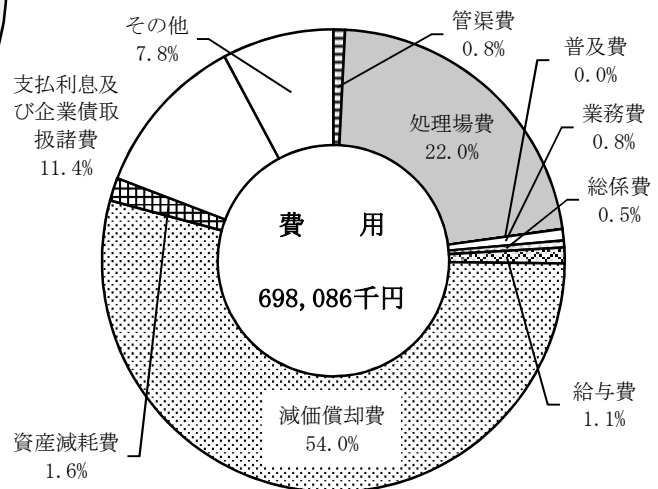
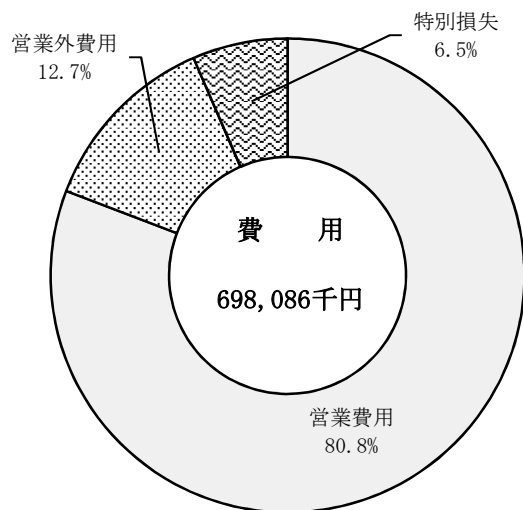
※すう勢比率 平成30年度を100とする。

収 益 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

費 用 構 成



※金額は「比較損益計算書」による。

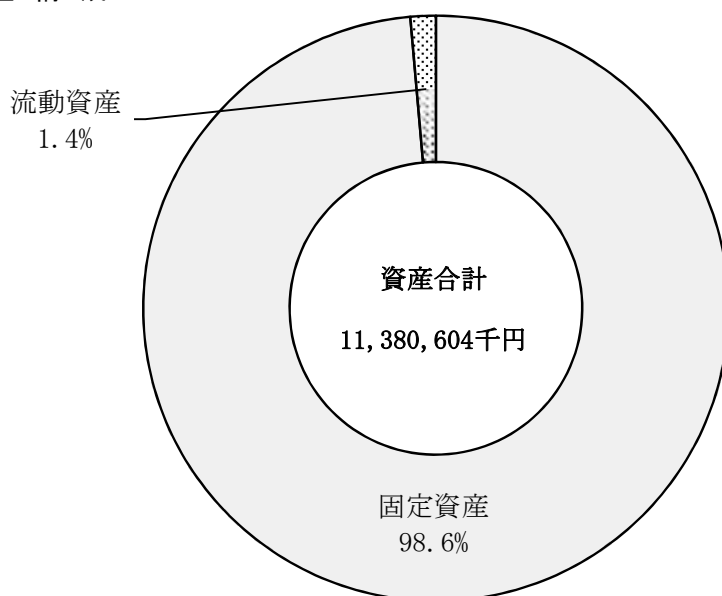
(3) 比較貸借対照表

(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
土地		184,706	1.6	184,706	1.6	184,706	1.6	100.0	100.0
建物		322,625	2.7	313,081	2.7	336,138	3.0	97.0	104.2
構築物		10,709,587	90.2	10,417,159	90.0	10,140,864	89.1	97.3	94.7
機械及び装置		490,362	4.1	436,065	3.8	557,496	4.9	88.9	113.7
車両及び運搬具		10	0.0	7	0.0	91	0.0	70.0	910.0
工具器具及び備品		7	0.0	7	0.0	7	0.0	100.0	100.0
有形固定資産合計		11,707,297	98.6	11,351,025	98.1	11,219,302	98.6	97.0	95.8
固定資産合計		11,707,297	98.6	11,351,025	98.1	11,219,302	98.6	97.0	95.8
現金預金		102	0.0	193	0.0	383	0.0	189.2	375.5
未収金		165,520	1.4	200,942	1.7	160,445	1.4	121.4	96.9
貯蔵品		—	—	417	—	474	0.0	—	—
前払金		—	—	19,140	—	—	0.0	—	—
流動資産合計		165,622	1.4	220,692	1.7	161,302	1.4	133.3	97.4
資産合計		11,872,919	100	11,571,717	100	11,380,604	100	97.5	95.9

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

資産構成

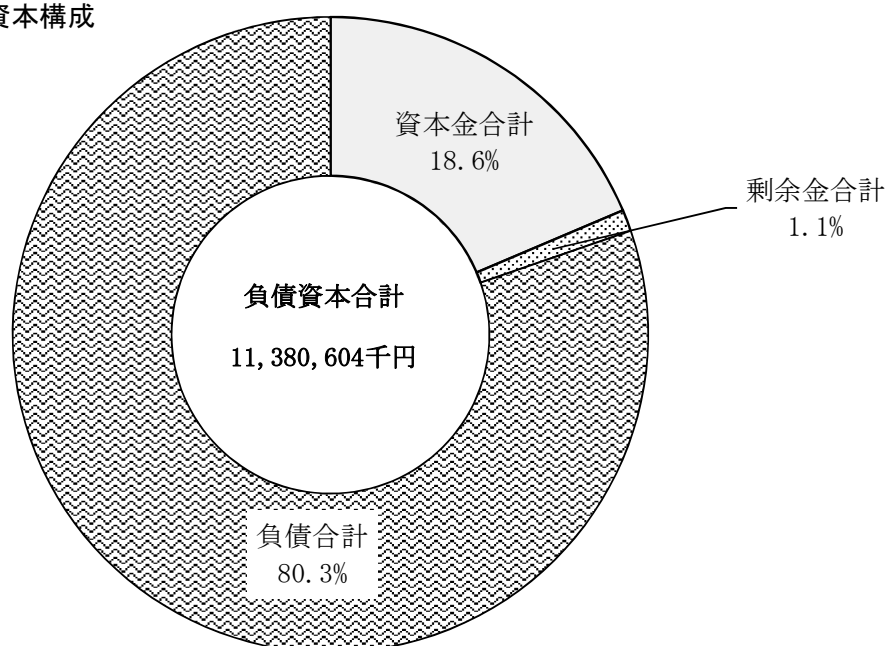


(単位：千円)

科目	年度	H30		R1		R2		すう勢比率	
		金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	R1年度(%)	R2年度(%)
企業債合計		4,317,422	36.4	3,961,556	34.2	3,618,729	31.8	91.8	83.8
固定負債合計		4,317,422	36.4	3,961,556	34.2	3,618,729	31.8	91.8	83.8
一時借入金		141,000	1.2	142,000	1.2	273,000	2.4	100.7	193.6
企業債		379,832	3.2	385,465	3.3	389,627	3.4	101.5	102.6
未払金		17,119	0.1	46,603	0.4	20,446	0.2	272.2	119.4
賞与引当金		791	0.0	581	0.0	865	0.0	73.5	109.4
預り金		32	0.0	53	0.0	80	0.0	165.6	250.0
流動負債合計		538,774	4.5	574,702	4.9	684,018	6.0	106.7	127.0
長期前受金		5,091,995	42.9	4,927,378	42.6	4,831,636	42.5	96.8	94.9
繰延収益合計		5,091,995	42.9	4,927,378	42.6	4,831,636	42.5	96.8	94.9
負債合計		9,948,191	83.8	9,463,636	81.7	9,134,383	80.3	95.1	91.8
固有資本金		824,581	6.9	825,063	7.1	825,063	7.2	100.1	100.1
出資金		957,445	8.1	1,125,605	9.7	1,278,457	11.2	117.6	133.5
組入資本金		—	—	11,293	—	17,974	0.2	—	—
資本金合計		1,782,026	15.0	1,961,961	16.8	2,121,494	18.6	110.1	119.0
国庫補助金		101,156	0.9	101,156	0.9	101,156	0.9	100.0	100.0
県補助金		16,590	0.1	16,590	0.2	16,590	0.1	100.0	100.0
受益者負担金及び分担金		6,675	0.1	6,675	0.1	6,675	0.1	100.0	100.0
受贈財産評価額		302	0.0	302	0.0	302	0.0	100.0	100.0
その他資本剰余金		4	0.0	4	0.0	4	0.0	100.0	100.0
資本剰余金合計		124,727	1.1	124,727	1.2	124,727	1.1	100.0	100.0
当年度未処分利益剰余		17,975	0.1	21,393	0.2	0	0.0	119.0	0.0
利益剰余金合計		17,975	0.1	21,393	0.2	0	0.0	119.0	0.0
剰余金合計		142,702	1.2	146,120	1.4	124,727	1.1	102.4	87.4
資本合計		1,924,728	16.2	2,108,081	18.2	2,246,221	19.7	109.5	116.7
負債資本合計		11,872,919	100	11,571,717	100	11,380,604	100	97.5	95.9

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

負債及び資本構成



(4) 機能別費用分析

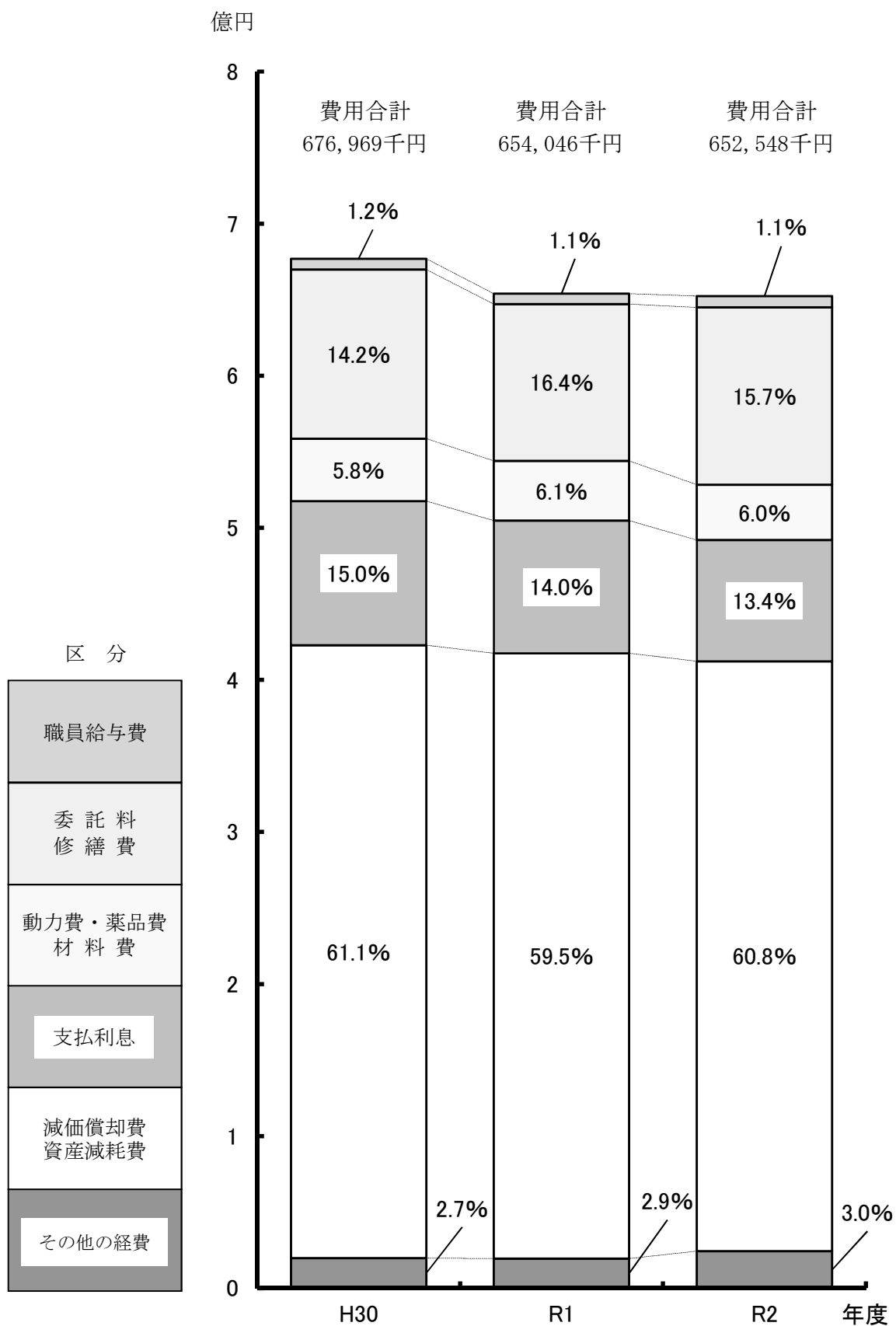
科目	H30		R1		R2		すう勢比率	
	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	金額 (千円)	構成比率 (原価) % (円)	R1年度 (%)	R2年度 (%)
給料	3,418	0.5 (4.28)	3,589	0.6 (4.55)	4,122	0.6 (5.14)	105.0	120.6
手当等	2,317	0.4 (2.90)	2,164	0.3 (2.74)	2,027	0.3 (2.53)	93.4	87.5
法定福利費	1,347	0.2 (1.69)	1,181	0.2 (1.50)	1,356	0.2 (1.69)	87.7	100.7
小計	7,082	1.1 (8.87)	6,934	1.1 (8.79)	7,505	1.1 (9.36)	97.9	106.0
委託料	88,059	13.0 (110.26)	82,643	12.6 (104.73)	103,827	15.9 (129.54)	93.8	117.9
修繕費	23,164	3.4 (29.00)	20,452	3.1 (25.92)	12,711	2.0 (15.86)	88.3	54.9
動力費	39,099	5.8 (48.96)	37,128	5.7 (47.05)	34,352	5.3 (42.86)	95.0	87.9
薬品費	1,989	0.3 (2.49)	2,048	0.3 (2.60)	2,087	0.3 (2.60)	103.0	104.9
材料費	0	0.0 (0.00)	64	0.0 (0.08)	127	0.0 (0.16)	—	—
支払利息	94,805	14.0 (118.71)	87,299	13.4 (110.63)	79,729	12.2 (99.47)	92.1	84.1
減価償却費	402,933	59.5 (504.54)	391,352	59.8 (495.94)	376,963	57.8 (470.31)	97.1	93.6
資産減耗費	92	0.0 (0.12)	6,667	1.0 (8.45)	10,900	1.7 (13.60)	7,246.7	11,847.8
その他の経費	19,746	2.9 (24.72)	19,459	3.0 (24.66)	24,347	3.7 (30.37)	98.5	123.3
費用合計	676,969	100.0 (847.67)	654,046	100.0 (828.85)	652,548	100.0 (814.13)	96.6	96.4
長期前受金戻入 (注)	△ 180,511	— (△ 226.03)	△ 177,894	— (△ 225.44)	△ 172,215	— (△ 214.86)	98.6	95.4
長期前受金戻入 控除後費用合計	496,458	100.0 (621.64)	476,152	100.0 (603.41)	480,333	100.0 (599.27)	95.9	96.8
有収水量	798,620 m ³	汚水処理 原価 224.39円	789,104 m ³	汚水処理 原価 217.62円	801,525 m ³	汚水処理 原価 239.86円	98.8	100.4
農集使用料	128,324	使用料 単価 160.68円	126,245	使用料 単価 159.99円	127,865	使用料 単価 159.53円	98.4	99.6

(特別損失)を除く。

※すう勢比率 平成30年度を100とする。

(注)汚水処理原価算出のため、費用合計から長期前受金戻入を除いている。

費用構成比率



(5) 農業集落排水施設使用料と企業債元利償還金との比較

(単位：千円)

		H30	R1	R2
農業集落排水使用料(A)		128,324	126,245	127,865
企元償 業還 債利金	企業債償還元金	376,482	379,832	385,465
	企業債利息	94,805	87,299	79,729
	計(B)	471,287	467,131	465,194
比率(%) (B)/(A)		367.3	370.0	363.8

(6) 減価償却費と企業債償還元金との比較

(単位：千円)

		H30	R1	R2
(注)減価償却費(A)		222,422	213,458	204,748
企業債償還元金(B)		376,482	379,832	385,465
(A)-(B)の差額		△ 154,060	△ 166,374	△ 180,717
比率(%) (B)/(A)		169.3	177.9	188.3

(注) 企業債償還元金対減価償却費比率算出のため、平成30年度は減価償却費402,933千円から長期前受金戻入180,511千円を除いている。

同じく、令和元年度は減価償却費391,352千円から長期前受金戻入177,894千円を除いている。

同じく、令和2年度は減価償却費376,963千円から長期前受金戻入172,215千円を除いている。

(7) 企業債明細

(単位：千円)

借入先	R1年度末残高 (A)	R2年度借入高 (B)	R2年度償還高 (C)	R2年度末残高 (A+B-C)	R2年度 支払利息
財務省	2,606,905	46,800	218,328	2,435,377	49,508
地方公共団体金融機構	1,728,048	0	165,788	1,562,260	30,206
株式会社東邦銀行	11,000	0	1,216	9,784	14
株式会社秋田銀行	0	0	0	0	0
福島県商工信用組合	1,068	0	133	935	1
合計	4,347,021	46,800	385,465	4,008,356	79,729

(8) 固定資産明細

ア 有形固定資産明細書

(単位：千円)

資産の種類	R1年度末 現在高 (A)	R2年度 増加額 (B)	R2年度 減少額 (C)	R2年度末 現在高 (A+B-C)	減価償却累計額			R1年度末 償却未済高 (A+B-C-F)
					R2年度 増加額 (D)	R2年度 減少額 (E)	累計 (F=前年度 +D-E)	
土地	184,706	0	0	184,706	0	0	0	184,706
建築物	441,966	32,409	0	474,375	9,352	0	138,237	336,138
構築物	14,095,202	24,328	0	14,119,530	300,622	0	3,978,665	10,140,865
機械及び装置	2,051,203	199,313	62,249	2,188,267	66,989	51,355	1,630,772	557,495
車両及び運搬具	145	91	145	91	0	138	0	91
工具器具及び備品	145	0	0	145	0	0	138	7
合計	16,773,367	256,141	62,394	16,967,114	376,963	51,493	5,747,812	11,219,302

(9) 経営財務分析

ア 資産及び資本に関する比率

項目	年度		説明	H23	H24
固定資産構成比率	総資産 A		総資産に対する固定資産の割合を表すものであり、農業集落排水事業は施設型企業であることから、一般にこの比率が大きい。	15,745,593	15,485,700
	固定資産 B			15,606,340	15,382,376
	B / A × 100 %			99.1	99.3
固定負債構成比率 (固定負債 = 固定負債 + 借入資本金)	総資本 A		総資本に対する固定負債の割合を表すものであり、農業集落排水事業は施設建設のための財源の大部分を企業債によって調達していることから、一般にこの比率が大きい。	15,745,593	15,485,700
	固定負債 B			7,163,988	6,836,099
	B / A × 100 %			45.5	44.1
自己資本構成比率 (注1) (自己資本 = 自己資本金 + 剰余金)	総資本 A		総資本に対する自己資本の割合を表すものであり、比率が大きいほど健全である。	15,745,593	15,485,700
	自己資本 B			8,456,784	8,546,277
	B / A × 100 %			53.7	55.2
固定資産対長期資本比率 (長期資本適合率)	固定資産 A		固定資産がどのような財源で構成されているかを表すものであり、率が100%以下であることが望まれる。	15,606,340	15,382,376
	自己資本 B			8,456,784	8,546,277
	固定負債 C		7,163,988	6,836,099	
	A / (B + C) × 100 %			99.9	100.0
固定比率	自己資本 A		自己資本に対する固定資産の割合を表すものであり、比率は小さいほど良好とされているが、農業集落排水事業は膨大な設備の取得を企業債に依存しており、一般にこの比率が大きい。	8,456,784	8,546,277
	固定資産 B			15,606,340	15,382,376
	B / A × 100 %			184.5	180.0
流動比率	流動負債 A		流動負債に対する流動資産の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な流動比率は200%以上とされている。	124,821	103,324
	流動資産 B			139,253	103,324
	B / A × 100 %			111.6	100.0
酸性試験比率	流動負債 A		流動負債に対する現金預金及び未収金の合計の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。適正な酸性試験比率は100%以上とされている。	124,821	103,324
	現金預金・未収金 B			139,253	103,324
	B / A × 100 %			111.6	100.0
現金預金比率	流動負債 A		流動負債に対する現金預金の割合を表すものであり、比率が大きいほど良好とされている。	124,821	103,324
	現金預金 B			53	42
	B / A × 100 %			0.0	0.0

(注)1 平成26年度からは、自己資本=資本金+剰余金+繰延収益としている。

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
15,148,912	13,371,664	12,943,688	12,527,968	12,262,436	11,872,919	11,571,717	11,380,604
15,131,495	13,348,022	12,918,471	12,498,742	12,095,402	11,707,297	11,351,025	11,219,302
99.9	99.8	99.8	99.8	98.6	98.6	98.1	98.6
15,148,912	13,371,664	12,943,688	12,527,968	12,262,436	11,872,919	11,571,717	11,380,604
6,497,797	5,794,126	5,431,435	5,061,536	4,686,253	4,317,422	3,961,556	3,618,729
42.9	43.3	42.0	40.4	38.2	36.4	34.2	31.8
15,148,912	13,371,664	12,943,688	12,527,968	12,262,436	11,872,919	11,571,717	11,380,604
8,633,698	7,198,246	7,124,345	7,067,307	7,043,959	7,016,723	7,035,459	7,077,857
57.0	53.8	55.0	56.4	57.4	59.1	60.8	62.2
15,131,495	13,348,022	12,918,471	12,498,742	12,095,402	11,707,297	11,351,025	11,219,302
8,633,698	7,198,246	7,124,345	7,067,307	7,043,959	7,016,723	7,035,459	7,077,857
6,497,797	5,794,126	5,431,435	5,061,536	4,686,253	4,317,422	3,961,556	3,618,729
100.0	102.7	102.9	103.0	103.1	103.3	103.2	104.9
8,633,698	7,198,246	7,124,345	7,067,307	7,043,959	7,016,723	7,035,459	7,077,857
15,131,495	13,348,022	12,918,471	12,498,742	12,095,402	11,707,297	11,351,025	11,219,302
175.3	185.4	181.3	176.9	171.7	166.8	161.3	158.5
17,417	379,292	387,908	399,125	532,224	538,774	574,702	684,018
17,417	23,642	25,217	29,226	167,034	165,622	220,692	161,302
100.0	6.2	6.5	7.3	31.4	30.7	38.4	23.6
17,417	379,292	387,908	399,125	532,224	538,774	574,702	684,018
17,417	23,642	25,217	29,226	167,034	165,622	201,135	160,828
100.0	6.2	6.5	7.3	31.4	30.7	35.0	23.5
17,417	379,292	387,908	399,125	532,224	538,774	574,702	684,018
3,386	315	14,324	17,729	575	102	193	383
19.4	0.1	3.7	4.4	0.1	0.0	0.0	0.1

イ 回 転 率

年度		項目	説明	H23	H24
自己資本回転率	営業収益 A	自己資本が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。	118,430 0 8,407,939 0.01 71.00	125,000 0 8,501,531 0.01 68.01	
	受託工事収益 B				
	自己資本(平均) C				
	(A-B) / C年回				
	転期間年				
固定資産回転率	営業収益 A	固定資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。	118,430 0 15,728,465 0.01 132.81	125,000 0 15,494,358 0.01 123.95	
	受託工事収益 B				
	固定資産(平均) C				
	(A-B) / C年回				
	転期間年				
減価償却率	減価償却費 A	償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すものである。	261,349 15,421,634 1.67 60.01	256,840 15,197,670 1.66 60.17	
	期末償却資産 B				
	A / (A+B) × 100%				
	償却期間年				
流動資産回転率	営業収益 A	流動資産が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど流動資産が有効に稼働していることを示す。	118,430 0 79,627 1.49 8.07	125,000 0 121,289 1.03 11.64	
	受託工事収益 B				
	流動資産(平均) C				
	(A-B) / C年回				
	転期間月				
(注)1 未収金回転率	営業収益 A	未収金が1年間に何回転したかを表すものであり、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示す。	118,430 0 70,264 1.69 7.12	125,000 0 114,651 1.09 11.01	
	受託工事収益 B				
	未収金(平均) C				
	(A-B) / C年回				
	転期間月				

(注)1 未収金回転率は、貸倒引当金控除前の未収金で算出している。

ウ 損益に関する比率

年度		項目	説明	H23	H24
総資本利益率	経常利益 A	事業の経常的な収益力を総合的に表すものであり、指標が高いほど、総合的な収益性が高いことになる。	132 15,808,092 0.0	29,706 15,615,647 0.2	
	総資本(平均) B				
	A / B × 100%				
総収支比率 (総収益対総費用比率)	総収益 A	総費用に対する、総収益の割合を示すものであり、比率が100%未満の事業は、収益で費用をまかなえないことになり、健全経営とはいえない。	632,619 632,619 100.0	575,319 575,319 100.0	
	総費用 B				
	A / B × 100%				
経常収支比率	経常収益 A	経常費用 (=営業費用+営業外費用) が経常収益 (=営業収益+営業外収益) によって、どの程度賅われているかを表すもので、比率が100%未満である場合、経常損失が生じていることを意味する。	632,619 632,487 100.0	575,319 545,613 105.4	
	経常費用 B				
	A / B × 100%				
営業収支比率 (営業収益対 営業費用比率)	営業収益 A	営業費用に対する、営業収益の割合を表すものであり、比率が100%未満の場合には健全経営とはいえない。	118,430 0 482,279 0 24.6	125,000 0 404,259 0 30.9	
	受託工事収益 B				
	営業費用 C				
	受託工事費 D				
	(A-B) / (C-D) × 100%				
利子負担率	支払利息 A	利子負担の程度を表すものであり、比率が小さいほど、低利の借入金を利用していることになる。	145,954 7,328,391 2.0	139,380 7,000,044 2.0	
	(注)1 借入資本金(平均) B				
	A / B × 100%				

(注)1 平成26年度からは、借入資本金(平均)を企業債(固定負債及び流動負債)に整理されているも

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
126,901 0 8,589,988 0.01 67.69	126,231 0 7,915,972 0.02 62.71	127,960 0 7,161,296 0.02 55.97	128,122 0 7,095,826 0.02 55.38	128,606 0 7,055,633 0.02 54.86	128,324 0 7,030,341 0.02 54.79	126,245 0 7,026,091 0.02 55.65	127,865 0 7,056,658 0.02 55.19
126,901 0 15,256,936 0.01 120.23	126,231 0 14,239,759 0.01 112.81	127,960 0 13,133,247 0.01 102.64	128,122 0 12,708,607 0.01 99.19	128,606 0 12,297,072 0.01 95.62	128,324 0 11,901,350 0.01 92.74	126,245 0 11,529,161 0.01 91.32	127,865 0 11,285,164 0.01 88.26
252,058 14,946,789 1.66 60.30	450,186 13,163,316 3.31 30.24	434,655 12,731,915 3.30 30.29	422,522 12,314,036 3.32 30.14	414,497 11,910,696 3.36 29.74	402,933 11,522,591 3.38 29.60	391,352 11,166,319 3.39 29.53	376,963 11,034,596 3.30 30.27
126,901 0 60,371 2.10 5.71	126,231 0 20,530 6.15 1.95	127,960 0 24,430 5.24 2.29	128,122 0 27,222 4.71 2.55	128,606 0 98,130 1.31 9.16	128,324 0 166,328 0.77 15.55	126,245 0 193,157 0.65 18.36	127,865 0 190,997 0.67 17.92
126,901 0 58,657 2.16 5.55	126,231 0 19,040 6.63 1.81	127,960 0 19,249 6.65 1.81	128,122 0 14,105 9.08 1.32	128,606 0 90,279 1.42 8.42	128,324 0 166,371 0.77 15.56	126,245 0 183,663 0.69 17.46	127,865 0 181,149 0.71 17.00

(単位：千円)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
△ 22,824 15,317,306 △ 0.1	△ 6,544 14,260,288 △ 0.0	△ 3,884 13,157,676 △ 0.0	△ 1,216 12,735,828 △ 0.0	9,523 12,395,202 0.1	4,756 12,067,678 0.0	22,350 11,722,318 0.2	30,826 11,476,161 0.3
537,437 537,437 100.0	733,235 733,235 100.0	713,491 713,491 100.0	696,672 696,672 100.0	692,407 681,113 101.7	683,721 677,040 101.0	676,396 661,684 102.2	683,374 698,086 97.9
514,179 537,003 95.7	724,961 731,505 99.1	709,589 713,473 99.5	695,417 696,633 99.8	690,597 681,074 101.4	681,725 676,969 100.7	676,396 654,046 103.4	683,374 652,548 104.7
126,901 0 404,786 0 31.4	126,231 0 606,328 0 20.8	127,960 0 595,619 0 21.5	128,122 0 585,546 0 21.9	128,606 0 576,992 0 22.3	128,324 0 578,656 0 22.2	126,245 0 562,922 0 22.4	127,865 0 563,897 0 22.7
131,353 6,666,948 2.0	123,295 6,149,776 2.0	116,427 5,794,126 2.0	109,386 5,431,435 2.0	102,177 5,062,736 2.0	94,805 4,697,254 2.0	87,299 4,347,021 2.0	79,729 4,008,356 2.0

の)の当年度末残高としている。

合 併 处 理 净 化 槽

1 業務

(1) 浄化槽設置費補助と浄化槽維持管理費補助の推移

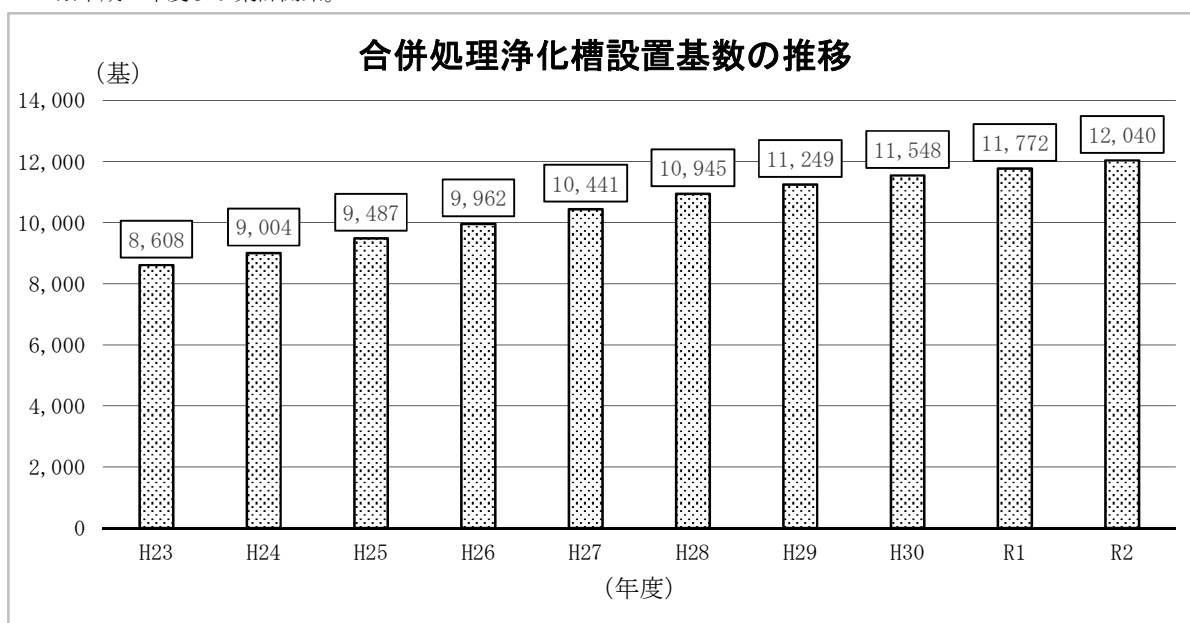
区分		年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
浄化槽設置費補助	法適合型 (湖南町の区域 以外の区域)	5人槽 (基)	124	131	147	13	9	13	10	11	13	11
		7人槽 (基)	105	121	134	37	26	26	23	15	16	15
		10人槽 (基)	12	13	11	4	3	3	5	3	1	2
		補助額計 (千円)	62,952	57,347	65,550	27,119	18,969	21,040	19,467	14,301	14,191	17,093
	窒素・リン 除去型 (湖南町の区域)	5人槽 (基)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		7人槽 (基)	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0
		10人槽 (基)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		補助額計 (千円)	0	0	1,333	2,800	1,333	0	0	1,333	0	0
浄化槽維持管理費補助	5~7人槽 (基)	1,274	1,439	1,989	2,287	2,646	2,724	2,853	2,968	2,920	2,703	
	8~10人槽 (基)	66	84	105	126	136	135	137	136	141	126	
	補助額計 (千円)	19,395	23,265	31,935	36,825	42,410	43,560	45,535	47,240	46,620	43,065	

(2) 合併処理浄化槽設置基数

市内に設置された合併処理浄化槽の基数は以下のとおりである。

基数	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
設置基数	8,608	9,004	9,487	9,962	10,441	10,945	11,249	11,548	11,772	12,040
前年度増減	-	396	483	475	479	504	304	299	224	268

※平成20年度より集計開始。





郡山市水道キャラクター
「きららん」



郡山市下水道キャラクター
「くまっち」

令和2年度 上下水道事業年報
編集・発行 郡山市上下水道局

〒963-8016 福島県郡山市豊田町1番4号

TEL : 024(932)7644 FAX : 024(939)5820

E-mail: keieikanri@city.koriyama.lg.jp

https://www.city.koriyama.lg.jp/kurashi/jogesuido_jokaso/3/10704.html

発行年月 令和3年10月